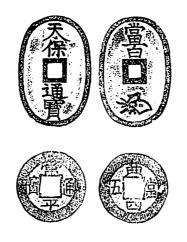
## 熊本大学構內遺跡発掘調查報告区

(2003、2006、2011年度)



2013

熊本大学埋蔵文化財調査センター

# 熊本大学構內遺跡発掘調查報告区

(2003、2006、2011年度)

2013

熊本大学埋蔵文化財調査センター



1. 1104調査地点遠景(南より)



2. 1104調査地点出土銭貨



1. 1121調査地点甕棺検出状況(北より)



2. 0304調査地点遺物出土状況(北西より)

熊本大学のキャンパスには大きな遺跡が二つある。一つは黒髪遺跡群であり、もう一つは本庄遺跡である。前者は延喜式にみる「蚕飼駅」、飽田郡司の居所と推定されており、後者は古代の役所と目される二本木遺跡群に続く地域である。本書は、これらを含む4地区計13件の発掘調査(黒髪北地区3件、黒髪南地区1件、本荘北地区7件、本荘中地区2件、大江地区1件)にかかわる報告書である。

黒髪地区は立田山(標高152m)の南西にのびる緩やかな斜面にあり、南は白川の低位段丘に、西は坪井川の沖積低地に続いている。ここに縄文時代から近世に至る遺跡が重層的に遺っている。今回の発掘調査では、弥生時代の甕棺墓、古墳時代の大型掘立柱建物、古代の住居、近世以前の畑跡がみつかった。今回の調査で、黒髪北地区の住居址は予想より深いところ(地下1.5m)に構築されていることがわかり、今後の遺跡の保存に期待がもてることになった。

本荘地区は白川左岸の自然堤防上にあり、本学医学部附属病院側から旧医学部側に緩やかに傾斜する砂地の中を白川から分岐した小河川が暗渠となって流れている。ここにも縄文時代から近世に至る遺跡の重なりがみとめられる。2011年、臨床医学教育研究センター(仮称)整備事業にともなって、500余m²の土地の発掘調査を行った。地下から現れたのは古代の住居と近代の墓地のおびただしい重複であった。以前仙崇寺の墓所であったため、墓が密集しているのである。発掘調査によって明治から大正・昭和時代の約450の墓が検出され、副葬品の六道銭やキセル・耳かきのついた簪・着物・泥面子、さらに人骨から当時の庶民の姿がよみがえった。出土人骨については、松下孝幸氏(土井ケ浜遺跡・人類学ミュージアム名誉館長)から玉稿を賜わることができた。本書により、少し前の、しかし確実に隔たりゆく過去の時代と生活を再発見し、遺跡・遺物が語る人々の暮らしぶりに思いをはせていただければ幸いである。

さて、大学構内における発掘調査は、配管工事や建物取り壊し、増設工事に伴う小規模な面積の場合が多い。しかしどんな小さな面積でも、考古学の技術とこれまで蓄積してきた経験によって、地下の情報を的確かつ最大限にひきだし、それをジグソーパズルのように繋げ、やがては過去の姿歴史像を明らかにしていくことが可能である。大学にとって教育研究施設の充実は不可欠なことではあるが、それによって地下の文化財に影響が及ぶ場合、それを適切に保存し、記録し、活用し、後世に伝えていくことが学術教育機関の責務でもあろう。

2011年10月1日、これまでの埋蔵文化財調査室は熊本大学学内共同教育研究施設として改組され、埋蔵文化財調査センターとなった。2012年4月に発足したセンター運営委員会は、2010年以前の調査に対応する報告書の刊行予算を本部に要求し、今後3年間の刊行計画に対する予算措置が実現した。安定的な報告書刊行の環境整備に尽力くださった谷口学長、センター運営委員会委員各位、施設担当各位に厚く御礼申し上げたい。

平成25年3月11日

国立大学法人熊本大学埋蔵文化財調査センター センター長 木下尚子

### 例 言

- 1. 本報告書は、熊本大学再開発計画によって熊本大学敷地内において実施された各種建築工事に伴い、熊本大学埋蔵文化財調査室(平成23年10月1日より「熊本大学埋蔵文化財調査センター」に 改組)が2003 (一部)・2006・2011年度に実施した発掘調査に関するものである。
- 2. 本書に収録した報告は、2003 (一部)・2006・2011年度に埋蔵文化財調査室が実施した発掘調査 報告とそれに関連する立会調査などの成果のうち、13件の発掘調査に関する成果である。
- 3. 上記調査地点の報告にあたっては、下記のように地区ごとに分けて報告する。

Ⅱ章:黒髮北地区 0603調査地点・0604調査地点・1116調査地点

Ⅲ章:黒髮南地区 1121調査地点

Ⅳ章:本莊北地区 0304調査地点·1104調査地点·1112·1113調査地点·1114調査地点·

1129調査地点·1145調査地点

V章:本荘中地区 1106調査地点·1130調査地点

VI章:大江地区 1125調査地点

4. 以上の調査を実施した2003・2006・2011年度の埋蔵文化財調査室の組織と調査体制は以下のとおりである。

室 長:甲元貞之(文学部教授)(03~05年度)・木下尚子(文学部教授)(05~11年度)

調 査 員:小畑弘己(文学部助教授)・大坪志子(文学部助手・埋蔵文化財調査センター助教)・石丸恵利子(技術補佐員)

事務補佐員:坂元紀乃(2003年度),中川木綿子(2006年度),村田知聖(2011年度)

- 5. 遺物番号は地区ごとに1から番号を付けている。写真図版中の番号はこれに一致する。
- 6. 本文は、小畑弘已、大坪志子、石丸恵利子が執筆した。
- 7. 本書に使用した遺構実測図に関しては、小畑弘己、大坪志子、石丸恵利子をはじめとする調査に 参加した熊本大学考古学研究室学生、株式会社埋蔵文化財サポートシステムによるものである。
- 8. 本書に使用した遺物実測図は、井上裕美、入江由真、山嵜早苗、與嶺友紀也、大坪、石丸が製作
- 9. 本書に使用した図版の製図は鬼塚美枝、首藤優子、増井弘子、石丸が行った。
- 10. 遺構実測及び製図には手描による記録とともに遺跡調査汎用システム(カタタ Ver.3-アーケオテクノ社)、株式会社 CUBIC の遺跡実測支援システム「遺構くん」及び製図システム「トレース3D くん」を使用した。
- 11. 本書に使用した現場写真は小畑・大坪・石丸が、遺物写真は小山正子、末吉美紀がこれを撮影した。
- 12. 本書で使用した遺物観察表は、首藤が作成した。
- 13. 本書に掲載した出土遺物および記録類は、すべて熊本大学埋蔵文化財センターで保管している。
- 14. 1104調査地点出土人骨については、松下孝幸氏・松下真実氏の玉稿を賜った。
- 15. 本書の編集は大坪が行った。

### 本文目次

I	構内:	遺跡と調査の概要	
1	熊本	≤大学敷地と構内遺跡の概要	1
2	調査	Fに至る経緯 ······	4
3	これ	ιまでの調査と本書収録の遺跡	5
II	黒髪:	北地区の調査	
1.	資料	H館改修工事に伴う発掘調査(電気工事)(0603調査地点)	21
	(1)	調査の目的と経過	21
	(2)	調査区の基本層序	21
	(3)	検出遺構	21
		出土遺物	
	(5)	まとめ	23
2	資料	館改修工事に伴う発掘調査(屋外工事)(0604調査地点)	26
	(1)	調査の目的と経過	26
	(2)	調査区の基本層序	26
	(3)	<b>検出遺構</b>	26
	(4)	出土遺物	27
	(5)	まとめ	27
3	文法	ミ学部講義棟便所増築等改修工事に伴う発掘調査(1116調査地点)	29
	(1)	調査の目的と経過	29
	(2)	調査区の基本層序	29
	(3)	<b>検出遺構</b>	30
	(4)	出土遺物	30
	(5)	まとめ	30
Ш	黑髮	南地区の調査	
1	. 基幹	♀・環境整備(屋外排水設備等)工事に伴う発掘調査(1121調査地点)⋯⋯⋯⋯⋯⋯	35
	(1)	調査の目的と経過	35
	(2)	調査区の基本層序	35
	(3)	検出遺構	39
	(4)	出土遺物	39
	(5)	まとめ	64
IV	本荘:	北地区の調査	
1	. 本羽	E団地北地区基幹・環境整備工事に伴う発掘調査(0304調査地点)	69
		調査の目的と経過	
	(2)	調査区の基本層序・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	71
		<b>検出遺構</b> ······	
	(4)	出土遺物	76
		まとめ	
2		F医学教育研究センター(仮称)整備事業に伴う発掘調査(1104調査地点)·····	

(1) 調査の目的と経過	88
(2)調査区の基本層序	89
(3) 検出遺構	89
(4) 出土遺物	96
(5) まとめ	114
熊本市本庄遺跡1104調査地点出土の近代人骨	116
3. 基幹・環境整備(第6病棟等支障配線・配管替え)機械設備工事に伴う発掘調査	
(1112・1113調査地点)	140
(1)調査の目的と経過	140
(2)調査区の基本層序	140
(3) 検出遺構	142
(4) 出土遺物	144
(5) まとめ	146
4. 基幹・環境整備(第6病棟等支障配線・配管替え)機械整備工事に伴う発掘調査	
(1112調査地点)	150
(1)調査の目的と経過	150
(2)調査区の基本層序	150
(3) 検出遺構	150
(4) 出土遺物	151
(5) まとめ	152
5. 基幹・環境整備(第6病棟等支障配線・配管替え)機械設備工事その2に伴う発掘調査	
(1114調査地点)	153
(1) 調査の目的と経過	153
(2)調査区の基本層序	153
(3) 検出遺構	153
(3) 検出遺構 ····································	
	154
(4) 出土遺物	154 154
(4) 出土遺物 (5) まとめ	154 154 157
(4) 出土遺物 (5) まとめ (5) まとめ (6. 基幹・環境整備 (旧中央診療棟とりこわし) 工事に伴う発掘調査 (1129調査地点) (1129調査地点) (1129調査地点) (1129	154 154 157 157
(4) 出土遺物 (5) まとめ	154 154 157 157
<ul> <li>(4)出土遺物</li> <li>(5)まとめ</li> <li>6. 基幹・環境整備(旧中央診療棟とりこわし)工事に伴う発掘調査(1129調査地点)</li> <li>(1)調査の目的と経過</li> <li>(2)調査区の基本層序</li> </ul>	154 154 157 157 157 157
(4) 出土遺物         (5) まとめ         6. 基幹・環境整備(旧中央診療棟とりこわし)工事に伴う発掘調査(1129調査地点)         (1) 調査の目的と経過         (2) 調査区の基本層序         (3) 検出遺構	154 154 157 157 157 157 159
<ul> <li>(4)出土遺物</li> <li>(5)まとめ</li> <li>6. 基幹・環境整備(旧中央診療棟とりこわし)工事に伴う発掘調査(1129調査地点)</li> <li>(1)調査の目的と経過</li> <li>(2)調査区の基本層序</li> <li>(3)検出遺構</li> <li>(4)出土遺物</li> </ul>	154 157 157 157 157 159 159
(4)出土遺物 (5)まとめ 6. 基幹・環境整備(旧中央診療棟とりこわし)工事に伴う発掘調査(1129調査地点) (1)調査の目的と経過 (2)調査区の基本層序 (3)検出遺構 (4)出土遺物 (5)まとめ	154 157 157 157 157 159 159 162
(4)出土遺物 (5)まとめ 6. 基幹・環境整備(旧中央診療棟とりこわし)工事に伴う発掘調査(1129調査地点) (1)調査の目的と経過 (2)調査区の基本層序 (3)検出遺構 (4)出土遺物 (5)まとめ 7. 基幹・環境整備(第6病棟とりこわし)工事に伴う発掘調査(1145調査地点)	154 157 157 157 157 159 159 162 162
(4)出土遺物 (5)まとめ 6. 基幹・環境整備(旧中央診療棟とりこわし)工事に伴う発掘調査(1129調査地点) (1)調査の目的と経過 (2)調査区の基本層序 (3)検出遺構 (4)出土遺物 (5)まとめ 7. 基幹・環境整備(第6病棟とりこわし)工事に伴う発掘調査(1145調査地点) (1)調査の目的と経過	154 157 157 157 157 159 159 162 162 162
(4)出土遺物 (5)まとめ (6. 基幹・環境整備(旧中央診療棟とりこわし)工事に伴う発掘調査(1129調査地点) (1)調査の目的と経過 (2)調査区の基本層序 (3)検出遺構 (4)出土遺物 (5)まとめ (5)まとめ (7. 基幹・環境整備(第6病棟とりこわし)工事に伴う発掘調査(1145調査地点) (1)調査の目的と経過 (2)調査区の基本層序 (3)検出遺構 (4)出土遺物	154 157 157 157 157 159 159 162 162 162 162 163
(4)出土遺物         (5)まとめ         6. 基幹・環境整備(旧中央診療棟とりこわし)工事に伴う発掘調査(1129調査地点)         (1)調査区の基本層序         (3)検出遺構         (4)出土遺物         (5)まとめ         7. 基幹・環境整備(第6病棟とりこわし)工事に伴う発掘調査(1145調査地点)         (1)調査の目的と経過         (2)調査区の基本層序         (3)検出遺構	154 157 157 157 157 159 159 162 162 162 162 163

V	本荘中地区の調査		
1.	医学部基礎研究棟 (A棟) とりこわし工事に	伴う発掘	調査(1106調査地点) 167
•	(1) 調査の目的と経過	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	163
(	(2)調査区の基本層序	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	167
(	(3)検出遺構		
(	(4)出土遺物		
İ	(5) まとめ		
2.	医学部基礎研究棟(B·D棟)とりこわし工具	事に伴うタ	<b>発掘調査(1130調査地点) 17</b> 3
(	(1) 調査の目的と経過		
(	(2)調査区の基本層序	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
(	(3)検出遺構	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
(	(4) 出土遺物	•••••	
(	(5) まとめ	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
VI :	大江地区の調査		
1.	北門周辺環境整備(植裁・外灯)工事に伴う	発掘調査	(1125調査地点) 177
(	(1) 調査の目的と経過	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	177
(	(2)調査区の基本層序	•••••	
	(3)検出遺構	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
(	(4) 出土遺物	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
(	(5) まとめ	••••••	
	挿 図	目後	欠
図 1	黒髪町遺跡群・本庄遺跡の位置と周辺遺	図 9	1121調査地点配置図(Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・V・
	跡の分布図(1/25000)2		VIII (1/1000) ······3
図2	黒髪北地区西半における調査地点配置図	図10	1121調査地点配置図(VI・VII区)
	(1/2000)22		(1/1000)38
図 3	0603・0604調査地点位置図・遺構配置	図11	II X (1) · (2) · (3) · (5) · (6) · (10) · (13) · (19) ·
	図・基本土層柱状模式図(1/400・		V区④・VI区④遺構配置図・IV区⑥基本
	1 /100 · 1 /50) ······24		土層柱状模式図 (1/200·1/40)… 40
図 4	0603調査地点出土遺物実測図(1/4)	図12	Ⅱ区③1号甕棺墓実測図
	25		(1/20 · 1/40) · · · · · · · · 42
図 5	0604調査地点出土遺物実測図(1/4)	図13	II X4 · 5 · 8 · 16 · III X2 · IV X2 ·
	28		③・④・⑦・⑧・⑨・⑩遺構配置図・±
図 6	1116調査地点遺構配置図・西壁土層断面		層断面図・II 区④基本土層柱状模式図
•	図・南壁土層断面図 (1/50)31		(1/200 · 1/50 · 1/40) · · · · · · · · 5
図 7	1116調査地点出土遺物実測図(1/4)	図14	
1	·····32	<u> </u>	5
図8	黒髪南地区における調査地点配置図	図15	IV区®・②遺構配置図(1/200)6
	(1/2000)36	0 4 اشتر	THE SAME THE SECOND STREET
	,		

図16	1121調查地点出土遺物実測図 1	図36	1104調查地点出土遺物実測図4(1/3)
	(1/4 · 1/3)66		100
図17	1121調査地点出土遺物実測図 2	図37	1104調査地点出土遺物実測図5 (3/4)
	(1/4 · 1/1)67		101
図18	本荘北地区における調査地点配置図	図38	1104調査地点出土遺物実測図6(3/4)
	(1/2000)70		103
図19	0304調査地点遺構配置図・西壁土層断面	図39	1104調査地点出土遺物実測図7 (3/4)
	実測図(1/200・1/50)72		104
図20	1 · 3 · 56号竪穴住居址実測図(1/50)	図40	1104調査地点出土遺物実測図8(3/4・
	73		1/4) 105
図21	51号溝遺物出土状況・92号溝土層断而実	図41	1104調査地点出土遺物実測図9(1/4・
	測図(1/50)75		3/4) 106
図22	15号溝敷石断面図・15号溝土層断面実測	図42	1104調査地点出土遺物実測図10(3/4・
A	図・2号土坑実測図・1・2・3号掘立		1/1) 107
	柱建物実測図(1/25・1/50)77	図43	1104調査地点出土遺物実測図11(3/4)
図23	0304調查地点出土遺物実測図1(1/4)		108
M23	·······················79	⊠44	1104調査地点出土遺物実測図12(3/4)
図24	0304調査地点出土遺物実測図2(1/4)		109
凶24	0304調奮地思出土與40%例因2 (1/4)	図45	1104調査地点出土遺物実測図13(3/4)
図25	0304調査地点出土遺物実測図3 (1/4)		110
	81	図46	1104調査地点出土遺物実測図14(3/4)
図26	0304調査地点出土遺物実測図4 (1/4)		111
	82	図47	1104調査地点出土遺物実測図15(3/4)
図27	1104調査地点調査区壁土層断面実測図		112
	(1/150)90	図48	1104調査地点出土遺物実測図16(3/4)
図28	1104調査地点墓壙実測図(1/120)…91		113
図29	1104調査地点1・2・3・4 号竪穴住居	図49	1112·1113調査地点遺構配置図(1/200·
	址配置図(1/120)92		1/100) · · · · · 141
図30	1104調査地点1・4号竪穴住居址実測図	図50	1 · 7 · 10 · 16 ? 号竪穴住居址 · 27号
	(1/40)93		土坑実測図・西壁土層断面図(1/50)
図31	1104調查地点2号竪穴住居址実測図		143
	(1/30)94	図51	1112・1113調査地点出土遺物実測図 1
図32	1104調査地点3号竪穴住居址実測図		(1/4) 145
	(1/50)95	図52	1112・1113調査地点出土遺物実測図 2
図33	1104調査地点出土遺物実測図1(1/4)		(1/4) 146
	97	図53	1112調査地点遺構配置図・出土遺物実測
図34	1104調査地点出土遺物実測図2(1/4)		図(1/50・1/4)151
	98	⊠54	1114調査地点遺構配置図・基本土層柱状
図35	1104調査地点出土遺物実測図3(1/4)		模式図・19号溝断面図・出土遺物実測図
	99		(1/100 · 1/20 · 1/25 · 1/4) ··· 155

図55	1129調査地点遺構配置図・1号溝・2号	図60	1106	調査地点遺構配置図(1/200)
	土坑土層断面図・遺構配置全体図		••••	171
	(1/100 · 1/50 · 1/600) ····· 160	図61	1106	訪調査地点出土遺物実測図(1/4)
図56	1129調査地点出土遺物実測図(1/4·		•••••	172
	1/2) 161	図62	1130	)調査地点遺構配置図・出土遺物実測
図57	1145調査地点遺構配置図・出土遺物実測		図(	(1/100 · 1/4) · · · · · 175
	図 (1/100・1/4)164	図63	大江	[地区(薬学部)における調査地点配
図58	本荘中地区における調査地点配置図			1 (1/2000)
	(1/2000) 168	図64		5調査地点遺構配置図・基本土層柱状
図59	1106·1130調査地点遺構配置図(1/500)			図・出土遺物実測図
	170		(1/	/50 · 1 /20 · 1 / 4 ) ······ 179
	図版	目	次	
図版 1	0603調査地点・同出土遺物 181			(東より)
写真	[1] 作業風景(北東より)	写。	<b></b> 420	Ⅱ区③掘削風景(北西より)
写真	〔2 道路部分完掘状況(南より)	<i>写</i> .)	(21	Ⅱ区③地山検出面(北より)
写真	〔3 道路部分完掘状況(東より)	写。	Ų22	甕棺墓半裁状況 (北より)
写真	[4 資料館緑地帯掘削状況(北より)	図版	7 11	121調査地点 187
図版 2	0604調査地点・同出土遺物 182	写。	<b>1.23</b>	Ⅱ区③作業風景(東より)
写真	(5 作業風景(北東より)	<i>写</i> .)	124	Ⅱ区③甕棺掘り上げ後の状況(北よ
写真	〔6 トレンチ1掘削状況(西より)			<b>り</b> )
写真	<b>(7-1号竪穴住居址掘削状況(南より)</b>	写。	1.25	Ⅱ区③南壁セクション(北より)
写真	[8 トレンチ3溝状遺構掘削状況(東よ	写	126	Ⅱ区④完掘状況(北より)
	<i>(</i> )	写.)	127	Ⅱ区⑤-1調査区全景(北より)
図版 3	1116調査地点 183	<b>写</b> .)	<b>428</b>	Ⅱ区⑤-2遺構完掘状況(西より)
写真	[9 作業風景(西より)	写。	1.29	Ⅱ区⑥-1作業風景(南より)
写真	410 竈粘土検出状況(南より)	写.	其30	Ⅱ区⑥-2第4スパン遺構面上面
写真	〔11 2号竪穴住居址掘削状況(東より)			(北より)
写真	412 2号竪穴住居址遺物出土状況(東よ	図版	8 1	121調査地点 188
	<i>(</i> ) )	写	其31	Ⅱ区⑥-3第5スパン遺構面上面
写真	〔13 調査区完掘状況(北より)			(北より)
図版 4	- 1116調査地点・同出土遺物 1 184	写.]	<b>Ų32</b>	Ⅱ区⑥-4第6スパン住居址掘削状
写真	414 調査区南壁土層断面(北西より)			況(東より)
写真	〔15 宮縁研究室学生見学	写	<b>‡</b> [33	Ⅱ区⑥-5第6スパン掘削状況(北
写真	416 見学の様子(北東より)			より)
写真	具17 測量体験の様子(北西より)	写	<b>Ț.34</b>	Ⅱ区⑧ 掘削状況(南より)
図版5	1116調査地点出土遺物 2 … 185	写	<b>1</b> 435	Ⅱ区⑧ ピット半裁状況(北より)
図版 6	5 1121調査地点 186	写	1436	Ⅱ区⑩ 掘削状況(南西より)
写真	[18 Ⅱ-①掘削後の状況(南東より)	写.	真37	Ⅱ区⑩ 住居址掘削状況(東より)
写真	頁19 Ⅱ-②西端ピット掘り下げ後の状況	写	<b>‡</b> .38	Ⅱ区③-1 作業風景(北より)

図版 9 1121調査地点 189	図版12 1121調査地点 192
写真39 Ⅱ区③-2 住居址掘削状況(南東	写真63 IV区⑦-4 ピット完掘状況(南よ
より)	b)
写真40 Ⅱ区⑯-1 調査風景(南より)	写真64 IV区®-1 調査風景(東より)
写真41 Ⅱ区⑯-2 完掘状況(西より)	写真65 Ⅳ区8-2 緑地带北部完掘状况
写真42 Ⅱ区⑲-1 作業風景(西より)	(南より)
写真43 Ⅱ区⑲-2 桝1ピット掘削(南よ	写真66 IV区8-3 道路南半完掘状况(南
<b>り</b> )	より)
写真44 Ⅱ区⑩-3 桝2ピット掘削状況	写真67 Ⅳ区⑧-4 道路北半完掘状况(南
(東より)	より)
写真45 Ⅲ区②-1 西側全景(南より)	写真68 IV区®-5 道路北端完掘状况(北
写真46 Ⅲ区②-2 溝完掘状況(南より)	より)
図版10 1121調査地点 190	写真69 Ⅳ区⑨-1 作業風景(西より)
写真47 Ⅲ区②-3 溝土層断面(南より)	写真70 IV区⑨-2 ピット完掘状況(西よ
写真48 Ⅲ区②-4 東側全景(北より)	<b>り</b> )
写真49 IV区③-1 作業風景(北より)	図版13 1121調査地点 193
写真50 Ⅳ区③-2 遺構掘削状況(南よ	写真71 IV区⑩-1 調査風景(北より)
<b>h</b> )	写真72 Ⅳ区⑩-2 第3スパン完掘状況
写真51 N区③-3 中央ピット掘削状況	(北より)
(西より)	写真73 Ⅳ区⑩-3 第4スパン完掘状況
写真52 IV区③ 南半ピット掘削状況(西よ	(南より)
<i>り</i> )	写真74 Ⅳ区⑩-4 第6スパン完掘状況
写真53 IV区④ 北半部掘削状況(西より)	(西より)
写真54 IV区⑥-1 作業風景(東より)	写真75 IV区⑭-1 作業風景(南東より)
図版11 1121調査地点 191	写真76 IV区⑭-2 南北トレンチ完掘状況
写真55 IV区⑥ 東西部西部遺構面検出状況	(北より)
(東より)	写真77 IV区⑭-3 東西トレンチ東半完掘
写真56 N区⑥-3 東西部西半掘削状況	状況(東より)
(東より)	写真78 IV区⑭-4 東西トレンチ西半完掘
写真57 N区⑥-4 東西部遺構掘削状況	状況(東より)
(東より)	図版14 1121調査地点 194
写真58 IV区⑥-5 東西部遺構掘削状況	写真79 Ⅳ区⑮-1 作業状況(第10スパ
(北より)	ン)(西より)
写真59 IV区⑥-6 東西部東端部掘削状況	写真80 IV区⑮-2 第10スパンピット1完
(東より)	掘状況(西より)
写真60 Ⅳ区⑦-1 作業風景(東より)	写真81 Ⅳ区⑮-3 第10スパンピット2・
写真61 Ⅳ区⑦-2 調査区東半完掘状況	3 完掘状況(南より)
(東より)	写真82 Ⅳ区®-1 作業風景(第1スパ
写真62 IV区⑦-3 調査区西半完掘状況	ン)(西より)
(西より)	写真83 Ⅳ区⑱-2 ピット1完掘状況(東

£ 9)	与具105 作業風景
写真84 Ⅳ区⑱-3 ピット2完掘状況(東	写真106 92号溝完掘状況(南東より)
より)	写真107 92号溝土層(南東より)
写真85 IV区20-1 作業風景(北より)	写真108 51号溝遺物出土状況(西より)
写真86 IV区⑩-2 第1スパン完堀状況	写真109 51号溝遺物出土状況(北西より)
(南より)	図版22 0304調査地点 202
図版15 1121調査地点 195	写真110 51号溝完掘状況(西より)
写真87 Ⅳ区②-1 作業風景(北より)	写真111 51号溝遺物出土状況(北西より)
写真88 IV区②-2 第2スパン完掴状況	写真112 51号溝遺物出土状況(北東より)
(北より)	写真113 51号溝遺物出土状況(西より)
写真89 IV区②-3 第4スパン完掘状況	写真114 51号溝土層断面(北東より)
(西より)	図版23 0304調査地点 203
写真90 IV区②-4 第4スパン完掘状況	写真115 15号溝敷石検出状況(南東より)
(北より)	写真116 15号溝断面(北東より)
写真91 V区④-1 作業風景(西より)	写真117 15号溝(北西より)
写真92 V区④-2 遺構検出状況(西よ	写真118 15号溝完掘状況(南西より)
ŋ)	写真119 15号溝全景(北西より)
写真93 V区④-3 遺構検出状況(西よ	図版24 0304調査地点出土遺物 1 … 204
ŋ)	図版25 0304調査地点出土遺物 2 … 205
写真94 VI区④-1 畑検出状況(南より)	図版26 0304調査地点出土遺物 3 … 206
図版16 1121調査地点出土遺物 1 … 196	図版27 0304調査地点出土遺物 4 … 207
図版17 1121調査地点出土遺物 2 … 197	図版28 1104調査地点 208
図版18 1121調査地点出土遺物 3 … 198	写真120 近代墓掘り上げ後の状況:東側
図版19 0304調査地点 199	(南より)
写真95 調査区全景(北西より)	写真121 近代墓掘り上げ後の状況:南側
写真96 調査区全景(北側)(北東より)	(東より)
図版20 0304調査地点 200	写真122 近代墓掘り上げ後の状況:中央
写真97 作業風景	(東より)
写真98 作業風景	写真123 近代墓掘り上げ後の状況:北側
写真99 1号竪穴住居址土層断面(南東よ	(東より)
<b>り</b> )	写真124 南壁セクション遠景(北東より)
写真100 1 号竪穴住居址完掘状況(北西よ	図版29 1104調査地点209
<b>h</b> )	写真125 西壁セクション遠景:南半部(北
写真101 3号竪穴住居址掘削状況(南より)	東より)
図版21 0304調査地点201	写真126 西壁セクション遠景:北半部(南
写真102 59号竪穴住居址土層断面(北西よ	東より)
<b>り</b> )	写真127 北壁セクション遠景(南東より)
写真103 59号竪穴住居址発掘状況(南東よ	写真128 作業風景(東より)
<b>り</b> )	写真129 作業風景
写真104 堀立柱建物(南より)	写真130 21・47号幕検出状況(北より)

写真131	278・260号墓周辺検出状況(南よ	写真153	4 号竪穴住居址竈(南より)
	<b>り</b> )	写真154	4 号竪穴住居址完掘後の状況:西
写真132	334・335号墓検出状況(南より)		側立ち上がり(南より)
図版30 11	04調査地点 210	写真155	4 号竪穴住居址完掘後の状況(南
写真133	334・335・413号墓検出状況(南よ		東より)
	<b>り</b> )	図版33 110	04調査地点 213
写真134	100号甕棺(南より)	写真156	11号墓(南より)
写真135	231号墾棺埋設状況(南西より)	写真157	35号墓(南西より)
写真136	100号甕棺に刻まれた文字	写真158	39号墓(北東より)
写真137	232号趣棺に刻まれた文字	写真159	43号墓(北東より)
写真138	1 号竪穴住居址完掘後状況(南よ	写真160	88号墓(北より)
	<b>り</b> )	写真161	128・138号墓(東より)
写真139	1 号竪穴住居址完掘後状況(北東	写真162	132・144号墓(南より)
	より)	写真163	134・193・168号墓(東より)
図版31 11	04調査地点 211	図版34 11	04調査地点 214
写真140	1 号竪穴住居址竈(北東より)	写真164	149号墓六道銭出土状況(南西よ
写真141	1 号竪穴住居址竈(南西より)		<b>り</b> )
写真142	1 号竪穴住居址完掘後状況:北側	写真165	151号墓(南より)
	(西より)	写真166	153号墓(北より)
写真143	1 号竪穴住居址完掘後状況:南側	写真167	184号墓(南より)
	(西より)	写真168	192号墓(北より)
写真144	2号竪穴住居址上面硬化面検出状	写真169	211号墓(西より)
	況(北西より)	写真170	231号墓(北東より)
写真145	2号竪穴住居址上面掘り上げ状況	写真171	253号墓(西より)
	(南西より)	図版35 11	04調査地点 215
写真146	2号竪穴住居址完掘後の状況(南	写真172	258号墓(北より)
	より)	写真173	279・280・331号墓(東より)
写真147	3 号竪穴住居址掘削状況:ベルト	写真174	283号墓(南より)
	残(北西より)	写真175	287号墓(西より)
図版32 11	04調査地点 212	写真176	291号墓(北より)
写真148	3 号竪穴住居址掘削状況:ベルト	写真177	336号墓(西より)
	残(北東より)	写真178	391号墓六道銭出土状況(東より)
写真149	3 号竪穴住居址焼土・粘土塊(四	写真179	410号墓(南より)
	より)	図版36 11	04調査地点出土遺物 1 216
写真150	3 号竪穴住居址上面完掘後状況	図版37 11	04調査地点出土遺物 2 217
	(東より)	図版38 11	04調査地点出土遺物 3 218
写真151	3 号竪穴住居址完掘後状況(南よ	図版39 11	04調査地点出土遺物 4 219
	<b>り</b> )	写真180	1104調査地点出土 泥メンコ
写真152	3 号竪穴住居址完掘後状況(南東	図版40 11	04調査地点出土遺物 5 … 220
	より)	図版41 11	04調査地点出土遺物 6 221

図版42 1104調査地点出土遺物 7 … 222	図版59 1112・1113調査地点出土遺物 3 … 239
図版43 1104調査地点出土遺物8 223	図版60 1112調査地点・同出土遺物 240
図版44 1104調査地点出土遺物 9 … 224	写真195 調査区掘削風景(北より)
図版45 1104調査地点出土遺物10 225	写真196 溝状遺構上場検出状況(南より)
図版46 1104調査地点出土遺物11 226	写真197 溝状遺構土層断面(西より)
図版47 1104調査地点出土遺物12 227	写真198 調査区被害壁土層(西より)
図版48 1104調査地点出土遺物13 228	写真199 調査区西壁土層(東より)
図版49 1104調査地点出土遺物14 229	写真200 溝状遺構完掘状況(南より)
図版50 1104調査地点出土遺物15 230	図版61 1114調査地点241
図版51 1104調査地点出土遺物16 231	写真201 作業風景(西より)
図版52 1104調査地点出土遺物17 232	写真202 作業風景(東より)
図版53 1104調査地点出土遺物18 233	写真203 調査区全景(東より)
図版54 1104調査地点出土遺物19 234	写真204 9号竪穴住居址掘削状況(東より)
図版55 1112・1113調査地点 235	写真205 3 号ピット・18号溝掘削状況(南
写真181 調査区全景(北より)	西より)
写真182 調査区全景(南より)	写真206 調査区東半ピット群(東より)
写真183 1 号竪穴住居址完掘状況(北より)	写真207 調査区東端ピット掘削状況(東よ
写真184 1 号竪穴住居址東壁土層断面(西	<b>h</b> )
より)	図版62 1114調査地点出土遺物 242
写真185 7号竪穴住居址遺物出土状況(北	図版63 1129調査地点 243
西より)	写真208 IV区掘削風景(北東より)
写真186 7号竪穴住居址付近完掘状况(南	写真209 IV区調查区西侧包含層完掘状況
西より)	(北東より)
図版56 1112・1113調査地点 236	写真210 IV区調查区中央包含層完掘状况
写真187 7号竪穴住居址西壁(北東より)	(北より)
写真188 10号竪穴住居址完掘状況(北西よ	写真211 IV区調查区東側包含層完掘状況
<b>り</b> )	(北西より)
写真189 16号竪穴住居址?掘削状況(東よ	写真212 1号溝土層断面(南西より)
ŋ )	写真213 1 号溝完掘状況(南西より)
写真190 16号竪穴住居址?西壁土層断面	写真214 15号ピット遺物出土状況(東より)
(南東より)	写真215 17号ピット(半裁)遺物出土状況
写真191 16号竪穴住居址?下ピット群(東	(西より)
<b>よ</b> り)	図版64 1129調査地点・同出土遺物 244
写真192 16号竪穴住居址?北側ピット群	写真216 調査区完掘状況全景(東より)
(東より)	写真217 建物外周部掘削状況(西より)
写真193 27号土坑付近(南より)	写真218 4号土坑遺物(土器)出土状況
写真194 管理棟南東西部東端遺構検出状況	(西より)
(東より)	写真219 4号土坑遗物(石器)出土状况
図版57 1112・1113調査地点出土遺物 1 … 237	(西より)
図版58 1112・1113調査地点出土遺物 2 … 238	図版65 1145調査地点 245

写真	220	掘削風景(東より)				(南より)
写真	221	Ⅱ区遺構検出面(南より)		写真	Ę238	南21スパン3号溝掘り上げ状況
写真	222	Ⅱ区遺構検出面(東より)				(南より)
写真	223	遺物出土状況(南西より)		写真	Ę239	北25スパンピット掘り上げ状況
写真	224	Ⅱ区掘り下げ後の状況(南より)				(南西より)
図版66	5 114	15調査地点・同出土遺物 246		写真	Ę240	看板移籍先掘削後(北より)
写真	225	1号溝土層断面(北より)		図版69	9 11:	30調査地点249
写真	226	2号土坑土層断面(西より)		写真	Ç241	掘削風景(南西より)
写真	227	1号土坑掘り上げ状況(北より)		写真	Ç242	1号溝検出面遠景(西より)
図版67	110	)6調査地点 247		写真	Ç243	1 号溝北側立ちあがり部検出状況
写真	228	掘削風景(東より)				(西より)
写真	Ę229	南9スパン1号溝掘り上げ状況		写真	£244	1号溝土層断面:東側(西より)
		(北より)		写真	Ç245	1号溝掘り下げ後の状況:東側部
写真	230	南10スパン作業風景(南より)				分(西より)
写真	Ę231	南9・10スパン掘り上げ状況(南		図版70	0 11	30調査地点・同出土遺物 250
		より)		写真	Ę246	1号溝掘り上げ後の状況:全体
写真	232	北20・21スパン2号溝検出状況(北				(西より)
		より)		写真	Ę247	動物骨出土状況(北西より)
写真	233	2号溝掘削作業風景(南西より)		図版7	1 11:	25調査地点・同出土遺物 251
写真	234	2号溝土層断面(北より)		写真	£248	1 号溝西側立ち上がり部検出状況
写真	235	2号溝掘り上げ状況(北より)				(南より)
図版68	3 110	)6調査地点・同出土遺物 248		写真	Ę249	1号溝床面遺物出土状況(西より)
写真	Ę236	南23スパン3号溝掘り上げ状況		写真	Į250	1号溝南壁土層断面(北より)
		(南より)		写真	Ç251	1号溝完掘状況(南より)
写真	Ę237	南22スパン3号溝掘り上げ状況				
		表	目	y	欠	
		2	Ħ	ť.	人	
表 1	熊本	大学敷地埋蔵文化財包蔵地指定一覧		表10	本庄	遺跡1104調査地点出土人骨一覧
	•••••	1			(List	of skeletons) ····· 118
表2	既往	調査地点と本書収録調査地点一覧表		表11	1104	調査地点出土遺物一覧表 123
	•••••	6		表12	1112	·1113調査地点出土遺物一覧表

衣工	熊本人字數地理廠又化財包廠地指定一見	衣10	平上退跡1104調宜地只由工八有一見	
	1		(List of skeletons)	118
表 2	既往調査地点と本書収録調査地点一覧表	表11	1104調査地点出土遺物一覧表	123
	6	表12	1112:1113調査地点出土遺物一覧表	
表3	0603調査地点出土遺物一覧表25			147
表 4	0604調查地点出土遺物一覧表28	表13	1112調查地点出土遺物一覧表	152
表 5	1116調查地点出土遺物一覧表33	表14	1114調查地点出土遺物一覧表	156
表6	1121調査地点出土遺物一覧表68	表15	1129調查地点出土遺物一覧表	161
表7	0304調查地点出土遺物一覧表84	表16	1145調査地点出土遺物一覧表	165
表8	資料数 (Number of materials)	表17	1106調査地点出土遺物一覧表	172
	117	表18	1130調査地点出土遺物一覧表	175
表9	年齢区分(Division of age) 117	表19	1125調査地点出土遺物一覧表	179

### I 構内遺跡と調査の概要

### 1. 熊本大学敷地と構内遺跡の概要

熊本大学が保有する敷地は、熊本市内の黒髪地区・本荘地区・大江地区・宇留毛地区・京町地区・ 城東地区及び下南部地区の8区、市外の合津地区・阿蘇地区の2地区に分散しており、それぞれ埋蔵 文化財の包蔵地となっている(表1)。

法・文・教育・工学・理学部の校舎が設置されている黒髪地区は黒髪町遺跡群(熊本市埋蔵文化財 地図No.8-88) に含まれる。本遺跡は熊本市中心部のほぼ北東端に位置する立田山(標高151.6m) の南西部の緩斜面が、西を坪井川の作る沖積面と南を白川河岸の低位段丘によって囲まれる東西900 m、南北1000mの遺跡群であり、縄文時代から歴史時代に至る遺構・遺物を包蔵している。遺跡発見 の経緯は昭和11年に遡り、大学に隣接する熊本県立中学済々學(現済々黌高校)の校庭から甕棺2基 が発見されたことに始まる。また昭和40年には隣接する九州女学院敷地においてやはり弥生時代中期 の甕棺や古墳時代の須恵器甑などが発見するに至り、その重要性が認識されるに至った。黒髪町式土 器の指標遺跡である。このように弥生時代を中心とした遺跡としての認識が高いが、1983年に実施さ れた済々黌高校内における新たな調査によって古代の竪穴住居址と土師器・須恵器・黒色土器などの 関連遺物が出土し、その中には「寺門」銘の墨書土器が含まれているなど古代飽田郡における拠点的 な性格をもった遺跡であることが予想された(『新熊本市史料編第1巻考古資料』新熊本市史編纂室 1996)。古代官道や駅伝制の研究上、文献で推定されていた延喜式にみる「養蚕駅」、旧飽田郡家の推 定地としても注目を集めてきた(木下1975・1995)が、近年ではこれまでの周辺遺跡での発掘成果お よび文献資料の検討、そして本調査室による発掘成果を受けて、済々黌高校から本学黒髪地区周辺が 飽田郡司郡建部公の居所であり、飽田郡家として比定するなどの積極的な意見が展開されている(鶴 嶋1997)。このように、本遺跡は先史時代のみならず、古代律令制下の駅伝制を考える上できわめて 重要なものである。本報告において**黒髪北地区**3地点、**黒髪南地区**1地点の発掘調査記録を収録して いる。

表 1 熊本大学敷地埋蔵文化財包蔵地指定一覧

No.	地区名(学部名)	所 在 地	遺跡名称	遺跡の種類	遺跡の時代	備考
1	黒髪北地区(法・文・教・大教センター) 黒髪東地区 (教育学部附属特別支援学校)		黑髮町遺跡群	集落址	縄文・弥生・ 奈良・平安	
2	黒髪南地区 (工・理)	熊本市中央区黒髪2丁目39-1	黑髮町遺跡群	集落址	縄文・弥生・ 奈良・平安	
3	京町地区(教育学部附属小·中学校)	熊本市中央区京町本丁5-12	京町台遺跡	集落址	弥生・近世	
4	城東地区(教育学部附属幼稚園)	熊本市中央区域東町5-9	熊本城址	城館址・熊本城 関連遺構	近世	
5	教育学部新南部農場	熊本市東区新南部6丁目5-8	新南部遺跡	散布地	縄文・弥生	
6	沿岸域環境科学教育研究センター	上天草市松島町大字合津6061	前島貝塚	集落址	縄文・弥生	1995年度の調査 によって貝塚で ないことが判明
7	本荘中地区 (発生医学研究所、エイズ学研究センター等)	熊本市中央区本荘2丁目2-1	本庄遺跡	散布地・集落址	縄文・弥生・ 奈良・平安・ 中世	
8	本荘北地区 (医学部附属病院・医学部等)	熊本市中央区本荘1丁目1-1	本庄遺跡 (熊大病院 敷地遺跡)	散布地・集落址 ・墓地	縄文・弥生・ 古墳・奈良・ 平安・近代	
9	本荘南地区(保健学科等)	熊本市中央区九品寺4丁目24-1	本庄遺跡	散布地・集落址	縄文・弥生・ 奈良・平安・ 中世	周辺遺跡
10	大江地区 (薬学部等)	熊本市大江本町5-1	大江遺跡群	官衙址	奈良・平安	周辺遺跡
11	渡鹿地区 (課外活動施設)	熊本市渡鹿4丁目1-1	大江遺跡	集落址	奈良・平安	
12	宇留毛地区(学生寄宿舎・職員宿舎等)	熊本市中央区黑髮7丁目	宇留毛神社 周辺遺跡群	散布地	弥生・奈良・ 平安	

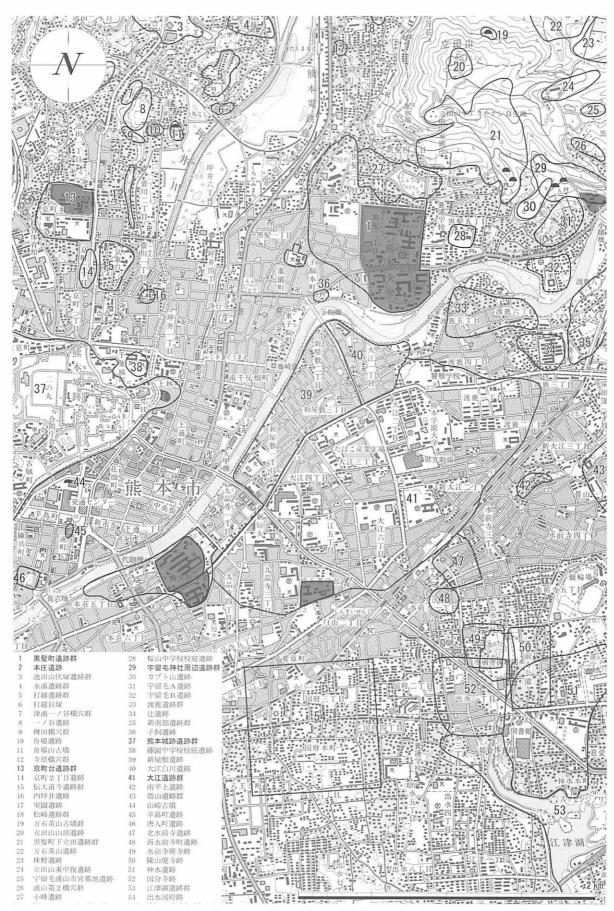


図1 黒髪町遺跡群・本庄遺跡の位置と周辺遺跡の分布図 (1/25000)

(この地図は国土地理院発行1/25000地形図「熊本」を使用したものである)

医学部附属病院および医学部がある本荘地区は、本庄遺跡(熊本大学病院敷地遺跡)(熊本市埋蔵 文化財地図Na8-95) を包括する。本遺跡は黒髪町遺跡と同じく熊本平野を形成する扇状地形の中央 を流れる白川の河岸堤防上に位置する遺跡であり、標高は13~12mである。附属病院の所在する白川 寄りの地点が標高が高く、南東部(医学部側)へと緩やかに傾斜する地勢である。敷地内を白川より 分岐した小河川が暗渠として流れており、古来この一帯は流道を変えながら幾本もの小河川が流れて いた可能性が高い。『熊本市中央北地区文化財調査報告書』(熊本市教育委員会1980) によれば、1963 年ごろ本大学医学部附属病院の敷地内から須恵器、土師器、布目瓦片類が採集されており、遺跡の存 在が確実であるとされ、遺跡としての認定を受けている。しかし、その後本敷地内において学術的な 発掘調査は一度も実施されておらず、遺跡の詳細な内容に関しては本調査室における調査が実施され るまで不明であった。しかし、先の報告の中では、東側に隣接する仙崇寺小松原墓地(現在の小松原 公園)内においても須恵器片が採集され、遺跡の包含地がより広いことが想定されていた。この地区 で最初に本格的な埋蔵文化財の調査が行われたのは、1995年に道路を挟んで隣接する医学部敷地内に おいて計画された RI 総合センター遺伝子実験施設の建築に先立つ発掘調査である。この調査によっ てより南側の地区まで良好な状態で遺跡の広がりを確認することができた。よって、遺跡の範囲は東 西500m、南北500mを超えるものと推定される。なお、本報告では**本荘北地区**(本大学附属病院内) で実施した発掘調査の記録 7 件、**本荘中地区**(医学部) 2 件を収録した。医学部保健学科の位置する 本荘南地区は、この遺跡の範囲に入る。本格的な発掘調査が実施されていなかったため、保育園新築 のための発掘調査を実施した。しかし、本地区のより西側の地域では立会調査において古代の遺物包 含層が確認されていたが、今回は明確な遺構を検出することはできなかった。同地区では本調査1件 を収録した。

薬学部が所在する薬学部地区は、大江遺跡群(熊本市埋蔵文化財地図№8-93)の南西端に位置する。また、本学大江総合運動場は本遺跡群の北東端に位置している。地形は本庄遺跡とほぼ同じで、白川河岸に隣接し、標高は13~20mである。本遺跡群は詫間郡家および渡鹿廃寺などの推定地を含む熊本市内でも有数の大規模(東西1.8km、南北1.7km)かつ貴重な古代を中心とした遺跡群であり、これまで60次にわたる調査が実施され、各種遺物を伴って、8・9世紀代を中心とした古代竪穴住居址群、掘立柱建物址、道路址、溝址などが検出されている(新熊本市史編纂室1996)。本学が実施した調査においては、大江総合運動公園整備に伴う調査によって古代関連の遺物・遺構群が発見された他は、薬学部敷地の北西部において古代包含層の一部を確認しているにすぎない。薬学部敷地内においては大規模な建替えが最近実施されたが、この際の試掘によって、構内の東側では遺構や包含層は存在せず、北西部に絞られる様相が明らかになってきた。本報告では、1件の調査記録を収録した。

附属中学校・小学校の所在する京町地区は京町台遺跡群(熊本市埋蔵文化財地図No.8-45)(東西400m、南北350m)に包括され、同遺跡群内には熊本市立京陵中学校と熊本営林局も含まれる。本台地は熊本平野の北部にある阿蘇4火砕流(凝灰岩)が形成した標高30~40mの平坦な台地であり、東西両側はそれぞれ坪井川と井芹川が流れて急峻な崖地を形成している。この天然の要害ともいうべき地の利を活かして台地の南端には熊本城が築かれており、周辺の台地上には武家屋敷が築かれていた。本遺跡における発掘調査の嚆矢は、1966年、営林署内の宿舎改築工事の際、遺構は検出されなかったが、重弧文をもつ弥生式土器、土師器、瓦器片が少量出土したことであり、現在では弥生時代遺跡として認定されている(熊本市文化財調査会1971)。これまでの発掘成果によると、構内の西側を中心として弥生時代~近世の遺構・遺物が確認されている。

沿岸域環境科学教育研究センター附属合津マリンステーションの占地する合津地区は、熊本県上天

草市松島町合津に所在する。遺跡は本地区のある松島の南西部端、標高12mの丘陵端部に位置する。 この松島を含めた一帯は有明海から不知火海へ抜ける海上交通の要衝にあたり、天草で唯一の形象埴 輪を出土したカミノハナ古墳群や長沙連古墳、大戸鼻古墳群など重要な古墳が密集しているように、 古来より重要な拠点として意識されていたところでもある。また、縄文時代にはカルワ島遺跡や柳遺 跡のように海岸部や海底に位置する遺跡群が数多く発見されている。沿岸域環境科学教育研究セン ター附属合津マリンステーションは、1956年に天草で始めて発見された縄文時代遺跡として著名な前 島貝塚(熊本県遺跡地図57-013)とその東部にある梅殿古墳(同014)の隣接地にあたり、同貝塚の 広がりが合津マリンステーション敷地内に残存する可能性も大きく、古墳関連の遺構の存在も予想さ れるような位置にある(熊本県教育委員会1968)。実際、1996年に合津マリンステーションの北部丘 陵斜面にある宿舎が建設された際、建設業者によって7本の石斧が発見されているし、合津マリンス テーションの船着場南側の海岸では本学考古学研究室の学生諸氏によって縄文時代早期~前期を中心 とした土器や石器が採集されている。よって合津マリンステーション内とその周辺は縄文時代の遺 跡・遺構が存在する可能性がきわめて高いところとして周知されていたところであった。本地区にお いては、1995年に合津マリンステーション改築工事に伴う発掘調査によって、前島貝塚が貝塚ではな く、本丘陵上には縄文時代早期の遺物包含層や遺構群が存在することが明らかになった(熊本大学埋 蔵文化財調査室1996・小畑2001)。

#### 2. 調査に至る経緯

熊本大学の校地は先に示したように8地区に分散しており、どの校地も狭隘化してきているため、かねてから校地の移転などが議論されてきた。昭和60年に当時の熊本県知事から校地移転を検討する旨の申し出があり、その件について学内で議論され、本荘地区の医学部・附属病院を除き他の地区は現地再開発が決定された。本荘地区も平成5年に現地再開発することが決定されたので、全学が現地再開発で取り組むこととなった。その後それぞれの地区での再開発構想が検討され、基本的な計画が出来上がった地区から文教施設費を概算要求し、それらが認められたところから再開発事業が始まった。一方、黒髪地区などにおいては、従来から建設工事などによって古代や先史時代の遺物が発見されていたにもかかわらず、埋蔵文化財包蔵地としては周知されていなかった。

平成5年10月から黒髪南地区において情報処理センターの建設工事が始まったところ、熊本市教育委員会文化課から工事前に埋蔵文化財の発掘調査が必要である旨の連絡があり、同課へ出向き確認したところ、平成5年4月1日から熊本市文化財保護審議会において黒髪地区などが埋蔵文化財の包蔵地として追加指定されていることが判明した。そこで大学が計画している建設工事の予定地に係わる試掘調査の届を同課に提出して、調査を依頼した。試掘調査の結果では、ほとんどの建設工事に先立ち発掘調査が必要であるということになった。

今後の発掘調査について同課に相談したところ、以下のような回答があった。

- ①国の機関(大学等)は考古学研究室などがあって専門のスタッフを擁していることでもあり、熊本大学においてもそのような機関を設け、そこが実施機関として発掘調査を担当願いたい。
- ②熊本市が平成6年度発掘調査の依頼を受けたとしても、それを実施する場合、既に他の発掘調査 予定が半年分はあるので、急いでも9月または10月頃から調査を始めることとなる。

以上のことから、熊本大学の再開発事業には事前の試掘および発掘調査を行うことが必須条件であ り、そのためには大学独自の調査組織を早急に設けることが必要となった。まずは発掘調査組織の中 心となってもらうべく、文学部考古学研究室に協力を依頼し、このことについて承諾を得た後、急ぎ委員会などの組織作りを行い、責任体制を確立するための作業が始められた。本学の状況および他大学に既に設置されている同種組織の内容を勘案しながら検討した結果、熊本大学埋蔵文化財調査委員会(以下「調査委員会」と略する)を設けることとなった。また、この調査委員会の下に熊本大学埋蔵文化財調査室(以下「調査室」と略する)を置き、発掘調査の実務を担当することとした。

平成6年4月7日をもって熊本大学埋蔵文化財委員会規則が定められ、調査委員会が設置され、委員会内に調査室が置かれ、平成6年5月16日、委員会委員の委嘱、調査室長および調査員・事務補佐員が就任し、正式に調査室業務が始動した。調査室発足後は、文学部考古学研究室の甲元眞之教授をはじめとしたスタッフの多大なる協力のもと平成6年度建設予定地の調査を中心に発掘調査が実施された。以下の経緯については『熊本大学埋蔵文化財調査室年報』を参照されたい。

### 3. これまでの調査と本書収録の遺跡

以後平成24年3月末日現在まで、再開発計画に則り行われた事業の事前調査として、表2のような調査が実施されてきた。本書はこの中から2003(一部)・2006・2011年度に実施した発掘調査の成果を報告する。試掘・立会調査などについては年報において既報告であるので、本書からは除外した。

2003年度は本荘北地区において本荘団地北地区基幹・環境整備工事に伴う発掘調査 (0304調査地点)、2006年度は黒髪北地区において資料館改修工事 (電気工事) に伴う発掘調査 (0603調査地点)および資料館改修工事 (屋外排水工事) に伴う発掘調査 (0604調査地点)が実施された。2011年度は黒髪北地区において文法学部講義棟便所増築等改修工事に伴う発掘調査 (1116調査地点)、黒髪南地区においては基幹・環境整備 (屋外排水設備等)工事に伴う発掘調査 (1121調査地点)が実施された。本荘地区では北地区において臨床医学教育研究センター整備事業に伴う発掘調査 (1104調査地点)、基幹・環境整備 (第6病棟等支障配線・配管替え)機械設備工事に伴う発掘調査 (1112・1113調査地点)、基幹・環境整備 (第6病棟等支障配線・配管替え)機械設備工事(その2)に伴う発掘調査 (1114調査地点)、基幹・環境整備 (第6病棟等支障配線・配管替え)機械設備工事(その2)に伴う発掘調査 (1114調査地点)、基幹・環境整備 (第6病棟とりこわし)工事に伴う発掘調査 (1129調査地点)が実施された。本荘中地区では医学部基礎研究棟 (A棟)とりこわし工事に伴う発掘調査 (1129調査地点)が実施された。大江地区では北門周辺環境整備 (植栽・外灯)工事に伴う発掘調査 (1125調査地点)が実施された。

本報告では、2003・2006・2011年度に実施した、黒髪北地区3件、黒髪南地区1件、本荘北地区7件、本荘中地区2件、大江地区1件の計14件の発掘調査の報告を掲載した。

表2 既往調査地点と本儘収録調査地点一覧表

94 · 4 · 15~17	0404	(111 (1-)	wil all his age Jac / corrected the data / corrected	21 K1 MI -41	100 1	.4. /		J. M. Lerse Critesp	A: 40 s
	9401		運動場整備(照明格建設)工事	発掘調査	128nf			古代土師器・須恵器	年報1
4 - 4 - 21	9402		・南) 基幹整備(教育学部エレベーター室取設)工事	発提調查	47.5nf	現(	£	ガラス・磁器片	年報1
4 · 4 · 25	9403	(無北 -	- 用)地区基幹整備(工学部エレベーター室取設)工事	発把調查	48ní			包含層確認・主器片	年報1
4 · 5 · 13~14	9404	(黒北)	福利施設建設予定地の樹木移植	立会調査	30nf	कें र	Ĵ		年報1
4 · 5 · 17~6 · 25	9405	())(FI)	附属中学校会者建設工事	免担调查	400m	弥生。	近世	縄文土器・弥生土器・須恵器・土 師器・近世陶磁器・砥石・銅銭・ 瓦・ガラス版	本報告
4 · 5 · 20/23/24	9406	(無北)	武夫原運動場整備(集水枡理設)工事	発掘調査	100m	古(	e	20 7 7 7 M	年報1
4 · 5 · 23~7 · 28	9407	(黒北)	福利施設建設工事	発把調查	1,290nf	ili 1	Ç		本報告
4 · 8 · 1 ~ 8 · 10	9408	(渡航)	グランド集水研整備工事	発掘調査 立会調査	40.4nf	if (	g	土崎器	本報告
4 · 8 · 11	9409	(無北)	武夫原器具献新营工事。外灯基礎工事	立会調査	23.4nf			包含層に達せず遺構なし、土師器 片、	年報1
4 · 8 · 12	9410	(別(町)	附属中学校電気引き込み配線工事	立会調査	13mf			遺構・遺物なし.	年報1
04 · 8 · 22	9411	(黒黒)	基幹整備(附属図件館スローブ取設)工事	立会調査	25.5 m			包含層に達せず、遺構・遺物なし	年報1
4 · 9 · 12~ 10 · 31	9412	CWDRD	工学部実験棟新営工事	発掘調査	743.6nf	iš f	T	古代竪穴住居址, 古代土師器・須 恵器・瓦・土製印・鉄器・縄文土 器	本報告
14 · 11 · 14~ 12 · 22	9413	(渡鹿)	グランド整備工事	発提調整	200ml	楓文	力占・	古代堅穴住居址·道路址。古代土 師器·須思器·布目瓦·砥石·鉄 器·福文土器·石器	本報告
95 · 1 · 17~21	9414	(黒北)	福利施設設備工事	立会調査	169ní			連構・連物なし	年報1
95 · 1 · 9~11 · 1 · 96~2 · 1	9415	(無無)	工学部共同海工事	立会調査	50mf			道棋・選物なし	年報1
5 · 2 · 27	9416	(战災)	財國幼稚園排水管敷設工事替工事	立会調査	129.7 nf			遺構・遺物なし	年報 1
95 · 3 · 15~23	9417	(黒田)	福利施設設備工事						
995年度									
5 · 4 · 25~5 · 2	9501	(出出)	工学部研究実験棟新営1期共同壽建設工事	発掘調査	90nf	力店	~近世	古代堅穴住居址・柱穴・溝、縄文 後期土器片・古代土師器・須恵器	本報告
5 · 5 · 9~10	9502	(9040	工学部附属工学機器センター新営工事	試提調查	20nf	di t	e	包含層確認・古代土師器・須惠器	年報2
5 · 5 · 15~16	9503		工学部 RI 研究実験棟建設及び基礎提削	試推調在		di i		集石、古代土師器·須恵器	年報:
5 · 5 · 29/30		(MM)	工学部研究実験棟新営電気設備(その2)に伴う高		38m	1:1		遺構・遺物なし	年報:
6 · 21			ブル理設	ete documento	112			20-48 - 20-94-2-1	Cu: Aft o
5 · 8 · 21			工学部通信設備埋設	立会調査	14m			遺構・遺物なし	年報:
5 · 8 · 22	9508		事務局前外打配線改修	立会調査	10nf			遺構・遺物なし	年報:
5 · 9 · 8~10 · 12	9509		理学部附属臨海実験所実験棟改築工事	発掘調査	298nf			集石、縄文早期土器·石器	年報:
5 · 11 · 2 5 · 11 · 6~8	9510 9511		- 工学部研究実験棟新営1期に伴うガス配管 材)医学部 RI 総合センター遺伝子実験施設建設及び	立会調査 試掘調査	200nf	出出	-	古代包含層確認·古代土器片 古代包含層確認·竪穴住居址。古	年報:
5 - 11 - 13~16	9512	外溝切 (黒)和)	り替え  工学部研究実験棟新営   期に伴う排水枡設置	発掘調査	60nf	ili 1	e.	代土師器・須惠器 古代竪穴住居址・柱穴・包含層。	本報告
								- 概文後期土器片・古代土師器・須 - 忠器	
5 - 11 - 17	9513	(黒浦)	工学部研究実験棟新営工期に伴う外溝	立会調査				遺構・遺物なし	年報:
5 - 11 - 17	9514	(無限)	工学部研究実験模新営1期に伴う外溝	立会調査		iti 1	3	古代土師器·須思器片	年報:
5 · 11 · 21~22	9503	(黒油)	工学部 RI 研究実験棟建設に伴う基礎掘削	立会调查		ifi 1	3	古代土師器·須恵器	年報:
5 · 11 · 22	9515		工学部研究実験棟新智工期に伴う外溝	立会調査		ili i		包含層確認・古代土師器	年報:
5 · 11 · 24	9511		析)医学部 RI 総合センター遺伝子実験施設建設工事	立会調査		•		一部包含層確認・遺構・遺物なし	年報:
5 · 11 · 28~29	9516		工学部研究実験棟新智工期に伴う外溝	発提調查	72nf	视文	小市(	包含器・柱穴、縄文土器片・古代土師器	本報告
5 - 12 - 1	9511	(本荘) う外溝	N)医学部 RI 総合センター遺伝子実験施設建設に伴	立会調査				包含層確認・遺構・遺物なし	年報:
5 - 12 - 4	9517		射)医学部 RI 総合センター遺伝子実験施設に伴う樹	立会調査				遺構・遺物なし	年報:
5 - 12 - 5	9518		工学部 RI 研究実験棟建設に伴う外溝工事	立会調査	10nf			遺棋・遺物なし	年報:
5 · 12 · 12~14	9519		工学部研究実験棟新営工期に伴うガス配管	立会調査		ilf 1	e.	古代柱穴·溝、古代土師器·須惠 器	年報:
95 · 12 · 18	9520	(HUP)	教養部前道路改修	立会調査	10ní			遺構・遺物なし	年報:
0 12 10	9511		用)医学部 RI 総合センター遺伝子実験施設建設	発提調在		概文	・古代	古代堅穴住居址。据立柱建物。 清、道路。方形堅穴遺構、土壤。 柯文土器。石器。古代土師器。須 思器。族器	本報告
				武拙調查		外	ŧ.	が生土城・ビット、弥生中期土器 -	年報:
6 · 2 · 22	9521	(無無)	工学部校會新營	D-6344194-111.				to Action and all and are no	
96 · 2 · 22	9521 9522			立会調査		di i	ť	包含局確認・古代土師器	年報:
96 · 2 · 22 96 · 3 · 1 96 · 3 · 8		(黒北) (城東)	工学部校舎新営 文法学部・第五高等学校記念館庭園植栽工事 教育学部開属幼稚園木遊び場兼足洗い場設備舎贈受	立会调查		di i	T.	辺行的検認・古代土助語 遺構・退物なし	
66 · 2 · 22 96 · 3 · 1 96 · 3 · 8 96 · 3 · 21 96 · 3 · 25~26	9522	(黒北) (城東) 入	文法学部,第五高等学校記念館庭園植栽工事	立会调查	27.6nf	क	···		年報:
66・2・22 66・3・1 66・3・8 66・3・21 66・3・25~26 1996年度	9522 9523 9524	(黒北) (城東) 入 (京町)	文法学部·第五高等学校記念館庭園植栽工事 教育学部附属幼稚園水遊び場兼足洗い場設備寄贈受 教育学部附属小学校給排水管取替工事	立会調査立会調査立会調査				遺構・退物なし	年報:
95 · 12 · 25~ 96 · 2 · 22 96 · 3 · 1 96 · 3 · 8 96 · 3 · 21 96 · 3 · 25~26 1996年度 96 · 4 · 19	9522 9523 9524 9601	(黒北) (城東) 人 (京町) (本荘)	文法学部・第五高等学校記念館庭園植栽工事 教育学部附属幼稚園水遊び場業足洗い場設備寄贈受 教育学部附属小学校給排水管取替工事 と)医学部校舎建設	立会調査立会調査立会調査	33nf	古一		遺構・選物なし 遺構・遺物なし 古代包含層・溝、古代土師器・須 恵器	年報2年報2年報2
96・2・22 96・3・1 96・3・8 96・3・21 96・3・25~26	9522 9523 9524	(黒北) (城東) 入 (京町) (本荘耳	文法学部·第五高等学校記念館庭園植栽工事 教育学部附属幼稚園水遊び場兼足洗い場設備寄贈受 教育学部附属小学校給排水管取替工事	立会調査立会調査立会調査	33nf 1nf	古山	91	遺構・選物なし 遺構・遺物なし 古代包含樹・溝、古代土師器・須	年報:

96 - 5 - 14	9605	(京町) 教育学部附属小学校 ATM ネットワーク付設工事	立会四套	14nf		近代磁器	年報3
96 • 5 • 15	9606	(大江) 薬学部 ATM ネットワーク付設工事	立会調査			遺構・遺物なし	年報3
96 - 6 - 17	9607	(黑北) 法文学部外灯設贯工事	立会調査	4m1	升 古	一部包含粉確認,古代須惠器	年報3
96 • 6 • 19	9608	(黒南) 工学部 RI 実験棟配線工事	立会調査	21 ㎡		道牌・道物なし	年報3
96 - 8 - 5	9609	(黒北) 入試保管車建設工事 (試掘)	発担四套	4ml		遺構・遺物なし	年報3
96 - 8 - 6~9	9601	(本荘北) 医学部校舎建設に伴う樹木移植・貯水槽建設工事	発掘网查		atem and the	古墳時代前期堅穴住居址·古代堅	本報告IV
90-0-0~9	9001	(1・2・3区)	76140 PM 36	40.7111	man - mic	穴住居址,古墳時代土師器·古代 土師器·須惠器	**************************************
96 · 8 · 22~27	9601	(本荘北) 医学部校舎建設に伴う切り枠え道路建設 (4区)	発掘調査	37.4m	古 代	竪穴住居址・柱穴、古代土師器・ 須忠器	本報告IV
96 · 8 · 29~30	9601	(本荘北) 医学部校舎建設に伴う切り替え道路建設(5区)	発担調査	28.2 m	力 占	魔址、古代土師器・須恵器	本報告IV
96 • 9 • 6	9610	(黑北) 教養部夏日漱石像建立	試提關於	9m²		遺構・遺物なし	年報3
96 - 10 - 1~9	9601	(本荘北)医学部校舎建設に伴う排水管切り枠え工事(6区)	発掘網查	104.3m²	古代	古代道路・竪穴住居址, 古代土師 器・須惠器	本報告Ⅳ
96 · 10 · 11~ 97 · 1 · 17	9601	(本莊北) 医学部校会本体工事 (本調查区)	発視調査	1686nf	縄文·古墳· 古代	趣文包含層·古墳土據·古代道路·竪穴住居址·掴立柱建物·土坡、近代蔣地。 絕文後期土器·古坡/古代土歸器·須惠器·鉄器·石器	本報告IV
96 · 10 · 21~29	9601	(本荘北) 医学部校舎建設に伴う排水管切り枠え工事 (7・ 8・9区)	発掘四在	62.5nf	力 古	古代竪穴住居址・ <b>磁</b> 、古代土師 器・須惠器	本報告IV
96 · 11 · 12~13	9601	(本荘北) 医学部校舎建設に伴う排水管切り替え工事 (10区)	発捆四在	21.8m	升 哲	古代堅穴住居址,古代土師器・須 忠器	本報告N
96 - 11 - 12	9611	(黒南) 工学部外灯付設工事	立会网查	0.4m²		遺構・遺物なし	年報3
96 · 12 · 18	9612	(馬南) 工学部電線照設工事	立会調査	74.8m		遺構・遺物なし	年報3
97 · 3 · 3~31	9613	(黒南) 工学部研究実験棟 I 新常機械設備工事	立会獨在	175m		遺構・遺物なし	年報3
97 - 3 - 7	9614	(黒南) 工学部衝撃エネルギー実験所火楽原取設工事	立会四五	109m		遺構・遺物なし	年報3
	2014	(流田) エナ間海岸エネルヤー大阪州大東市収蔵工事	31.2340431	105111		HIN HING C	4-1K3
1997年度							
97 - 4 8	9701	(本荘南) 医学部情報リテラシー教育施設電気設備その他の 改修工事	立会調査	21 m		一部包含層を確認・遺構なし、古 代土器片	年報4
97 - 5 - 7	9702	(黒南)理学部へリウム棟増築・ヘリウム管埋設工事	立会調査	126.6m		遺構・遺物なし	年報4
97 - 5 - 28	9703	(本荘北) 医学部外来臨床研究棟血液製剂管理室取設工事	試提問查	4m		遺構・遺物なし	年報4
97 · 7 · 28~	9704	(黒南) 工学部校舎新営工事	発掘調査	1783.3m	弥生·古代·	弥生時代甕棺幕・古代竪穴住居	年報4
11 · 4					近世	址·游·据立柱建物·柱穴·近世 慕、弥生中期 <b>斐</b> 棺·土師器·鉄 器·古代須惠器·近世陶磁器	
97 · 10 · 29	9705	(京町) 教育学部附属中学校女性立像建立	立会調査	2.6m		遺構・遺物なし	年報4
97 · 10 · 22	9706	(黑北) 法文学部限用健児像建立	立会調査	1.2m		遺構・遺物なし	年報4
97 · 11 · 11~	9707	(本莊北) 医学部基礎研究棟屋外配線工事	立会調査	370m	古代・近代	近代幕地・古代土壙・柱穴。甕・	年報4
98 · 3 · 31						人骨・募石等・古代土器	
98 · 1 · 30~ 2 · 12	9708	(黒北)法・文・教育学部外灯設備増設工事	立会調査	61.9nd	古代	ift	年報4
98 · 2 · 3~ 2 · 13	9709	(黒南) 管財係黒髪6号宿舎取り壊し工事	立会調査	116m	古代	一部包含層を確認・遺構なし、廃 耗した古代土器	年報4
1998年度							
98 · 4 · 14 98 · 6 · 26~7 · 2	9801 9801	(黒南) 工学部校舎建設に伴う排水管撤去工事 (本荘南) 医学部エイズ学研究センター・動物資源開発セン	立会四查 立会四查	10㎡ 2.4㎡	古代	揺削により遺構なし 遺構・遺物認められず	年報5 年報5
		ター新営支降配管枠工事					
98 • 7 • 6	9801	(本莊市) 同樹木伐採工事	立会四在			遺構・遺物なし	年報5
98 - 7 - 13	9809	(馬甫) 工学部 3 号館電気設営工事	立会四套		古代	遺物包含層を確認	年報5
98 - 7 - 28~9 - 10	9801	(本荘甫) 医学部エイズ学研究センター・動物資源開発センター新営工事			概文·古代· 近世	竪穴住居址・掲立柱建物・溝・土坑	本報告V
98 · 9 · 21~22	9803	(黒北) 文化都室取設工事に伴う樹木移植工事	立会四套	9m		遺物・遺構なし	年報5
98 · 9 · 25~11 · 6	9802	(黒北) 文化部室取背設その他の工事	発提周查	575m	超文·弥生· 近世	縄文土器・弥生土器・石器等・土 城・溝・縄文・弥生遺物包含層確 認	本報告V
98 • 9 • 28	9805	(本莊北) 大学病院病棟新嘗工事	试提四套	10nf	古墳・古代	古墳、古代土器	年報5
98 · 9 · 29	9806	(本莊北) 大学病院中央診療棟新営工事	以提四在	5ฑ่		河成砂礫層を検出、遺構・遺物な し	年報5
98 - 9 - 30	9807	(本荘北) 大学病院薬剤部注射患者毎セット支給室等取設工 事	試提四位	2m1	古 代	通物包含層・柱穴検出、古代土器 片	年報5
98 - 10 - 6	9808	(黒南) 工学部 1・9号館電気埋設工事	立会調査	30ml		遺構面に達せず、遺物なし	年報5
98 · 10 · 28~	9807	(本荘北)大学病院薬剤部注射患者毎セット支給室等取設工	発掘調査	175m	古代	<b>縄文土器・石鉄等</b>	本報告 V
11 · 20		dt				古代竪穴住居址・土壙・溝・近代 溝	
98 - 11 - 2	9801	医学部エイズ学研究センター・動物資源開発研究センター関 連国書館解体工事	発担調査	139nf		削平のため存在せず	本報告V
98 · 12 · 14~12 · 18	9810	(黑南) 理学部自然科学等総合実験核新営支障配管特工事	立会調査		力古	遺物包含屬・柱穴検出。古代土器 片。	年银5
98 - 12 - 16	9802	(黑北) 文化部室新营排水管敷設工事	立会調査		古代	遺構面確認・遺構・遺物はなし	年報5
98 - 12 - 17~ 99 - 1 - 10	9805	(本荘北)大学病院病棟新営に伴う支障配管特工事	立会調査	333m	古代	竪穴住居址, 古代土器片	年報5
99 • 1 • 12	9811	(黒南) 工学邱実験室新設工事	試拙調查	14nf	縄文後期	±:27	年報5
99 · 1 · 21 ~ 3 · 25	9810	(黑雨) 理学部自然科学等総合実験模新営工事	免提周查			縄文上器・石鏃等、古代竪穴住居 址・柱穴・溝・近世溝	本報告V
99 · 2 · 2	9802	(黒北) 環境整備事業に伴う文化部室解体	立会調査	260nf		遺標・遺物なし	年報5
99 • 2 • 10	9802	(黒北) 環境整備事業に伴う建築工事	立会調査	40m		遺構面には達せず、遺物なし	年報5
99 • 2 • 18	9802	(黒北) 環境整備事業に伴う抗樹工事	立会調査	12.3m		地表下2mで弥生時代遺物包含	年報5
		The state of the s				局・遺構面を確認、遺構・遺物な し	

#### 3. これまでの調査と本售収録の遺跡

99 · 2 · 9~	9802	(黒北) 環境整備事業に伴う電気配線工事	立会調査	4ml		地表下90cm で水田土を検出。遺	年報5
3 · 9 99 · 3 · 11 ~ 12	9812	(大江) 渡鹿団地東側ブロック場改修工事	立会調査	70ml		構・遺物なし   包含層・遺構面確認 . 遺構・遺物	年報5
99 · 3 · 10~31	9801	(本荘由) 医学部エイズ学研究センター・動物資源開発研究			古代	なし 一部包含層・遺構面確認 (ビッ	年報6
		センター新営に係る配管切替工事				ト) - 遺物なし	
1999年度							
99 · 4 · 5 ~ 8 · 31	9901	(本荘北) 病棟 (輔) 新営工事	発掘調査	2.405m		概文時代行器・王・古墳時代住居 址・溝・土師器・古代住居址・住 穴溝・土壙幕・土師器・須恵器・	年報6
99 · 6 · 14~ 7 · 14	9902	(本荘南) 医学部エイズ学研究センター・動物資源開発研究 センター新営電設工事立会	立会調査	40m²	古 代	鉄器・胞衣壺・土鏡・近代溝 古代柱穴、溝、遺物を少量検出	年報6
99 · 6 · 17	9903	(黒南) 工学部研究実験棟Ⅱ-2-2新営工事に伴う槙樹立会	立会調査	10m²		遺構・遺物なし	年報6
99 · 7 · 19/26	9904	(本荘市) 医学部エイズ学研究センター・動物資源開発研究 センター新営基礎工事立会			出代	遠橋・遺物なし	年報6
99 · 7 · 29~ 7 · 30	9905	(黒南) 自然科学研究科・理学部総合研究実験棟新営ガス設 営工事	立会調查	50nf		遺物・遺構なし	年報6
99 · 7 · 2~8 · 7	9906	(黑雨) 自然科学研究科·理学部総合研究実験棟新貨電気設 営工事立会	立会調查	200nf	古代	古代溝6条・柱穴2個。古代土器 片少量を検出	年報6
99 • 9 • 22~10 • 5	9907	(黒南) 工学部実験用プレハブ新築工事	発掘調査	136.5 ml	縄文前期~ 晩期	ピット群、縄文土器片出土	本報告VI
99 - 11 - 24~ 11 - 25	9908	(黑東) 附属養護学校給食室增改築工事	試捆調查	42m	近世以降	トレンチ2本設定して調査したが、 遺構なし、近世磁器片	年報6
00 · 2 · 14 ~ 3 · 24	9909	(無雨)工学部衝撃・極限環境研究センター・サテライト・ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー棟新営工事	試提調查	1,853m	近世・近代	畑址·幕地、近世陶磁器、煙管。 銅·鉄銭	本報告VI
00 · 1 · 25	9910	(本莊北) 血液照射管理室增改築試提	試提調查	2nf		投乱著しく、遺構・遺物ともに確 認できず	年報6
00 · 3 · 6~14	9911	(黑甫) 水生動物飼育各建築工事	発担調査	70.9m		縄文土器・古代土師器・須忠器	年報7
00 · 3 · 14	9912	(照爾・東) 外紅眼袋工事立会	立会調査	3๗		遺物・遺構ともに確認できず	年報6
00 · 3 · 2	9913	医学部液化浆素供給設備新設工事立会	立会調査	7.84mi		道構・遺物なし	年報6
00 · 3 · 16 ~ 17	9914	(本荘甫) さく井設備工事立会	立会四先	25m		遺構・遺物なし	年報6
2000年度	9914	(PAEM) C VIRKIBILIPIAZ	.V. 3144 1L	2,711	_	MIN MIN C	7-140
00 - 4 - 7	0001	(黒南) 水生動物飼育含新営給水管設営工事	立会調査	6.1 m		遺構・遺物なし	年報7
			立会調金	4.1 m		遺構・遺物なし	年報7
00 - 4 - 11	0002	(黒南) 水生動物飼育合新営電気設営工事					
00 · 4 · 17 00 · 10 · 23	0003	(本荘北) 財長病院格納庫移設工事 (黒南) 工学部衝撃・極限環境研究センター・サテライト・ ペンチャー・ビジネス・ラボラトリー棟新営電気設営工事	試捆調查 立会調查	5.8nf 18nf		遺構・遺物なし 遺構・遺物なし	年報7 年報7
00 - 10 - 20	OVVC		立会調査	62		10 (D. 10 th fall	年報7
00 · 10 · 30	0005	(黒南) 工学部植栽工事		63nf	401.44 .444	選携・選物なし	
00 · 11 · 6~22	0006	(本荘北) 附属病院基幹、環境整備第3井戸入 水槽設営工事(1区) (大津出版) 供展の原生物、環境整備第1世紀末来地の第1世	発掘調査 試掘調査		古代		本報告Ⅵ 年報7
00 · 11 · 22		(本非北) 附属病院基幹、環境整備第1井戸入木槽設督工事			地		
00 · 11 · 27~29	0006	(本莊北) 附属病院基幹・環境整備給水管配管工事	立会調査	85.5m		遺情・遺物なし	年報7
00 - 12 - 4~13	0006	(本莊北) 附属病院基幹・環境整備排水管配管工事(Ⅱ区)	発掘調査 立会調査			土壌状遺構・縄文時代石器・土師器・ガラス玉・鉄器・須恵器	本報告VI
00 · 12 · 8~ 01 · 1 · 10	0006	(本莊北) 附属病院基幹・環境整備電気設置工事(収区)	立会調査		市代	遺構なし、土師器数点	年報7
00 - 12 - 19~20	0006	(本莊北) 附属病院基幹・環境整備排水管配管工事 (Ⅲ区)	発掘調査 立会調査		古代	住居地 - 土師器	本報告VI
00 · 12 · 26~28	0006	(本莊北) 附属病院基幹・環境整備給水管配管工事	立会調査		近·現代墓 地	近代幕城・幕石・遺骨	年報7
01 · 1 · 29	0006	(本荘北) 附属病院基幹・環境整備排水管配管工事 (V区)	立会調発	7nf		遺物・遺構なし	年報7
01 · 1 · 22~30	0007	(京町) 附属中学校作育器具座新营工事	<b>発提調</b> 在		弥生・古代	弥生・古代土師器・鉄器・土製紡 鎌車	年報7
01 · 2 · 5	0008	(黒北) 生涯学習境域研究センタースローブ取設工事	立会調査	28nf		投乱のため遺物・遺構なし	年報7
01 · 2 · 6~9	0009	(黒南) 理学部 1 · 2 号館身体障害者用設備整備工事	並会開作		力。也	包含層を確認、古代土師器・須恵 器	年報7
01 · 2 · 16~19	0010	(黑北) 体育系部室解体、新营工事	立会调查	372nf		遺物・遺構なし	年報7
$01 \cdot 2 \cdot 22$	0011	(大江) 旧食堂解体撤去工事・旧ポイラー室解体撤去工事	立会調查	132m		遺物・遺構なし	年報7
01 · 3 · 5~6	0012	(黑北) 外灯取付工事	立会調査	3m		遺物・遺構なし	年報7
01 · 3 · 6	0013	(大江) 屋内運動場〔尚武館〕取り壊し工事	立会調査	500ml		遺物・遺構なし	年報7
01 - 3 - 22	0014	(黑北) 旧生活協同組合事務所解体撤去工事	立会調査	66m		遺物・遺構なし	年報7
2001年度		-					
01 · 4 · 9~7 · 3	0101	(本莊北) 附属病院医学部総合研究棟新姓工事	発掘調查	1733.75m		住居址・溝・畑址・募鉄鏃・土師 器・須恵器	本報告VI
01 • 5 • 14	0102	(黒南) 基幹・環境整備	試捆調作	4.8mf	•		本報告VI
01 · 5 · 14	0103	京町団地高圧ケーブル改修工事	立会調査	59.5 m		遺構・遺物なし	年報8
01 · 7 · 9~26	0102	(黒南) 基幹・環境整備	発掘調查	418.5nf	縄 文	縄文土器・寛永通宝・風倒木頂・ 防空液	年報8
01 - 7 - 4~10 - 29	0104	(本莊北) 附属病院基幹・環境整備 (共同灌設價)	発掘調査	1,023.8mf	縄文·弥生· 古墳·古代	住居址·溝、縄文土器,弥生土器,土師器,須思器,石器,鉄 鉄,青銅器	本報告VI
01 · 7 · 13	0105	(京町) 正門取設工事	立会调查	7.12ml		遺構・遺物なし	年報8
01 · 7 · 30~ 11 · 14	0106	(黒北) 大学教育研究センター等改修工事	立会調査	3,907 m		遺構・遺物なし	年報8
01 • 7 • 31	0107	(大江) 英学部共同実験棟改修工事	立会調査	97.84ml		遺構・遺物なし	年報8
01 - 8 - 1/13	0108	(京町) キャンパス情報ネットワークその他工事	立会調査	25 ml		遺構・遺物なし	年報8
01 · 8 · 2/21	0109	(黒北) キャンパス情報ネットワークその他工事	立会調查	58m		遺構・遺物なし	年報8

01 · 8 · 27	0110	(大江) 薬学部キャンパス情報ネットワークその他工事	立会調査	20m		遺構・遺物なし	年報8
01 · 9 · 4	0111	(本荘南) 医学部キャンパス情報ネットワークその他工事	立会調査	2.78m		遺構・遺物なし	年報8
01 · 8 · 22/9 · 4	0112	(黒北) 食業海側テラス整備工事	立会調査	662nf		遺構・遺物なし	年報8
01 · 9 · 14/10 · 1	0113	(本荘市) 医療技術短期大学キャンパス情報ネットワークその他工事	立会調査	105m²		道梯・遺物なし	年報8
01 · 9 · 17	0114	(本荘北) 附属病院キャンパス情報ネットワークその他工事	立会調査	38m		遺構・遺物なし	年報8
01 · 10 · 19	0115	(黑池) 理学部 2 号館南傾排水工事	立会調査	8.4nf		遺構・遺物なし	年報8
01 · 10 · 22~ 02 · 2 · 19	0116	(本荘北) 附属病院基幹・環境整備 (A~D地区・ポイラー設 備更新等)	立会調查	426.4m²		遺構・遺物なし	年報8
01 · 12 · 8~ 02 · 2 · 9	0117	(本莊北) 医学部総合研究棟新営機械設備工事	立会調査	133.1 nf	古代	住居址・住基礎 土師器・須思器	年報8
01 · 12 · 12~ 02 · 2 · 4	0118	(黒南) 基幹・環境整備(特高変電設備等・植栽その他)	立会調査	111.7nf		遺構・遺物なし	年報8
02 · 2 · 25~ 3 · 20	0119	(本荘北)医療用ガス供給設備室取設工事	発掘調査	205.8nf	縄文・古墳・ 古代	住居址・溝・掘立柱建物址・縄文 土器・土師器・須恵器・鉄鏃	本報告VI
02 · 3 · 18	0120	(本莊北) 総合研究棟周辺環境整備工事	立会調査	1492.7m		遺構・遺物なし	年報8
02 · 3 · 18	0121	(本荘北) 附属病院西病棟(仕上Ⅱ)新営工事	立会調査	1076.4m		<b>滌?・遺物なし</b>	年報8
02 · 3 · 22	0122	(本莊北) 附属病院西病棟電気設備工事(仕上Ⅱ)	立会淘査	54m²		遺構・遺物なし	年報8
2002年度							
02 · 4 · 3~4	0201	(黒北) 大学教育研究センター C 棟空調機取設工事給排水及	立会满在	29.3m		遺構・遺物なし	年報9
02 · 4 · 15~16	0202	び室外機器礎工事 (別北) 外灯設備工事	立会調査	199m		遺構・遺物なし	年報9
02 · 4 · 17	0202	(黒南) インキュペーション施設新営工事	試提調查	3m		шњ. шил С	年報9
02 4 17	0203	(黒角) 総合研究棟新営工事	試提調查	3111 4111			年報9
02 · 4 · 24	0205	(黒南) 食堂裏エコクリーンソイル工事	立会調査	0.73m		遺構・遺物なし	年報9
02 · 5 · 20 ~ 29	0206	(黒南) 総合研究権新営に伴う樹木移植工事	<b>元云两九</b> 発提調査	28m		変格	年報9
02 5 20 25	0203	(黒南) インキュペーション施設新営工事	<b>発掘調査</b>		近世	短址	年報9
02 · 6 · 3	0203		立会調査	32m	ET IN	遺根・遺物なし	年報9
	0201	(黒南) 総合研究検新営一次提削に伴う電気工事			48-41-1A	住居址・溝・火発募・縄文土器・	
02 · 6 · 12~8 · 14	0201	(黒南) 総合研究核新常工事	発掘調査	2. 803ml	程文・古祖 古代	土師器・須恵器	年報9
$02 \cdot 7 \cdot 2$	0208	(黑北) 図件館由側学生部駐車場拡張工事	立会調査	24 m		遺構・遺物なし	年報9
02 · 8 · 29	0209	(京町)附属小学校スローブ取設工事	立会調査	13nf		遺構・遺物なし	年報9
02 · 10 · 1~10 · 3. 11 · 18	0210	(黒南) 工学部樹木移植工事	発掘調査	61.19nf		包含層・縄文土器・石鏃	年報9
02 · 10 · 7	0211	(本荘北) 医学部総合研究棟新営工事 (渡り廊下部分)	立会調査	32 nf		遺構・遺物なし	年報9
02 · 12 · 3/5/11	0212	(黒市) 通用門拡幅工事	立会调查	480m		遺構・遺物なし	年報9
	0213	(本莊北) 総合研究棟新営電気設備工事	立会調査	216nf		遺構・遺物なし	年報9
$03 \cdot 2 \cdot 7$	0214	(本莊北) 基幹環境整備外灯工事	立会調査	216m		遺構・遺物なし	年報9
03 · 2 · 18	0215	(大江) 薬学部実験動物慰霊碑建立工事	立会調査	3.4 m		遺構・遺物なし	年報9
03 · 2 · 21	0216	(黑北) 外灯設備工事	立会調査	18.5m		遺構・遺物なし	年報9
03 · 3 · 7	0217	(本荘市)体育部室(ブレハブ)新設工事	立会調査	3mi		遺構・遺物なし	华報9
03 - 3 - 10	0218	(黑北) 外灯設備工事	立会調査	27 m²	古代	住居址・土師器・須恵器・砥石	年報9
03 · 3 · 11	0219	(本荘市) 場新設工事	立会調査	36nf		遺構・遺物なし	年報9
03 · 3 · 26	0220	(新由部) 教育学部新由部農場竹薮・畑地境界掘り	立会調査	40mf	古代	住居址・柱穴・溝、古代土師器・ 須惠器	年報9
2003年度							
03.4.10	0301	(黑南) 工学部薬品庫新設工事	立会調査	2nf		遺構・遺物なし	年報10
03.4.10	0302	(黒南) 総合研究棟共同溝設備工事	武拟湖峦	9.6m²		北海器	年報10
03.5.20	0303	(黑南) 事務局排水管修理工事	立会調査	16.8m		遺構・遺物なし	年根10
03.6.2~7.2	0301	(本荘北) 基幹・環境整備工事	発掘調査	333.5m		住居址・溝・楓文石器・土師器・ 須惠器・近代陶磁器	本件
03.7.18	0302	(黒南) 総合研究棟共同溝設備工事	立会調査	296m		追情・遺物なし	年報10
03.8.19	0305	(京町) 附属小・中学校フェンス取設工事	立会調査	44.3m		遺構・遺物なし	年報10
03.8.6~9.12	0302	(思由) 総介研究棟共同溝設備工事 (1区)	発掘調査		縄文・古代		本報告证
03.9.4~9.8	0306	(本荘市) 医療技術短期大学部北側駐車場環境整備工事	立会調査	539.2ml		遺構・遺物なし	年報10
03.9.5	0307	(薬) 大江総合研究棟給排水管および電気工事	立会調査	7.54mi		遺構・遺物なし	年報10
03.9.29	0308	(字留毛) 小碩宿舍 1 棟揚水管漏水修理工事	立会調査	3.64m²		遺構・遺物なし	年報10
03.10.2	0309	(本莊南) 動物思靈碑新設工事	立会調査	4.02m		遺構・遺物なし	年報10
03.10.1~10.10	0302	(風雨) 総合研究極共同海設備工事	発掘調査		縄文・古代	溝・ビット・陶磁器・土師器・須   忠器・縄文土器・石器	本報告W
03.10.27		(黒北) 教室新築工事	試拙調充	13.75m²		遺構・遺物なし	年報10
03.11.6		(薬) 記念館建設工事	試提調查		力 古	:1:2623	年報10
03.11.17~28	0310	(本荘南) 発生医学研究センター施設整備事業	立会調査	557ml		道牌・遺物なし	年報10
03.11.26	0302	(黒南) 総合研究標共同講設備工事 (ガス管)	立会調査	3.6ml		道構・遺物なし	年報10
03.12.9	J. J. J.	(本荘市) 発生医学研究センター整備事業本体工事	武把湖在	26.58m			年報10
03.12.10	0311	(本莊北) 中央診療棟(帕) 設営工事	立会調査	4m		遺構・遺物なし	年報10
04.1.13	0312	<b>秦草園取設工事</b>	立会調査	11.2m		遺情・遺物なし	年報10
01.1.13	0307	(薬) 大江総合研究棟給排水管及び電気工事	立会調査	45.5m		遺情・遺物なし	年報10
04.1.15~19	0313	(黑北) 教室新築工事	立会調査			遺構・遺物なし	年報10
	0314	(本莊南) 医学部B棟・E棟・R I・旧動物舎取壊工事			升 古	溝・ピット・土師器	本報告[1]
04.1.23~27		_	光環網 YC 立会調査	30.7m	шК	遺構・遺物なし	年報10
04.1.30 04.2.9	0315	(本莊北) 東阔駐車場整備工事	21.23 PH IT	30.7 ft)		MIN MINA C	-1° HL IU
01.2.16	0316	(黒南)理学部4号館周辺プレハブ等設置工事	立会調査	83m			年報10
04.2.23	0317	(本班北) 情樹の木移植	立会調査				年報10
*****							

04 - 3 - 4	0318	(黑北) 附属瓷罐学校門横市道水道修理工事	立会調査	2т		遺構・遺物なし	
04 · 3 · 5~9	0314	(本荘南) 医学部B棟・E棟・RI・旧動物舎取壊工事	発掘調査	1,000m	中世・古代	、溝・ビット・陶磁器・土師器	本報告证
$04 \cdot 3 \cdot 9$	0319	(無北) 井戸改修工事	立会調査	2.3nf		遺構・遺物なし	
04 - 3 - 9	0320	(黑北) 福利施設空調設備取設工事	立会調査	13.19m		遺構・遺物なし	
04 - 3 - 10	0321	(黒南) 外灯設備工事	立会調査	3.4nf		遺構・遺物なし	
04 - 3 - 10	0322	(黒南) 総合研究棟外灯設備工事	立会調査	4m		道構・道物なし	
04 · 3 · 10	0313	(黒北) 教室新築工事	立会調査	10m²		遺録・遺物なし	
04 · 3 · 10	0323	(黒北) 教室新築工事 (空調機取設)	立会調査	44m		遺構・遺物なし	
04 · 3 · 11	0324	(本荘市) 外灯設備工事	立会調査	4m		遺構・遺物なし	
04 · 3 · 11	0325	(本荘市) 外灯設備工事	立会調査	11.2m		遺構・遺物なし	
04 · 3 · 15	0326	(黑北) 外红设备工事	立会調査	3.54m		和文土器片	
04 · 3 · 16	0327	(薬) 外灯設備工事	立会調査				
			立会調査	11.8m	-la /b	遺構・遺物なし	
04 · 3 · 17	0323	(黒北) 教室新築工事(植栽)			力也	土師器・須思器片	
04 · 3 · 22	0328	(京町) 教育学部附属小中学校街路灯設備工事	立会調査	7nt		遺構・遺物なし	
04 · 3 · 19	0329	(黒北) 消火栓応急処置	立会調査	1.08m		遺構・遺物なし	
2004年度	_						
04 · 4 · 7	0401	思髮団地北地区教室新築工事(渡廊下設置)	立会調査	33.8nf		遺構・遺物なし	年報11
04 · 4 · 9		<b>本荘団地北地区中央診療棟(輪)設営工事</b>	試掘調査	10.44m²	计 代	清?· : 此師器	年報11
04 · 4 · 13~5 · 31	0402	本荘団地市地区発生医学研究センター建設工事	発提調査	1241.75m	古 代	土師器・須思器・縄文土器	年報11
$04 \cdot 5 \cdot 26$		黑昊团地北地区熊本大学大学院社会文化科学研究科研究室新	試提調查	7.76ml	力 古	ビット・土師器	年報11
		<b>英工事</b>					
04 · 5 · 14	0403	<b>奉荘団地北地区中央診療棟(軸)設営工事</b>	立会調査	150m	升 古	:1:6023	年報11
04 - 10 - 14							
04 - 5 - 21	0404	薬学部地区植物園樹支柱ほか設置工事	立会網查	3.3nf		遺構・遺物なし	年報11
04 · 6 · 25	0405	薬学部地区官本記念館新営機械設備及びその他工事	立会調査	68.48m²		遺構・遺物なし	年報11
01 · 6 · 28		本荘団地北地区 (医病) 基幹・環境整備工事	試把調査	10nf	古代・縄ダ	こ 土師器・縄文土器・土壙	年報11
04 - 5 - 24	0406	薬学部地区官本記念館(仮称)建設工事(旧建物撤去・樹木	立会調査	1332.4ml		遺構・遺物なし	年報11
04 • 5 • 26		撤去・電気配線・給水管配管・ガス管配管・樹木移植)					
04 • 6 • 4							
04 · 10 · 26~28 04 · 11 · 12							
04 · 11 · 12							
04 · 7 · 26	0408	宇留毛团地小镇宿舍揭水管洞水配管改修工事	立会調査	26.2m		遺構・遺物なし	年報11
04 - 7 - 29 04 - 8 - 6	0409	<b>从爱团地北地区記念碑設置工事</b>	立会調査	72m		遺構・遺物なし	年報11
04 · 8 · 20							
04 - 8 - 23		思髪団地市地区理学部駐輪場取設工事	試提調査	11 m²	古代	住穴・須恵器・土師器	年報11
04 · 8 · 9	0410	<b>黑髪团地北地区熊本大学大学院社会文化科学研究科研究室新</b>		370ml		遺構・遺物なし	年報11
04 · 8 · 10~11	OHO	然是用地元起达版本人 F人手机社会 文化行手研究行动光量研 英王事	22, 23 p4 .11	3/0111		MIN MINGE	4-1k11
04 · 11 · 5		76.10 P					
04 · 11 · 11							
04 · 8 · 17~	0411	本荘団地北地区(医病)基幹・環境整備(ポンプ室・RI実	立会調査	420m		上師器・須恵器・縄文土器・竪穴	年報11
19 · 23		験棟収壊・ガス切替・水道プラグ止・周辺設備関連)工事	発掘調査			住居址・溝・ピット	
04 - 9 - 3							
04 · 9 · 14~22 05 · 1 · 27~							
04 · 9 · 16	0412	本荘団地北地区附属病院都市ガス温配管修理工事	立会調査	5.7m		遺構・遺物なし	年報11
04 · 9 · 16	0413	京町地区附属中学校台風被害による倒木起し	立会調査			遺構・遺物なし	年報11
				8m			
04 · 9 · 16	0414	黒髪閉地南地区工学部台風被害による何木起し	立会調査	4m		選択・遺物なし	年報11
04 · 9 · 21	0115	<b>薬学部地区資本記念館新営機械設備及びその他工事</b>	立会調査	10m		遺物・遺物なし	年報11
04 - 9 - 21	0416-1	本荘団地北地区附属病院台風被害による倒木起し	立会調査	8nf		遺構・遺物なし	年報11
04 · 9 · 21	0416-2	本荘団地南地区医学部台風被害による倒木起し	立会調査	1.5㎡		遺構・遺物なし	年報11
04 - 10 - 12	0417	黑髮団地北地区重要文化財業内板設置工事	立会調査	0.5m		遺構・遺物なし	年報11
04 · 10 · 12	0417	黑髮団地南地区重要文化时案内拔設置工事	立会調査	0.5nf		遺構・遺物なし	年報11
04 · 10 · 19	0418	黑昊团地北地区夏日漱石記念碑標柱設置工事	立会調査	0.3m		遺構・遺物なし	年報11
04 · 10 · 22	0419	本推団地北地区附属病院福利厚生施設引达配線工事	立会調査	2.23m		遺構・遺物なし	年報11
04 - 11 - 1~28	0411	本莊団地北地区(医病) 基幹・環境整備	発掘調査	551 nf	视文·古墳	・竪穴住居址・掘立柱建物址・溝・	年報11
					害代	畑・土師器・須恵器・縄文土器・	
						鉄鉄・勾玉・石器	
04 - 11 - 26	0420	薬学部地区テニスコート整備工事	立会調査	695m		遺構・遺物なし	年報11
04 - 11 - 29	0421	<b>黒髪団地南地区さく井設備工事</b>	立会調査	43nf		遺柄・遺物なし	年報11
04 · 12 · 6	0422	<b>本莊団地北地区中央診療棟(軸)工事</b>	立会調査	66.39nf		遺構・遺物なし	年報11
04 · 12 · 15		黒髪北地区情報ネットワーク館関連工事	試掘調査	18nf	古代	住居址・柱穴・須恵器・土師器	年報11
04 · 12 · 24	0423	黑昊团地北地区記念館 (木造) 取壞工事	立会網査	754ní		遺構・遺物なし	年報11
04 · 1 · 11	0424	本荘団地北地区ポンベ州収設工事	立会調査	14.5m		遺構・遺物なし	年報11
05 · 2 · 1~2.	0425	思髪北地区情報ネットワーク館事前工事 (配管工事)	立会調査	160.08m	# O	土師器・須思器	本報告日
7~9	0 120	mineral surface of the second surface of the surfac	.21. 44 PM 16,	100.0011	i.i 10	LELEN ROT VEGGEROT	THEFT
05 - 2 - 21 - 3 - 30	0425	思髪北地区情報ネットワーク館建設工事	発把調査	1170.4m	:1: (C	土師器・須思器	本報告Ⅱ
5 · 9~6 · 10	. 0.20	mineral and the control of the contr	,u,u,,,,,	1110.1111	14 1%	The dr. October	-1×11 m
05 · 2 · 4 · 8~9	0426	本荘団地北地区防火水槽取設工事	試拙·発掘	84m	近 世	溝・土師器・須忠器・馬骨・銅銭	<b>本報告证</b>
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	調査	~			
05 · 2 · 4	0427	黑昊团地北地区资料館前水道管淘水修理工事	立会調査	1.5m		遺構・遺物なし	年報11
05 · 2 · 21~22	0128	黑髮团地市地区樹木移植工事	立会調査	19㎡		遺柄・遺物なし	年報11
05 · 2 · 21	0429	<b>秦学部地区用水設備工事</b>	立会調査	4.25m		遺構・遺物なし	年報11
05 · 2 · 28, 3 · 14,		本在団地南地区駐車場環境整備工事 	立会調査	1.846m		AGIT AGIVA C	-1-Hr11
4 · 1	. J.J0	Annual of section section with the said and the DC field of the Tribial	L. R. PH IT	1,01011			
05 · 3 · 1	0431	黑髮由地区事務局有承新營工事	立会調査	1.2m		遺構・遺物なし	
05 · 3 · 1	0432	教育学部附属中学校卒業記念植栽等工事					
W - D - 1	V132	する は はこののは 8年 はこまさん・トンののごろいは 大学 は、学	立会調査	0.945m		遺構・遺物なし	

05 · 3 · 1	0433	教育学部附属幼稚園揭示板設置工事	立会調査	0.81 m		遺構・遺物なし	
05 - 3 - 2	0434	<b>黑髪由地区工学部危険薬品席改修工事(仮称)</b>	立会調査	192.5๓ใ		遺構・遺物なし	
05 · 3 · 9	0435	思髪南地区さく井設備工事(追加分)	立会調査	5.6m		遺構なし・土師器	
05 · 3 · 10 · 15 ·	0436	黑髮由地区事務局有承改修工事	立会闪光	62.14ml		遺構なし	
16 · 18							
05 - 3 - 14 - 16	0437	大江地区英学部外灯設備工事	立会调查	8.1m		道柄・道物なし	
$05 \cdot 3 \cdot 22$	0438	教育学部附属幼稚園遊具取設工事	立会調査	4.14m		遺構・遺物なし	
05 · 3 · 23	0439	思是귀地区樹木植栽工事	立会調査	6n1		遺構・遺物なし	
$05 \cdot 3 \cdot 24$	0440	教育学部附属中学校洗温機関き場新設工事	立会調査			遺構・遺物なし	
05 · 3 · 24	0441	教育学部附属小学校遊具取設工事	立会調査	2ท1		道梯・遺物なし	
05 · 3 · 24	0442	(本荘北) 附属病院福利厚生ガス管工事	立会調査	9.18nf		遺構・遺物なし	
05 · 3 · 24	0443	(本莊北) 中央診療棟連絡棟 [  竹工事	立会調査				
				0.8m		遺構・遺物なし	
05 · 3 · 25	0444	<b>黑髮東地区教育学部附属瓷護学校給水管湄水改修工事</b>	立会調査	1.74nf		遺構・遺物なし	
05 · 3 · 28	0445	黑吳南地区事務局前樹木移植工事	立会調査	3.355nf		遺構・遺物なし	
2005年度							
05 · 4 · 19~4 · 20	0501	本荘団地由地区駐車場環境整備工事(追加)	立会調査	28nf	古代	上師器・須惠器	年報12
05 - 4 - 27	0502	医学部附属病院排水貯留槽ポンプアップ排水管補修	立会調査	4m		遺構・遺物なし	年報12
05 · 2 · 4~6 · 10	0425	(黒髪) 情報ネットワーク館本体工事	発掘調査	1065.2nf	楓文・古代	竪穴住居址・掘立柱建物・縄文土	本報告Ⅱ
						器・土師器・須恵器・黒色土器	
05 · 5 · 30,	0503	(本荘)発生医学研究センター施設整備事業(外構)	立会調査	2337.2nf		遺構・遺物なし	年報12
6 · 4~							
6 · 5 6 · 14							
05 · 6 · 7	0=0+	A TEST SAME OF AS A STOCKE IN SHAP OF STATE OF	-4 /L 018 4-	- 1		recite receives a	AT ATLA
6 · 10	0504	小債宿舎埋設ガス配管圏れ補修・新設工事	立会調査	7nf		遺構・遺物なし	年報12
05 · 6 · 9~	0505	(医病) 基幹・環境整備(設備・曳き家前)	立会調査	55.96nt		1848 - 1846 A. I	年報12
6 · 10	WW	(区列) 经针,水泥层间 (区间,文意水川)	不禁婦儿	33.90H		遺構・遺物なし	4-4417
6 · 12							
07 6 00	0000	( . l. c. tr. ) (MY 21% forth to trans	-1. / MI -1.	000 1		terin teatre. I	AT ACL O
05 · 6 · 20	0506	(大江) 薬学部テニスコートフェンス取設	立会調査	2.28nf		遺構・遺物なし	年報12
05 · 6 · 21	0507	(本程中) 敷地境界プロック改修工事	立会調査	10.5nf		遺構・遺物なし	年報12
05 · 7 · 8	0508	(黒髪) 情報ネットワーク館仮設進入路工事	立会調査		古代	土師器・須恵器	年報12
05 · 7 · 13~	0509	(医病) 恭幹・環境整備(更き家・移動先)	発掘調査	1147mf		住居址・溝・土師器・須恵器	年報12
7 · 14 7 · 19~					古墳・古代		
9 · 30							
$05 \cdot 7 \cdot 19$	0511	本荘団地北地区雨水配管補修	立会調査	7.6nf	古代	包含層、土師器、須思器	年報12
05 · 8 · 1	0512	教育学部阴属幼稚園物既設置	立会調査	0.96nf	,	遺構・遺物なし	年報12
		(黑髮南) 工学部他校舎改修施設整備等事業-1	立会調査		d: 10	土師器·須思器	年報12
					古代		
		(馬斐甫) 工学部他校舎改修施設整備等事業-2	立会調査	198.75nf	## 1V	上師器・須恵器	年報12
05 · 8 · 5	0514	医学部市地区テニスコート内給水設備工事	立会調査	19.94m²		遺構・遺物なし	年報12
		(黑髮雨) 工学部他校告改修施設整備等事業-1	立会調査	17.8nf		遺構・遺物なし	年報12
		(黑髮由) 工学部他校告改修施設整備等事業-2	発掘調査		古代	住居址・土師器・須思器	年報12
05 · 8 · 18	0515	本荘団地(南地区)駐車場環境整備工事(その2)、追加変	立会調査	235.98m²	力 古	住居址・土師器・須恵器	年報12
0. 0 10 0 00	051576	(III HALLO) TO SEA OF ALL AS CALLES AND AS AN AREA OF THE ASSAULT	ale A motale			10.19 10.4L a 1	A- 101 a
		(黑髮由) 工学部他校舎改修施設整備等事業 - 2	立会調査	14.7m²		遺構・遺物なし	年報12
		(黑髮由) 工学部他校舎改修施設整備等事業 - 4	立会調査	259.nf		遺構・遺物なし	年報12
05 · 8 · 24	0516	本荘団地中地区外灯設備工事	立会調査	11.4mf		遺構・遺物なし	年報12
05 · 8 · 23~8 · 29	0513ILQ	(黑髮南) 工学部他校舍改修施設整備等事業 = 2	立会調査	17.2nf		遺構・遺物なし	年報12
05 · 8 · 25	0513 <b>T</b> ⑦	(黑髮南) 工学部他校會改修施設整備等事業 - 1	立会調査	14.7 nf		遺構・遺物なし	年報12
05 · 8 · 25	0513工⑧	(黑髮南) 工学部他校舎改修施設整備等事業 - 2	立会調査	86.1 nf		遺構・遺物なし	年報12
05 · 8 · 25	0513理③	(馬斐南) 工学部他校舎改修施設整備等事業 - 1	立会調査	65.m		遺構・遺物なし	年報12
05 · 8 · 25	0513理①	(黑奘市) 工学部他校舎改修施設整備等事業 - 1	立会調査	120.25m		遺構・遺物なし	年報12
		(黑髮雨) 工学部他校舎改修施設整備等事業 - 2	立会調査	24.6m		遺構・遺物なし	年報12
		(黑髮市) 工学部他校舎改修施設整備等事業 - 2	立会調査	20.4m		遺俳・遺物なし	年報12
		(黑髮南) 工学部他校舍改修施設整備等事業-1	発掘調査		40分,北份	竪穴住居址・縄文土器・土師器・	年報12
00 7 1 7 10	3010.1.	Chicago in a laboration of the same in the	70,40P-13C	07.0111	102 1314	須忠器	1 1
05 · 9 · 1, 9 · 20	0517	(医病) 基幹・環境整備(曳き家・現在地)	立会調査	1337 nf		遺構・遺物なし	年報12
		(黑髮市) 工学部他校會改修施設整備等事業-1	立会調査	48.75m²		遺構・遺物なし	年報12
05 · 9 · 12~9 · 27			立会調査	43.9nf		遺構・遺物なし	年報12
05 • 9 • 13	0518	附属病院都市ガス設備改修工事	立会調査			遺構・遺物なし	年報12
				29m			
05 · 9 · 14	0519	(黑髮北) 学務部倉庫取設工事	立会調査	157.76ml		遺構・遺物なし	年報12
			立会調査	0.79ml		包含層・ピット	年報12
	_	(黑髮由)工学部他校告改修施設整備等事業—1	立会網在	40.5 nf		遺構・遺物なし	年報12
05 · 9 · 15	0520	本荘団地北地区人退院棟前スローブ取設工事	立会選査	17.18m		遺構・遺物なし	年報12
05 • 9 • 15	0521	本荘団地(北地区)台風倒木引起し	立会調査	2.355 m		遺構・遺物なし	年報12
05 - 9 - 16~10 - 2	0513XQ	(黑髪雨) 工学部他校舎改修施設整備等事業-2	立会調査	97.342nf	分 店	土師器·須惠器	年報12
05 - 9 - 16	0522	医学部附属病院管理棟屋外給水バルブ取替工事	立会調査	2.25nf		遺構・遺物なし	年報12
05 • 9 • 27	0523	(医病) 中央診療棟(仕上)	立会調査	57.6m		遺構・遺物なし	年報12
	0513.T.3		立会調査		出代	住居址・溝・土師器・須恵器	年報12
11 - 7	_						•
05 - 10 - 11	0524	本荘団地(北地区)駐車ゲート整備工事	立会調査	261.33mf		遺構・遺物なし	年報12
05 · 10 · 13~	0525	(黒髪) 情報ネットワーク設備工事	立会調査		害 代	住穴・土師器・須恵器	年報12
10 · 14.	-	•					
10 · 17~							
10 · 18			A. 4 :				
05 · 10 · 14	0526	埋文湖充室内部改修機械設備工事	立会調査	2.0m		遺俳・遺物なし	年報12

05 · 10 · 19~ 10 · 20	0527	(黒髪北) 文法学部本館スローブ整備工事	立会調查	44m		遺構・遺物なし	年報12
05 · 10 · 21	0528	工学部ものづくり実習室新営工事	立会調査	810m		遺構・遺物なし	年報12
05 · 10 · 25	0529	(医病) 外来臨床研究棟玄関前環境整備工事	立会調查	381.12m		遺構・遺物なし	年報12
05 · 10 · 26	0530	漢学部追床室(苗床温室)補修工事	立会調査	5.5m		遺構・遺物なし	年報12
05 - 11 - 4		旧情報処理センター屋外階段取設工事	立会調査				
	0531			9m 25		遺構・遺物なし	年根12
05 · 11 · 7	0532	教育学部附属養護学校給水引き込み温水補修	立会調査	3.5m		遺構・遺物なし	年報12
05 · 11 · 7	0533	(黒北) ボイラー室給水管補修工事	立会調発	1.1㎡		遺構・遺物なし	年報12
05 · 11 · 16, 11 · 21	0534	黑髮南地区囲障改修工事	立会調查	124.3mi		遺構・遺物なし	年報12
05 · 11 · 29 12 · 15	05131130	(黑髮南) 工学部他校舎改修施設整備等事業-2	立会調查	48m²	古 代	住居址・柱穴	年報12
05 · 11 · 29~ 12 · 5	0513理⑥	(黑髮)南) 工学部他校舍改修施設整備等事業 - 2	発掘調査	24 m	升 诒	住居址・溝・ピット・土師器・須 恵器	年報12
05 · 12 · 4	0513 T.07	(黑髮雨) 工学部他校舎改修施設整備等事業 - 2	立会調査	117.4nf	古代	= :	年報12
05 · 12 · 7		(黑髮南) 工学部他校舍改修施設整備等事業 - 2	立会調査		古代		年報12
05 · 12 · 9		(黑髮甫) 工学部他校舍改修施設整備等事業 - 2	立会調查		古代		年報12
05 · 12 · 12		(黑髮雨) 工学部他校舍改修施設整備等事業 - 2,5	立会調查	เน	1	遺構・遺物なし	年報12
05 · 12 · 12	0535	教育学部新南部農場竹敷抜根	立会調查	455.7m		社穴	年報12
				0.5m			年報12
05 · 12 · 13		(黑髮市) 工学部他校舍改修等施設整備事業 - 1	立会調査			遺構・遺物なし	
05 · 12 · 13		(黑髮市) 工学部他校舎改修施設整備等事業 - 2	立会調査	3ml		遺構・遺物なし	年報12
05 · 12 · 13		(黑髮由) 工学部他校舍改修施設整備等事業 - 1	立会調查	87.5m		道構・遺物なし	年報12
05 - 12 - 13		(黑髮南) 工学部他校舎改修施設整備等事業 - 2	立会調查	18m		遺構・遺物なし	年報12
05 - 12 - 14	0513理(7)	(川髪南) 工学部他校舎改修施設整備等事業 - 2	立会調查	86.6m²		遺構・遺物なし	年報12
05 · 12 · 14	0536	医学部用道場設備工事	立会調查	82.73nf		遺構・遺物なし	年報12
05 · 12 · 15	0513理⑧	(馬髮南) 工学部他校舎改修施設整備等事業-1,2	立会調查	286.5m		遺構・遺物なし	年報12
05 - 12 - 16	0537	理学部プレハブ倉庫新営工事	立会調査	167m		遺構・遺物なし	年報12
05 · 12 · 19~	0538	(黒髪) 情報ネットワーク館設備工事 (追加)	文会概念	70.235ml	步 代	土師器・須恵器	年報12
12 · 21.						<u>-</u>	
12 · 26							
06 · 1 · 6~							
1 · 11. 2 · 27~							
3 · 2							
05 · 12 · 22	0539	本荘団地(中地区)ゴミ置場取設	立会調査	48.51 m		遺標・遺物なし	年報12
05 · 12 · 26		(黒髪南) 工学部他校舎改修施設整備等事業 - 2	立会調査	10㎡		遺構・遺物なし	年報12
					4. 75		
06 · 1 · 4~ 1 · 19	05137239	(黑髮市) 工学部他校舎改修施設整備等事業 - 2	<b> <b>     た据</b>     在</b>	aem	古 代	住居址・土師器・須恵器	年報12
06 - 1 - 5	OS 12 Blan	(黑髮雨) 工学部他校舎改修施設整備等事業 - 2	立会調査	70nf		遺構・遺物なし	年報12
							年報12
06 · 1 · 10. 1 · 25	0540	本荘団地(南地区)埋設ガス管改修工事	立会調査	61.8m		遺構・遺物なし	4-1012
06 - 1 - 17	05197195	(黒髪雨) 工学部他校舎改修施設整備等事業 - 7	立会調査	lní		遺構・遺物なし	年報12
06 • 1 • 20		(黑髮南) 工学部他校舎改修施設整備等事業 - 7	立会調査	708nf		遺構・遺物なし	年報12
06 · 1 · 26,	0541	(黒髪南)理学部駐輪場整備工事(追加・再追加含む)	立会調查	1110.6m	H 10	土師器・須恵器	年報12
$2 \cdot 2$ $2 \cdot 10$							
$2 \cdot 27$							
06 · 1 · 23	05133127	(黑髮南) 工学部他校舎改修施設整備等事業 - 7	立会調査	45.4 m		遺構・遺物なし	年報12
06 · 1 · 24		(黑髮南) 工学部他校舍改修施設整備等事業 - 2	立会調査	12m²		遺構・遺物なし	年報12
06 · 1 · 26		(黑髮南) 工学部他校舎改修施設整備等事業-1	立会調査	40m		遺構・遺物なし	年報12
06 · 1 · 27	0542	(医病) 基幹・環境整備(更き家・移動経路)	立会調査	1464m		遺構・遺物なし	年報12
06 · 1 · 30		(黑髮南) 工学部他校舎改修施設整備等事業-3	立会調查	656.1 m		遺構・遺物なし	年報12
06 · 2 · 13	0543	附属病院戰員厚生施設圍庭整備	立会調査	338.9ml		遺構・遺物なし	年報12
06 · 2 · 16.	0544	(医病) 基幹・環境整備(設備・曳き家後)	立会調查	39m		遺構・遺物なし	年報12
3 · 13		NO. do No. Amplit 4.3 ft. fill following as a series of the series of th				un ter un d	
06 · 2 · 17	0545	教育学部附属幼稚園ブランコ用ゴムマット布設	立会調査	12m		遺構・遺物なし	年報12
06 · 2 · 24,	0546	(黒髪)情報ネットワーク館新営工事に伴う外構工事	立会調查	1837m	古代	住居址・土師器・須思器	年報12
3 · 7~ 3 · 8.							
3 · 8, 3 · 13,							
3 · 16~							
3 · 17							
06 - 3 - 10	0547	(黒髪) 北地区学生会館西側バイク電場設置工事	立会調査	48m		遺構・遺物なし	年報12
06 - 3 - 13	0548	本荘団地(中地区)渡り廊下設置	立会調查	5.5m		遺構・遺物なし	年報12
06 · 3 · 24	0549	(医病) 外来化学療法センター屋外汚水配管工事	立会調査	1.92nf		遺構・遺物なし	年報12
06 · 3 · 30	0550	ざ木袖修工事	立会調査	0.91 m		遺構・遺物なし	年報12
	\n\n	Contractor and the	. 11. 24 PM 1 L	10071111		ALIT ALIVE C	-1-1612
2006年度		NE SAN MERINA DE LA SERVICIO DE LA CONTRACTOR DE LA CONTR				W. W	A
06 · 4 · 11	0601	教育学部附属中学校テニスコート移設	立会調查	5.94m		遺構・遺物なし	年報13
06 · 4 · 11	0602	(黑髮北) 接地工事	立会調査	6nf		遺構・遺物なし	年報13
06 - 4 - 11	0603	(黑髮北) 資料館改修工事	発掘調査	32.1 m	出 化		本许
						土師器・須忠器	
06 - 4 - 11~	0604	(黑髮北) 資料館改修工事 (屋外排水)	発掘調查	25.12m	力 占		本许
4 · 12						土師器・須忠器	
$06 \cdot 4 \cdot 12$	0606	工学部研究実験用車車取設工事	立会調査	49.05m		遺構・遺物なし	年報13
06 · 4 · 13	0605	放送大学案内板取設工事	立会調査	1.5m		遺構・遺物なし	年報13
06 - 4 - 18~	0607	(黑髮雨) 工学部他校舎改修施設整備等事業 9	立会調査	5.2m		遺構・遺物なし	年報13
4 · 19							
06 - 4 - 21	0608	(黑髮北) 的面步道配管補修工事	立会調查	1.3m		遺構・遺物なし	年報13

06 · 4 · 24	0609	理学部駐輪場ガス洩れ補修	立会調査	1.7㎡			遺構・遺物なし	年報13
06 · 5 · 2	0610	教育学部附属小学校遊具新設	立会調査	0.98m			遺構・遺物なし	年報13
06 · 5 · 11	0611①	(黑髮南) 工学部他校舍改修施設整備等事業-1	立会調査	32m			遺構・遺物なし	年報13
$06 \cdot 5 \cdot 22$	0611@	(黑髮南) 工学部他校舍改修施設整備等事業 - 2	立会調査	129m			遺構・遺物なし	年報13
5 · 25								
$06 \cdot 5 \cdot 22$	0612①	(黑髮南) 工学部他校舍改修施設整備等事業 - 2	発抵調查	1.1 m	占	ቻ	柱穴・土師器	年報13
06 · 5 · 22~	0612③	(黑髮市) 工学部他校舍改修施設整備等事業 - 6	発掘調査	24m	ŧi	代	柱穴・土師器・須恵器	年報13
5 · 24								
06 - 6 - 12	0614	(黒髪)環境安全センター給水配管補修	立会調査	0.57m			遺構・遺物なし	年報13
06 · 6 · 19	0613	附属病院中央診療棟新営電気設備工事	立会調査	72.4nf			遺構・遺物なし	年報13
06 - 6 - 22	0615	附属病院中央診療棟新営機械設備(衛生)工事	立会調査	153m	ti	R	土師器・須恵器	年報13
6 · 28								
7 · 3	00100	( \$11 19 \$ . d s )	.t. A 001.41				Level DD CT-1000	he till a
06 · 6 · 27 7 · 7	0612③	(黑髮南) 工学部他校舍改修施設整備等事業 - 1	立会調査	21.98㎡	出	1C	土師器・須恵器	年報13
06 · 8 · 7	0616	#6:242% 0PPIA EP 44.2% 45.45.12 05.550.86 TT 187	A America	172			thin this.	年報13
		教育学部附属中学校给水管補修工事	立会調査	1.7m			遺構・遺物なし	
06 · 8 · 11	0617	(黒髪) ブール附属家等環境配慮改修(アスペスト処理)工 事	M. 53 (441)C	0.59m²			遺構・遺物なし	年報13
06 · 8 · 11	0618	医学部附属病院駐車場側溝修理	立会調査	8.75m²			遺構・遺物なし	华報13
06 · 8 · 21	0619							
		教育学部附属養護学校屋外人工芝張替その他工事	立会調査	420.51 m			遺構・遺物なし	年報13
06 · 8 · 24~ 8 · 25	0611③	(黑髮南) 工学部他校舎改修施設整備等事業 - 3	立会調査	20.7 m				年報13
06 · 8 · 31~	0611@	(黑髮南) 工学部他校舍改修施設整備等事業-2	de Assertate	C4.14	-1-	<b>/</b> D	ide _t_taxus	AT ARLIN
9 · 1	00110	(温发用) 工学即把仪置以移隐放整期等中来 - 2	立会調査	64.1 m	Ľ1	10	溝・土師器	年報13
06 · 9 · 7	0620	教育学部附属小学校プール系統給水渦水補修工事	立会調査	2.8m				年報13
							18.48 18.46 A. I	
06 • 9 • 11	0611(5)	(風髮相) 工学部他校舎改修施設整備等事業 - 10	立会調査	49.64mi			遺構・遺物なし	年報13
06 • 9 • 12	0611@	(川及市)工学部他校舎改修施設整備等事業-10	立会調査	140m			遺構・遺物なし	年報13
06 · 9 · 14~	0611⑦	(川髪由)工学部他校舎改修施設整備等事業 - 10	立会調査	32.96m			遺構・遺物なし	年報13
9 · 15 06 · 9 · 20~	OCI I O	/ 明 称 ( )	·14 /2 em ·4-					Art del a co
9 - 21	0611®	(黑髮市) 工学部他校舍改修施設整備等事業 - 10	立会調査	55.1 m				年報13
06 - 10 - 2	0611®	思髪市)工学部他校舎改修施設整備等事業 - 2	立会調査	10.5m			遺構・遺物なし	年報13
06 • 10 • 2	-							
00 - 10 - 2	0621	(黒髪) ブール附属家等環境配慮改修 (アスペスト処理) 工 事その2	31.27 M YC	44m			遺構・遺物なし	年報13
06 • 10 • 2	0622	(医病) 環境整備 (西餌駐車場等) 工事	発掘調査	8,077.5m²	-4-	r ft	土師器・須忠器・縄文土器	本報告知
10 - 16	0022	(ICAM) MOREGIA (ELBRINE PORT) LA	JE PARKET	(50.68m)	13	1 10	工師時、別念師、程文工師	4 IKE I
$10 \cdot 27$				(001001117				
10 · 30								
11 · 13								
06 - 10 - 10	0623	<b>黒髪団地外灯取設その他工事</b>	立会調査	26.79m			遺構・遺物なし	年報13
10 · 12								
06 · 10 · 13	0624	附属病院設備管理棟アキュームレータードレン管温れ修理	立会調査	2.16m²			遺構・遺物なし	年報13
06 · 10 · 16	0625	(医病)基幹・環境整備(外灯)工事	立会調査	296.4m			遺構・遺物なし	年報13
$06 \cdot 10 \cdot 19$	0626	(医病)基幹整備(ボイラー設備他更新)工事	立会調査	106.7 m			遺構・遺物なし	年報13
$06 \cdot 10 \cdot 25$	0627	(大江地区) 雨水設備工事	立会調査	0.24m			遺構・遺物なし	年報13
$06 \cdot 11 \cdot 2$	0628	医学部附属病院管理棟北侧外灯撤去工事	立会調査	2.8nf				年報13
06 · 11 · 17	0629	(本荘)医学部保健学科校舍改修電気設備工事	立会調査	239.4m	古	n	上師器	年報13
11 · 27								
12 · 4								
$06 \cdot 11 \cdot 20$	0630	思髮雨地区工学部通用門周辺植栽	立会調査	15m			遺構・遺物なし	年報13
$06 \cdot 11 \cdot 30$	0631	<b>渡鹿団地防火用水撤去工</b> 事	立会調査	56.93m²			遺構・遺物なし	年報13
06 · 12 · 1	0632	<b>事務局正門樹木植替え</b>	立会調査	3.36m			遺構・遺物なし	年報13
06 · 12 · 15	0612③	(黑髮兩) 工学部他校舍改修施設整備等事業 - 6	発抵調查	162.7nf	古	fC	土師器・須恵器・動物骨	年報13
12 · 18~								
12 · 25 12 · 27∼								
12 · 28								
07 · 1 · 4~								
1 • 9								
06 · 12 · 19	0633	本莊北地区南闽駐車場歩道環境整備工事	立会調査	2943.79m			遺構・遺物なし	年報13
06 · 12 · 25	0634	(本荘) 医学部保健学科校舍改修機械設備工事	立会調査	113.36m			遺構・遺物なし	年報13
$07 \cdot 4 \cdot 2$								
07 · 1 · 10~	0635	附属養護学校ガス漏れ緊急立会	立会調査	13.45m			遺構・遺物なし	年報13
1 · 11								
1 · 19								
07 · 1 · 18	0636	理学部4号館昇降路取設工事	発掘調査	30.35m	ä	ft	土師器・須恵器・磔	年報13
1 · 22~ 1 · 23								
	0697	(北部) 医沙里克斯曼斯特利特多斯拉丁州	さら明本	241 9.4			IMISS . IMPORTA I	年報13
07 · 1 · 30	0637	(本荘) 医学部保健学科校舎改修工事	立会調査	341.2ml			遺構・遺物なし	
07 2 1	0638	(宇留毛) ゴミ復き場取設工事	立会調査	35ml			遺構・遺物なし	年報13
07 · 2 · 20	0639	(本荘) 医学部保健学科校舍 CT 用接地工事	立会調査	4.35ml			遺構・遺物なし	年報13
$07 \cdot 2 \cdot 26$	0640	<b>川髪団地北地区知命党ガス湘北調査</b>	立会調査	1.52m²			遺構・遺物なし	年報13
07 · 3 · 1	0641	(本荘中)医学部門衛所取り壊し工事	立会調査	52.42m			遺構・遺物なし	年報13
07 · 3 · 6	0642	宇留毛団地災害復旧工事	立会調査	134.82mf			遺構・遺物なし	年報13
$07 \cdot 3 \cdot 8$	0643	(黒髪南)理学部温室取り壊し工事	立会調査	101.7m	ti	R	土師器	年報13
07 · 3 · 8	0644	(南地区) 西朝田障改修工事	立会調査	55.28m			遺構・遺物なし	年報13
07 · 3 · 12	0645	本荘市地区テニスコート埋設給水管泥水工事	立会調査	763m²			遺構・遺物なし	年報13
07 · 3 · 20	0646	(医病) 環境整備(救急棟改修) 機械設備工事	立会調査	5.77ml			遺構・遺物なし	年報13
07 · 3 · 22	0647	(教) 附属幼稚園開障改修工事	立会調査	25.7 m			遺構・遺物なし	年報13
07 · 3 · 26	0648	(医病) 環境整備 (山崎記念館外部改修) 工事	立会調査	1.15m			遺構・遺物なし	年報13
31 0 20	3010	Assessed Ass. Apr. Apr. Com. Assessment Contract Line of the Co.				_		, ,,,,,

07 · 4 · 10	0701	(教) 附属瓷镀学校束門等改修工事	立会調査	2m²		遺構・遺物なし	年報14
	0701		試提調查	2111	古代	海・柱穴・土器	年報14
7 · 4 · 12	0000	(本在) 医学部図書講義標新営工事		1001 1	r IV		
07 • 4 • 13		教育学部附属幼稚園飼育小屋取設工事	立会調査	18.21 m		遺構・遺物なし	年報14
07 · 4 · 16 4 · 20	0703①	(黑髮南) 工学部他校舍改修施設整備等事業 - 6	立会調査	61 m		遺構・遺物なし	年報14
07 · 5 · 7~ 5 · 8	0704	(黒髪雨) 新営工事に伴う樹木移植工事	立会調査	446m	力 古	土師器・須忠器	年報14
7 · 6 · 7		医病) 東病棟新営工事	試採調查				年報14
07 - 6 - 13	0705	(医病) 東病棟新営に伴う支障配線替工事 (電気設備)	立会調査	7ml		遺標・遺物なし	年報14
)7 · 6 · 19	0703②	(黑髮南) 工学部他校舎改修施設整備等事業-13	立会調査	469.2m		遺構・遺物なし	年報14
6 · 21 6 · 27	07052	(果英田) T-Anhing 以及(於2018年) 由社会等 - 19	.v.2789.11.	409.2111		With I William C	-1-4614
07 - 6 - 20	0706	本莊南地区保健学科通用門整備	立会調査	17.4m		遺構・遺物なし	年報14
07 - 6 - 20	0,00	<b>黑髪北地区総合研究棟新営工事</b>	試提調查			柱穴・土器	年報14
	0303(3)	(黑髮南) 工学部他校舍改修施設整備等事業 - 13	立会調査	31.4m		遺構・遺物なし	年報14
07 · 6 · 25		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •					年報14
07 · 6 · 26 6 · 29	0707	(本荘) 医学部図書講義標新営工事	立会調査	1,590m		障害物徴去・一次掘削	4-#K14
7 · 10 7 · 18~							
7 · 19	0700	(組形化) 主動ルンターは傾は大統のまり鉄御	立会調査	1.5m²		遺構・遺物なし	年報1
07 · 6 · 28	0708	(黒髪北) 大教センター南領南水管つまり修理					
07 · 6 · 29	0709	(本荘北) 仮設渡り廊下取設工事	立会調査	43.5m		遺搦・遺物なし	年報1
7 · 7 · 3	0703④	(黑髮南) 工学部他校舎改修施設整備等事業 - 6, 14	立会調査	36nf		遺構・遺物なし	年報14
)7 • 7 • 4	0710	(京町) 教育学部附属小中学校仮設校舎取設工事(変更)	立会調査	40m		遺構・遺物なし	年報1
7 · 7 · 9~ 7 · 10	0703⑤	(黑髮南) 工学部他校舎改修施設整備等事業-6	立会調査	58.75m		遺構・遺物なし	年報1
07 - 7 - 17	0711	(医病) 基幹・環境整備(旧中央診療棟取り壊しに伴う電気 設備)工事		8.34m		遺構・遺物なし	年報1
07 - 7 - 17	0703⑥-1	(黑髮南) 工学部他校舍改修施設整備等事業-13	立会調査	1,576.6ml		遺構・遺物なし	年報1
07 - 7 - 19	0703⑥-2	黑髮南) 工学部他校舍改修施設整備等事業-13	立会調査	300.08m		遺構・遺物なし	年報1
07 · 7 · 30∼ 9 · 3	0707	(本荘) 医学部図書講義権新営工事	発担調査	1,590m²	縄文・古代	竪穴住居址・水田遺構・ビット 縄文時代石器・縄文土器・土師 器・須恵器・鉄器	本報告
7 · 8 · 7	0712	(医病) 東病棟新営工事	立会調査	24m		一次掘削	本報告
7 · 8 · 10	0713	<b>薬学部屋外給水管湯水修理工事</b>	立会調査	lm		遺構・遺物なし	年報1
$07 \cdot 8 \cdot 22$	0714	(黑髮南) 理学部 1. 2号館掲示板取設工事	立会調查	15.7m²		遺構・遺物なし	年報1
07 · 8 · 23	0715	(黑髮南) 工学部他校舍改修施設整備等事業 -19	立会調査	2.09m²		遺構・遺物なし	年報1
07 · 8 · 27~ 10 · 25	0712	(医病) 東病棟新営工事	発捆調查	589.29 ท	和文·古墳· 古代·近世	縄文土器・土師器・須思器・石 器・古代鉄器・銅製袴帯・馬骨・ 宋銭	本報告
07 - 9 - 3	0716	本荘南地区駐車場出入口整備	立会調査	294.8ml		道構・遺物なし	年報1
07 - 9 - 14 10 - 3	0717	(医病) 基幹・環境整備 (旧中央診療棟取り壊しに伴う機械 設備) 工事		49.4 m		遺構・遺物なし	年報1
07 · 9 · 25~ 9 · 27	0703⑦	(黑髮兩) 工学部他校舍改修施設整備等事業-6,16	発掘調査	275.5ml	古 代	住居士・ピット・土師器・須恵器	年報]
10 · 2 07 · 9 · 27	0718	(大江) 薬学部本館研模改修工事	発捆網在	264.32m	古 代	<b>海・土師器</b>	年報1
10 · 1~ 10 · 2							1 - 439 49 -
07 · 10 · 4 10 · 15~ 10 · 16 10 · 22 10 · 25	0719	(京町)教育学部附属小中学校校会等改修工事	立会調査	308.68m	<b>弥生・古代</b>	ビット・弥生土器 土師器	本報告
08 · 1 · 30~ 1 · 31 2 · 13							
07 · 10 · 19	0720	事務局市倒等屋外給水管補修工事	立会調査	2.5m		遺構・遺物なし	年報1
07 · 10 · 26~	0719	(京町) 教育学部附属小中学校校舎等改修工事	発掘調査	230.3ml	弥生・古代	竪穴住居・ピット・溝・弥生土	本報告
11 · 28 07 · 12 · 3~	0721	(京町附属小中) 校舎等機械設備改修	立会調査	1,309.05m		器・土師器・須恵器・打製石鏃 竪穴住居・ビット、弥生土器・土	本報告
12 · 4 12 · 6~ 12 · 7					近世·近代	師器・須忠器・近世、近代陶磁器	
08 - 1 - 18							
07 · 12 · 5	0722	(黒髪) 工学部8号館内部改修その他工事	立会調査	97 m²		遺構・遺物なし	年報1
07 · 12 · 5 07 · 12 · 5							
12 · 11	0723	(黑髮)工学部8号館内部改修電気設備工事	立会調査	14.1 m		遺構・遺物なし	华報1
07 · 12 · 7 12 · 10	0724	(本荘中) 医学部基礎研究棟 (C 棟取り壊し) 工事	立会調査	1,000m	古代	土抗・ビット・土師器	年報1
12 · 12		Andrews Andrews and Andrews an					
07 · 12 · 7	0725	(京町) 教育学部附属小・中学校校舍等改修電気設備工事	立会調查	90m		遺構・遺物なし	年報!
07 · 12 · 10	0703®-1	(黑髮南) 工学部他校舍改修施設整備等事業 - 6.18	立会調査	148.75m	古代?	ピット	年報
12 · 17~							
12 · 18							
08 · 1 · 16~							
1 · 17							
07 · 12 · 14~	0721	(京町附属小中) 校舎等機械設備改修	発掘調査	11365-7	<b>建建、北</b> 4	竪穴住居・ピット・近代土坑・弥	本報行
12 · 27	0121	Assessment address of A. C. C. A. C. D. D. D. D. D. C. C. D.	Juna Maria	1150311		金八田店・ピット・近八工坑・赤生土器・土師器・須思器・近世、近代陶磁器	ጥਜር

07 - 10 - 10	ozoc	152 256 カウ 44 706 工芸・中央 本式・154 本列 81元 和 81元 本列 81元 和 81元 本列 81元 和	-te Zu 198 ski	12		1818 - 1844 - 1	年報14
07 · 12 · 19 08 · 1 · 16~	0726 0703®	医学部基礎研究標準個喫煙所 (黒髪雨) 工学部他校会改修施設整備等事業 - 20	立会調査 立会調査	l ก 94.5 ก		遺構・遺物なし 遺構・遺物なし	年報14
1 · 17	07039	(洲爱用) 上于即他仅否以移起政权拥守中来=20	M. 23 PA DE	MCFE		理解・理物なし	4-1614
08 · 1 · 22	0727	(黑髮) 工学部8号館耐囊改修機械設備工事	立会調査	12m		遺構・遺物なし	年報14
08 · 1 · 22	0728	(川髪) 工学部8号館内部改修機械設備工事	立会調査	2m1		道橋・道物なし	年報14
08 · 1 · 23		(黑髮膚) 工学部他校舍改修施設整備事業 - 6. 18	立会開査	89nf		道構・遺物なし	年報14
08 · 1 · 25		(黑髮南)工学部也较各改修施設整備事業-10	立会調査	2.04ml		遺構・遺物なし	年報14
08 - 1 - 29~		(黑髮南) 工学部他校舍改修施設整備事業 - 6. 18			古 代		年報14
1 - 30	0/03/9/-3	(加美丽)几乎而把汉督以移居政宏简中来-0、18	立会調査	90.7 m	)1 to	土色器	4-1414
08 · 2 · 1 2 · 4	0703®-4	(黑髮市) 工学部他校舍改修施設整備事業 - 6, 18	立会調査	53.02ml	古代	土師器	年報14
08 - 2 - 14	0729	(黒髪雨) ポイラー等撤去工事	立会調査	38.8mf		遺構・遺物なし	年報14
08 · 2 · 25	0730	(黑髮束) 教育学部附属特别支援学校防火用水柏撒去工事	立会調査	4nf		遺構・遺物なし	年報14
08 · 2 · 27	0731	(黒髪市) 旧情報処理センター改修	立会調査	11.25m		遺構・遺物なし	年報14
08 · 2 · 29	0732	(本莊) 特別高圧受電棟增築工事	立会調査	12nf		土師器	年報14
08 · 3 · 11	0733	(医病) 旧中央診療棟取り壊し工事	立会調査	84nf		遺構・遺物なし	年報14
3 · 26	0100	(DOM) HAT KIDAKIKAK TAK CILIT	31,2419-11.	Oitti		MIN MIN C	-1-141-1
08 - 3 - 17	0734	(黒髪北) 排水路開口部フェンス設置工事	立会調査	50.3m			年報14
08 · 3 · 21	0735	医学部保健学科ポイラー用地下重油タンク撤去工事	立会調査	40m		遺構・遺物なし	年報14
08 · 3 · 21	0736	(大江北) 薬学部消防用水槽撤去工事	立会調査	73.3m		遺構・遺物なし	年報14
08 · 3 · 25	0737	(黒髪市) ボイラー煙突撤去工事	立会調査	208m		遺構・遺物なし	年報14
08 · 3 · 27	0738	(本荘市) 医学部保健学科混念碑取設工事	立会調査	1.8m		遺標・遺物なし	年報14
08 - 3 - 31	0739	(黑髮北) 出來注意打取設工事	立会調查	10.135m		遺構・遺物なし	年報14
2008年度	0100	(Margae) Bertinger Property	21.21171	10.100111		ALITY ALITY C	-1-141-1
	0001	(the attack the about the about to be to b	ste As con str	00.1		MALIN MALLALI	A A17. =
08 · 4 · 2	0801	(医病) 旧中央診療棟とりこわし工事 (追加)	立会調査	20ml		遺構・遺物なし	年報15
08 · 5 · 7	0802	附属中学校散水復旧工事	立会調査	2㎡		道構・遺物なし	年報15
08 · 5 · 20	0803	薬学部薬草園管理舎ガス管改修工事	立会調査	1.8m		遺構・遺物なし	年報15
08 · 5 · 26	0804	(本荘北) 駐輪場取壊し工事	立会調査	11.1m		遺構・遺物なし	年報15
08 · 6 · 5	0805	(黒髪雨)ポイラー室南個給水管湯水修理	立会調査	2nf		遺構・遺物なし	年報15
08 · 6 · 6	0806	(黑髮)市地区福利施設支障配管特工事	立会調査	306.46m²	古 代	土師器	年報15
6 · 19 6 · 23							
6 · 26							
$7 \cdot 4$							
7 · 10							
7 · 18 7 · 28							
8 · 25							
12 · 1							
12 · 8							
08 · 6 · 20	0806	(黑髮) 南地区福利施設支障配管棒工事	発掘調査	125.2ml	古代	溝・ピット・上師器・須恵器・近	年報15
6 · 25~						代陶磁器・石器	
7 · 1 7 · 28~							
7 · 30							
12 · 4							
12 · 18~							
12 · 19 08 · 6 · 9~	0007	/ - I - Tt \ 157 2% by fail on an in the state of all the last and all the state of	ete Asset at:	00.7		neste neste es i	年報15
6 · 10	0807	(本莊) 医学部図件講義棟新常機械設備工事	立会調査	29.7nf		遺構・遺物なし	4-1415
08 - 6 - 18	0808	(黑髮北)有機系廃液処理施設東網絡水管泅水修理	立会调查	0.3m		遺構・遺物なし	年報15
08 · 6 · 23	0809	(黑梨市) 福利施設樹木移植工事 (追加)	立会調査/		力 古	清·住居址·土師器·石器	年報15
7 - 1	0002	AND THE PROPERTY OF THE PARTY O	発提調查	20.0111		TIT SAFELE COMPANY SAFE	1 1410
7 · 3~							
7 · 4 7 · 15~							
7 · 15~							
08 · 7 · 10	0810	宇留毛団地給水管補修工事	立会調査	2nf		遺構・遺物なし	年報15
08 · 7 · 11	0811	(川髪市) 共用棟 1 4 防改修電気設備工事	立会調査	3.6m		遺構・遺物なし	年報15
08 · 7 · 14	0812	(黑髮南) 揭示板移設工事	立会調査	41.1 m		遺構・遺物なし	年報15
08 · 7 · 15	0812	(本荘中)医学部基礎構内都市ガス配管涸れ修理	立会調査	2.42m		遺構・遺物なし	年報15
08 · 8 · 18	0814	(医病) 東病棟新常工事	立会調査		弥 生	海発見	年報15
08 · 8 · 20~	0814	(医病) 東病棟新姓工事	光·汉两3c 発掘調査			弥生時代溝・近世溝	本報告日
08 · 8 · 20~ 8 · 22	U014	(14579) 水型水桶 6 二甲	元级构化	614M	ANIE . YE IN	弥生時代傳・近世傳 弥生土器・石器・近世陶磁器	TREFIE
08 · 8 · 21	0815	(本荘南) こばと保育園支障基礎等撤去工事	立会調査	เพ		遺構・遺物なし	年報15
08 · 8 · 21	0816	(本莊中) 医学部基礎構內市水道配管湖北修理	立会調査	1.77m²		遺構・遺物なし	年報15
08 · 8 · 29	0817	宇宙毛団地油タンク警報線補修工事	立会調発	0.96m		遺構・遺物なし	年報15
08 - 9 - 1	0818	(黒髪北) ポンプ室西側給水管湯水修理	立会調査	2.1nf		遺構・遺物なし	年報15
08 · 9 · 9~	0820	(黒髪北)文法学部本館改修南側支険物撤去工事	立会調査	80.2m		遺構・遺物なし	年報15
9 · 10	0020	160元467 天保空中四年四年18日 图文学77以宏工学	26.26W3E	00.2111		AL 117 AL 179 & C	-1-1KIU
08 • 9 • 9	0821	本荘団地(北地区)沿護師宿舎埋設ガス管修理	立会調査	7.4ml		遺構・遺物なし	年報15
08 · 10 · 6	0822	本莊市地区保健学科東朝朋障整備	立会調査	30m		遺構・遺物なし	年報15
08 · 10 · 9	0819	(渡龍) 体育館耐糞改修その他工事	一次把削/		縄文・古墳・	<b>縄文土器・石器、古墳時代王、土</b>	年報15
10 · 10~ 11 · 28	3012	A Commence of Comm	発掘調査		市代	師器·石器·人作	
08 · 10 · 10	0823	教育学部附属特别支援学校泅水调查補修工事	立会調査	4.8m		遺構・遺物なし	年報15
08 · 10 · 15	0824	(本莊甫) 医学部保健学科學煙所取設工事	立会調査	0.8m		遺構・遺物なし	年報15
	0825	(医病) 電力工事負担金	立会調査	120.5m		遺構・遺物なし	年報15
08 · 10 · 28			立会調査	44.55m		AGRIT AGRITA G	年報15
08 - 10 - 29	0826	(思髪甫) 共用棟黒髪3掛木伐採・移植工事				連貫・連集を上	年報15 年報15
08 - 11 - 4	0827	五高開校120周年記念植樹	立会調査	0.25ท1		遺構・遺物なし	4- FR 13

# 3. これまでの調査と本書収録の遺跡

08 · 11 · 6	0828	(本荘)こばと保育園改築電気設備工事	立会調査	10.7 m²				年報15
08 · 11 · 10	0829	(黒髪北) 学務部プレハブ倉庫改修機械設備工事	立会調査	25m²			遺構・遺物なし	年報15
08 · 11 · 18	0830	(本荘) こばと保育園新常機械設備工事 (変更2)	一次据削/	20m	近	ft	海	本報告证
11 · 19~			発担調査/				古代土師器・須忠器・石器	
11 - 21			立会調査					
11 · 25		Charles A. Charles and the same of the late of the same of the sam	dt It tam da				10.10 10.41 1	44 427 4 40
08 · 11 · 18	0831	(渡鹿)体育館耐旋改修機械設備工事	発掘調査	113.3m			遺構・遺物なし	年報15
11 · 20 12 · 24								
08 · 12 · 1	0832	<b>专注学如2维莱克亚伯经生物用</b> 本	立会調査	1.04m			遺構・遺物なし	年報15
		文法学部講義室北個給水管湯水調査						
08 · 12 · 3	0833	(黑髮北)教育学部本館東側汚水枡補修工事	立会調査	1.4m			遺構・遺物なし	年報15
08 · 12 · 10	0834	(本荘中) 共用研究棟新営工事 (変更)	立会調查	14.13m			思曜石	年報15
08 · 12 · 11	0835	(医病) 東病棟新営機械設備(衛生)工事(変更)	一次提削/	580m²			ピット・住居址・土師器・須恵	年報15
12 · 15~			発掘調査				器・弥生土器・縄文土器・石器・	
12 · 19 09 · 1 · 13~							<b></b>	
2 · 19								
08 - 12 - 22	0836	(馬髪北) 教育学部本館・文法学部本館改修機械設備工事	一次期間 /	456.54m	:1:	(P	漢・住居址・ピット・土師器・須	年報15
12 - 24~	0000	(変更その1、その2)	発掘調査	100.01111	ч		東京・石器	1 1040
12 - 25								
09 · 1 · 5~								
2 · 27								
3 · 10								
08 · 12 · 24	0837	五高開校120周年記念植樹(追加)	立会調査	0.3m²			遺構・遺物なし	年報15
08 · 12 · 26	0838	(黑髮北)教育学部本館改修南個耐震補強工事	立会調査	60m²			遺構・遺物なし	年報15
09 · 1 · 20	0839	(思髪南) 備蓄倉庫取設工事	立会調査	43.5m²			遺構・遺物なし	年報15
09 · 1 · 22	0840	(黒髪南) 市地区ポイラー窓改修工事	立会調査	5m²			遺構・遺物なし	年報15
09 · 2 · 2	0841	(黒髪雨) ものづくり実習室Ⅱ新営に伴う支障樹木伐採・移		8m²			遺構・遺物なし	年報15
JU 11 11	JU11	他工事		VIII				,
09 · 2 · 4	0842	(本荘) 医学部図書講義棟增築機械設備工事	立会調査	7.2m			遺跡・遺物なし	年報15
09 - 2 - 5	0843	(川髪北) ボイラー煙突撤去工事	立会調査	ວິກາ			遺搦・遺物なし	年報15
								年報15
09 - 2 - 12	0844	(黑髮北) 教育学部本館·文法学部本館改修電気設備工事 (変更)	M. 27 64 DE	9.6m			遺構・遺物なし	4-4010
00 0 10	00.5		4 A 00 A	101			MARINE MARKET. I	年報15
09 · 2 · 12	0845	(黑髮肉) 福祉施設新築工事	立会調査	1.6m			遺構・遺物なし	
09 - 2 - 13	0846	(城東町) 附属幼稚園北門改修工事	立会調査	lmi			遺構・遺物なし	年報15
09 - 2 - 13	0847 - 1	(黑髮北)教育学部本館改修(変更)	立会調查	130.8m			遺構・遺物なし	年報15
2 - 19	~2							
09 - 2 - 23~		(黒髪北)文法学部本館改修(変更、変更その2)	立会調査	138.17m			遺構・遺物なし	年報15
24 2 · 27	~5							
3 · 4~								
3 · 5								
3 · 13								
09 · 2 · 16			A / 401 A	3m²			遺構・遺物なし	
	0849	黒髪団地(北地区)外灯増設その他工事	立会調査	3111				年報15
09 · 2 · 16	0849 0850	無要問地(北地区)外灯増設その他工事 (渡施) 体育館研模改修機械設備工事(追加)	及資訊館 発掘調査 (立会調査)	13.32m			遺構・遺物なし	年報15 年報15
09 · 2 · 16	0850	(渡龍) 体育館耐震改修機械設備工事 (追加)	発掘調査 (立会調査)				遺構・遺物なし	
09 · 2 · 16 09 · 2 · 17	0850 0851	(渡龍) 华育館財養改移機械設備工事 (追加) (医病) 水路臺改修工事	発掘調査 (立会調査) 立会調査	13.32m 8m			道得・遺物なし 道得・遺物なし	年報15 年報15
09 · 2 · 16 09 · 2 · 17 09 · 2 · 18	0850 0851 0852	(渡龍) 体育館研養改修機械設備工事 (迫加) (医病) 水路壺改修工事 (黒髪由) 排水ポンプ電源工事	発掘調査 (立会調査) 立会調査 立会調査	13.32m 8m 1 m			遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 遺揺・遺物なし	年報15 年報15 年報15
09 · 2 · 16 09 · 2 · 17 09 · 2 · 18 09 · 2 · 18	0850 0851 0852 0853	(渡龍) 体育館研養改修機械設備工事(追加) (医病) 水路壺改修工事 (黒髪由) 排水ポンプ電源工事 (黒髪由) ものづくり実習室1新営電気設備工事	発掘調査 (立会調査) 立会調査 立会調査 立会調査	13.32m 8m 1 m 0.5m			道保・道物なし 道保・道物なし 道保・道物なし 道将・道物なし	年報15 年報15 年報15 年報15
$09 \cdot 2 \cdot 16$ $09 \cdot 2 \cdot 17$ $09 \cdot 2 \cdot 18$ $09 \cdot 2 \cdot 18$ $09 \cdot 2 \cdot 23$	0850 0851 0852 0853 0847-3	(渡龍) 体育館研養改修機械設備工事(追加) (医病) 水路壺改修工事 (黒髪由) 排水ポンプ電源工事 (黒髪由) ものづくり実習室里新営電気設備工事 (黒髪出) 教育学部本館改修(変更その2)	発掘調査 (立会調査) 立会調査 立会調査 立会調査 立会調査	13.32m 8m 1 m 0.5m 244.6m			道保・道物なし 道保・道物なし 道保・道物なし 道保・道物なし 道探・道物なし	年報15 年報15 年報15 年報15 年報15
$09 \cdot 2 \cdot 16$ $09 \cdot 2 \cdot 17$ $09 \cdot 2 \cdot 18$ $09 \cdot 2 \cdot 18$ $09 \cdot 2 \cdot 18$ $09 \cdot 2 \cdot 23$ $09 \cdot 2 \cdot 24$	0850 0851 0852 0853 0847-3 0854	(渡龍) 体育館研養改修機械設備工事(追加) (医病) 水路壺改修工事 (黒髪由) 排水ポンプ電源工事 (黒髪由) ものづくり実習室里新営電気設備工事 (黒髪北) 教育学部本館改修(変更その2) (黒髪北) 北地区ポイラー室改修工事	発振調査 (立会調査) 立会調査 立会調査 立会調査 立会調査 立会調査	13.32m 8m 1m 0.5m 244.6m 12m			道保・遺物なし 遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 土師器・須惠器	年報15 年報15 年報15 年報15 年報15 年報15
$09 \cdot 2 \cdot 16$ $09 \cdot 2 \cdot 17$ $09 \cdot 2 \cdot 18$ $09 \cdot 2 \cdot 18$ $09 \cdot 2 \cdot 23$ $09 \cdot 2 \cdot 24$ $09 \cdot 2 \cdot 26 \sim$	0850 0851 0852 0853 0847-3	(渡龍) 体育館研養改修機械設備工事(追加) (医病) 水路壺改修工事 (黒髪由) 排水ポンプ電源工事 (黒髪由) ものづくり実習室里新営電気設備工事 (黒髪出) 教育学部本館改修(変更その2)	発掘調査 (立会調査) 立会調査 立会調査 立会調査 立会調査	13.32m 8m 1 m 0.5m 244.6m	古	R	遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 土師器・須恵器 ビット・竪穴住居址・道状遺構・	年報15 年報15 年報15 年報15 年報15
$09 \cdot 2 \cdot 16$ $09 \cdot 2 \cdot 17$ $09 \cdot 2 \cdot 18$ $09 \cdot 2 \cdot 18$ $09 \cdot 2 \cdot 18$ $09 \cdot 2 \cdot 23$ $09 \cdot 2 \cdot 24$	0850 0851 0852 0853 0847-3 0854	(渡龍) 体育館研養改修機械設備工事(追加) (医病) 水路壺改修工事 (黒髪由) 排水ポンプ電源工事 (黒髪由) ものづくり実習室里新営電気設備工事 (黒髪北) 教育学部本館改修(変更その2) (黒髪北) 北地区ポイラー室改修工事	発振調査 (立会調査) 立会調査 立会調査 立会調査 立会調査 立会調査	13.32m 8m 1m 0.5m 244.6m 12m	古	n	遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 土師器・須恵器 ビット・男穴住居址・道状遺構・ 土城幕・土城幕・石製紡	年報15 年報15 年報15 年報15 年報15 年報15
$09 \cdot 2 \cdot 16$ $09 \cdot 2 \cdot 17$ $09 \cdot 2 \cdot 18$ $09 \cdot 2 \cdot 18$ $09 \cdot 2 \cdot 23$ $09 \cdot 2 \cdot 24$ $09 \cdot 2 \cdot 26 \sim$ $3 \cdot 12$	0850 0851 0852 0853 0847-3 0854	(渡龍) 体育館耐養改修機械設備工事(迫加) (医病) 水路壺改修工事 (風髪雨) 排水ポンプ電源工事 (風髪雨) 排水ポンプ電源工事 (風髪雨) ものづくり実習至1新営電気設備工事 (風髪北) 教育学部本館改修(変更その2) (風髪北) 北地区ポイラー室改修工事 (風髪北) 北地区ポイラー室改修工事	発提調查 (立会資源 立会資調查 立会資調查 立会資調 立会資調 立会資調 立会資調 立会資源 立会資源 立会資源 立会 立会 資源 在 立会 資源 資 之 会 会 之 会 会 為 。 為 会 為 。 会 為 。 会 会 。 会 。 会 。 是 。 是 。 是 。 是 。 是 。 是 。	13.32ml 8ml 1ml 0.5ml 244.6ml 12ml 106ml	古	TC.	遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 土師器・須惠器 ビット・竪穴住居址・道状遺構・ 土城幕・土師器・須惠器・石製紡 鍾邦	年報15 年報15 年報15 年報15 年報15 年報15 年報15
$09 \cdot 2 \cdot 16$ $09 \cdot 2 \cdot 17$ $09 \cdot 2 \cdot 18$ $09 \cdot 2 \cdot 18$ $09 \cdot 2 \cdot 23$ $09 \cdot 2 \cdot 24$ $09 \cdot 2 \cdot 26$ $3 \cdot 12$ $09 \cdot 2 \cdot 26$	0850 0851 0852 0853 0847-3 0854 0854	(渡龍) 体育館耐養改修機械設備工事(迫加) (医病) 水路壺改修工事 (黒髪南) 排水ボンブ電源工事 (黒髪南) ものづくり実習金里新営電気設備工事 (黒髪北) 教育学部本館改修(変更その2) (黒髪北) 北地区ボイラー室改修工事 (黒髪北) 北地区ボイラー室改修工事 (黒髪市) 旧情報処理センター改修電気設備工事	発提調查 (立会調查 立会調查 立会調查 立会調查 立会調查 立会調查 立会調查 立会調查	13.32ml 8mi 1ml 0.5ml 244.6ml 12ml 106ml	古	TC 93	遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 土師器・須恵器 ピット・竪穴住居址・道状遺構・ 土焼幕・土師器・須恵器・石製紡 鍾邦	年報15 年報15 年報15 年報15 年報15 年報15 年報15
$09 \cdot 2 \cdot 16$ $09 \cdot 2 \cdot 17$ $09 \cdot 2 \cdot 18$ $09 \cdot 2 \cdot 18$ $09 \cdot 2 \cdot 18$ $09 \cdot 2 \cdot 23$ $09 \cdot 2 \cdot 24$ $09 \cdot 2 \cdot 26$ $09 \cdot 2 \cdot 26$ $09 \cdot 2 \cdot 26$	0850 0851 0852 0853 0847-3 0854 0854	(渡龍) 体育館耐養改修機械設備工事(迫加) (医病) 水路壺改修工事 (無髪雨) 排水ポンプ電源工事 (無髪雨) 排水ポンプ電源工事 (無髪雨) ものづくり実習室工新営電気設備工事 (無髪北) 教育学部本館改修(変更その2) (無髪北) 北地区ポイラー室改修工事 (無髪北) 北地区ポイラー室改修工事 (無髪市) 旧情報処理センター改修電気設備工事 (無髪雨) 旧情報処理センター改修電気設備工事 (無髪雨) ものづくり実習室工新営工事	発提調查 (立会調查 立立会調查 立立会調查 立立会調查 立立会調查 立立会調查 立立会調查 立立会調查 立立会調查 立立会調查 立立会調查 立立会調查 立立会調查 立立会調查 立立会調查 立立会 可以 立立会 可以 立立会 可以 立 会 可以 会 会 可以 会 会 。 一 会 。 一 会 。 一 会 是 。 一 是 。 一 是 。 一 是 。 是 。 是 。 是 。 是 。 是	13.32ml 8ml 1ml 0.5ml 244.6ml 12ml 106ml	古	æ	遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 上部器・須惠器 ビット・竪穴住居址・道状遺構・ 土焼瘍・土師器・須惠器・石製紡 鎮邦 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし	年報15 年報15 年報15 年報15 年報15 年報15 本報告切
$09 \cdot 2 \cdot 16$ $09 \cdot 2 \cdot 17$ $09 \cdot 2 \cdot 18$ $09 \cdot 2 \cdot 18$ $09 \cdot 2 \cdot 23$ $09 \cdot 2 \cdot 24$ $09 \cdot 2 \cdot 26$ $3 \cdot 12$ $09 \cdot 2 \cdot 26$	0850 0851 0852 0853 0847-3 0854 0854	(渡龍) 体育館耐養改修機械設備工事(迫加) (医病) 水路壺改修工事 (黒髪南) 排水ボンブ電源工事 (黒髪南) ものづくり実習金里新営電気設備工事 (黒髪北) 教育学部本館改修(変更その2) (黒髪北) 北地区ボイラー室改修工事 (黒髪北) 北地区ボイラー室改修工事 (黒髪市) 旧情報処理センター改修電気設備工事	発提調查 (立会調查 立会調查 立会調查 立会調查 立会調查 立会調查 立会調查 立会調查	13.32ml 8mi 1mi 0.5mi 244.6mi 12mi 106mi 20.85mi 60.99mi 33.114mi	古	Æ	遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 土師器・須恵器 ピット・竪穴住居址・道状遺構・ 土焼幕・土師器・須恵器・石製紡 鍾邦	年報15 年報15 年報15 年報15 年報15 年報15 年報15
$09 \cdot 2 \cdot 16$ $09 \cdot 2 \cdot 17$ $09 \cdot 2 \cdot 18$ $09 \cdot 2 \cdot 18$ $09 \cdot 2 \cdot 23$ $09 \cdot 2 \cdot 24$ $09 \cdot 2 \cdot 26$ $3 \cdot 12$ $09 \cdot 2 \cdot 26$ $09 \cdot 2 \cdot 27$ $09 \cdot 3 \cdot 3$	0850 0851 0852 0853 0847-3 0854 0854	(渡龍) 体育館財鉄改移機械設備工事(追加) (医病) 水路壺改修工事 (黒髪由) 排水ポンプ電源工事 (黒髪由) ものづくり実習室Ⅱ新営電気設備工事 (黒髪北) 教育学部本館改修(変更その2) (黒髪北) 北地区ポイラー室改修工事 (黒髪北) 北地区ポイラー室改修工事 (黒髪北) 北地区ポイラー室改修工事 (黒髪由) 旧情報処理センター改修電気設備工事 (黒髪由) 旧情報処理センタープ収設工事	発展 在 在 在 在 在 在 在 在 在 在 在 在 在 在 在 在 在 在 在	13.32ml 8ml 1ml 0.5ml 244.6ml 12ml 106ml 20.85ml 60.99ml 33.114ml (14)1.12ml)	古	æ	遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 土師器・須思器 ビット・竪穴住居址・道状遺構・ 土城幕・土師器・須思器・石製紡 鍾平 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし	年報15 年報15 年報15 年報15 年報報15 年報報15 本報告切 年報報15
$09 \cdot 2 \cdot 16$ $09 \cdot 2 \cdot 17$ $09 \cdot 2 \cdot 18$ $09 \cdot 2 \cdot 18$ $09 \cdot 2 \cdot 23$ $09 \cdot 2 \cdot 24$ $09 \cdot 2 \cdot 26$ $3 \cdot 12$ $09 \cdot 2 \cdot 26$ $09 \cdot 2 \cdot 27$ $09 \cdot 3 \cdot 3$ $09 \cdot 3 \cdot 4$	0850 0851 0852 0853 0847-3 0854 0854	(渡龍) 体育館耐養改修機械設備工事(迫加) (医病) 水路壺改修工事 (無髪雨) 排水ポンプ電源工事 (無髪雨) 排水ポンプ電源工事 (無髪雨) ものづくり実習室工新営電気設備工事 (無髪北) 教育学部本館改修(変更その2) (無髪北) 北地区ポイラー室改修工事 (無髪北) 北地区ポイラー室改修工事 (無髪市) 旧情報処理センター改修電気設備工事 (無髪雨) 旧情報処理センター改修電気設備工事 (無髪雨) ものづくり実習室工新営工事	発提調查 (立会調查 立立会調查 立立会調查 立立会調查 立立会調查 立立会調查 立立会調查 立立会調查 立立会調查 立立会調查 立立会調查 立立会調查 立立会調查 立立会調查 立立会調查 立立会 可以 立立会 可以 立立会 可以 立 会 可以 会 会 可以 会 会 。 一 会 。 一 会 。 一 会 是 。 一 是 。 一 是 。 一 是 。 是 。 是 。 是 。 是 。 是	13.32ml 8mi 1mi 0.5mi 244.6mi 12mi 106mi 20.85mi 60.99mi 33.114mi	古	æ	遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 土師器・須惠器 ビット・竪穴住居址・道状遺構・ 土焼瘍・土師器・須惠器・石製紡 鎮邦 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし	年報15 年報15 年報15 年報15 年報15 年報15 本報告切
$\begin{array}{c} 09 \cdot 2 \cdot 16 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 17 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 23 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 24 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ \\ 3 \cdot 12 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 27 \\ \\ 09 \cdot 3 \cdot 3 \\ \\ 09 \cdot 3 \cdot 4 \\ \\ 3 \cdot 6 \\ \end{array}$	0850 0851 0852 0853 0847-3 0854 0854	(渡龍) 体育館財鉄改移機械設備工事(追加) (医病) 水路壺改修工事 (黒髪由) 排水ポンプ電源工事 (黒髪由) ものづくり実習室Ⅱ新営電気設備工事 (黒髪北) 教育学部本館改修(変更その2) (黒髪北) 北地区ポイラー室改修工事 (黒髪北) 北地区ポイラー室改修工事 (黒髪北) 北地区ポイラー室改修工事 (黒髪由) 旧情報処理センター改修電気設備工事 (黒髪由) 旧情報処理センタープ収設工事	発展 在 在 在 在 在 在 在 在 在 在 在 在 在 在 在 在 在 在 在	13.32ml 8ml 1ml 0.5ml 244.6ml 12ml 106ml 20.85ml 60.99ml 33.114ml (14)1.12ml)	古	Æ	遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 土師器・須思器 ビット・竪穴住居址・道状遺構・ 土城幕・土師器・須思器・石製紡 鍾平 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし	年報15 年報15 年報15 年報15 年報報15 年報報15 本報告切 年報報15
$\begin{array}{c} 09 \cdot 2 \cdot 16 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 17 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 23 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 24 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 27 \\ \\ 09 \cdot 3 \cdot 3 \\ \\ 09 \cdot 3 \cdot 4 \\ \\ \hline 3 \cdot 6 \\ \\ 3 \cdot 11 \\ \end{array}$	0850 0851 0852 0853 0847-3 0854 0854 0855 0856 0857	(渡龍) 体育館耐養改修模核設備工事(迫加) (医病) 水路壺改修工事 (無髪由) 排水ボンブ電源工事 (無髪由) 排水ボンブ電源工事 (無髪由) ものづくり実習室工新営電気設備工事 (無髪北) 教育学部本館改修(変更その2) (無髪北) 北地区ボイラー室改修工事 (無髪出) 北地区ボイラー室改修工事 (無髪由) 旧情報処理センター改修電気設備工事 (無髪由) 旧情報処理センタープ取設工事 (無髪由) 旧情報処理センタースローブ取設工事 (無髪北) 教育学部本館改修東個植栽工事	発(立文会会) (文文会会会) (文文会会会) (本) (文文会会会) (本) (本) (文文会会会) (本) (文文会会会) (本) (本) (文文会会会) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	13.32ml 8ml 1ml 0.5ml 244.6ml 12ml 106ml 20.85ml 60.99ml 33.114ml (/덕1.12ml)	古	Æ	遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 上部器・須思器 ビット・竪穴住居址・道状遺構・ 上焼塩・土肺器・須思器・石製紡 錘車 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし	年報15 年報15 年報報15 年報報15 年報報15 年報報15 年報報15 年報報15 年報報15
$\begin{array}{c} 09 \cdot 2 \cdot 16 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 17 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 23 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 24 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ \\ 3 \cdot 12 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 27 \\ \\ 09 \cdot 3 \cdot 3 \\ \\ 09 \cdot 3 \cdot 4 \\ \\ 3 \cdot 6 \\ \end{array}$	0850 0851 0852 0853 0847-3 0854 0854	(渡龍) 体育館財鉄改移機械設備工事(追加) (医病) 水路壺改修工事 (黒髪由) 排水ポンプ電源工事 (黒髪由) ものづくり実習室Ⅱ新営電気設備工事 (黒髪北) 教育学部本館改修(変更その2) (黒髪北) 北地区ポイラー室改修工事 (黒髪北) 北地区ポイラー室改修工事 (黒髪北) 北地区ポイラー室改修工事 (黒髪由) 旧情報処理センター改修電気設備工事 (黒髪由) 旧情報処理センタープ収設工事	発展 在 在 在 在 在 在 在 在 在 在 在 在 在 在 在 在 在 在 在	13.32ml 8mi 1 mi 0.5ml 244.6mi 12ml 106ml 20.85ml 60.99ml 33.114ml (/4)1.12ml) 117 ml	古	Æ.	遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 土師器・須思器 ビット・竪穴住居址・道状遺構・ 土城幕・土師器・須思器・石製紡 鍾平 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし	年報15 年報15 年報15 年報15 年報報15 年報報15 本報告切 年報報15
$\begin{array}{c} 09 \cdot 2 \cdot 16 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 17 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 23 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 24 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 27 \\ \\ 09 \cdot 3 \cdot 3 \\ \\ 09 \cdot 3 \cdot 3 \\ \\ 09 \cdot 3 \cdot 4 \\ \\ \\ 3 \cdot 6 \\ \\ 3 \cdot 6 \\ \\ 3 \cdot 6 \\ \\ \end{array}$	0850 0851 0852 0853 0847-3 0854 0854 0855 0856 0857 0858	(渡龍) 体育館財業改修機械設備工事(迫加) (医病) 水路壺改修工事 (黒髪雨) 排水ポンプ電源工事 (黒髪雨) ものづくり実習室工新営電気設備工事 (黒髪北) 教育学部本館改修(変更その2) (黒髪北) 北地区ポイラー室改修工事 (黒髪北) 北地区ポイラー室改修工事 (黒髪市) 旧情報処理センター改修電気設備工事 (黒髪雨) 旧情報処理センターの必修電気設備工事 (黒髪市) 旧情報処理センタースロープ取設工事 (黒髪市) 旧情報処理センタースロープ取設工事 (黒髪市) 担情報処理センタースロープ取設工事 (黒髪市) 共用棟黒髪3番炭改修機械設備工事	発(文文会会) (文文会会) (文文会会会) (本) (文文会会会) (本) (文文会会会) (本) (文文会会会) (本) (文文会会会) (本) (文文会会会) (本) (文文会会会) (本) (文文会会会) (本) (文文会会会) (本) (文文会会会) (本) (文文会会会) (本) (文文会会会) (本) (文文会会会) (本) (文文会会会) (本) (文文会会会) (文文会会会) (文文会会会) (文文会会会) (文文会会会) (文文会会会) (文文会会会) (文文会会会) (文文会会会) (文文会会会) (文文会会会) (文文会会会) (文文会会会) (文文会会会) (文文会会会) (文文会会) (文文会会会) (文文会会) (文文会会) (文文会会) (文文会会) (文文会会) (文文会会) (文文会会) (文文会会) (文文会会) (文文会会) (文文会会) (文文会会) (文文会会) (文文会会) (文文会会) (文文会) (文文会会) (文文) (文文	13.32ml 8mi 1 mi 0.5ml 244.6mi 12eml 106ml 20.85ml 60.99ml 33.114ml (/착]1.12ml) 117ml	古	Æ.	遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 土師器・通須忠器 ビット・竪穴住居址・道状遺構・ 土城幕・土師器・須思器・石製紡 連収・遺物なし 遺構・遺物なし 遺保・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし	年報15 年報15 年報報15 年報報15 年報報15 年報報15 年報報15 年報報15 年報報15
$\begin{array}{c} 09 \cdot 2 \cdot 16 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 17 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 23 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 24 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ \\ 3 \cdot 12 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 27 \\ \\ 09 \cdot 3 \cdot 3 \\ \\ 09 \cdot 3 \cdot 4 \\ \\ 3 \cdot 6 \\ \\ 3 \cdot 11 \\ \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ \\ \end{array}$	0850 0851 0852 0853 0847-3 0854 0854 0855 0856 0857	(渡龍) 体育館耐養改修模核設備工事(迫加) (医病) 水路壺改修工事 (無髪由) 排水ボンブ電源工事 (無髪由) 排水ボンブ電源工事 (無髪由) ものづくり実習室工新営電気設備工事 (無髪北) 教育学部本館改修(変更その2) (無髪北) 北地区ボイラー室改修工事 (無髪出) 北地区ボイラー室改修工事 (無髪由) 旧情報処理センター改修電気設備工事 (無髪由) 旧情報処理センタープ取設工事 (無髪由) 旧情報処理センタースローブ取設工事 (無髪北) 教育学部本館改修東個植栽工事	発(立文会会) (文文会会会) (文文会会会) (本) (文文会会会) (本) (本) (文文会会会) (本) (文文会会会) (本) (本) (文文会会会) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	13.32ml 8ml 1ml 0.5ml 244.6ml 12ml 106ml 20.85ml 60.99ml 33.114ml ((4)1.12ml) 117ml 3.6ml (0.32ml) 115.54ml	古	æ	遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 上部器・須思器 ビット・竪穴住居址・道状遺構・ 上焼塩・土肺器・須思器・石製紡 錘車 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし	年報15 年報15 年報報15 年報報15 年報報15 年報報15 年報報15 年報報15 年報報15
$\begin{array}{c} 09 \cdot 2 \cdot 16 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 17 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 23 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 24 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ \\ 3 \cdot 12 \\ \\ \end{array}$ $\begin{array}{c} 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 27 \\ \\ 09 \cdot 3 \cdot 3 \\ \\ \end{array}$ $\begin{array}{c} 09 \cdot 3 \cdot 4 \\ \\ 3 \cdot 6 \\ \\ 3 \cdot 11 \\ \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ \\ \end{array}$ $\begin{array}{c} 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ \\ 3 \cdot 13 \\ \end{array}$	0850 0851 0852 0853 0847-3 0854 0854 0855 0856 0857 0858	(渡龍) 体育館耐養改修機械設備工事(迫加) (医病) 水路壺改修工事 (風髪雨) 排水ポンプ電源工事 (風髪雨) 排水ポンプ電源工事 (風髪雨) ものづくり実習室目新普電気設備工事 (風髪北) 教育学部本館改修(変更その2) (風髪北) 北地区ポイラー室改修工事 (風髪和) 旧情報処理センター改修電気設備工事 (風髪雨) 旧情報処理センター改修電気設備工事 (風髪雨) 旧情報処理センタースローブ取設工事 (風髪市) 扱育学部本館改修東個植栽工事 (風髪市) 共用棟風髪3 新震改修機械設備工事 (風髪市) 共用棟風髪3 新震改修機械設備工事 (風髪市) ものづくり実習室目新営機械設備工事	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	13.32ml 8ml 1ml 0.5ml 244.6ml 12ml 106ml 20.85ml 60.99ml 33.114ml (J\$)1.12ml) 117ml 3.6ml (0.32ml) 115.54ml (17.74ml)	古	Æ	連保・連物なし 連保・連物なし 連保・連物なし 連保・連物なし 連保・連物なし 上部器・近天住居址・道状連構・ 上城幕・土師器・須思器・石製紡 連保・連物なし 連保・連物なし 連保・連物なし 連保・連物なし 連保・連物なし	年報15 年報15 年報報15 年報報15 年報報15 年報報15 年報報15 年報報15 年報報15
$\begin{array}{c} 09 \cdot 2 \cdot 16 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 17 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 23 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 24 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 27 \\ \\ 09 \cdot 3 \cdot 3 \\ \\ 09 \cdot 3 \cdot 4 \\ \\ 3 \cdot 6 \\ 3 \cdot 11 \\ \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ \\ 09 \cdot 3 \cdot 9 \\ \\ \end{array}$	0850 0851 0852 0853 0847-3 0854 0854 0855 0856 0857 0858	(渡龍) 体育館財業改修機械設備工事(迫加) (医病) 水路壺改修工事 (黒髪雨) 排水ポンプ電源工事 (黒髪雨) ものづくり実習室工新営電気設備工事 (黒髪北) 教育学部本館改修(変更その2) (黒髪北) 北地区ポイラー室改修工事 (黒髪北) 北地区ポイラー室改修工事 (黒髪市) 旧情報処理センター改修電気設備工事 (黒髪雨) 旧情報処理センターの必修電気設備工事 (黒髪市) 旧情報処理センタースロープ取設工事 (黒髪市) 旧情報処理センタースロープ取設工事 (黒髪市) 担情報処理センタースロープ取設工事 (黒髪市) 共用棟黒髪3番炭改修機械設備工事	発(文文会会) (文文会会) (文文会会会) (本) (文文会会会) (本) (文文会会会) (本) (文文会会会) (本) (文文会会会) (本) (文文会会会) (本) (文文会会会) (本) (文文会会会) (本) (文文会会会) (本) (文文会会会) (本) (文文会会会) (本) (文文会会会) (本) (文文会会会) (本) (文文会会会) (本) (文文会会会) (文文会会会) (文文会会会) (文文会会会) (文文会会会) (文文会会会) (文文会会会) (文文会会会) (文文会会会) (文文会会会) (文文会会会) (文文会会会) (文文会会会) (文文会会会) (文文会会会) (文文会会) (文文会会会) (文文会会) (文文会会) (文文会会) (文文会会) (文文会会) (文文会会) (文文会会) (文文会会) (文文会会) (文文会会) (文文会会) (文文会会) (文文会会) (文文会会) (文文会会) (文文会) (文文会会) (文文) (文文	13.32ml 8ml 1ml 0.5ml 244.6ml 12ml 106ml 20.85ml 60.99ml 33.114ml ((4)1.12ml) 117ml 3.6ml (0.32ml) 115.54ml	古	ft	遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 土師器・通須忠器 ビット・竪穴住居址・道状遺構・ 土城幕・土師器・須思器・石製紡 連収・遺物なし 遺構・遺物なし 遺保・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし	年報15 年報15 年報報15 年報報15 年報報15 年報報15 年報報15 年報報15 年報報15
$\begin{array}{c} 09 \cdot 2 \cdot 16 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 17 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 23 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 24 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 27 \\ \\ 09 \cdot 3 \cdot 3 \\ \\ 09 \cdot 3 \cdot 3 \\ \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ \\ 09 \cdot 3 \cdot 9 \\ \\ 3 \cdot 11 \\ \end{array}$	0850 0851 0852 0853 0847-3 0854 0854 0855 0856 0857 0858	(渡龍) 体育館耐養改修機械設備工事(迫加) (医病) 水路壺改修工事 (風髪雨) 排水ポンプ電源工事 (風髪雨) 排水ポンプ電源工事 (風髪雨) ものづくり実習室目新普電気設備工事 (風髪北) 教育学部本館改修(変更その2) (風髪北) 北地区ポイラー室改修工事 (風髪和) 旧情報処理センター改修電気設備工事 (風髪雨) 旧情報処理センター改修電気設備工事 (風髪雨) 旧情報処理センタースローブ取設工事 (風髪市) 扱育学部本館改修東個植栽工事 (風髪市) 共用棟風髪3 新震改修機械設備工事 (風髪市) 共用棟風髪3 新震改修機械設備工事 (風髪市) ものづくり実習室目新営機械設備工事	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	13.32ml 8ml 1ml 0.5ml 244.6ml 12ml 106ml 20.85ml 60.99ml 33.114ml (J\$)1.12ml) 117ml 3.6ml (0.32ml) 115.54ml (17.74ml)	古	ſŧ	連保・連物なし 連保・連物なし 連保・連物なし 連保・連物なし 連保・連物なし 上部器・近天住居址・道状連構・ 上城幕・土師器・須思器・石製紡 連保・連物なし 連保・連物なし 連保・連物なし 連保・連物なし 連保・連物なし	年報15 年報15 年報報15 年報報15 年報報15 年報報15 年報報15 年報報15 年報報15
$\begin{array}{c} 09 \cdot 2 \cdot 16 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 17 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 23 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 24 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ \\ 09 \cdot 3 \cdot 12 \\ \\ \end{array}$ $\begin{array}{c} 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 27 \\ \\ 09 \cdot 3 \cdot 3 \\ \\ 3 \cdot 6 \\ \\ 3 \cdot 11 \\ \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ \\ \end{array}$ $\begin{array}{c} 09 \cdot 3 \cdot 4 \\ \\ 3 \cdot 6 \\ \\ 3 \cdot 11 \\ \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ \\ 3 \cdot 13 \\ \\ \end{array}$ $\begin{array}{c} 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ \\ 3 \cdot 13 \\ \\ 09 \cdot 3 \cdot 9 \\ \\ \end{array}$	0850 0851 0852 0853 0847-3 0854 0854 0855 0856 0857 0858 0859 0860	(渡龍) 体育館財鉄改修機械設備工事(迫加) (医病) 水路壺改修工事 (黒髪雨) 排水ポンプ電源工事 (黒髪雨) ものづくり実習室Ⅱ新営電気設備工事 (黒髪北) お地区ポイラー室改修工事 (黒髪北) 北地区ポイラー室改修工事 (黒髪市) 旧情報処理センター改修電気設備工事 (黒髪雨) 旧情報処理センター改修電気設備工事 (黒髪雨) 旧情報処理センタースロープ取設工事 (黒髪市) 旧情報処理センタースロープ取設工事 (黒髪市) 投行学部本館改修東側植栽工事 (黒髪市) 共用棟黒髪3 耐炭改修機検設備工事 (黒髪市) 共用棟黒髪3 耐炭改修機検設備工事 (黒髪市) 共用棟黒髪3 耐炭改修機検設備工事 (黒髪市) 支法学部本館改修東側植栽工事	<b>烧</b> (立立会会会) 海海海流 在在在在在在在在在在在在在在在在在在在在在在在在在在在在在在在在在	13.32ml 8ml 1ml 0.5ml 244.6ml 1206ml 106ml 20.85ml 60.99ml 33.114ml ((4)1.12ml) 117ml 3.6ml (0.32ml) 115.54ml (17.74ml) 336ml	古	代	遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構が違い原発・遺物なし 土師器・気がは原本・道状遺構・ 土埃幕・土師器・須思器・石製紡 連構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし	年報 15 年報 15
$\begin{array}{c} 09 \cdot 2 \cdot 16 \\ 09 \cdot 2 \cdot 17 \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ 09 \cdot 2 \cdot 23 \\ 09 \cdot 2 \cdot 24 \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ \hline 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ 09 \cdot 2 \cdot 27 \\ 09 \cdot 3 \cdot 3 \\ 09 \cdot 3 \cdot 3 \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ \hline 3 \cdot 11 \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ \hline 3 \cdot 13 \\ 09 \cdot 3 \cdot 9 \\ \hline \end{array}$	0850 0851 0852 0853 0847-3 0854 0854 0855 0856 0857 0858 0859 0860 0861	(渡龍) 体育館財競改移機械設備工事(迫加) (医病) 水路壺改修工事 (黒髪雨) 排水ポンプ電源工事 (黒髪雨) 排水ポンプ電源工事 (黒髪市) ものづくり実習室Ⅱ新営電気設備工事 (黒髪北) 教育学部本館改修(変更その2) (黒髪北) 北地区ポイラー室改修工事 (黒髪市) 旧情報処理センター改修電気設備工事 (黒髪雨) 旧情報処理センター改修電気設備工事 (黒髪市) 旧情報処理センタースローブ取設工事 (黒髪市) 田情報処理センタースローブ取設工事 (黒髪市) 共用棟黒髪3耐炭改修東個植栽工事 (黒髪市) 共用棟黒髪3耐炭改修機検設備工事 (黒髪市) 大用棟黒髪3耐炭改修環極検設備工事 (黒髪市) 文法学部本館改修東側植栽工事	· Red (文文会会) (文文会会) (文文会会) (本文文文会会) (本文文文会会) (本文文文会会) (本文文会会) (本文文会会) (本文文会会) (本文文会会) (本文文会会) (本文文会会) (本文文会会) (本文文会会) (本文文文会会) (本文文文会会) (本文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文	13.32ml 8ml 1ml 0.5ml 244.6ml 12ml 106ml 20.85ml 60.99ml 33.114ml ((4)1.12ml) 117ml 3.6ml (0.32ml) 115.54ml (17.74ml) 336ml	古	Æ	道保・遺物なし 遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 土師器・追り須思器 ビット第・土師器・須思器・石製紡 連保・遺物なし 遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 遺保・遺物なし	年報15 年報15 年報報15 年報報15 年報報15 年報 報15 年報 報15 年報 報15 年報 報15 年報 報15 年報 報15
09 · 2 · 16 09 · 2 · 17 09 · 2 · 18 09 · 2 · 18 09 · 2 · 23 09 · 2 · 24 09 · 2 · 26 3 · 12 09 · 2 · 26 09 · 2 · 27 09 · 3 · 3 09 · 3 · 4 3 · 6 3 · 11 09 · 3 · 6 3 · 13 09 · 3 · 9 3 · 17 09 · 3 · 9 09 · 3 · 10 09 · 3 · 10	0850 0851 0852 0853 0847-3 0854 0854 0855 0856 0857 0858 0859 0860	(渡龍) 体育館財鉄改修機械設備工事(迫加) (医病) 水路壺改修工事 (黒髪雨) 排水ポンプ電源工事 (黒髪雨) ものづくり実習室Ⅱ新営電気設備工事 (黒髪北) お地区ポイラー室改修工事 (黒髪北) 北地区ポイラー室改修工事 (黒髪市) 旧情報処理センター改修電気設備工事 (黒髪雨) 旧情報処理センター改修電気設備工事 (黒髪雨) 旧情報処理センタースロープ取設工事 (黒髪市) 旧情報処理センタースロープ取設工事 (黒髪市) 投行学部本館改修東側植栽工事 (黒髪市) 共用棟黒髪3 耐炭改修機検設備工事 (黒髪市) 共用棟黒髪3 耐炭改修機検設備工事 (黒髪市) 共用棟黒髪3 耐炭改修機検設備工事 (黒髪市) 支法学部本館改修東側植栽工事	<b>烧</b> (立立会会会) 海海海流 在在在在在在在在在在在在在在在在在在在在在在在在在在在在在在在在在	13.32ml 8ml 1ml 0.5ml 244.6ml 12ml 106ml 20.85ml 60.99ml 33.114ml (J\$\dagger\$1.12ml 117ml 3.6ml (0.32ml) 115.54ml (17.74ml) 336ml	古	Æ	遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構が違い原発・遺物なし 土師器・気がは原本・道状遺構・ 土埃幕・土師器・須思器・石製紡 連構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし 遺構・遺物なし	年報 15 年報 15
$\begin{array}{c} 09 \cdot 2 \cdot 16 \\ 09 \cdot 2 \cdot 17 \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ 09 \cdot 2 \cdot 23 \\ 09 \cdot 2 \cdot 24 \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ \hline 3 \cdot 12 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ \hline 09 \cdot 2 \cdot 27 \\ 09 \cdot 3 \cdot 3 \\ \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ \hline 3 \cdot 11 \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ \hline 3 \cdot 13 \\ \hline 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ \hline 3 \cdot 13 \\ \hline 09 \cdot 3 \cdot 9 \\ \hline 3 \cdot 17 \\ \hline 09 \cdot 3 \cdot 9 \\ \hline 3 \cdot 17 \\ \hline 09 \cdot 3 \cdot 9 \\ \hline 09 \cdot 3 \cdot 10 \\ \hline 3 \cdot 11 \\ \hline \end{array}$	0850 0851 0852 0853 0847-3 0854 0854 0855 0856 0857 0858 0859 0860 0861	(護龍) 体育館耐養改修機械設備工事(追加) (医病) 水路壺改修工事 (無髪由) 排水ポンプ電源工事 (無髪由) 排水ポンプ電源工事 (無髪由) ものづくり実習室目新営電気設備工事 (無髪北) 教育学部本館改修(変更その2) (無髪北) 北地区ポイラー室改修工事 (無髪由) 旧情報処理センター改修電気設備工事 (無髪由) 旧情報処理センター改修電気設備工事 (無髪由) 取育学部本館改修東側植栽工事 (無髪北) 教育学部本館改修東側植栽工事 (無髪由) 共用棟黒髪3 研農改修機械設備工事 (無髪由) ものづくり実置室目新営機械設備工事 (無髪由) ものづくり実置室目新営機械設備工事 (無髪由) 大用棟黒髪3 研農改修東側植栽工事 (無髪由) 大用棟黒髪3 研農政修東側植栽工事	· Red Address	13.32ml 8ml 1ml 0.5ml 244.6ml 12ml 106ml 20.85ml 60.99ml 33.114ml (I/\$\forall \text{L12ml}) 117ml 3.6ml (0.32ml) 115.54ml (17.74ml) 336ml 21ml 98.5ml (4.86ml)	古	代	連保・連物なし 連保・連物なし 連保・連物なし 連保・連物なし 連保・連 がなし 上部器・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	年報 15 年報 15
$\begin{array}{c} 09 \cdot 2 \cdot 16 \\ 09 \cdot 2 \cdot 17 \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ 09 \cdot 2 \cdot 21 \\ 09 \cdot 2 \cdot 23 \\ 09 \cdot 2 \cdot 24 \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ 09 \cdot 2 \cdot 27 \\ 09 \cdot 3 \cdot 3 \\ 09 \cdot 3 \cdot 3 \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ 3 \cdot 11 \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ 3 \cdot 13 \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ 3 \cdot 11 \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ 3 \cdot 13 \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ 3 \cdot 11 \\ 09 \cdot 3 \cdot 9 \\ 3 \cdot 11 \\ 09 \cdot 3 \cdot 9 \\ 09 \cdot 3 \cdot 10 \\ 3 \cdot 11 \\ 09 \cdot 3 \cdot 10 \\ 3 \cdot 11 \\ 09 \cdot 3 \cdot 16 \\ \end{array}$	0850 0851 0852 0853 0847-3 0854 0854 0855 0856 0857 0858 0859 0860 0861	(渡龍) 体育館財競改移機械設備工事(迫加) (医病) 水路壺改修工事 (黒髪雨) 排水ポンプ電源工事 (黒髪雨) 排水ポンプ電源工事 (黒髪市) ものづくり実習室Ⅱ新営電気設備工事 (黒髪北) 教育学部本館改修(変更その2) (黒髪北) 北地区ポイラー室改修工事 (黒髪市) 旧情報処理センター改修電気設備工事 (黒髪雨) 旧情報処理センター改修電気設備工事 (黒髪市) 旧情報処理センタースローブ取設工事 (黒髪市) 田情報処理センタースローブ取設工事 (黒髪市) 共用棟黒髪3耐炭改修東個植栽工事 (黒髪市) 共用棟黒髪3耐炭改修機検設備工事 (黒髪市) 大用棟黒髪3耐炭改修環極検設備工事 (黒髪市) 文法学部本館改修東側植栽工事	· Red (文文会会) (文文会会) (文文会会) (本文文文会会) (本文文文会会) (本文文文会会) (本文文会会) (本文文会会) (本文文会会) (本文文会会) (本文文会会) (本文文会会) (本文文会会) (本文文会会) (本文文文会会) (本文文文会会) (本文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文	13.32ml 8ml 1ml 0.5ml 244.6ml 12ml 106ml 20.85ml 60.99ml 33.114ml (J\$\dagger\$1.12ml 117ml 3.6ml (0.32ml) 115.54ml (17.74ml) 336ml	古	æ	道保・遺物なし 遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 土師器・追り須思器 ビット第・土師器・須思器・石製紡 連保・遺物なし 遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 遺保・遺物なし 遺保・遺物なし	年報15 年報15 年報報15 年報報15 年報報15 年報 報15 年報 報15 年報 報15 年報 報15 年報 報15 年報 報15
$\begin{array}{c} 09 \cdot 2 \cdot 16 \\ 09 \cdot 2 \cdot 17 \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ 09 \cdot 2 \cdot 23 \\ 09 \cdot 2 \cdot 24 \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ \hline 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ 09 \cdot 2 \cdot 27 \\ 09 \cdot 3 \cdot 3 \\ \hline 09 \cdot 3 \cdot 3 \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ \hline 09 \cdot 3 \cdot 9 \\ \hline 3 \cdot 11 \\ \hline 09 \cdot 3 \cdot 9 \\ \hline 3 \cdot 17 \\ \hline 09 \cdot 3 \cdot 9 \\ \hline 09 \cdot 3 \cdot 10 \\ \hline 3 \cdot 23 \\ \hline \end{array}$	0850 0851 0852 0853 0847-3 0854 0854 0855 0856 0857 0858 0859 0860 0861	(渡龍) 体育館母競改移機械設備工事(追加) (医病) 水路壺改修工事 (黒髪雨) 排水ポンプ電源工事 (黒髪雨) ものづくり実習室里新営電気設備工事 (黒髪北) 北地区ポイラー室改修工事 (黒髪北) 北地区ポイラー室改修工事 (黒髪市) 旧情報処理センター改修電気設備工事 (黒髪雨) 田情報処理センター改修電気設備工事 (黒髪雨) 田情報処理センタースロープ取設工事 (黒髪市) 田情報処理センタースロープ取設工事 (黒髪市) 長用棟黒髪3 耐震改修機械設備工事 (黒髪市) 夫用棟黒髪3 耐震改修機械設備工事 (黒髪市) 大用棟黒髪3 耐震改修機械設備工事 (黒髪市) 大用棟黒髪3 耐震改修を機械設備工事 (黒髪市) 共用棟黒髪3 耐震改修をで気設備工事 (黒髪市) 共用棟黒髪3 耐震改修をで気設備工事 (黒髪市) 共用棟黒髪3 耐震改修をで気設備工事 (黒髪市) 現境整備(排水等)工事	· Red A	13.32ml 8mi 1mi 0.5ml 244.6mi 12mi 106ml 20.85ml 60.99mi 33.114ml (/4)1.12ml) 117ml 3.6ml (0.32ml) 115.54ml (17.74ml) 336ml 21ml 98.5ml (4.86ml) 119.99ml	古	P.	道保・連物なし 遺保・連物なし 遺保・連物なし 遺保・連物なし 遺物なし 土地球系・連鎖を ・上域平 遺標・連動なし 遺保・連動ななし 遺保・連動ななし 遺保・連動ななし 遺保・連動ななし 遺保・連動ななし 遺保・連動ななし 遺保・連動ななし 遺保・連動ななし 遺保・連動ななし 遺保・連動ななし 遺保・連動ななし	年報 15 年報 15 年報 15 年年報 15 年年報 15 年年報 15 年年報 15 年年 15 年年 15 年年 15 年年 15 年年 15 年年 15 年年 15
$\begin{array}{c} 09 \cdot 2 \cdot 16 \\ 09 \cdot 2 \cdot 17 \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ 09 \cdot 2 \cdot 21 \\ 09 \cdot 2 \cdot 23 \\ 09 \cdot 2 \cdot 24 \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ 09 \cdot 2 \cdot 27 \\ 09 \cdot 3 \cdot 3 \\ 09 \cdot 3 \cdot 3 \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ 3 \cdot 11 \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ 3 \cdot 13 \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ 3 \cdot 11 \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ 3 \cdot 13 \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ 3 \cdot 11 \\ 09 \cdot 3 \cdot 9 \\ 3 \cdot 11 \\ 09 \cdot 3 \cdot 9 \\ 09 \cdot 3 \cdot 10 \\ 3 \cdot 11 \\ 09 \cdot 3 \cdot 10 \\ 3 \cdot 11 \\ 09 \cdot 3 \cdot 16 \\ \end{array}$	0850 0851 0852 0853 0847-3 0854 0854 0855 0856 0857 0858 0859 0860 0861	(護龍) 体育館耐養改修機械設備工事(追加) (医病) 水路壺改修工事 (無髪由) 排水ポンプ電源工事 (無髪由) 排水ポンプ電源工事 (無髪由) ものづくり実習室目新営電気設備工事 (無髪北) 教育学部本館改修(変更その2) (無髪北) 北地区ポイラー室改修工事 (無髪由) 旧情報処理センター改修電気設備工事 (無髪由) 旧情報処理センター改修電気設備工事 (無髪由) 取育学部本館改修東側植栽工事 (無髪北) 教育学部本館改修東側植栽工事 (無髪由) 共用棟黒髪3 研農改修機械設備工事 (無髪由) ものづくり実置室目新営機械設備工事 (無髪由) ものづくり実置室目新営機械設備工事 (無髪由) 大用棟黒髪3 研農改修東側植栽工事 (無髪由) 大用棟黒髪3 研農政修東側植栽工事	· Red Address	13.32ml 8ml 1ml 0.5ml 244.6ml 12ml 106ml 20.85ml 60.99ml 33.114ml ((4)1.12ml) 117ml 3.6ml (0.32ml) 115.54ml (17.74ml) 336ml 21ml 98.5ml (4.86ml) 119.99ml	古	æ	連保・連物なし 連保・連物なし 連保・連物なし 連保・連物なし 連保・連 がなし 上部器・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	年報 15 年報 15
$\begin{array}{c} 09 \cdot 2 \cdot 16 \\ 09 \cdot 2 \cdot 17 \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ 09 \cdot 2 \cdot 23 \\ 09 \cdot 2 \cdot 24 \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ 09 \cdot 2 \cdot 27 \\ 09 \cdot 3 \cdot 3 \\ 09 \cdot 3 \cdot 4 \\ & 3 \cdot 6 \\ & 3 \cdot 11 \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ & 3 \cdot 13 \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ & 3 \cdot 13 \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ & 3 \cdot 11 \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ & 3 \cdot 11 \\ 09 \cdot 3 \cdot 9 \\ & 3 \cdot 11 \\ & 3 \cdot 17 \\ 09 \cdot 3 \cdot 9 \\ & 09 \cdot 3 \cdot 10 \\ & 3 \cdot 11 \\ 09 \cdot 3 \cdot 16 \\ & 3 \cdot 23 \\ 09 \cdot 3 \cdot 17 \\ \end{array}$	0850 0851 0852 0853 0847-3 0854 0854 0855 0856 0857 0858 0859 0860 0861 0862 0863	(渡龍) 体育館財鉄改修機械設備工事(追加) (医病) 水路壺改修工事 (馬斐雨) 排水ポンプ電源工事 (馬斐市) ものづくり実習室目新営電気設備工事 (馬斐北) 教育学部本館改修(変更その2) (馬斐北) 北地区ポイラー室改修工事 (馬斐市) 旧情報処理センター改修電気設備工事 (馬斐市) 旧情報処理センター改修電気設備工事 (馬斐市) 田情報処理センタースローブ取設工事 (馬斐市) 共用棟馬斐3 研装改修機械設備工事 (馬斐市) 共用棟馬斐3 研装改修機械設備工事 (馬斐市) 共用棟馬斐3 研装改修電気設備工事 (馬斐市) 共用棟馬斐3 研装改修機械設備工事 (馬斐市) 共用棟馬斐3 研装改修電気設備工事 (馬斐市) 東京を設備で設修工事 (馬斐市) 共用棟馬斐3 研装改修電気設備工事 (馬斐市) 共用棟馬斐3 研装改修電気設備工事 (馬斐市) 東京を設修電気設備工事 (馬斐市) 東京を設修電気設備工事 (馬斐市) 東京を設修電気を開工事 (馬斐市) 東京を設修電気を開工事	· Red A	13.32ml 8ml 1ml 0.5ml 244.6ml 12ml 106ml 20.85ml 60.99ml 33.114ml (14)1.12ml) 117ml 3.6ml (0.32ml) 115.54ml (17.74ml) 336ml 21ml 98.5ml (4.86ml) 119.99ml	古	æ	道保・連物なし 遺保・連物なし 遺保・連物なし 遺保・連物なし 連保・連切ない 連続・通知の原理を ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	年 年 報 報 15 年 年 報 報 15 年 年 報 報 15 年 年 報 報 報 15 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年
$\begin{array}{c} 09 \cdot 2 \cdot 16 \\ 09 \cdot 2 \cdot 17 \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ 09 \cdot 2 \cdot 23 \\ 09 \cdot 2 \cdot 24 \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ \hline 3 \cdot 12 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ \hline 3 \cdot 12 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ \hline 3 \cdot 12 \\ \\ 09 \cdot 3 \cdot 3 \\ \\ 09 \cdot 3 \cdot 3 \\ \hline 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ \hline 3 \cdot 11 \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ \hline 3 \cdot 13 \\ \hline 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ \hline 3 \cdot 13 \\ \hline 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ \hline 3 \cdot 17 \\ \hline 09 \cdot 3 \cdot 9 \\ \hline 09 \cdot 3 \cdot 10 \\ \hline 3 \cdot 11 \\ \hline 09 \cdot 3 \cdot 10 \\ \hline 3 \cdot 11 \\ \hline 09 \cdot 3 \cdot 10 \\ \hline 3 \cdot 11 \\ \hline 09 \cdot 3 \cdot 10 \\ \hline 3 \cdot 11 \\ \hline 09 \cdot 3 \cdot 10 \\ \hline 3 \cdot 11 \\ \hline 09 \cdot 3 \cdot 10 \\ \hline 3 \cdot 11 \\ \hline 09 \cdot 3 \cdot 10 \\ \hline 3 \cdot 23 \\ \hline 09 \cdot 3 \cdot 23 \\ \hline \end{array}$	0850 0851 0852 0853 0847-3 0854 0855 0856 0857 0858 0859 0860 0861 0862 0863 0864 0865	(護龍) 体育館研養改修機械設備工事(追加) (医病) 水路壺改修工事 (無髪由) 排水ポンプ電源工事 (無髪由) ものづくり実習室目新普電気設備工事 (無髪北) 教育学部本館改修(変更その2) (無髪北) 北地区ポイラー室改修工事 (無髪出) 北地区ポイラー室改修工事 (無髪由) 旧情報処理センター改修電気設備工事 (無髪由) 旧情報処理センタースローブ取設工事 (無髪由) 股育学部本館改修東個植裁工事 (無髪由) 共用棟黒髪3 研叢改修機械設備工事 (無髪由) 大用棟黒髪3 研叢改修機械設備工事 (無髪由) 支法学部本館改修東側植裁工事 (無髪由) 大用棟黒髪3 研叢改修機械設備工事 (無髪由) 大用棟黒髪3 研叢改修機械設備工事 (無髪由) 東州棟黒髪3 研叢改修電気設備工事 (無髪由) 東州棟黒髪3 研読改修電気設備工事 (無髪由) 東州棟黒髪3 研読改修電気設備工事	· Red	13.32ml 8ml 1ml 0.5ml 244.6ml 12ml 106ml 20.85ml 60.99ml 33.114ml (IP)1.12ml) 117ml 3.6ml (0.32ml) 115.54ml (17.74ml) 336ml 21ml 98.5ml (4.86ml) 119.99ml 393.78ml (11.2ml) 18ml	古	代	連保・連物なし 連保・連物なし 連保・連物なし 連保・連物なし 連絡・連列をとし 連接・連列をは 連接・連列をとし 連接・連動ない 連接・連接・連接・ 連接・ 連接・ 連接・ 連接・ 連接・ 連接・ 連接・ 連	年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年
$\begin{array}{c} 09 \cdot 2 \cdot 16 \\ 09 \cdot 2 \cdot 17 \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ 09 \cdot 2 \cdot 23 \\ 09 \cdot 2 \cdot 24 \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ 09 \cdot 2 \cdot 27 \\ 09 \cdot 3 \cdot 3 \\ 09 \cdot 3 \cdot 4 \\ & 3 \cdot 6 \\ & 3 \cdot 11 \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ & 3 \cdot 13 \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ & 3 \cdot 13 \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ & 3 \cdot 11 \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ & 3 \cdot 11 \\ 09 \cdot 3 \cdot 9 \\ & 3 \cdot 11 \\ & 3 \cdot 17 \\ 09 \cdot 3 \cdot 9 \\ & 09 \cdot 3 \cdot 10 \\ & 3 \cdot 11 \\ 09 \cdot 3 \cdot 16 \\ & 3 \cdot 23 \\ 09 \cdot 3 \cdot 17 \\ \end{array}$	0850 0851 0852 0853 0847-3 0854 0854 0855 0856 0857 0858 0859 0860 0861 0862 0863	(渡龍) 体育館財鉄改修機械設備工事(追加) (医病) 水路壺改修工事 (馬斐雨) 排水ポンプ電源工事 (馬斐市) ものづくり実習室目新営電気設備工事 (馬斐北) 教育学部本館改修(変更その2) (馬斐北) 北地区ポイラー室改修工事 (馬斐市) 旧情報処理センター改修電気設備工事 (馬斐市) 旧情報処理センター改修電気設備工事 (馬斐市) 田情報処理センタースローブ取設工事 (馬斐市) 共用棟馬斐3 研装改修機械設備工事 (馬斐市) 共用棟馬斐3 研装改修機械設備工事 (馬斐市) 共用棟馬斐3 研装改修電気設備工事 (馬斐市) 共用棟馬斐3 研装改修機械設備工事 (馬斐市) 共用棟馬斐3 研装改修電気設備工事 (馬斐市) 東京を設備で設修工事 (馬斐市) 共用棟馬斐3 研装改修電気設備工事 (馬斐市) 共用棟馬斐3 研装改修電気設備工事 (馬斐市) 東京を設修電気設備工事 (馬斐市) 東京を設修電気設備工事 (馬斐市) 東京を設修電気を開工事 (馬斐市) 東京を設修電気を開工事	· Red A	13.32ml 8mi 1mi 0.5ml 244.6mi 12mi 106ml 20.85ml 60.99ml 33.114ml (/4)1.12ml) 117.ml 3.6ml (0.32ml) 115.54ml (17.74ml) 336ml 21ml 98.5ml (4.86ml) 119.99ml 393.78ml (1.12ml) 18ml 37.24ml	古	æ	道保・連物なし 遺保・連物なし 遺保・連物なし 遺保・連物なし 連保・連切ない 連続・通知の原理を ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	年報 银15 年報 银15 年年報 银15 年年報 银 银15 年年報 银 银 15 年年 報 银 15 年年 報 银 15 年年 報 银 15 年年 報 银 15
$\begin{array}{c} 09 \cdot 2 \cdot 16 \\ 09 \cdot 2 \cdot 17 \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ 09 \cdot 2 \cdot 18 \\ 09 \cdot 2 \cdot 23 \\ 09 \cdot 2 \cdot 24 \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ \hline 3 \cdot 12 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ \hline 3 \cdot 12 \\ \\ 09 \cdot 2 \cdot 26 \\ \hline 3 \cdot 12 \\ \\ 09 \cdot 3 \cdot 3 \\ \\ 09 \cdot 3 \cdot 3 \\ \hline 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ \hline 3 \cdot 11 \\ 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ \hline 3 \cdot 13 \\ \hline 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ \hline 3 \cdot 13 \\ \hline 09 \cdot 3 \cdot 6 \\ \hline 3 \cdot 17 \\ \hline 09 \cdot 3 \cdot 9 \\ \hline 09 \cdot 3 \cdot 10 \\ \hline 3 \cdot 11 \\ \hline 09 \cdot 3 \cdot 10 \\ \hline 3 \cdot 11 \\ \hline 09 \cdot 3 \cdot 10 \\ \hline 3 \cdot 11 \\ \hline 09 \cdot 3 \cdot 10 \\ \hline 3 \cdot 11 \\ \hline 09 \cdot 3 \cdot 10 \\ \hline 3 \cdot 11 \\ \hline 09 \cdot 3 \cdot 10 \\ \hline 3 \cdot 11 \\ \hline 09 \cdot 3 \cdot 10 \\ \hline 3 \cdot 23 \\ \hline 09 \cdot 3 \cdot 23 \\ \hline \end{array}$	0850 0851 0852 0853 0847-3 0854 0855 0856 0857 0858 0859 0860 0861 0862 0863 0864 0865	(護龍) 体育館研養改修機械設備工事(追加) (医病) 水路壺改修工事 (無髪由) 排水ポンプ電源工事 (無髪由) ものづくり実習室目新普電気設備工事 (無髪北) 教育学部本館改修(変更その2) (無髪北) 北地区ポイラー室改修工事 (無髪出) 北地区ポイラー室改修工事 (無髪由) 旧情報処理センター改修電気設備工事 (無髪由) 旧情報処理センタースローブ取設工事 (無髪由) 股育学部本館改修東個植裁工事 (無髪由) 共用棟黒髪3 研叢改修機械設備工事 (無髪由) 大用棟黒髪3 研叢改修機械設備工事 (無髪由) 支法学部本館改修東側植裁工事 (無髪由) 大用棟黒髪3 研叢改修機械設備工事 (無髪由) 大用棟黒髪3 研叢改修機械設備工事 (無髪由) 東州棟黒髪3 研叢改修電気設備工事 (無髪由) 東州棟黒髪3 研読改修電気設備工事 (無髪由) 東州棟黒髪3 研読改修電気設備工事	· Red	13.32ml 8ml 1ml 0.5ml 244.6ml 12ml 106ml 20.85ml 60.99ml 33.114ml (IP)1.12ml) 117ml 3.6ml (0.32ml) 115.54ml (17.74ml) 336ml 21ml 98.5ml (4.86ml) 119.99ml 393.78ml (11.2ml) 18ml	古	æ	連保・連物なし 連保・連物なし 連保・連物なし 連保・連物なし 連絡・連列をとし 連接・連列をは 連接・連列をとし 連接・連動ない 連接・連接・連接・ 連接・ 連接・ 連接・ 連接・ 連接・ 連接・ 連接・ 連	年 年 報 報 15 年 年 報 報 15 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年

09・4・15	0901	(黑髪雨) 西門改修植栽移植工事	立会凋光	18nt		遺標・遺物なし	年報16
4 - 17	0901	(A)发明)四甲基基化和特性工程	WESHIN	18m		近時・近初なし	4-1010
09 · 4 · 20 4 · 22 4 · 24 4 · 27 4 · 30 5 · 1	0902	(思髪市) 西門改修工事	立会調査	422m		内扉・堪新設に際し黒褐色の住居 址らしき遺構検出 それ以外遺構・遺物なし	年報16
5 · 25 5 · 27 5 · 28							
09 · 4 · 23	0903	(本荘中) 中地区構内カーブミラー取設工事	立会調査	1.19m		遺構・遺物なし	年報16
09 · 5 · 8	0904	(宇留毛) 学生寄宿舍駐輪場新営工事	立会調査	16m²		遺構・遺物なし	年報16
09 · 5 · 8	0905	(黑髮南) 屋外雨水管改修工事	立会調査	5.8m²		遺構・遺物なし	年報16
$09 \cdot 5 \cdot 27$	0906	(大江) 薬学部育薬フロンティアセンター新営その他工事	立会調査	0.8m		遺跡・遺物なし	年報16
09 · 5 · 28	0907	(医病) 基幹整備 (電話交換設備更新) 工事 その1 (変更)	立会調査	11.48m²		遺構・遺物なし	年報16
09 · 6 · 5	0908 0909	(医病) 基幹整備(電話交換設備更新) 工事 その2 (大江) 薬学部掛本伐採・移植工事	立会調査	1.6m		遺構・遺物なし	年報16
09 - 6 - 11	0910	(人社) 衆子郎関本民体・砂帆工事 (黒髪北) ガス配管修理	立会調査 立会調査	10.48m² 3m²		遺構・遺物なし 遺構・遺物なし	年報16 年報16
09 • 7 • 3	0911	(大江) 薬学部育薬フロンティアセンター新営その他電気設		3.24m		遺構・遺物なし	年報16
7 · 22	0211	<b>衛工</b> 事	24.24.04.11.	0.21111		WIII 70.10 C	
09 - 7 - 6	0912	熊本大学黒髪団地(東地区)インフラ整備	立会調査	1.2nf		遺構・遺物なし	年報16
09 - 7 - 8	0913	(黑髮北)非常勤講師宿泊施設屋外給水管洞水修理	立会調査	0.6m²		遺構・遺物なし	年報16
09 • 7 • 8	0913	(黑髮北)特別支援学校屋外給水管園水修理	立会調查	0.8m		遺構・遺物なし	年報16
09 • 7 • 13	0914	(黒髪北) 文法学部本館耐張プレース基礎まわり工事	立会調査	3.5m		遺構・遺物なし	年報16
09 • 7 • 28	0915	(宇留毛) 留学生宿舎新営電気設備工事(追加その5)	立会調査	2m		遺構・遺物なし	年報16 年報16
09 · 8 · 7 09 · 8 · 10	0916 0917	(本莊中) 動物資源開発研究施設棟市開展外配管湯水修理 (本莊中) 構內通路屋根取設工事	立会調査	3m 0.44m		遺構・遺物なし 遺構・遺物なし	平報16 年報16
09 • 9 • 4	0918	(黑髮北)教育学部本館·文法学部本館 I 期改修機械設備工		50.37m		遺構・遺物なし	年報16
05 5 1	0310	The state of the s	22. 24 PH 1L	00.57111		1517 1517 ¥ C	7.4610
09 • 9 • 4	0919	(黑髮北) 文法学部本館 II 期改修外構工事 (変更)	立会調査	464.8m²		遺構・遺物なし	年報16
09 - 9 - 4	0920	(黑髮北) 文法学部本館Ⅱ期改修東個外梯工事	立会調査	3.56m²		遺構・遺物なし	年報16
10 · 2 · 24 09 · 9 · 29	0921	(黒髪北) 教育学部本館・文法学部本館 I 期改修電気設備工事	立会調査	8.26m		遺構・遺物なし	年報16
09 · 10 · 6	0922	(黒髪南) 工学部研究実験棟準備室 A 種接地工事	立会調査	3.6m²		遺構・遺物なし	年報16
09 · 10 · 13 10 · 27~ 10 · 30 11 · 12 11 · 13	0923	(医病) 塞病棟新営機械設備 (衛生) 工事 (変更)	立会調査/ 発掘調査	工区①0㎡ ②15.9㎡ (0925会) ③⑥一部 50㎡ ①5.3㎡	古 代	ビット・住店 土師器坏・須恵器蓋	年報16
09 · 10 · 19 10 · 23 10 · 27 ~ 30	0924	(医病) 東病棟新営機械設備(衛生)工事 追加その2	立会調査/ 発掘調査	工区 ③39㎡ ④54㎡ ⑦25.5㎡ ⑨15.9㎡ (0923 · 0925合)	力 古	ピット	年報16
09 · 10 · 27~ 10 · 30 11 · 12 11 · 13 11 · 19 11 · 24~ 11 · 26 12 · 1~	0925	(医病) 東病棟新営機械設備 (寄生) 工事 追加その 1	立会調査/ 発掘調査		为 也	ビット・住居址・溝 土師甕・高坏 土師器・須恵器	年報16
12 · 3 09 · 10 · 13 10 · 28	0926	(医病) 基幹整備(自家発電設備更新)工事	立会調査	64m		土 輝器	年報16
09 · 10 · 20	0927	(黒髪雨) ゴミ集積場取設工事	立会調査	9.19m		北部器	年報16
09 · 10 · 21	0928	(黑髮北) 教育学部本館·文法学部本館II 期改修機械設備工事		3.3m		道構・遺物なし	年報16
$09 \cdot 10 \cdot 29$	0929	(医病) 第6病棟スローブ収設工事	立会調査	2m		遺構・遺物なし	年報16
09 - 11 - 4	0930	(本荘北) 基礎研究棟北個プレハブ小屋改修工事	立会調査	0.9m²		磁器	年報16
09 · 11 · 10 11 · 18	0931	(医病) 東病棟北倒排水管等取設工事	立会調査	14m		A・C 遺構・遺物なし B 住居址・縄文後期土器・古代土 師器・須恵器	年報16
09 · 11 · 10 11 · 30~ 12 · 3 12 · 14	0932	(黑髮雨) 旧图非館工学部分室改修工事	立会 <b>四</b> 先/ 発掘調査		古代	済 古代土師器・須思器	本報告旧
09 · 12 · 9	0933	(京町) 附属小学校プール他改修機械設備工事	立会調査	1.8㎡		遺構・遺物なし	年報16
09 · 12 · 9	0934	(黑髮兩) 田図書館工学部分室他改修電気設備工事	立会調査	14.64mi		遺構・遺物なし	年報16
10 · 1 · 7 1 · 12 1 · 19 1 · 28	0935	(黑髮北) 体育館改修電気設備工事	立会調査/ 発掘調査		古代・近代		本報告证
$\begin{array}{c} 2 \cdot 2 \\ 10 \cdot 1 \cdot 12 \end{array}$	0936	(接病) 旧こばと保育園駐車場整備	立会調査	12m		坦克	华報16

# 3. これまでの調査と本書収録の遺跡

$10 \cdot 1 \cdot 13$ $2 \cdot 23$	0937	(黑髮由) 旧図書館工学部分室他改修機械設備工事	立会調査	56m		遺構・遺物なし	年報16
10 · 1 · 14 2 · 17~ 2 · 19	0938	(黒髪雨) エコロジーシステム実験室接地工事	立会調査/ 発掘調査	10㎡	规 文	海・包含層 縄文土器・弥生土器	本報告됩
10 · 1 · 15	0939	(黑髮北) 教育学部本館 I 期改修西側外樽工事	立会調査	12㎡		遺構・遺物なし	年報16
10 · 1 · 26	0939	(黑髮由) 生物生息環境音響解析室新營工事	立会調査				
		(黑髮北) 体育館屋外階段改修工事		lm 1/		遺構・遺物なし	年報16
10 · 1 · 29	0941		立会調査	lm tod		遺構・遺物なし	年報16
10 · 1 · 29	0942	(黑髮北) 体育館屋外配水管改修	立会調査	1m		遺構・遺物なし	年報16
10 · 2 · 2	0943	(黑髮角) 田図書館工学部分室外構工事	立会調査	7m²		V 字型遺構 (溝?)	年報16
10 · 2 · 8	0944	(黑髮北) 教育学部本館 II 期改修東個外構工事	立会調査	lm		遺構・遺物なし	年報16
10 · 2 · 8	0945	(黒髪北)教育学部本館・文法学部本館改修機械設備工事 (日期)		3mi		遺構・遺物なし	年報16
10 · 2 · 8	0946	(黑髮北)教育学部本館·文法学部本館改修機械設備工事 (日期)追加		7.2m		遺構・遺物なし	年報16
10 · 2 · 12	0947	(大江) 薬学部講義棟前外灯工事	立会調査	2nf		遺構・遺物なし	年報16
10 · 2 · 15	0948	(黑髮北) 教育学部東教室既設駐輪場撤去,新設他工事	立会調査	45m²		遺構・遺物なし	年報16
10 · 2 · 15	0949	(黑髮北) 教育学部東教室外構工事	立会調査	0.5m²		遺構・遺物なし	年報16
10 · 2 · 15	0950	(黑髮北) 教育学部束教室附護改修機械設備工事	立会調査	4m		遺構・遺物なし	年報16
10 · 2 · 15	0951	(思髮北)教育学部束教室耐炭改修電気設備工事	立会調査	0.5m		遺構・遺物なし	年報16
10 · 2 · 22	0952	(黑髮市)生物生息環境音響解析室新営機械設備工事	立会調査	1.5m		遺構・遺物なし	年報16
10 · 2 · 22	0953	(黑髮市)生物生息環境音響解析室新営電気設備工事	立会調査	lmi		遺構・遺物なし	年報16
10 · 3 · 1	0954	(馬髮市) 環境整備(駐輪場等)工事	立会調査	2nf		遺構・遺物なし	年報16
10 · 3 · 1	0955	(黑髮南) 環境整備駐輪場外灯設備工事	立会調査	2m²		遺構・遺物なし	年報16
10 · 3 · 2	0956	(本荘中) ポイラー室変電設備改修その他工事	立会調査	2m²		遺構・遺物なし	年報16
10 · 3 · 3	0957	(大江北) 薬学部屋外通路屋根取設工事	立会調査	3m²		遺構・遺物なし	年報16
10 · 3 · 4	0958	(黑髮束) 教育学部附属特别支援学校小学部選具設置工事	立会調査	2m		遺揺・遺物なし	年報16
10 · 3 · 4	0959	(温髪北) 教育学部本館 B 棟配木管・連結送木管工事	立会調査	2m		遺構・遺物なし	年報16
10 · 3 · 5	0960	(本莊北) 医学部脏輪場取設工事	立会調査	17m		遺構覆土検出、計画変更により保	年報16
						存・遺物なし	
10 · 3 · 8	0961	(思髪市) 備署倉庫2取設工事	立会調査	0.83m		遺構・遺物なし	年報16
10 · 3 · 8	0962	(	立会調査	0.7m²		遺構・遺物なし	年報16
10 · 3 · 10	0963	(京町) 附属中学校校告由朝雨水管改修工事	立会調査	0.63m²	弥 生	ピット・浅い窪み 弥生時代 <b>発</b> 館口縁部	年報16
10 · 3 · 11	0964	(黑髮北) 体育館改修電気設備工事 (電柱撤去)	立会調査	1.2m		遺構・遺物なし	年報16
10 · 3 · 11	0965	(黑髮北) 文法学部本館駐輪場撤去工事	立会調査	0.48m		遺構・遺物なし	年報16
10 3 11	0966	(黒髪北) 保健センター前屋外消火栓取棒工事	立会調査	0.48m		遺構・遺物なし	年報16
		(黒髪由) 事務局来客用駐車場取設工事	立会調査			遺構・遺物なし	年報16
10 - 3 - 15	0967			2.34m			
10 - 3 - 16	0968	(黑髮北) 共用棟黑髮 6 揚水設備撤去他給水設備改修工事	立会調査	3.76㎡		遺構・遺物なし	年報16
10 - 3 - 19	0969	(黒髪束) ソフトテニスコート給水工事	立会調査	0.24㎡		遺搦・遺物なし	年報16
10 · 3 · 23	0970	(京町) 附属中学校教育学部同窓会串魂碑案内標柱設置工事	立会調査	0.12m		遺扱・遺物なし	年報16
10 · 3 · 23	0971	(黑髮北) 文法学部古紙倉庫設置工事	立会調査	1.8m		遺構・遺物なし	年報16
10 · 3 · 26	0972	(本荘市) 保健学科 E 棟給水配管工事	立会調査	8.7m		遺構・遺物なし	年報16
10 · 3 · 26	0973	(大江北) 薬学部番滋館屋外給水配管工事	立会調査	0.34m		遺構・遺物なし	年報16
2010年度							
10 - 4 - 6	1001	(本荘中) ガスメータ付近ガス埋設管洞洩調査	立会調査	3.9m		遺構・遺物なし	年報17
10 · 6 · 25 9 · 1	1002	(黒髪北) 文法学部本館耐寒プレース設置他工事	立会調査	22m 0.18m		遺構・遺物なし	年報17
10 · 6 · 30	1003	(黑髮雨) 生物生息環境音響解析室看板設置工事	立会調査	0.18m		遺構・遺物なし	年報17
10 · 8 · 4	1004	(黒髪北) 守衛室シャワー室改修工事	立会調査	11.04m		遺構・遺物なし	年報17
10 · 8 · 9	1005	(京町) 附属小学校給排水設備工事	立会調査	17m		遺構・遺物なし	年報17
10 - 8 - 10	1006	(黑髮北) 文法学部本館皿期改修外構工事	立会調査/	1211.68m	古代	ピット・住居址・鑑粘土	年報17
9 · 3 9 · 6~10			発掘調査			上師器·須惠器	
11 · 3 · 4 10 · 8 · 10	1007	(黑髮北) 教育学部本館・文法学部本館田期改修機械設備工	立会調査	48.2m		遺構・遺物なし	年報17
9 · 3 10 · 8 · 11	1008	事 (無髪北)高圧配電線等改修工事	立会調査	13m		遺構・遺物なし	年報17
10 · 9 · 1 9 · 3	1009	(黑髮北) 教育学部本館・文法学部本館田期改修電気設備工	立会調査/	1.6mi	古代	ビット・遺物なし	年報17
•		#	発掘調査				
10 • 9 • 15	1010	(城東)附属幼稚園運動場ガス漏れ修理	立会調査	2m²		遺構・遺物なし	年報17
10 · 9 · 24	1011	(黑髮雨) 理学部 1 · 2 号館中庭植栽	立会調査	2.3mi		遺構・遺物なし	年報17
10 · 10 · 4	1012	(黒髪北)教育学部本館・文法学部本館 [1]期改修機械設備工	立会調査	67.7ml		遺構なし	年報17
10 · 5 10 · 7		事 (追加)				上師器片	
10 · 10 · 4 10 · 5 10 · 7	1013	(黑髮北) 教育学部本館周辺移植等工事	立会調査	82m		遺構・遺物なし	年報17
10 · 7 10 · 11 · 10 11 · 11	1014	(黑髮北) 教育学部本館耐農業設置等工事	立会調査	91.63m		遺操・遺物なし	年報17

10 · 10 · 26	1015	(黑髮北)教育学部本館田期改修外構工事	立会調査	2101.01 m		遺構・	遺物なし	年報17
11 · 2 · 1 2 · 10								
2 · 15								
2 · 22 2 · 25								
11 - 3 - 2								
3 · 3								
10 - 10 - 7	1016	(黑髮北)教育学部浄化檜等撤去工事	立会調査	98.46m			遺物なし	年報17
10 · 12 · 6	1017	(本荘) テニスコート整備工事	立会調査	0.25 nf			遺物なし	年報17
10 · 12 · 20	1018	(黑髮北) 五高記念館樹木移植工事	立会網査	4m²		遺構な	し ・ 土師器片	年報17
10 · 12 · 20	1019	(黑髮北) 五高記念館便所新営工事	立会調査	5nf			遺物なし	年報17
10 · 12 · 27	1020	(本荘南) テニスコート整備工事 (追加)	立会調査	0.5m²			連物なし	年報17
11 · 1 · 17	1021	(黑髮北) 五高記念館便所新嘗電気設備工事	立会調査	2ml			遺物なし	年報17
11 · 1 · 17	1022	(黑髮北) 五高記念館便所新常機被設備工事	立会開査	20.2m		遺構・	遺物なし	年報17
11 · 1 · 17	1023	(黑髮雨) 囲降改修工事	立会調査	6.95m		遺標・	遺物なし	年報17
11 · 2 · 4	1024	(本荘北) カープミラー収設工事	立会踟迩	0.25m		遺構・	遺物なし	年報17
$11 \cdot 2 \cdot 24$	1025	(本荘中)医学部基礎研究棟とりこわし支障配管替工事	立会調査	175.5m²		遺構・	遺物なし	年報17
2 · 25								
11 · 3 · 2	1026	(从吴北) 教育学部本館北開排水設備修理工事	立会調査	10.3m			遺物なし	年報17
11 · 3 · 9	1027	(思髪北) 北地区門衛所太陽光発電設備設置工事	立会調査	9.6m			遺物なし	年報17
11 · 3 · 10	1028	(無髪北)教育学部本館正面入口前消火管修理	立会調査	2.7nf			遺物なし	年報17
11 - 3 - 16 11 - 3 - 22	1029	(本荘北) 学生部室とりこわし工事	立会調査	3nf 0.75nf		min.	遺物なし	年報17
11 - 3 - 17	1030	(黒髪雨) 環境整備(駐輪場等) 工事	立会洱査	lní		遺操・	遺物なし	年報17
11 · 3 · 23	1031	(川髪北)教育学部本館西側・文法学部本館北側排水設備改	立会調査	205.7m²		遺構·	遺物なし	年報17
		修工事						
2011年度								
11 - 4 - 18	1101	(黑髮雨) 車庫給水引込管改修工事	立会調査	12nf		遺撰·	遺物なし	年報18
4 · 19 11 · 5 · 30	1102	THE THIRD INCOMES THE PROPERTY AND A LINE OF THE PROPERTY OF THE	÷ 4:00:4:	cot		water .	Made at 1	če MI 10
11.2.30	1102	(本荘中)医学部基礎研究棟 A 棟とりこわし支障配管替工事	立会調査	62nf (8.2nf)		班出,	遺物なし	年報18
11 - 6 - 17	1103	(黑髮雨) 倒木抜根緊急工事	立会調査	6.6nf		遊博·	遺物なし	年報18
11 · 4 · 6	1104	(本荘北) 臨床医学教育研究センター (仮称) 整備事業	立会調査/	試挺	古代・近代		・驀城・ビット	年報18
6 · 21~			発掘調査	31.2m			・須忠器・人件・銭貨・泥	本符
9 - 22				発掘 503.9㎡		面子•	SEN!	
11 - 6 - 22	1105	(黑髪雨) 埋藏文化財調查室排水管取設工事	立会調査	3.5nf		遺掛·	遺物なし	年報18
11 - 6 - 24	1106	(本荘中) 医学部基礎研究棟 (A 棟) とりこわし工事			古墳·古代·			年報18
10 · 17~			発掘調査		近世	土師器	片・須恵器	本告
10 - 19 11 - 1								
11 - 4								
11 - 10								
11 · 21 11 · 24~								
11 - 25								
11 · 28 12 · 9								
12 - 12~								
12 - 14								
11 - 7 - 5	1107	(医病) 中庭掘削工事	立会調査	8.9m			遺物なし	年報18
11 - 7 - 11	1108	(黑髮北)障害者雇用施設改修工事	立会資査	71.3m		迫構·	遺物なし	年報18
11 - 7 - 11	1100	(黑髮北) 障害者雇用施設改修機械設備工事	立会調査	(3nf) 50.7nf		ents.	遺物なし	年報18
11 · 7 · 11 8 · 1	1109	(WACAT) IN SEATHER HER SECTION OF THE SEATHER SEATHER SECTION OF THE SEATHER SECTION OF THE SEATHER	正式阿正	30.7111		TIT 169	1847/4 C	-1-11/10
8 · 5								
11 · 7 · 26	1110	(黒髪北) 五高紀念館前樹木シロアリ被害支柱緊急取替え工	立会調査	3.53ml		遺構・	遺物なし	年報18
11 - 8 - 18	1111	<ul><li>事</li><li>(無髮肉他) 自然科学研究科研究棟・理学部研究棟前通路箱</li></ul>	立合閉存	0.46ml		液接 .	遺物なし	年報18
11 - 0 - 10	1111	没等和修工事	TT TO PAIN	15.2m		A11 117	M10.7 C	7-1610
11 - 9 - 21	1112	(医病) 基幹・環境整備(第6病標等支障配線・配管替え)		500ml			活址・消状遺構・ピット	年報18
9 - 22		機械設備工事	発掘調査		近世	土師器	· 須惠器	本告
9 · 26~ 9 · 29								
10 - 4								
10 · 11 10 · 26~								
10 · 28								
10 · 31						_	complete to the control	
11 · 9 · 21	1113	(医病) 基幹・環境整備(第6病棟等支障配線・配管替え) 工事	立会調査/ 発掘調査	264.83mf		111	2調査地点と同様	年報18 本告
11 · 10 · 11~	1114	ユータ (医病) 基幹・環境整備(第6病標等支障配線・配管替え)		18481m	古代、近掛	(###h	- ア・遊・ビット	年報18
10 · 13	1114	機械設備工事その2	発把調査	101.01111	1.114 22111	遺物な		本告
10 · 17								
10 · 18								
11 · 1 11 · 11								
11 · 1	1115	(黒髪北)ラグビー場横給水管補修工事	立会調査	2.3nf			遠物なし	年報18
11 · 1 11 · 11 11 · 9 · 20 11 · 10 · 24~	1115 1116	(黒髪北) ラグビー場積給水管補修工事 (黒髪北) 文法学部購発模便所増築等改修工事	立会調査/	20m²	古代	竪穴位	居址?・ピット	年報18
11 · 1 11 · 11 11 · 9 · 20				20m²		竪穴位		

#### 3. これまでの調査と本掛収録の遺跡

11 · 10 · 24 ~ 10 · 25 12 · 12	1117	(本荘中) 医学部基礎研究棟とりこわしに伴う中庭整備	立会調査	491.7ml		遺構なし 土師器片	年報18
12 - 1 - 27							
11 · 11 · 15	1118	(大江) 電柱支線撤去及び支柱新設	立会調查	0.42m		遺構・遺物なし	年報18
11 · 11 · 22	1119	(医病) 基幹・環境整備 (旧中央診療権等とりこわしに伴う	立会調查	407 m		遺構・遺物なし	
12 · 14 12 · 1 · 17~		支障樹木移植等)工事					
1 · 18							年報18
11 · 11 · 24~	1120	(医病) 基幹・環境整備 (第6病棟北側平屈部とりこわし) エ	立会调查	728ml		遺構・遺物なし	年報18
11 · 25 11 · 11 · 28~	1121	事   (黒髪南)  基幹・環境整備(星外排水設備等)工事	立会調査/	7748.6nd		縄文・弥生中期・古代・中世期・	年報18
12 · 6 · 4	1121	(高发用) 资料: "如果这周(用户时小成本图中) 工业	免担调在	77-10.011		近現代期 住居址?・土坑・溝・溝状遺構・ ピット・土坑状遺構・塩址(畝) 整値・観文土器片・土綺器片・須 思器片・円環・黒曜石チップ・黒 曜石片・環塊石器(敵石テ)	本背
11 · 12 · 5	1122	(医病) 恭幹・環境整備(血液照射管理室とりこわし)工事	立会調査	165.5m		遺構・遺物なし	年報18
11 · 12 · 5	1123	(医病) 恭幹・環境整備 (中庭支障樹木撤去) 工事	立会調査	21.6m		遺構・遺物なし	年報18
12 · 2 · 3							
11 · 12 · 9	1124	(黑髮北) 北地区食堂屋外给水配管工事	立会调查	1.54m		遺構・遺物なし	年報18
11 · 12 · 19	1125	(大江北) 北門周辺環境整備(植栽・外灯)工事	立会调查/	8.37m	升古	清	年報18
12 · 20			免提調查			土師器片・航石・瓦片	本件
11 - 12 - 19	1126	(大江北) 北門周辺環境整備(道路等) 工事	立会調査	4.77m		遺構・遺物なし	年報18
$12 \cdot 1 \cdot 12$	1127	(医病) 設備管理棟ボイラー室ドレン配管他改修工事	立会調查	8.1 nf		遺構なし 上師器片	年報18
10 - 1 - 16	1100	/財政心〉心味び春巻、傷動ふった二番組みて耐熱体弾	立会調査	5.22nf		遺構・遺物なし	年報18
12 · 1 · 16	1128	(黒髪北) 北地区食堂・保健センター西側ガス配管修理 (医病) 基幹・環境整備(旧中央診療棟とりこわし)工事	立会調在/		atata . atata	溝・土坑・ビット	年報18
12 · 1 · 17~ 1 · 18 1 · 20 2 · 3 2 · 6~7 2 · 16~ 2 · 17 2 · 20~ 2 · 21 2 · 21	1129	(医物)が肝・効果を調(田中犬はが水体でりこれ)。	免提調在	110.0011	EPR	古代土師器・須恵器・石製品	本作
11 · 12 · 9 12 · 13~ 12 · 14 12 · 1 · 24 1 · 26~ 1 · 27 2 · 8. 15	1130	(本荘中) 医学部基礎研究権 (B・D 棟) とりこわし工事	立会調在/ 発掘調在	1169.6nf	中世以降	海・土坑・ビット 土師器片・動物件	年報18 本書
$12 \cdot 1 \cdot 25$	1131	(京町団地) 環境整備 (法面保護) 工事	立会調查	4.3m		遺構・遺物なし	年報18
12 · 1 · 31 2 · 1 2 · 6	1132	(医病) 基幹・環境整備(渡り廊下Cとりこわし)工事	立会調査	14.6nf		遺構・遺物なし	年報18
12 · 2 · 8	1133	(本荘中) 医学部旧ポイラー室改修機械設備工事	立会調查	46.5m		遺構・遺物なし	年報18
12 · 2 · 16~2 · 17	1121	(黒髪雨) 理学部開場整備その他工事 (その1)	立会調査	747 nf		住居址もしくは溝と思われる遺構	年報18
2 · 21	1134	AMの実践と 4年は18日1時の3名間でマノB 15中 (モマノエ)	.v. 2 (64 1C	*******		プラン	-1- W10
						遺物なし	
12 · 2 · 16	1135	(黒髪南) 理学部園場整備その他工事(その2)	立会調查	lm		遺構・遺物なし	年報18
12 · 2 · 16	1136	(黒髪南) 理学部闘場整備その他工事(その3)	立会調査	(1248m) 60.8m		住居址か禱?	年報18
2 · 20~2 · 21		contract the second sec				土師器片・須思器片	Are All 1 o
12 · 2 · 20	1137	(黒髪市) 理学部3号館スローブ取設工事	立会調査	115.60m		遺構・遺物なし	年報18
$12 \cdot 2 \cdot 27$	1138	(宇留毛) 建物名表示看板設置	立会調査	0.49m		遺構・遺物なし	年報18
12 · 2 · 27	1139	(黒髪北他) 施設名称サイン設置工事	立会調査	0.63m		遺構・遺物なし	年報18
12 - 2 - 28	1140	(京町) 環境整備(法面整備等) 工事	立会調査	1.8nf		遺構・遺物なし	年報18
12 · 2 · 28	1141	(京町) 環境整備(南側囲座) 工事	立会調査	2.0m		遺構・遺物なし	年報18
12 · 3 · 7	1142	(大江) 泰草用植物園屋外掲示板設置工事	立会調査	1.6nf		遺構・遺物なし	年報18
12 - 3 - 12	1143	(本荘中) ガス供給施設取替	立会調査	24.8m		遺構・遺物なし	年報18
12 · 3 · 14	1144	(本荘中) エイズ学研究センター、生命資源研究・支援センター、動物資源開発研究施設新館 実験排水槽配管盛り替え 工事		7.5nf		遺構・遺物なし	年報18
12 · 3 · 36~3 · 27 4 · 2 4 · 4 8 · 21~8 · 23	1145	(医病) 基幹・環境整備(第6病権とりこわし)工事	立会調在/ 発掘調査	427.30m	古代・中世 以降	講・土坑・ビット 土師器片・飯の取手・須恵器片	年報18

# Ⅱ 黒髪北地区の調査

# 1. 資料館改修工事に伴う発掘調査(電気工事)(0603調査地点)

#### (1) 調査の目的と経過

#### a. 調査地と調査経緯

本地点は黒髪北地区の中央部に位置する。本工事は、国指定重要文化財に指定されている五高資料館(現五高記念館)の改修工事に伴い、資料館の北に位置する法文学部棟から電気配線を行い、また空調機の室外機設置、室外機周囲の植栽を行うものである。黒髪北地区は、1994年に福利厚生施設建設に伴う発掘調査(9407調査地点)以後、校舎等の建物建築や本格的なライフラインの整備などの実施がなく、埋蔵文化財の発掘調査事例も多くない。五高資料館南側(正面玄関側)の外灯設置工事の際に立会調査(0218調査地点)を行った結果、遺存状態が良好な古代の遺物包含層および住居址(一部)を確認しており、五高資料館集周辺は、開発等の影響も少なく遺跡の遺存状態は良好であると予想された。このため本事業では発掘調査に切替わる事を想定し、調査準備を整えて立会調査を実施した。この結果、法文学部棟と五高資料館との間の道路横断部分において、遺物包含層・遺構面を検出し、遺構を確認した。法文学部棟から道路までの緑地帯では地表下0.6mまでの掘削であったが、盛り土が施されており埋土内に収まった。包含層・遺構・遺物の検出はない。また、五高資料館周辺においては、地表下0.4mで包含層が確認された。これらの部分では、地表下0.8mまで掘削する予定であったが工事設計を変更し、0.6mまでの掘削となった。このため、包含層上面を精査したのち地表下0.6mまで包含層を掘削した。遺構面には達せず、包含層内で掘削は収まり、現状保存としてこのまま施工とした。

#### b. 調査の経過

2006年4月11日 立会調査実施、発掘調査に切り替え。 遺構検出・掘削、測量・写真等記録作業を実施、調査終了。

#### c. 調査の組織

調 査 員:小畑弘己・大坪志子

事務担当:中川木綿子

発掘作業員:森川征子・森川護

整理作業員:井上裕美・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・古賀敬子・泗水直子・首藤優子・末吉美

紀・溜渕俊子・長谷智子・増井弘子・山嵜早苗

# (2) 調査区の基本層序

道路横断部分においては、地表下0.6mで包含層を検出し、地表下0.7mで遺構面を検出した。

#### (3) 検出遺構

#### く溝>

#### 1号溝状遺構(図3)

幅0.9mで南北に掘削した調査区北側を横断する。幅は0.3~0.5m、深さは最も深いところで約0.4mである。ピットの集合のような形状をしており、幅や深さは一定しておらず不正形である。土壌による相異は確認できなかったが、時期が異なる溝とピットが重複(切り合う)している可能性もある。

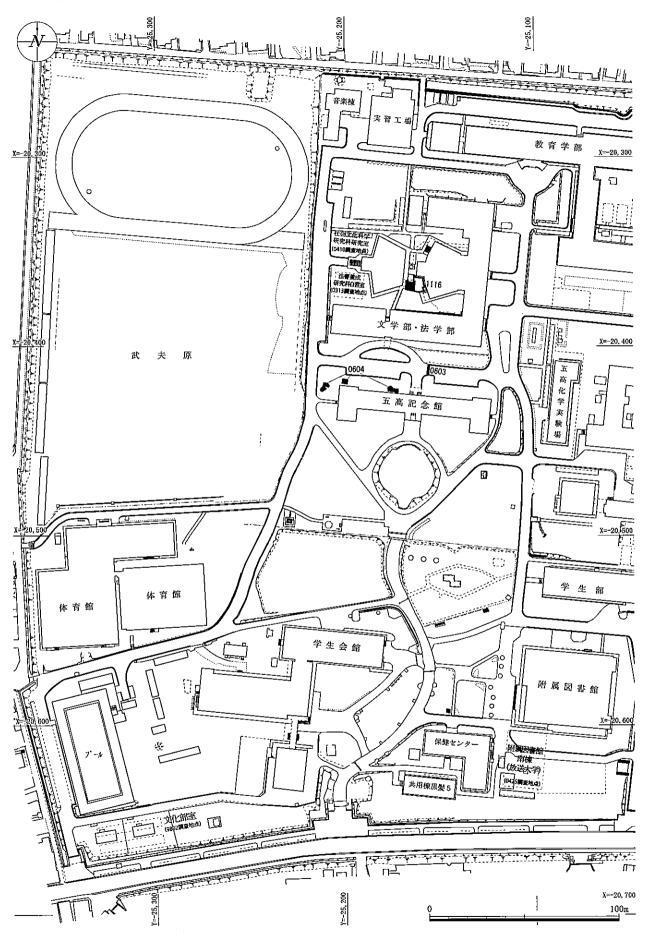


図2 黒髪北地区西半における調査地点配置図 (1/2000)

#### **<ピット>**

#### 2~4号ピット

調査区に中央で3個のピットを検出した。直径はそれぞれ0.4m、0.26m、0.56m、深さはそれぞれ約3cm、7cm、30cmである。掘立柱建物の柱穴となるような配置はみられない。

#### (4) 出土遺物(図4)

出土遺物としては古代の土師器・須恵器が数点出土した。1・4~6・8は道路部分の包含層から、2・3・7は資料館側緑地帯部分からの出土である。1・2は土師器坏の底部と口縁部である。2は内外面ともに丹塗りで、また外面には沈線が3条廻る。3は須恵器蓋か、直径が27cm 程度と大きい。4~6は須恵器坏、7は須恵器の長頸壷の口頸部であろう。8は須恵器の甕胴部片である。坏等は8世紀後葉~9世紀前葉の時期と考えられる。

#### (5) まとめ

本地点での発掘調査は、調査区が非常に狭長であり、遺構や遺物について得られた情報も断片的なものであった。しかしながら、五高資料館周辺の遺跡の遺存状態が良好であることを再度確認出来たことは、今後の事業計画には有用な情報である。遺構群と膨大な遺物の出土から、黒髪北地区における遺跡の中心の一つは9704調査地点周辺と考えられ、また0425調査地点でも古墳時代から古代にかけての集落が確認されている。これらの地点から200mほど西に離れた0603地点でも遺構が確認され、また0218調査地点の住居址確認の事例もあわせると、遺跡の範囲は広範に及ぶと想定される。黒髪南地区や本荘中地区における調査成果では、古代を中心とする集落の場合は、遺構の分布は限定的である。遺構分布が集中する範囲と疎となる範囲とがある。黒髪北地区における遺構の疎密や分布状況、特に西側については、今後調査を重ね情報を得ながら検討していかねばならない課題である。

遺物包含層及び遺構検出面については、五高記念館南側ではそれぞれ地表下0.6mで包含層、地表下1.2mで遺構面を検出している。今回の0603調査地点では、包含層は地表下0.4から0.6m、遺構面は0.7mでの検出であった。本調査地点では遺構面は0.5m程度高くなっている。包含層の厚さも考慮すれば、五高記念館北側周辺は包含層を削平して整地されたと考えられる。黒髪北地区は南から北へ向かって構内の地表は徐々に高くなっており、南地区がほぼ水平に整地されている状況とは対象的である。北地区には白川から立田山に向かっていくつかの段丘が存在すると考えられる。資料館の南60m付近にある段差は段丘崖のひとつであろう。現在の構内の状態に整地する以前は、かなりの勾配があった斜面地と推察され、切り土及び盛り土による地形改変も大きいと思われる。このようなことから、黒髪北地区での調査においては、南地区以上に文化層に達する深さが、多様に変化することに留意する必要がある。

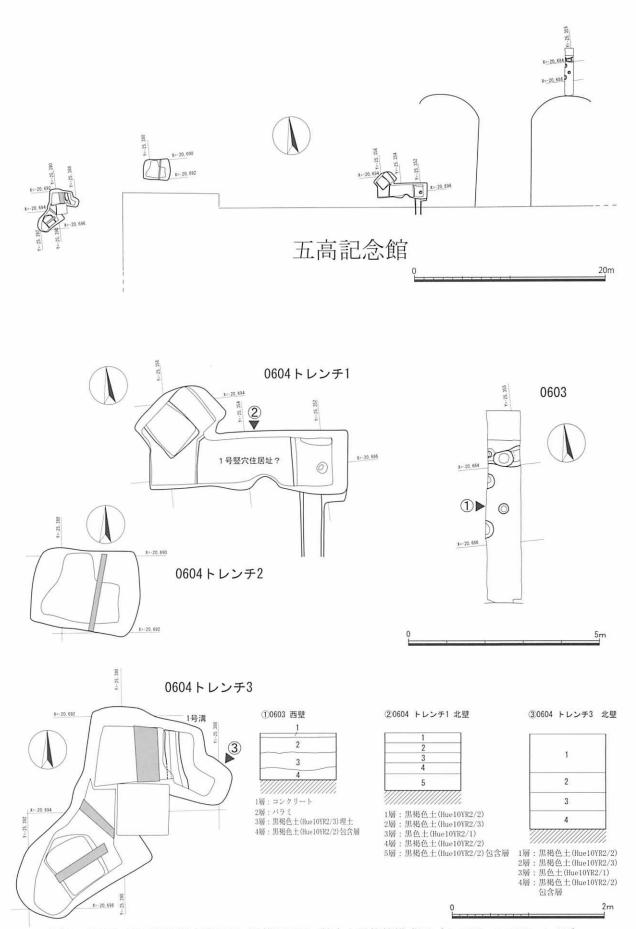


図3 0603·0604調査地点位置図·遺構配置図·基本土層柱状模式図(1/400·1/100·1/50)

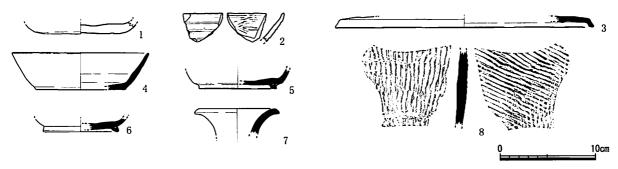


図4 0603調査地点出土遺物実測図(1/4)

表3 0603調査地点出土遺物一覧表

×	番号	遺 物	種類(器種)	法量 (cm)	残存量	特徵	色 四	出土迫構	6 考
4	1	土師器	坏	口径 底径 7.8 器高	底部1/3	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内: Hue 10YR7/3 外: Hue 7.5YR7/3	道路部包含層	
	2	上師器	坏	口径 底径 器高	口級部片	内: ナデ. 磨き 外: ナデ. 磨き	内: Hue 2.5YR6/8, 10YR7/3 外: Hue 2.5YR6/8, 10YR7/3	電気資料館側	沈線3条あり 赤彩
	3	須忠器	蓋	口径 27.0 底径 器高	口椽1/10	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内: Hue N7/0 外: Hue N6/0~7/0	電気資料館側	
	4	須恵器	坏	口径 14.2 底径 9.2 器高 3.9	口禄1/12 底1/9	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内:Hue N7/0 外:Hue N7/0	道路部包含層	
	5	須恵器	碗	口径 底径 8.2 器高	1/4弱	内:回転ナデ 外:回転ナデ。削り	内:Hue N5/0 外:Hue N6/0	道路部包含層	
	6	須惠器	碗	口径 底径 7.8 器高	底部1/4弱	内:回転ナデ、ナデ 外:ナデ、削り	内: Hue 10YR5/2 外: Hue 25Y6/2	道路部包含層	
	7	須恵器	報	口径 10.8 底径 器高	口禄1/8	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内: Hue N5/0~6/0 外: Hue N5/0~6/0	電気資料館側	
	8	須恵器	垄	口径 底径 器高	阴部片	内: タタキ 外: タタキ	内: Hue 7.5YR6/1 外: Hue 2.5YR5/1~ 2.5YR5/4	道路部包含層	内面平行の当て具棋。外面平行のタタキ 一部交差し矢羽状

# 2. 資料館改修工事に伴う発掘調査(屋外工事)(0604調査地点)

#### (1) 調査の目的と経過

#### a. 調査地と調査経緯

0603調査地点と同様、五高資料館(現五高記念館)の改修工事に伴い、資料館の北側に排水桝を設置する工事である。0603調査地点の調査と併せて実施した。本書では、一連の工事のうち包含層または遺構面を検出した箇所について報告する。

資料館北側に広がる緑地帯の西半部分において、排水桝を設置するために掘削したところ3箇所で 包含層を確認、2箇所で遺構面を検出した。住居址と思われるプランとピットを確認し、遺物が数点 出土した。

# b. 調査の経過

2006年4月11日 立会調査実施、発掘調査に切り替え。遺構検出・掘削。

2006年4月12日 測量・写真等記録を実施、調査終了。

#### c. 調査の組織

調 査 員:小畑弘己・大坪志子

事務担当:中川木綿子

発掘作業員:小細工洋子・溜渕俊子・早田咲百合・森川征子・森川護

整理作業員:井上裕美・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・古賀敬子・泗水直子・首藤優子・末吉美

紀・溜渕俊子・長谷智子・増井弘子・山嵜早苗

## (2) 調査区の基本層序

トレンチ1では地表下約0.5mで包含層を検出した。0603調査地点とほぼ同様である。トレンチ2では地表下1.0~1.2mで包含層を検出した。トレンチ2は、工事による掘削が1.2mまでであったためこれ以上の掘削を行なわず、遺構面には達していない。現状保存としている。トレンチ3では、地表下1.0mで包含層を検出し、1.2m程度で遺構面を検出した。

# (3) 検出遺構

検出した遺構は、住居址と思われる浅い掘り込み一つ、溝状遺構 1 条、ピット1個である。

#### <住居址状遺構>

#### 1号竪穴住居址(図3)

トレンチ1の東端に位置する。トレンチ中央やや東で南北に住居址と思われるプランを検出したため、掘削を行った。深さは約0.2mである。大半は調査区外であるため、全容は不明である。

#### **<ピット>**

トレンチ1の東側、1号竪穴住居址内で直径0.3mのピットを一つ検出した。1号竪穴住居址に伴う柱穴であるかは、不明である。

#### <溝状遺構>

トレンチ3では、既設桝から伸びるヒューム管の下に南北に伸びる細い溝状遺構を検出した。西側

の肩は、配管工事の際に削平を受けている。現況では幅0.4m、深さ0.3~0.4mである。

### (4) 出土遺物(図5)

出土遺物は古代土師器・須恵器が数点出土している。1~3は土師器坏である。1は丹がかけられている。7世紀中葉~後半の時期か。3は底部外面に墨書があるが、字は判読不明である。4は須恵器皿、5は土師器甕、6は須恵器甕の口頸部である。8は須恵器の甕胴部片である。これらは8世紀末・9世紀初頭~前葉の時期と思われる。7・8はトレンチ2の包含層出土である。7は須恵器碗で8世紀後半か、8は須恵器甕(横瓶か)で9世紀前葉の頃の所産と思われる。9は土師器の小皿である。撹乱からの出土である。

#### (5) まとめ

本地点での発掘調査の成果は、0603調査地点とほぼ同様であるが、トレンチ間での包含層・遺構面の検出レベルの違いは注目される。トレンチ1における包含層の検出レベルは地表下0.5mで、0603調査地点では0.4m、道路部分では0.6mと大きな違いはなく、若干包含層が削平されたものと理解される。遺構面の検出レベルも地表下約0.7m前後で0603調査地点と同様である。ところが、トレンチ2は地表下1.2mまではまだ包含層であり、遺構内でなければ遺構面が低くなっていると思われる。トレンチ3では、やはり地表下1.0mで包含層、地表下1.24m前後で遺構面である。以上から、包含層及び遺構面は西側に向かって傾斜している可能性がある。黒髪北地区を東西に横切るかたちで段丘がいくつか存在し、キャンパスは階段状と言える。0604調査地点の結果は、同じ段丘面上と考えやすい東西方向での文化層検出レベルの変化に対し、注意を促す成果である。段丘の形状、範囲、立地する遺跡の同異などの解明が、今後の調査に期待される。

# 2. 資料館改修工事に伴う発掘調査 (屋外工事) (0604調査地点)

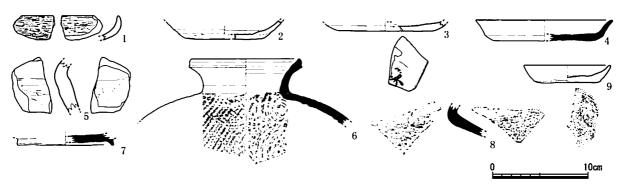


図5 0604調査地点出土遺物実測図(1/4)

# 表 4 0604調査地点出土遺物一覧表

Ø	番号	遺物	種類(器種)	法位 (cm)	残存量	特徵	色 四	出土遺構	備 考
5	1	土師器	坏	口径 底径 器高	口禄~ 期部片	内:磨き 外:削り、磨き	内:Hue 25YR5/6 外:Hue 25YR5/6	トレンチ1包含層	赤彩
	2	土師器	坏	口径 底径 8.2 器高	底部 1/6		内:Hue 2.5YR7/6 外:Hue 7.5YR6/4	トレンチ1包含層	
	3	土師器	坏	11径 底径 9.6 器高	底部 約1/4	内:回転ナデ、磨き 外:削り、磨き	内:Hue 5YR6/4 外:Hue 10YR7/3	トレンチ1包含層	愚冉「尿」か?
	4	須恵器	in	日径 14.4 底径 10.8 器高 2.2	約1/6	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内:Hue 10YR7/1 外:Hue 10YR7/1	トレンチ1包含層	
	5	土師器	樊	口径 底径 器高	胸部);	内:回転ナデ. 削り 外:回転ナデ. ハケ目	内:Hue 10YR6/2 外:Hue 10YR6/2	トレンチ1包含層	
	6	須恵器	堻	口径 11.9 底径 器高	11級~ 胸部片	内:回転ナデ, タタキ 外:回転ナデ, 削り, タタキ	内:Hue 7.5YR6/3 外:Hue 7.5YR4/3	トレンチ1包含層	外面に自然釉あり
	7	須恵器	<u>₩</u>	口径 底径 10.0 器高	底部 約1/8	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内:Hue 5Y7/2 外:Hue 5Y7/2	トレンチ2包含層	
	8	須恵器	斐	口径 底径 器高	别部计	内:回転ナデ、タタキ 外:回転ナデ、タタキ		トレンチ2包含層	
	9	土師器	小皿	口径 成径 68 器高	<b>4</b> 91/3	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内:Hue 7.5YR7/6 外:Hue 5YR6/6	トレンチ1投乱・埋土	底部糸切り

# 3. 文法学部講義棟便所増築等改修工事に伴う発掘調査(1116)

#### (1) 調査の目的と経過

# a. 調査地と調査経緯

本調査区は、西側が開いたコの字状の文学部・法学部棟の中庭にある、文学部・法学部講義棟の南側に位置する。文学部・法学部講義棟の既存の便所を増築する工事のため、拡張部の立会調査を実施した。近辺では渡り廊下の屋根設置、雨水桝設置工事などの工事を行っているが、いずれも既存の建物沿いで掘り方内に収まるものや、掘削深度が浅く埋土内で収まり、包含層や遺構面に達した事例はほとんどない。北西に位置する社会文化科学研究科研修室建設の際の試掘では、地表下1mに厚さ80cmの包含層、地表下2.2~2.4mで地山(遺構面)を確認しており、同様の深さで文化層を検出することが予想された。立会調査の結果、地表下0.9~1.0mで包含層を検出したため、発掘調査に切り替えることとした。一部で包含層の厚さ・遺構面までの深さを確認したところ、包含層が70cm 近くあった。このため、一端包含層上面を精査し、遺構が無いことを確認のうえ、遺物に注意しながら重機により包含層をある程度除去し、人力に切り替えた。

調査区の西側、壁から1.5m程度の範囲に包含層の広がりが検出されたため、1号住居址として慎重に掘り下げたが、明確な住居址とはならなかったがその中で、西壁下で竪穴住居址が検出された。 北側の既存便所に隣接する部分では、幅1.0m幅で包含層が東西に溝状に入っていた。当初は溝かと思われたが、隣接建物の基礎との関係を精査した結果、全面が基礎の埋め戻し土であることが判明した。調査区北東部の北へ細長く伸びる部分は、掘削が深くなかったため調査は実施せず保存とした。 恐らく、この範囲は既存建物の掘り方内であろうと思われる。

#### b. 調査の経過

2011年10月24日 立会調査実施。西側から掘削開始、途中で包含層検出。本調査切替えを決定。

試掘を行い、重機による包含層除去を行う (一次掘削)。

2011年10月25日 発掘調査開始。遺構検出・掘削作業を行う。

2011年10月27日 全景写真撮影、土層図面・測量を行い、調査終了。

#### c. 調査の組織

調 査 員:大坪志子事務担当:村田知聖

発掘作業員:髙松紀子・松永一代・白都節子・古川昌代

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・首藤優子・末吉美紀・増井弘

子・山嵜早苗・與嶺友紀也

#### (2) 調査区の基本層序

本調査区の基本層序は次のとおりである(南壁)。1:現代埋土である。ゴミやガラなどが含まれる。地表下0.8m前後で包含層に達する。2~5層が古代の包含層に相当する。本地点で初めて古代の包含層がこのように色調で分層されたが遺物が伴わず、時期差を捉えることはできなかった。地表下約1.5mで地山(遺構面)である。本地点の地山の土質は、黒髪南地区や本荘地区の地山とは異なり、粘性があり、パミスや砂岩質のブロックが入り、移植で掻くとごろごろと崩れてしまう。

#### (3) 検出遺構

検出した遺構は、古代の竪穴住居址1基、ピットである。

#### <住居址>

#### 2号竪穴住居址(図6)

調査区の西側に位置する。西壁下で検出した。現状で約1.9×0.6mである。住居址としては一辺が 短いが、北東隅に相当する部分から竈の粘土が検出されたため、竪穴住居址とする。粘土を除去した が、竈を構成する礎石や支柱、掘り込み等は検出されなかった。

# くその他>

上記の遺構以外にピットが検出された。浅く、柱穴とは言い難い。遺物を取り上げた6号ピットは 上面を円形で検出し、ピットとして掘削したが掘り込みにならなかったため、測量は行っていない。

#### (4) 出土遺物(図7)

本調査区は、包含層の堆積が厚く遺存状態も良好であったが、遺物の出土量は少なかった。土師器・須恵器の破片が出土した。縄文時代・古墳時代の土器の出土はなかった。

#### 2号竪穴住居址出土土器(図7:1~13)

1~3は土師器坏の口縁部・底部である。いずれも赤採がある。1は内湾気味の特徴がある。2は底部に墨書がある。文字は判読できない。4は須恵器の蓋である。5~8は須恵器坏である。5は大きく直線的に開く口縁である。6も立ちあがりの様子から大きく開くようである。7は低い高台が底部端につく。8は高さのある高台で、坏底部の端に付き坏はこのまま立ち上がる様子を見せる。9・10は土師器甕の口縁部である。薄手のタイプで口縁はやや上を向く。11も土師器の甕か。12は須恵器の高坏の脚部である。13は須恵器甕の胴部片である。粘土紐の継目が明瞭に観察できる。内面は、上半は叩きの当て具の同心円文があるが下半は叩きの当て具の文様がない。2の土師器坏は8世紀末~9世紀初頭、8の須恵器坏は9世紀前半~中頃、他は概ね9世紀前半の所産と考えられる。

# 6号ピット (窪み) (図7:14)

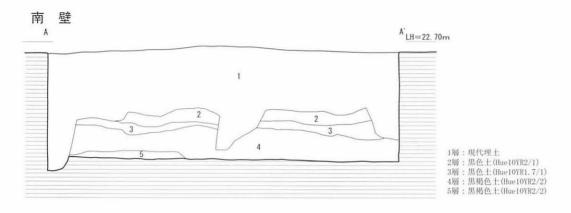
1 点土師器坏が出土した。やや開き気味に直線的に開く。赤採がある。8世紀後半か。

#### その他(図7:15~21)

15~18は包含層や地山清掃時の出土、19~21は撹乱からの出土である。15~17は土師器坏で15・17は赤採がある。17は底部が丸い。9世紀後半か。18・19は須恵器坏である。18は底径が小さく大きく開く。9世紀中葉~後葉か。19は小さく開く高台が付く。20は壷の口縁部である。21は黒色土器である。口縁端部下に沈線が廻る。内面の口縁部は横方向に、以下は無作為に細かなヘラミガキが施されている。

#### (5) まとめ

黒髪北地区の中では珍しく、一定の面積をもった発掘調査であった。包含層の遺存状態も良好であり、包含層・遺構面の検出レベルが確認できた。付近一帯において、これまで包含層や遺構面が検出されなかったのは、破壊を受けているのではなく検出レベルが深いためであると判明したことは、今後の事業には有用な情報を得ることができた。しかしながら、遺構面で検出した遺構はわずかであった。付近での遺構密度については未だ不明といえ、今後の事業や調査計画には十分注意を払う必要がある。



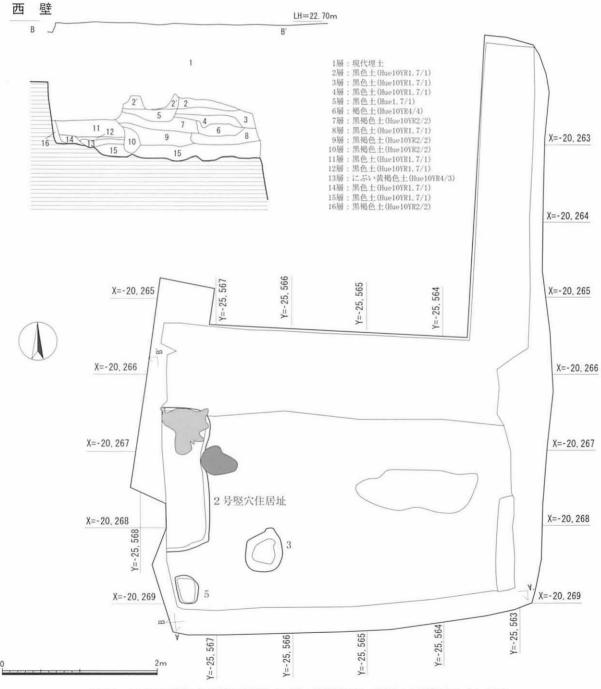


図6 1116調査地点遺構配置図·西壁土層断面図・南壁土層断面図 (1/50)

#### 3. 文法学部講義棟便所増築等改修工事に伴う発掘調査 (1116)

また、文学部・法学部棟を挟んだ東側の道路では、包含層が地表下約0.4m、遺構面が0.7~0.8mで 検出されており(1015調査地点)、包含層・遺構面の検出レベルの高低差が非常にあることが判明し た。立田山へ向う段丘上に立地するキャンパスであるが、東西方向の旧地形の変化にも注意が必要で あると、改めて認識する結果である。

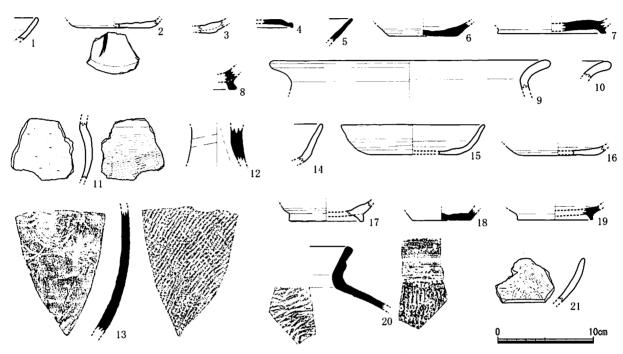


図7 1116調査地点出土遺物実測図(1/4)

表5 1116調査地点出土遺物一覧表

Ø	番号	遺物	種類(器種)	法型 (ca)	戏存位	特徴	色図	出土造構	俊 考
7	1	土体器	坏	口径 底径 器高	口禄~ 朋部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ、削り	内:Hue 5YR5/6 外:Hue 5YR5/6	2 号竪穴住居址	赤色化桩土
	2	土師器	坏	口径 底径 7.6 器高	底部1/4	内:回転ナデ、ナデ 外:回転ナデ、削り	内:Hue 5YR6/6 外:Hue 5YR6/6	2号竪穴住居址	母音あり 赤色化粧土
	3	土師器	坏	口径 底径 器高	底部1/8	内:回転ナデ 外:回転ナデ. 削り	内: Hue 10YR6/4 外: Hue 10YR6/6	2号竪穴住居址	
	4	須忠器	遊	口径 底径 器高	口禄~ 阴部片	内:回転ナデ. 削り 外:回転ナデ. 削り	内:Hue 5Y6/1 外:Hue 5Y6/1	2号竪穴住居址	内面一部に自然釉あり
	5	須忠器	坏	口径 底径 器高	口极部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内: Hue 25Y6/1 外: Hue 25Y6/1	2 号竪穴住居址	
	6	須恵器	坏	口径 底径 7.2 器高	底部1/6	内:回転ナデ. 削り 外:回転ナデ. 削り	内:Hue 7.5Y5/1 外:Hue 7.5Y5/1	2号竪穴住居址	
	7	須忠器	碗	口径 底径 11.4 器高	底部1/4	内: 回転ナデ、ナデ 外: 回転ナデ、削り	内:Hue 7.5Y5/1 外:Hue 7.5Y5/1	2 号竪穴住居址	
	8	須忠器	碗?	口径 底径 器高	底部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ、削り	内: Hue 5Y5/1 外: Hue 5Y5/1	2号竪穴住居址	
	9	土卸器	变	口径 29.6 底径 器高	口樑部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ、削り	内: Hue 10YR8/4 外: Hue 10YR8/4	2 号竪穴住居址	
	10	土師器	瓷	口径 成径 器高	口樑部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内: Hue 7.5YR6/6 外: Hue 7.5YR6/6	2号竪穴住居址	角閃石、石英やや多く含む
	11	土師器	交	口径 底径 器高	扇部片	内:ナデ. 削り 外:ナデ. ハケ目	内: Hue 7.5YR7/3 外: Hue 7.5YR6/4	2号竪穴住居址	内外面スス付着
	12	須忠器	高坏	口径 底径 器高	脚部片	内:ナデ 外:回転ナデ, 削り	内:Hue 5Y5/1 外:Hue 5Y6/1	2号竪穴住居址・清揚	外面一部に自然釉あり
	13	須忠器	遊	口径 底径 器高	周部片	内: ナデ、タタキ . 指 オサエ 外: タタキ	内: Hue 5Y6/1 外: Hue 5Y5/1	2 号竪穴住居址	
	14	土師器	坏?	口径 底径 器高	口禄~ 別部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ, 削り	内:Hue 5YR5/3 外:Hue 5YR5/6	6号ピット	赤色化粧土
	15	土師器	坏	口径 15.1 底径 9.6 器高 3.1	約1/8	内:回転ナデ、ナデ 外:回転ナデ、削り	内:Hue 5YR6/6 外:Hue 5YR6/6	包含圈	赤色化粧土. 内面一部にスス付 着
	16	土師器	坏	口径 底径 8.2 器高	底部1/8	内:回転ナデ, ナデ 外:回転ナデ, 削り	内: Hue 10YR7/6 外: Hue 10YR6/6	包含图	赤色化粧土
	17	土質器	跷	口径 底径 7.9 器高	底部1/5	内:回転ナデ、ナデ 外:回転ナデ、削り	内:Hue 5YR6/6 外:Hue 5YR6/6	清掃	赤色化粧土
	18	須忠器	坏	口径 底径 6.2 器高	底部1/6	内:回転ナデ、削り 外:回転ナデ、削り	内:Hue 7.5Y5/1 外:Hue 7.5Y5/2	液极	
	19	須惠器	额	口径 8.0 底径 器高	底部片1/8	内:回転ナデ. 削り 外:回転ナデ. 削り	内: Hue 5Y6/3 外: Hue 5Y6/3	投乱	
	20	須忠器	遊	口径 底径 器高	口段~ 阴部片	内:回転ナデ、タタキ 外:回転ナデ、タタキ		投乱	外面に自然物あり
	21	从色土器	碗?	口径 底径 器高	口級~ 局部片	内:ナデ、磨き 外:ナデ	内: Hue 10YR1.7/1 外: Hue 10YR7/4	<b>拉乱</b>	赤色化粧土

# Ⅲ 黒髪南地区の調査

# 1. 基幹・環境整備(屋外排水設備等)工事に伴う立会・発掘調査(1121)

本事業は、黒髪南地区のおおよそ西半分の範囲において、汚水管・排水管・雨水管、雨水桝、ガスを整備するものである。工事実施予定地のほぼ全箇所で、包含層及び遺構面が検出され立会調査は必須であり、場合によっては本調査切替えの必要があると予想された。事業開始が2011年11月からであったが、多地点同時の掘削・施工を実施しなくては工期が厳しい状況であった。調査員2名体制であったが、一名は本荘地区の事業に継続的に専従しており、一名での多地点同時調査および本事業以外の事業への対応は困難であった。そのため、本学調査室(同年10より調査センター)調査員の確認・指示の元に埋蔵文化財サポートシステムの調査員が立会調査・発掘調査にあたることとした。

調査区は大きく8地区に分け、立会の調査範囲ごとに地点名として枝番号を付した。調査地点は全部で112地点にのぼる。このうち、遺構を検出し、本調査に切り替えた調査地点について報告する。

#### 1. 調査地点と成果

## Ⅱ区①調査地点(図11)

#### (1) 調査の目的と経過

#### a. 調査地と調査経緯

調査区II区の中央部、工学基礎教育センター東側入口付近に雨水桝を新設するため、地表下約3.5mまで掘削する工事である。II区の最初の掘削個所で、4.4×4.4mの範囲を掘削した。調査区の北西隅の地表下1.1mで土坑を確認したため、発掘調査をおこなった。

#### b. 調査の経過

2011年11月29日 立会調査実施。遺構面検出、本調査に切り替え。遺構の掘削。写真撮影。遺構測量。調査終了。

# c. 調査の組織

調 查 員:石丸恵利子事務担当:村田知聖

発掘作業員:なし

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・古閑満代・首藤優子・末吉美

紀・増井弘子・山嵜早苗・與嶺友紀也

#### (2) 調査区の基本層序

調査区の基本土層は、コンクリートやバラスの下に現代埋土が堆積し、地表下2.3~2.5m まですべて現代埋土であった。その下には旧道路面と思われるアスファルトの埋設も確認した。1 層は現代埋土で、地表下1.1~1.8m で遺構面を確認した。鋼管や土管、U 字溝などの埋設により大きく削平を受けている地点であった。

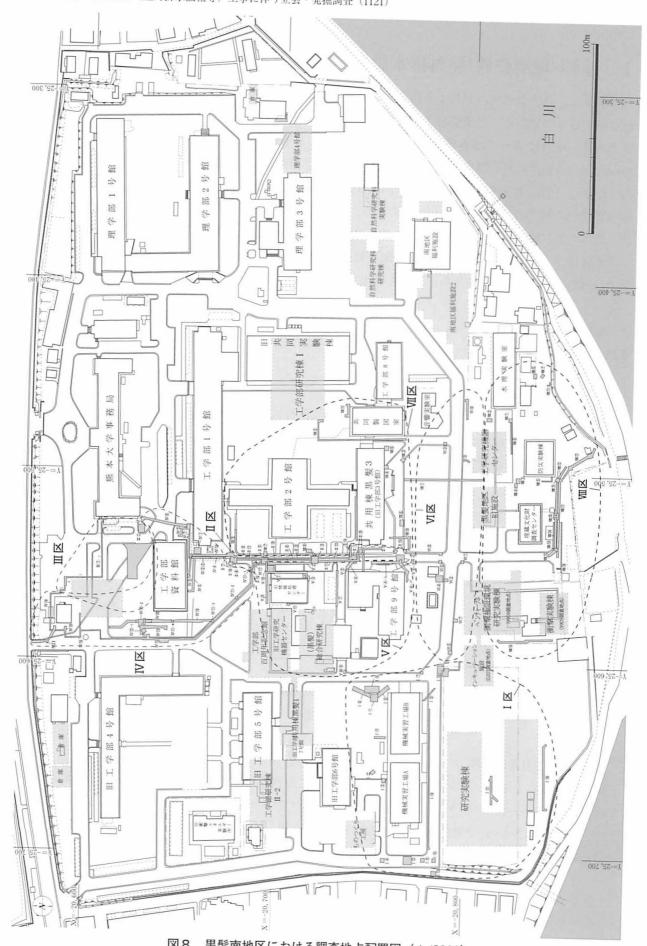
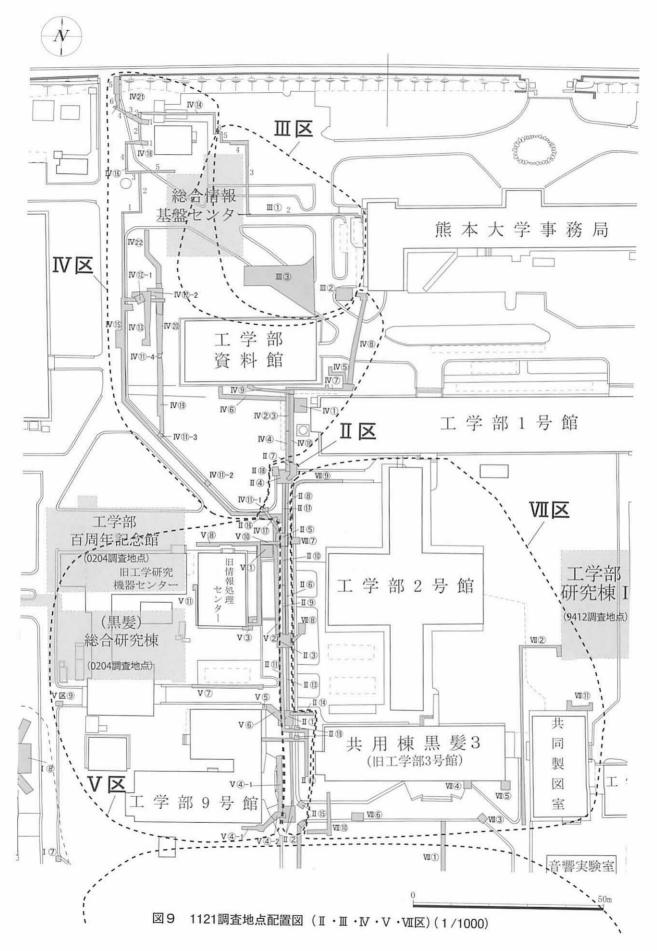


図8 黒髪南地区における調査地点配置図 (1/2000)



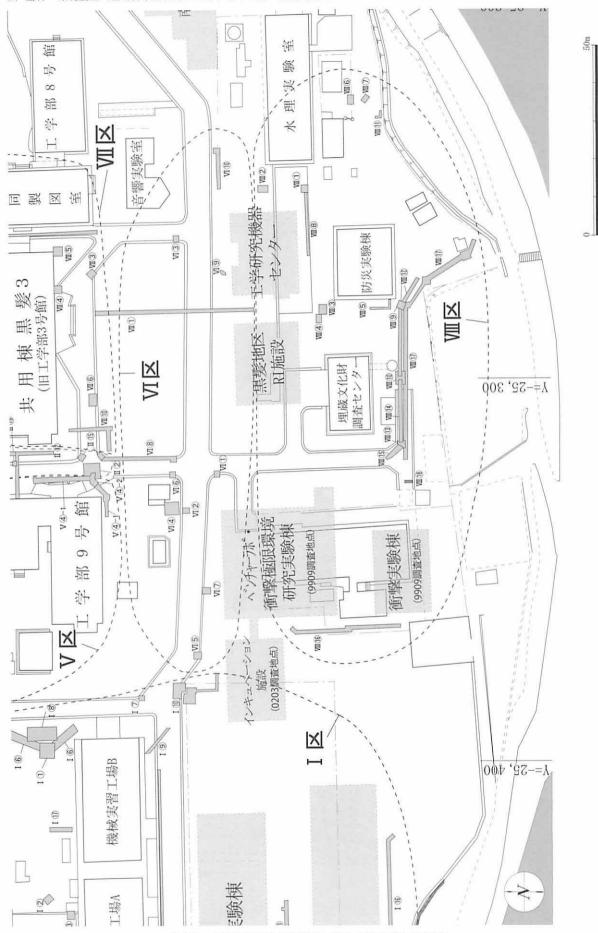


図10 1121調査地点配置図 (VI·WI区)(1/1000)

#### (3) 検出遺構

#### <土坑>

調査区の北西端で土坑状の落ち込みを確認した(1号土坑)。南側は U 字溝で削平され、北側は調査区外に広がると考えられ、遺構の性格は不明である。遺構検出面からの深さは約0.25m である。遺物は出土していない。

# (4) 出土遺物

包含層および地山直上で土師器片が数点出土したのみである。

#### Ⅱ区②調査地点(図11)

#### (1)調査の目的と経過

## a. 調査地と調査経緯

Ⅱ区①からのびる雨水管とつながる雨水桝を設置するための掘削である。 Ⅱ区①同様に4.4×4.4m の範囲を3.5m まで掘り下げる工事である。雨水桝新設箇所は、地表下2.0m まではすべて建物基礎や コンクリート塊などを含む攪乱層であったが、西側隅に土坑が検出されたため、発掘調査を実施した。

#### b. 調査の経過

2011年11月30日 立会調査実施。桝新設箇所の掘削。包含層、遺構面の検出、本調査に切り替え。 遺構の掘削。写真撮影、測量。調査終了。

#### c. 調査の組織

調 査 員:石丸恵利子 事務担当:村田知聖 発掘作業員:なし

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・古閑満代・首藤優子・末吉美

紀・増井弘子・山嵜早苗・與嶺友紀也

#### (2) 調査区の基本層序

調査区の基本土層は、地表からアスファルトやバラスが0.25~0.4mの厚さで覆われ、約2.0m まですべて現代の攪乱層であり、建物基礎やコンクリート塊などの埋設が著しい。西壁では地表下2.3m までは現代埋土で、2.5mで地山に達した。

#### (3) 検出遺構

#### <土坑>

調査区の西端で、地表下2.3mから掘り込まれた土坑を確認した。調査区外にも延びており全体の大きさは不明であるが、0.3×0.4m程度と推測される。深さは約0.35mを測り、土坑の底から敲き石が1点出土している。

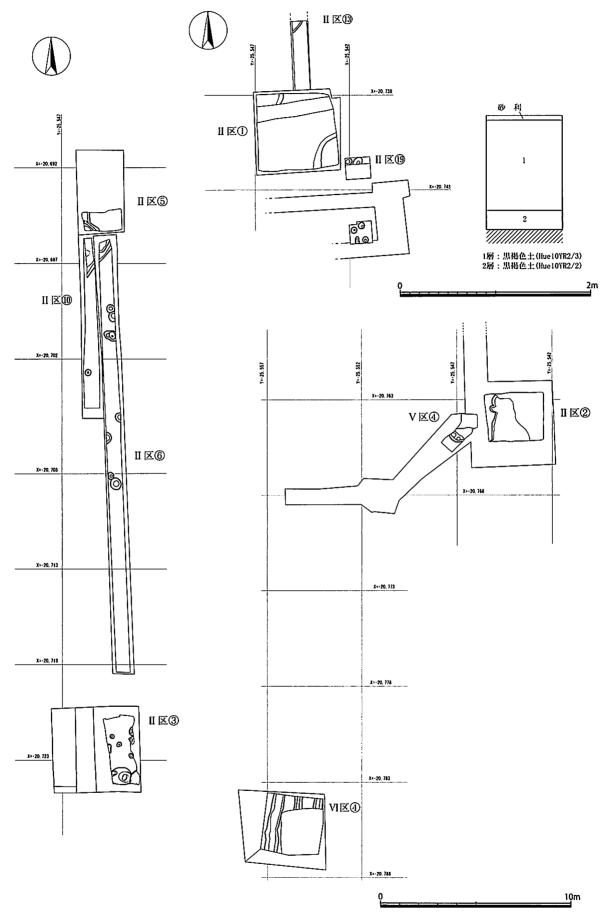


図11 II 区①・②・③・⑤・⑥・⑩・⑬・⑮・V区④・VI区④遗構配置図・IV区⑥基本土層柱状模式図(1/200・1/40)

#### (4) 出土遺物(図17:25)

図17:25は側面に敲打痕が認められる敲き石である。

#### Ⅱ区③調査地点(図11)

# (1) 調査の目的と経過

#### a. 調査地と調査経緯

Ⅱ区①や②同様に、Ⅱ区①の北側からつながる雨水桝新設のための掘削である。4.4×4.4mの範囲を掘削予定であったが、調査区の西側から約2.0mまで共同溝が埋設しており、新設桝は東側半分に設置することとなった。2.5×4.5mの範囲を掘削した結果、地表下1.2~1.6mで遺構面を確認したため発掘調査をおこなった。

#### b. 調査の経過

2011年12月1日 掘削開始。遺構面検出。発掘調査開始。

2011年12月2日 遺構検出、順次掘り下げ。甕棺墓、ピット検出。

2011年12月5日 作業員投入により遺構検出、順次掘り下げ。遺構測量。写真撮影。

2011年12月6日 甕棺取り上げ。墓壙完掘後、遺構測量。写真撮影。発掘調査終了。

#### c. 調査の組織

調 査 員:石丸恵利子

事務担当:村田知聖

発掘作業員:岡元美子、古川昌代

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・古閑満代・首藤優子・末吉美

紀・増井弘子・山嵜早苗・與嶺友紀也

#### (2) 調査区の基本層序 (図12)

調査区の基本土層は、地表から0.3m がコンクリート、バラス、砂層( $1 \sim 3$  層)で、以下1 m( $4 \sim 6$  層)が現代埋土もしくは攪乱層である。それ以下で包含層に達し、地表下 $1.2 \sim 1.6m$ で遺構面が検出された。

## (3) 検出遺構

#### <甕棺墓>

#### 1 号甕棺墓(図12)

調査区の南端で甕棺墓が検出された。墓壙の西側は共同溝の設置により削平され、南側はわずかに 調査区外に広がる状況が確認できた。東西1.1m×南北0.9mの楕円形を呈する墓壙で、検出面からの 深さは0.7mを測る。甕棺は北西から南東方向を軸にして配置されている。蓋は確認できなかった。 甕棺の中には土が詰まっていたため、土壌を水洗選別したが、遺物を確認することはできなかった。

#### 1. 基幹・環境整備(屋外排水設備等)工事に伴う立会・発掘調査 (1121)

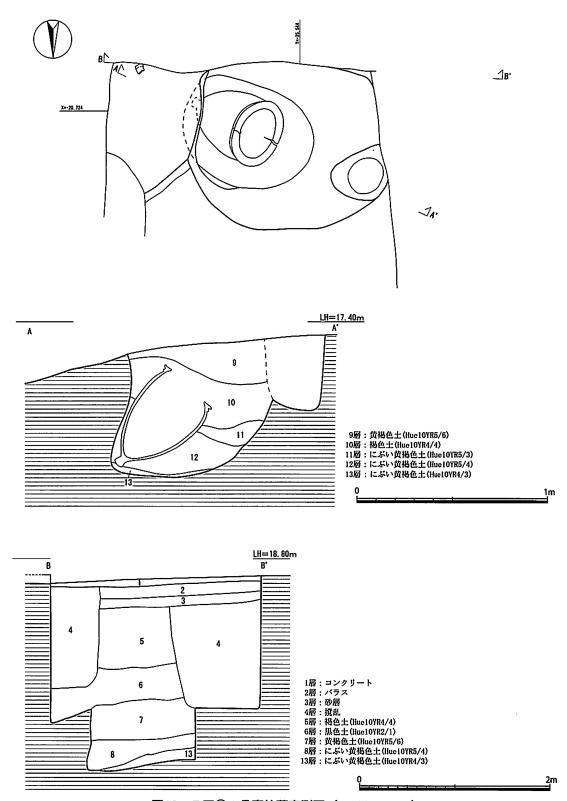


図12 I区③1号甕棺墓実測図(1/20・1/40)

#### (4) 出土遗物

#### 1号甕棺墓出土遺物(図16:1)

図16:1は小型の甕棺で、弥生時代中期末頃の形態を呈する。ほぼ完形品であるが、底部近くには 内側から人為的に打ち割ったと考えられる菱形状の穿孔箇所が確認できる。その部分を下にして埋設 されていた。底部外面は丁寧なハケ目が観察でき、内側の底周辺には煤が付着していた。外面にも一 部煤の付着が認められる。

#### その他の出土遺物 (図16:2~5・13)

図16:2~4は土師器の坏で古代に相当するものと考えられる。図16:2は内外面に丹塗りが施され、高坏の可能性もある。図16:3と4には表面に赤色化粧土が確認できる。図16:5は赤焼きの須恵器の坏であるが、近世以降のものと考えられる。図16:13は外面がやや剥離しているが、深鉢の口縁部で、縄文時代後期の鐘崎式の形態を有するものである。

#### Ⅱ区④調査地点(図13)

## (1) 調査の目的と経過

#### a. 調査地と調査経緯

Ⅱ区の最北端に設置する雨水桝設置のための掘削である。共同溝がⅡ区③地点から伸びていると予想されたため、東側部分の4.4×2.2mのみ掘削を行った。

#### b. 調査の経過

2011年12月5日 立会調査実施。途中で包含層検出、本調査切替えを決定。

2011年12月6日 全景写真撮影、測量を行い、調査終了。

# c. 調査の組織

調 査 員:石丸恵利子・大坪志子

事務担当:村田知聖

発掘作業員:なし

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・首藤優子・末吉美紀・増井弘

子・山嵜早苗・與嶺友紀也

#### (2) 調査区の基本層序

本調査区の基本層序は次のとおりである。1:現代埋土である。ゴミやガラなどが含まれる。地表下0.8m前後で包含層に達する。地表下約1.5mで地山(遺構面)である。

#### (3)検出遺構

遺構面では、北西方向に長方形状に並ぶ14基のピットを検出した。 全体は長方形の配列をとるが、 掘立柱建物のような等間隔の柱穴の配列とは異なる。

# (4) 出土遺物 (図16:6・14)

6は包含層から出土した、土師器の壷である。14は、ピット1・2から出土した縄文土器片が接合

した資料である。縄文時代後期後葉の太郎迫式である。このほかピット3からも縄文土器片と土師器 片が出土している。

#### Ⅱ区⑤調査地点(図11)

#### (1) 調査の目的と経過

#### a. 調査地と調査経緯

Ⅱ区④と同様に雨水桝設置のための掘削である。Ⅱ区④の南約15mに位置する。2.4×4.3mの範囲を掘削した。掘削を進めると、調査範囲の北側2/3が削平され、南側1/3は遺構面が遺存していた。包含層を精査したのち遺構面(地山)を検出し、住居址の一部と思われる落込みと、溝状の遺構を確認した。

## b. 調査の経過

2011年12月6日 立会調査実施。包含層検出、遺構面・遺構を検出、本調査切替え。遺構の掘削、 写真撮影。

2011年12月7日 測量を行い、調査終了。

#### c. 調査の組織

調 査 員:石丸恵利子・大坪志子

事務担当:村田知聖

発掘作業員:なし

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・首藤優子・末吉美紀・増井弘

子・山嵜早苗・與嶺友紀也

# (2) 調査区の基本層序

基本層序はⅡ区④と同様である。

#### (3) 検出遺構

#### <竪穴住居址>

調査区の南西隅で、竪穴住居址と思われる落ち込みを検出した。深さは約20cm である。住居址の大半が調査区外であったため、全容は不明であった。方向は北東一南西をとると思われる。

#### <溝状遺構>

竪穴住居址から北へ、西壁沿いに伸びる。溝の西側の肩は調査区外で、北も撹乱により途切れる。 現状で幅約40cm、深さ約15cmである。

#### (4) 出土遺物

図化していないが、溝状遺遺構から土師器甕の細片が1点出土している。

#### Ⅱ区⑥調査地点(図11)

#### (1) 調査の目的と経過

#### a. 調査地と調査経緯

⑤の掘り方南東部に小型桝を新設し、南へ汚水管を繋げる工事である。桝部分は地表下1.25mで地山を検出したが、既設管で半分が破壊されており、残された部分でも遺構は確認されなかった。管路は幅0.8mで、約3~5mずつ南から掘削を行った。包含層が確認され多段階で上面を精査し、遺構の有無を確認したのちに所定の深さまでを掘削した。北に行くほど遺構面が浅くなり、北2/3の範囲では掘削が遺構面まで達した。管路の遺構面では7個のピット、⑤との接続部では北東方向を向く遺構が確認された。

#### b. 調査の経過

2011年12月13日 6スパンに分け立会調査実施。第4スパンで遺構を検出し、本調査に切替え、遺構の掘削、写真撮影、測量を行い、調査終了。

2011年12月14日 第5・6スパンで遺構を検出し、本調査に切替え、遺構の掘削、写真撮影、測量 を行い、調査終了。

#### c. 調査の組織

調 査 員:大坪志子 事務担当:村田知聖 発掘作業員:なし

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・首藤優子・末吉美紀・増井弘 子・山嵜早苗・與嶺友紀也

# (2) 調査区の基本層序

基本層序は、地表下0.75~0.9mで包含層を、0.9~1.0m前後で遺構面(地山)を確認した。

# (3) 検出遺構

#### <竪穴住居址>

調査区の南西隅で、竪穴住居址と思われる落ち込みを検出した。深さは約20cm である。住居址の大半が調査区外であったため、全容は不明であった。方向は北東一南西をとり、⑤の遺構繋がると思われる。

# (4) 出土遺物(図16:7~9・15~19)

8・9は、桝設置部分で、既設管による破壊を受けなかった包含層(地山直上)から出土した。土師器の破片である。ここからは15と16の縄文土器も出土している。7は第6スパンの1号住居址出土である。6世紀後半と思われる。17~19は撹乱から出土した縄文土器である。このほか、第5スパンのピットから、土師器甕の細片が出土している。ほか、撹乱からは須恵器片も出土している。

### Ⅱ区⑧調査地点(図13)

#### (1) 調査の目的と経過

#### a. 調査地と調査経緯

Ⅱ区④とⅡ区⑤の雨水桝をつなぐ雨水管新設のための工事である。0.8×11.7mの範囲で地表下1.2 ~1.3mまで掘削した結果、Ⅱ区⑤側から北に4.1mの地点で、包含層から掘り込まれたピットを1基確認したため、調査を実施した。

#### b. 調査の経過

2011年12月15日 北半分の掘削開始。

2011年12月16日 南半分の掘削開始。ピット検出、順次掘り下げ。写真撮影。遺構測量。調査終了。

# c.調査の組織

調 查 員:石丸恵利子 事務担当:村田知聖

発掘作業員:なし

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・古閑満代・首藤優子・末吉美

紀・増井弘子・山嵜早苗・與嶺友紀也

#### (2)調査区の基本層序

調査区の基本土層は、地表から1.2m まではすべて現代埋土。それ以下で遺構面が検出された。

#### (3) 検出遺構

#### <土坑>

調査区のほぼ中央で、東側は調査区外に広がるが、径0.4mのピットが検出された。台石と考えられる石器がピット中央付近に建てられた状態で出土した。

#### (4) 出土遺物(図17:27・31)

図17:27は台石で、ピット内より出土したものである。図17:31は煙管の吸口で、内部に竹ひごが 残存しており、羅宇を差し込んだ際の隙間を埋めるために挿入されたものの残存と考えられる。

#### Ⅱ区⑩調査地点(図11)

# (1) 調査の目的と経過

## a. 調査地と調査経緯

Ⅱ区③とⅡ区⑤の桝間をつなぐ汚水管新設のための工事である。全長28mの北側11m分をⅡ区⑩として調査した。幅1.0mで、地表下1.2mまでを掘削した結果、西側0.3~0.4mは共同溝の埋土であったが、東側で遺構面を確認したため調査をおこなった。

# b. 調査の経過

2011年12月21日 掘削開始。ピット、住居址の掘り方を検出。順次掘り下げ。写真撮影。遺構測量。 調査終了。

# c. 調査の組織

調 查 員:石丸恵利子事務担当:村田知聖

発掘作業員:なし

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・古閑満代・首藤優子・末吉美

紀・増井弘子・山嵜早苗・與嶺友紀也

# (2) 調査区の基本層序

調査区の基本土層は、東壁セクションで、地表下0.8mまでは現代埋土で、それ以下で包含層に達し、1.2~1.25mで地山が確認された。

# (3) 検出遺構

調査区の南側から1.6mの地点で径0.3m、深さ0.5mのピットを検出した。ピット内より縄文土器が出土している。また、調査区の北端で、住居址の南東側の立ち上がりが検出された。掘り込みの深さは0.23mを測る。掘りかたからやや北側に0.3m四方の硬化面が確認できた。床面直上より土師器、縄文土器などが出土している。

# (4) 出土遺物(図16:10・20・21、図17:28)

図16:10は土師器の壷の胴部破片である。外面には $5\sim7$ 条単位の明瞭なハケ目調整を観察することができる。図16:20と21は縄文時代の深鉢で、20は口縁部破片で住居址内より出土し、21はピット内より出土した胴部破片である。いずれも縄文時代後晩期のものである。図16:28は扁平な円礫にややえぐりが入った状態のもので石錘とした。図16:10と図17:28は、住居址床面直上で2点接した状態で出土したものである。

# Ⅱ区⑬調査地点(図11)

## (1) 調査の目的と経過

# a. 調査地と調査経緯

⑬は、Ⅱ区③とⅡ区①の間の雨水管工事である。攪乱で前範囲の半分ほどは削平されていたが、残りでは包含層や遺構面を検出した。北側から4スパンに分けて立会調査を実施した。第4スパンで、竪穴住居址と思われる遺構を検出した。

# b. 調査の経過

2012年1月10日 立会調査実施。第4スパンで遺構を検出し、本調査に切替え。遺構の掘削、写真 撮影、測量を行い、調査終了。

# c. 調査の組織

調 査 員:大坪志子事務担当:村田知聖

発掘作業員:なし

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・首藤優子・末吉美紀・増井弘

# 子・山嵜早苗・與嶺友紀也

## (2)調査区の基本層序

地表下0.8~0.9mで包含層、1.2mで遺構面(地山)を検出した。

# (3) 検出遺構

# < 1 号竪穴住居址>

Ⅱ区①の北側、約2mの地点で竪穴住居址と思われる遺構を検出した。住居の主軸は北東を向く。 検出したのは住居址の南東壁であろう。大半が攪乱によって削平されており、全容や詳細は不明であ る。遺物はない。

# Ⅱ区⑩調査地点(図13)

## (1) 調査の目的と経過

## a. 調査地と調査経緯

⑩は、ガス管の配管に伴う掘削工事である。Ⅱ区⑤の北側4m付近を東西に掘削した。東の道路緑石から掘削し、西へ2m程で共同溝が検出された。共同溝の西側を5m程掘削したところ、北側半分強はガス管の掘り方ですでに撹乱を受けており、南側には包含層が残存していた。精査の結果、ピットーつを検出した。

#### b. 調査の経過

2012年1月26日 立会調査実施、包含層・遺構面を確認し、遺構を検出。本調査に切替え、遺構の 掘削、写真撮影、測量を行い、調査終了。

# c.調査の組織

調 査 員:大坪志子・嘉村哲也・中田裕樹

事務担当:村田知聖

発掘作業員:なし

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・首藤優子・末吉美紀・増井弘

子・山嵜早苗・與嶺友紀也

## (2) 調査区の基本層序

地表下0.9~1.0mで包含層検出、 1.4mで遺構面を検出した。

## (3) 検出遺構

調査区南側に、幅0.4mで細長く残された遺構面で、ピットを一つ検出した。直径は約30cm、深さは約45cm 程である。

# (4) 出土遺物

ピットからの遺物の出土は無い。調査区の包含層からは、土師器坏の破片が出土している。

## Ⅱ区⑩調査地点(図11)

# (1) 調査の目的と経過

## a. 調査地と調査経緯

⑨は、共用棟黒髪3の西側、⑭の南側に雨水桝を南北2箇所に設置する工事である。掘削の結果、 北側では包含層を一部検出し、遺構面ではピット2つを検出した。南側でも遺構面を確認し、ピット 3つを検出した。

#### b. 調査の経過

2012年1月26日 立会調査実施。包含層および遺構面を検出し、ピットを確認。本調査に切替え、 遺構の掘削、写真撮影、測量を行い、調査終了。

## c.調査の組織

調 査 員:大坪志子 事務担当:村田知聖 発掘作業員:なし

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・首藤優子・末吉美紀・増井弘

子・山嵜早苗・與嶺友紀也

# (2) 調査区の基本層序

北の地点では地表下1.1mで遺構面を検出した。包含層は削平のため、一部のみ認められたのみである。

# (3) 検出遺構

北の桝 1 調査区では、 $1.1 \times 1.3$ mの範囲の北側0.37mの範囲が、削片を受けずに遺存していた。直径35cm と46cm のピットが二つ、検出された。

南の桝 2 調査区では $1.15 \times 1.15$ mの範囲で3つのピットと、溝状の窪みが一つ検出された。直径はいずれも35cm 程度で、深さは21cm  $\sim 31$ cm である。溝状の窪みは幅0.2m、長さ0.35mで南北を向いている。深さは10cm 程度である。

# (4) 出土遺物

ピットからの遺物の出土は無い。調査区の包含層からは、須恵器の破片が出土している。

# Ⅲ区②調査地点(図13)

## (1) 調査の目的と経過

# a. 調査地と調査経緯

Ⅲ区②は、事務局南西の緑地帯に雨水桝を埋設する工事である。緑地帯西部を全面的に掘削したが、南側で共同溝が検出されたため、共同溝より北側の約2.3×5.5mの範囲を調査した。最終的に施工に必要な掘削深度が深く、重機の掘削範囲を超える可能性があったため、西側3mほどを先に調査し、後に東側に拡張して調査を行った。

# b.調査の経過

2012年4月27日 立会調査実施。包含層を検出し、遺構面・遺構を検出し、本調査に切替え。遺構 の掘削、写真撮影、測量を行い、調査終了。

# c.調査の組織

調 查 員:大坪志子 事務担当:村田知聖 発掘作業員:與嶺友紀也

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・首藤優子・末吉美紀・増井弘

子・山嵜早苗・與嶺友紀也

# (2) 調査区の基本層序

地表下0.9mで包含層を検出し約1.2mで遺構面を確認した。

# (3) 検出遺構

## く溝>

調査区西側、西壁の下で検出した。溝の西の肩は調査区外である。北西 - 南東方向をとる。現況では幅1.46m、深さ0.54mである。東側の肩は、一端緩やかに落ちたあと、急に深くなる。土層がこの変化点で分かれており、掘り直しが行われた可能性もある。遺物は出土しなかった。

## **<ピット>**

溝の東側の台地上で一つ検出した。直径約40cm、深さは40cm である。東側拡張部でも、ピットー つを検出したが、樹根の可能性がある。遺物は出土しなかった。

# №区②③調査地点(図13)

# (1) 調査の目的と経過

## a. 調査地と調査経緯

Ⅳ区①の西側を工学部1号館西側の中央付近から資料館の南に掘削した汚水管工事である。数m ずつ掘削をすすめたところ、包含層を確認した。精査したのち遺構面を検出し、遺構が確認されたため、調査を実施した。

# b.調査の経過

2011年12月20日 立会調査実施。包含層を検出した後、遺構面まで掘削、遺構を検出。本調査に切替え、遺構の掘削、写真撮影、測量を行い、調査終了。

# c.調査の組織

調 査 員:大坪志子 事 務 担 当:村田知聖 発掘作業員:なし

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・首藤優子・末吉美紀・増井弘

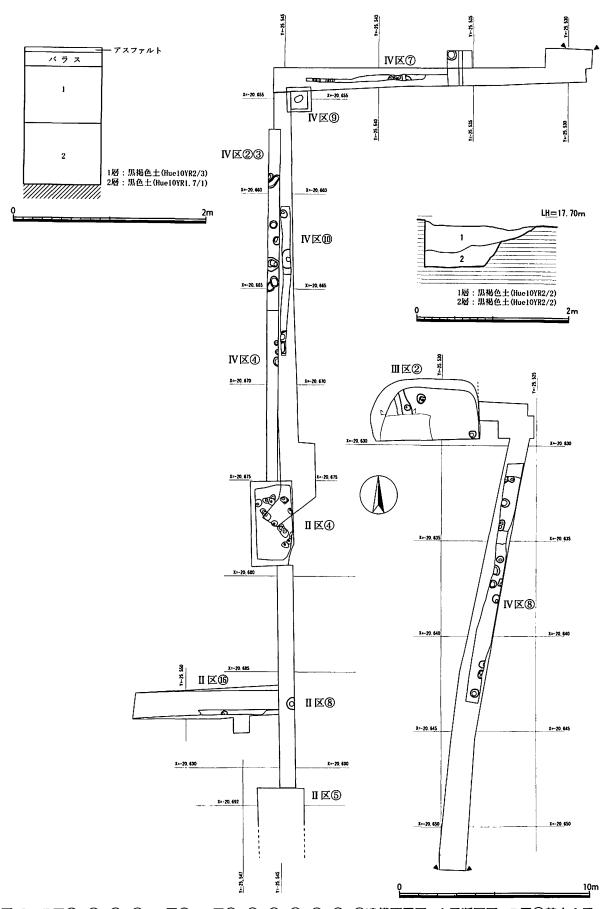


図13 I 区④・⑤・⑧・⑯・Ⅲ区②・Ⅳ区②・③・④・⑦・⑧・⑨・⑩遺構配置図・土層断面図・I 区④基本土層 柱状模式図(1/200・1/50・1/40)

# 子・山嵜早苗・與嶺友紀也

# (2) 調査区の基本層序

地表下約0.8mで包含層、1.0前後で遺構面である。

# (3) 検出週構

ピットを多数検出した。不整形なものが多く、それらは隣接するIV区①調査区から撤去した桜の樹根の可能性が高い。

# (4) 出土遺物(図16:11・22~23・29~30)

11は土師器甕の口縁である。22と23は縄文土器である。包含層から出土した。22は浅鉢形土器の胴部であろう。29は叩き石である。30は黒曜石の剝片である。

# N区④調査地点(図13)

# (1)調査の目的と経過

## a. 調査地と調査経緯

Ⅳ区②③の南側のつづきで、幅0.7m×5.0mの汚水管新設のための工事個所である。鉄管や塩化ビニール管などの埋設物が多く確認されたが、地表下1.0mで包含層に達した。遺構・遺物は検出されなかった。さらに、地表下1.3m~1.35mで遺構面を確認し、精査の結果、ピット状の遺構を3基検出した。

## b. 調査の経過

2011年12月21日 掘削開始。ピット検出、順次掘り下げ、測量、写真撮影。調査終了。

## c. 調査の組織

調 查 員:石丸恵利子 事務担当:村田知聖

発掘作業員:なし

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・古閑満代・首藤優子・末吉美

紀・増井弘子・山嵜早苗・與嶺友紀也

# (2) 調査区の基本層序

調査区の基本土層は、表土から約1mまでは現代埋土で、1.3mで地山に達した。

# (3) 検出遺構

ピットを3基検出したが、2基は木の根の入り込みと判断されるものであった。残りの1基は0.2×0.35m、深さ0.25mのもので、ピット内より須恵器が出土している。

# (4) 出土遺物(図16:12・24)

図16:12は須恵器の高坏の脚部破片で、ピットより出土したものである。図16:24は浅鉢の胴部破

片で、縄文時代後期後葉の粗製土器である。

## N区⑥調査地点 (図14)

# (1) 調査の目的と経過

# a. 調査地と調査経緯

Ⅳ区⑥は、工学部研究資料館南を東西にはしり、Ⅳ区③へ続く汚水管である。Ⅳ区③の西には溝状のコンクリート構造物があるため一旦ここまで掘削し、Ⅳ区③と構造物との間70cm は、工法を確認後に掘削した。ほぼ全域において地表下1.0mで包含層を確認したため、上面を精査したのち遺構面を検出した。

# b. 調査の経過

2011年12月20日 立会調査実施。包含層を検出した後、遺構面まで掘削、遺構を検出。本調査に切替え、遺構の掘削、写真撮影、測量を行い、調査終了。

2011年12月26日 ③との間の区間について立会調査実施。遺構検出、遺構の掘削、写真撮影、測量 を行い、調査終了。

## c. 調査の組織

調 査 員:石丸恵利子・大坪志子

事務担当:村田知聖

発掘作業員:なし

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・首藤優子・末吉美紀・増井弘

子・山嵜早苗・與嶺友紀也

## (2) 調査区の基本層序

本地点では、地表下1.0mで包含層に達し、1.2mで遺構面に達する。周辺より、包含層が深い感じを受けるが、これは盛り土のため周辺の地表面が高いためである。

#### (3) 検出遺構

遺構としてはピットを数個確認したが、形態がやや不正形で、樹根の可能が高いと思われる。遺物 の出土はない。

# №区⑦調査地点(図13)

# (1) 調査の目的と経過

# a. 調査地と調査経緯

⑦は、工学部1号館と工学部研究資料館の間に、汚水管をとおす工事である。共同溝状のコンクリート構造物の北側に沿って施工したため、半分近くがこの構造物の掘り方であった。工学部1号館に並行して東西方向に攪乱を受けているが、調査区の約30~40%程度残存していた。そのため、確認した包含層・遺構面は非常に狭長であった。また調査区を横断する配管が多いため、それらによる削平も著しかった。 包含層を検出し、掘削後遺構面において遺構が確認されたため、本調査を実施した。

## b. 調査の経過

2011年12月27日 調査区の東側から掘削を開始し、東端の桝設置部分のみ立会調査実施。包含層を 検出した後、遺構面まで掘削、遺構(溝)を検出。現状保存とし、写真撮影を行 い、調査終了。

2012年1月6日 続きを東側から掘削、包含層を検出、精査後掘り下げて遺構面検出。遺構を確認、 本調査に切替え、遺構の掘削、写真撮影、測量を行い、調査終了。

# c. 調査の組織

調 査 員:大坪志子・嘉村哲也・中田裕樹

事務担当:村田知聖

発掘作業員:なし

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・首藤優子・末吉美紀・増井弘

子・山嵜早苗・與嶺友紀也

# (2) 調査区の基本層序

地表下0.8~0.9mで包含層を確認し地表下1.0~1.2mで遺構面(地山面)を確認した。

# (3) 検出遺構

ピット7つを検出した。直径約30cm、深さ約30cm 程度である。出土遺物は無い。

## (4) 出土遺物

遺構からの遺物の出土は無い。包含層から土師器片が1点出土している。

## N区⑧調査地点(図13)

#### (1) 調査の目的と経過

# a. 調査地と調査経緯

Ⅳ区®は、Ⅳ区⑦の東端から事務局本部南西部にある緑地帯に向かって、北へ汚水管を通す工事である。調査区南側から0.97mの地点までは、検出した包含層上面に遺構がないことを確認し予定掘削深度まで下げたが、包含層内で収まった。遺物も出土していない。管路がずれたため、1/3程度南から西側に拡張した。包含層上面の確認後に掘り下げたところ、遺構面に達し遺構が確認されたため、本調査を実施した。

## b. 調査の経過

2012年1月10日~12日 南側から掘削開始。2~3 mずつ包含層を検出、精査後遺構面検出、遺構 検出。本調査に切替え、遺構掘削、写真撮影、測量、調査終了。

2012年1月24日 12日までの調査区北端から、西へ約3m掘削。包含層を検出後、遺構面を検出するが遺構は検出されず。調査終了。

# c. 調査の組織

調 査 員:大坪志子・嘉村哲也・中田裕樹

事務担当:村田知聖

発掘作業員:なし

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・首藤優子・末吉美紀・増井弘

子・山嵜早苗・與嶺友紀也

## (2)調査区の基本層序

調査区の南側では、地表下0.9mで包含層を確認し、1.1前後で遺構面に達した。包含層の検出深度は、北ほど浅くなり、道路横断部では、地表下0.6mで包含層を検出し、0.8~0.9mで遺構面(地山)を検出した。緑地帯では地表下1.2mで遺構面を検出している。緑地帯のため、盛土で地表が高いため、数値が大きい。

# (3) 検出遺構

ピットを数個検出した。直径は約30~40cm、深さは約30~50cm である。不整形のものは、周囲の 樹木の樹根であろうと思われる。

# (4) 出土遺物

遺物は土師器片・須恵器片が数点出土している。

## N区9調査地点(図13)

# (1) 調査の目的と経過

## a. 調査地と調査経緯

Ⅳ区⑨は、Ⅳ区③・⑦の交点にとなる角の東側(内側)に新しい雨水桝を設置し、工学部研究資料館南から雨水管を通す工事である。桝はコンクリート構造物を一部破壊・撤去した箇所だった。この桝設置部で遺構が確認されたため、本調査を実施した。地表下1.3mで包含層が確認され、包含層を掘削したところ遺構面でピット1つを確認した。

# b. 調査の経過

2012年1月20日 既存の構造物を撤去後、包含層を確認、精査を行い掘削。遺構面及びピットを検 出。掘削、写真撮影、記録を行い調査終了。

# c. 調査の組織

調 査 員:大坪志子

事務担当:村田知聖

発掘作業員:なし

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・首藤優子・末吉美紀・増井弘

子・山嵜早苗・與嶺友紀也

# (2) 調査区の基本層序

地表下1.3mで包含層を検出したが、構造物の撤去後であり削平されている可能性が高い。周囲が 撹乱のため、確認はできなかった。5 cm ほど下で遺構面を検出した。

# (3) 検出遺構

ピットーつと、調査区中央で検出した。0.44×0.34のやや長楕円形、深さ40cm である。出土遺物はない。

## N区⑩調査地点 (図13)

# (1) 調査の目的と経過

## a. 調査地と調査経緯

⑩は、IV区⑨の桝からII区⑦付近までの雨水管及び雨水桝設置工事である。包含層・遺構面確認のため、3~4m前後の距離で北から9スパンに分割して調査を行った。 幅0.8m、掘削深度1.5mの掘削である。

第3スパンでは、地表下1.1m程まで掘り下げたところで包含層を確認した。遺構がないことを確認して包含層を掘削した。遺構面の検出作業を行い、ピットを確認した。

第4スパンは、包含層の上面で、ピット1つと住居址と思われる遺構を検出した。これらの掘削・ 記録後に包含層掘削を行い、遺構面で遺構検出を行ったが、掘削深度が既定の深さに達していたため 現状保存とすることとし、第4スパンの調査は終了した。

第5スパンは、調査区の半分弱は隣接する配管の工事の際にすでに調査済みである。 地表下0.9m 程度下げたところで包含層を確認した。包含層より土器片が1点出土している。包含層を掘り下げて 遺構検出作業を行ったところ、ピットと不明落込み、土坑を検出した。土坑は第6スパンの方へ延び るため第6スパン掘削時に完掘した。それぞれ埋土は包含層の土に近似している。

第6スパンは、調査区の3割程度は隣接する配管の工事の際にすでに調査済みである。地表下1.0 m程度で包含層を検出し、地表下1.4m程度で遺構面を確認した。第5スパンで検出していた土坑の続きを検出し、掘削を行うと、下に2つのピットを検出した。これらの埋土はすべて包含層の土に近似していた。

## b. 調査の経過

2012年1月24~26日 第1スパンから第7スパンまでを、立会調査実施。包含層を検出し上面を精 査後、掘り下げ。遺構面と遺構の検出、本調査に切替え。遺構の掘削、写真撮影、 測量を随時実施し、終了。

2012年1月30日 第8・9スパン立会調査。

## c. 調査の組織

調 査 員:大坪志子・嘉村哲也・中田裕樹

事務担当:村田知聖

発掘作業員:なし

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・首藤優子・末吉美紀・増井弘

子・山嵜早苗・與嶺友紀也

# (2) 調査区の基本層序

地表下1.0m前後で包含層を検出し、1.4mほどで遺構面を検出した。

# (3) 検出遺構

検出された遺構はピットと土坑である。第3スパン北端でピットを検出した。第3・4スパンの境界付近では南北1mの大きな土坑と、その南に硬化した土層が検出された。第5スパン中央では、不正形のピットが、第5・6スパンの境界付近では、土坑が検出され、掘削すると二つのピットが検出された。

# (4) 出土遺物

調査区の最も北、第3スパンのピットからは土師器が出土した。第3・4スパンで土師器片・須恵器片が出土している。また、第5・6スパンの境界付近の土坑より黒曜石片1点、礫塊石器(たたき石と思われるもの)1点、縄文土器片が出土し、下のピットの一つから土師器片1点が出土した。

# N区⑭調査地点(図14)

## (1) 調査の目的と経過

# a. 調査地と調査経緯

Ⅳ区⑭は、ガス管埋設に伴う掘削工事である。共用棟黒聚4に沿うように北東側に位置する逆L字状をなす調査区である。工事の既定掘削深度は地表下0.8mであった。南北方向の調査区では包含層は検出されなかったが、0.6m掘り下げたところで遺構面を確認した。東西方向は地表下0.4m程まで掘り下げたところで包含層を検出した。包含層掘削を行い、地表下0.6mまで掘り下げたところで遺構面を確認した。工事の掘削深度が地表下0.8mで削平を受けるため、調査を行なった。

## b. 調査の経過

2012年2月16日 全範囲の立会調査を実施し、包含層上面を検出。写真撮影。

17日 南北トレンチは遺構検出、掘削完了。写真撮影。

20日 南北トレンチの遺構検出、掘削完了。写真撮影。

21日 測量。調査終了。

# c. 調査の組織

調 査 員:大坪志子・中田裕樹・嘉村哲也

事務担当:村田知聖

発掘作業員:なし

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・首藤優子・末吉美紀・増井弘

子・山嵜早苗・與嶺友紀也

## c.調査の組織

調 査 員:大坪志子・中田裕樹・嘉村哲也

事務担当:村田知聖

発掘作業員:なし

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・首藤優子・末吉美紀・増井弘

子・山峇早苗・與嶺友紀也

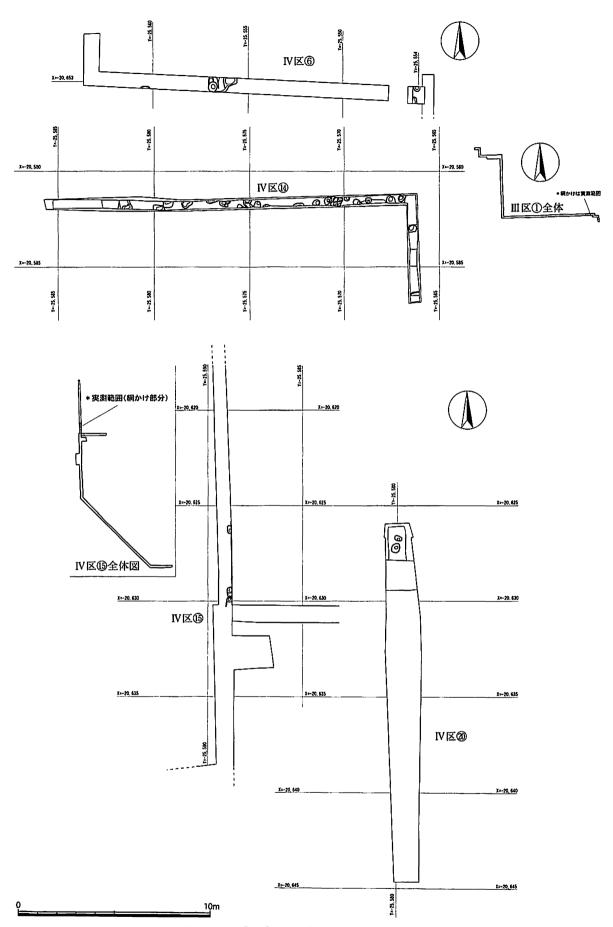


図14 Ⅳ区⑥・⑭・⑮・⑩・⑩遺構配置図 (1/200)

# (2) 調査区の基本層序

0.4mで包含層、0.6mで遺構面を検出した。

# (3) 検出遺構

遺構面では10基以上の柱穴、根穴と思われるものを検出し、遺構掘削の結果、これらのうち4つは ピット、これら以外は樹根であると思われる。

## (4) 出土遺物

包含層より須恵器片・土師器片が数点出土した。ピットからの出土は無い。

# Ⅳ区15調査地点(図14)

# (1) 調査の目的と経過

# a. 調査地と調査経緯

IV区⑮は、ガス管の埋設に伴う掘削工事で、IV区⑪ $-1\sim3$ に沿うようにのびる調査区である。調査区が狭長なため、13スパンに分割して調査を行った。このうち、工学部資料館西側の第10スパンで遺構を検出した。

# b. 調査の経過

2012年2月20日 第1スパンより、立会調査開始。第1・2スパンまで確認終了。

21日 第3・4スパンまで確認終了。

22日 第5~7スパンまで確認終了。

23日 第8スパンまで確認終了。

24日 第8拡張部・9スパンまで確認終了。

27日 第10スパン(半分)まで確認終了。

28日 第10~13スパンまで確認終了。

29日 第12スパン確認終了。

2012年3月13日 拡張部、掘削立会、確認終了。

# c. 調査の組織

調査員:大坪志子・中田裕樹・嘉村哲也

事務担当:村田知聖

発掘作業員:なし

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・首藤優子・末吉美紀・増井弘

子・山嵜早苗・與嶺友紀也

# (2) 調査区の基本層序

0.8~0.9m程掘削したところで包含層を検出し、1.0mのところで遺構面を確認した。

# (3) 検出週構

検出された遺構はピット3つである。出土遺物は無い。

# N区®調査地点(図15)

# (1) 調査の目的と経過

## a. 調査地と調査経緯

Ⅳ区®は、Ⅳ区®の北端より西側にのびる調査区で、ガス管の埋設に伴う掘削工事である。 2スパンに分割して調査を行った。このうち第1スパンは、調査区西側から中央部分にある U 字溝の下までで包含層を確認、遺構面では精査の結果、遺構が確認されたため掘削を行った。遺物は出土しなかった。U 字溝より東側は攪乱を受けており包含層・遺構面の検出は無く、第2スパンは現状保存とした。

# b. 調査の経過

2012年3月6日 第1スパン立会調査開始。包含層検出、包含層掘削。

7日 遺構面検出、本調査に切替え。遺構掘削、測量、写真撮影、第1スパン調査終了。

8日 第2スパン掘削、包含層確認、写真撮影、調査終了。

# c.調査の組織

調 査 員:大坪志子・中田裕樹・嘉村哲也

事務担当:村田知聖

発掘作業員:なし

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・首藤優子・末吉美紀・増井弘

子・山嵜早苗・與嶺友紀也

# (2) 調査区の基本層序

第1スパンは地表下0.45~0.55mで包含層を検出し、0.7m前後で遺構面を検出した。北へ延びる第2スパンでは地表下0.8mで包含層を確認した。

# (3) 検出遺構

ピットが2つ検出された。一つは直径40cm、深さ80cm、一つは直径30cm、深さ40cm である。出 土遺物は無い。

# N区20調査地点 (図14)

# (1) 調査の目的と経過

## a. 調査地と調査経緯

②は、工学研究資料館の西側に位置し、Ⅳ区①-4の桝より北側にのびる雨水管の埋設に伴う掘削工事である。掘削の都合上、4スパンに分けて調査を行った。

第1スパンは、調査区北隅の桝設置部分で、0.8×0.8mの範囲である。包含層を確認し、遺構面では精査の結果、遺構が確認されたため掘削を行った。第2スパンは現状保存とし、第3・4スパンは撹乱のため包含層・遺構面の検出はなかった。

# b. 調査の経過

2012年3月16日 立会調査実施。第1スパンで包含層・遺構面及び遺構を検出、本調査に切替え。

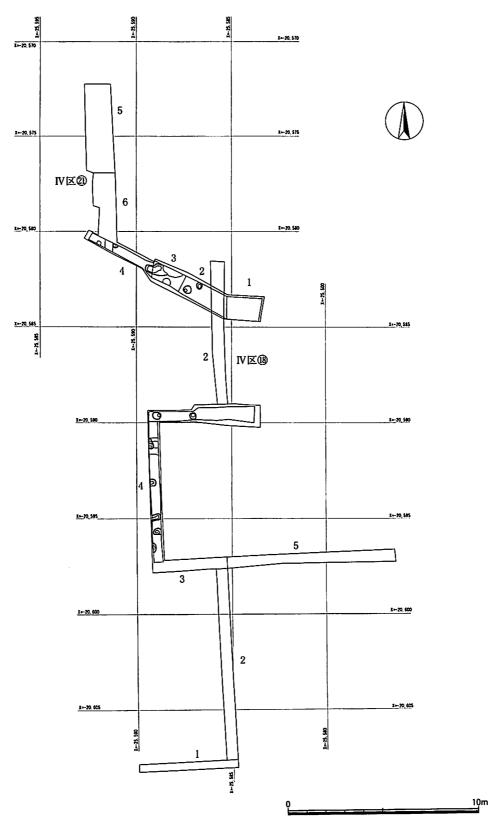


図15 N区®·②遺構配置図(1/200)

# c.調査の組織

調査員:大坪志子・中田裕樹・嘉村哲也

事務担当:村田知聖

発掘作業員:なし

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・首藤優子・末吉美紀・増井弘

子・山嵜早苗・與嶺友紀也

# (2) 調査区の基本層序

第1スパンでは、地表下1.0mで包含層、地表下1.3m程で遺構面を検出した。

# (3) 検出遺構

ピット2つを検出した。一つは直径50cm、深さ40cm、一つは直径40×30cm、深さ30cm である。 出土遺物は無い。

# Ⅳ区21調査地点(図15)

# (1) 調査の目的と経過

## a. 調査地と調査経緯

②は、共用棟黒髪4の西側に位置する倉庫より伸びるガス管の埋設に伴う掘削工事である。IV区® とも接している。調査区が狭く長いため、6スパンに分割して調査を行った。このうち、第2~4スパンで、包含層を検出し、さらに遺構面において遺構を検出した。

## b.調査の経過

2012年3月21日 第1スパンより立会開始。第2・3スパンで包含層、遺構面及び遺構を確認。本 調査に切替え、遺構掘削、写真撮影。

> 22日 第4スパンの立会調査実施。構面及び遺構を確認。本調査に切替え、遺構掘削、 写真撮影。

26日 第5・6スパンの立会調査実施。全体の測量。調査終了。

## c.調査の組織

調査員:大坪志子・中田裕樹・嘉村哲也

事務担当:村田知聖

発掘作業員:なし

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・首藤優子・末吉美紀・増井弘

子・山嵜早苗・與嶺友紀也

# (2) 調査区の基本層序

地表下0.8mで遺構面を検出した。遺構面までは撹乱が著しく、包含層は検出されなかった。

## (3) 検出遺構

第2スパンでは、遺構面を精査した結果、ピット2つを検出した。一つは直径30cm、深さ20cm、

一つは直径40cm、深さ40cmである。出土遺物は無い。

第3スパンは、土坑を検出した。長さ1.0m、0.6m、深さ30cmである。出土遺物は無い。

第4スパンは、ピット1つを検出した。直径30cm、深さ40cmである。出土遺物は無い。

## V区4調査地点(図11)

# (1) 調査の目的と経過

# a. 調査地と調査経緯

④は、Ⅱ区②側に並行して、9号館東側をL字に囲むように雨水管と桝(大小各1基)を設置する工事である。小桝設置個所で、地表下2.0mまで掘削を行った。予定の掘削深度まで達したところ、近世の耕作土層を確認し、不定形の遺構と思われる掘り込みを検出した。

# b. 調査の経過

2012年1月18日 立会調査実施。遺構面検出、掘削。写真撮影、測量実施、調査終了。

## c. 調査の組織

調 査 員:大坪志子・中田裕樹・嘉村哲也

事務担当:村田知聖

発掘作業員:なし

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・首藤優子・末吉美紀・増井弘

子・山嵜早苗・與嶺友紀也

# (2) 調査区の基本層序

地表下2.0mまでは、近現代埋土である。その下で近世耕作土と考えられる土層を検出している。

# (3) 検出遺構

現況で0.7×0.5m、深さ36cmの土坑のような落ち込みである。大半が撹乱によって破壊されており、遺構の性格は不明である。埋土は、包含層の土と地山ブロック(径5~40mm程度)を多く含んでいた。掘削した壁面に黒色土層がきれいに廻ることから近世の耕作土直下の包含層の可能性も考えられる。遺物は出土しなかった。

# VI区④調査地点(図11)

# (1) 調査の目的と経過

# a. 調査地と調査経緯

Ⅵ区④は、Ⅵ区②の北側に雨水桝を設置する工事である。3.5×3.5mの範囲を掘削した。調査区の 南東角には既設の桝があったため、1/3程が撹乱を受けていた。地表下2.2mで遺構面を検出し、精査 した結果、撹乱を免れた部分において畑址を確認した。

## b. 調査の経過

2011年12月12日 立会調査実施。畑址を確認したため本調査に切り替え。掘削、写真撮影、測量を 実施、調査終了。

#### c.調査の組織

調 査 員:石丸恵利子・大坪志子

事務担当:村田知聖

発掘作業員:なし

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・首藤優子・末吉美紀・増井弘

子・山嵜早苗・與嶺友紀也

# (2) 調査区の基本層序

地表下2.2mで遺構面を検出した。この付近一帯は白川に向かって、旧地形が落ち込んでおり明確な古代の包含層は検出されない。遺構面は近世耕作土で砂質の強い土層である。周囲が撹乱のため土層の観察はできなかったが、畑址が検出された9911調査地点の土層が参考にできる。それによれば、近世耕作土までは、現代埋土と、近世の耕作土・洪水砂の互層が堆積していたと考えられる。

## (3) 検出遺構

④は、VI区②の北側に雨水桝を設置する工事である。3.5×3.5mの範囲を掘削した。調査区の南東角には既設の桝があったため、1/3程が撹乱を受けていた、精査した結果、撹乱を免れた部分において畑址を確認した。4条の畝を確認した。出土遺物はない。畝は南北を向き、少し東に傾く。東壁下に力ずかに西側が見える畝が1条、西壁下に東半分が見え畝が1条、その間に2条の畝が検出された。出土遺物はない。

#### (5) まとめ

本調査は、調査区が狭長なため遺構の全体や性格を把握することが困難であった。遺物の検出もすくなかった。しかし、黒髪南地区西半において、密なトレンチ調査となったことは大きな成果と言える。以下、主要調査区の調査成果についてまとめる。

Ⅱ区①地は、表下1.1~1.8mで地山の残存を確認することができたが、遺構については北側隅で土坑状の掘り込みを1基確認したのみであった。土坑から遺物は出土していない。

Ⅱ区②は、 調査区の西端、地表下2.3mの地点から掘り込まれた土坑を1基検出し、底部より敲き石が出土している。建物基礎のコンクリート塊やアスファルト片など多くの埋設物が存在していた部分であるが、Ⅱ区①と比較して、包含層や遺構の検出面が深いことが確認できる。

Ⅱ区③は、狭小な調査区であったにもかかわらず、地表下約1.2mから掘り込まれた墓壙を検出し、ほぼ完形の小型の甕棺が出土した。弥生中期末頃のものと考えられる。これまでの黒髪南地区の調査においては、9704調査地点(熊本大学埋蔵文化財調査報告書第4集)で弥生時代中期中葉~後葉の甕棺墓が多数検出されており、本調査区はそこから東側に100m以上離れた場所に位置する。また、1957年にも9704調査地点よりもさらに北西50mの地点で1基の合口式甕棺が発見されていることなど、黒髪町遺跡群における甕棺墓の広がりを考えるうえで、本調査区から出土した甕棺は貴重な資料となった。

Ⅱ区④調査区のピットは配列や方向からすると、古代掘立柱建物の柱穴とは考え難い。埋土は古代の包含層の土であり、時期は少なくとも古代以前と思われる。遺物は縄文土器片が出土したが、周辺では縄文時代の遺構が確認されておらず、時期の特定には慎重を期したい。9810調査地点で検出した住居址は、軸が北より振れており、それらと同時期の住居址かと思われる。本荘地区の古代の住居址

は概ね北を向くのとは、大きく異なる。溝状遺構は南北を向いており、古代の遺構である可能性がある。

Ⅱ区®は、地表下1.2mの地点で土坑を1基検出し、土坑埋土より縦に立てられて状態で台石が1点出土している。

Ⅱ区③北端で検出した遺構は、Ⅱ区⑤・Ⅱ区⑥・Ⅱ区⑩で検出した住居址と同様である可能性が高い。Ⅲ区②では南北を向く溝が検出された。幅、深さともに、周辺で検出された溝としては大きい。これを、このまま南へ延長させると、Ⅳ区⑧で検出したはずであるが、検出されなかったことから、途中で方向を変えている可能性が高い。9704調査地点では、南北・東西を向く区画のための溝が検出されているが、この溝は同様なものであるのか、どのような性格か、時期も含めて今後の調査成果による検討が必要である。

Ⅱ区⑤・Ⅱ区⑥・Ⅱ区⑩で検出した竪穴住居址は、北東―南西の方向をとるようである。地表下1.2 mで検出した。Ⅱ区⑩では、住居址の中央寄りになる部分で床面と考えられる硬化面も確認することができた。

Ⅳ区④は、ピットが1基検出されたのみであるが、地表下 1 mで包含層に達し、1.3mで地山が検出されることが確認できた。

VI区④では、9909調査地点(熊本大学埋蔵文化財調査室年報6)に続き畑の址が検出されが畝立の方位が、東西ではなく南北である点は異なる。時期差と思われる。

V区④では畑址は検出されないものの、遺構面の検出は非常に深く落ち込んでいる。以前より、このあたりで、旧地形は白川に向かって落ち込んでいると予想されているが、この一段低く落ちた土地のどこまでが畑として利用されていたのか、古代以前の遺構面の広かりを確認することは、今後の南地区での事業実施に有用な情報となるだろう。

このほか、掘削した各地点において、遺構面およびピットを検出した。古代の住居址や溝等は少なかったが、いずれの地点においても、遺跡が残存していることを確認することができた。また、工学部資料館付近では黒曜石のチップが数点出土したが、これは0210調査地点(熊本大学埋蔵文化財調査室年報9)・0302調査地点(熊本大学埋蔵文化財調査報告書第8集)の調査成果と併せて、少なくとも0302調査地点から東側50mの範囲では縄文時代の遺物が分布していることを示している。

今回、広範囲にわたる調査において得られた遺構面に達するまでの深さ、検出される遺構、遺物、 時代的特徴などの情報を活かし、再開発事業と遺跡保存に取り組みたい。

出土遺物については、網田龍生氏、檀佳克氏、原田範昭氏、増田直人氏(以上、熊本市教育委員会 文化振興課)に御教示をいただいた。記して厚く感謝申し上げます。

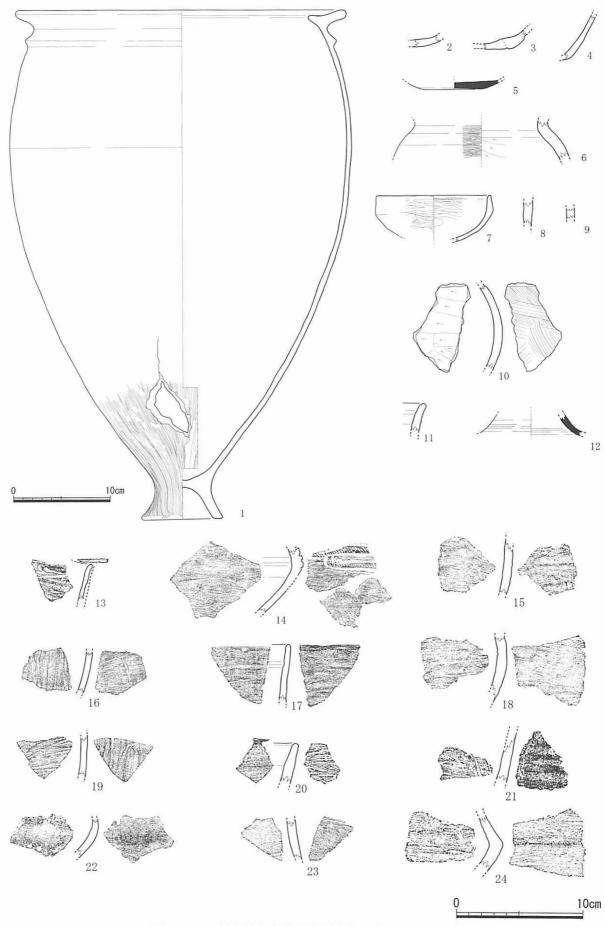


図16 1121調査地点出土遺物実測図1 (1/4・1/3)

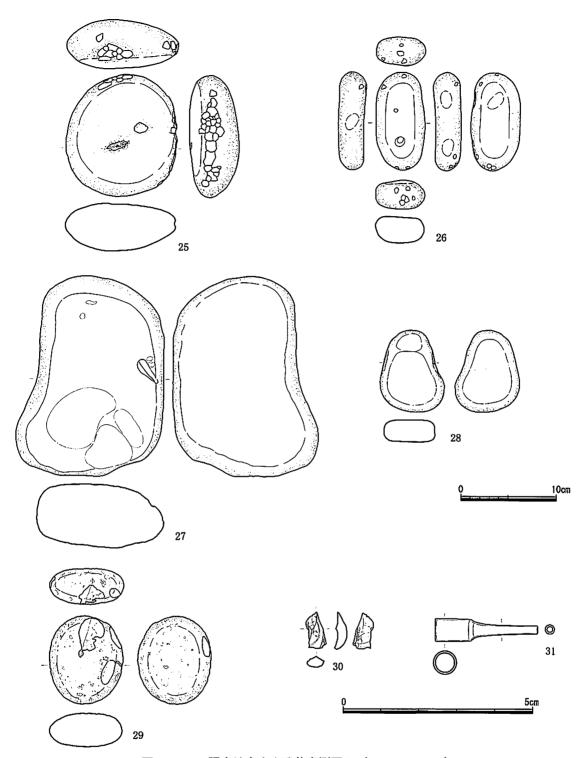


図17 1121調査地点出土遺物実測図2 (1/4·1/1)

表 6 1121 調査地点出土遺物一覧表

35 U		21 10号 152 2				A-9: 596	i ds. 950	m + 20 th	III) 45
<u>⊠</u>	谷号	迫物	種類(器種)	口径 34.6	残存品	特 微	色 詞 内: Hue 10YR7/3	出土遺標	個 考    外面スス付着
16	1	上的器	受抗	底径 8.4 器高 53.4 口径	ほほ完形	外:ナデ、ハケ目	外: Hue 10YR7/3	日-③ 1号幕	内面底部スス?コゲ?付着
	2	土師器	坏	底径 器高	底部片	内:磨き 外:磨き	内: Hue 25YR4/8 外: Hue 25YR4/8	Ⅱ-③ 1号ピット	内外面升強り
	3	上師器	坏	口径 底径 器高	底部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内:Hue 5YR5/6 外:Hue 5YR5/6	11-3 地山北上	赤色化桩土
	4	土師器	坏	口径 底径 器高	用部片	内:ナデ.ハケ目 外:ナデ	内:Hue 25YR6/6 外:Hue 10YR6/3	Ⅱ-③ 包含粉埋土	外面赤色化桩土 劣化
	5	狐瓜器	坏	口径 底径 4.6 器高	1/3	内:回転ナデ 外:削り	内:Hue 7.5YR7/6 外:Hue 5YR6/6	II-③ க்பிர்(£	赤焼き
	6	土師器	풮	口径 底径 器高	阴部片	内:ナデ. 削り 外:磨き	内: Hue 25YR4/6 外: Hue 25YR4/6	Ⅱ-④ 包含局埋土	外面丹強り磨き 内面丹?少し残る
	7	北師器	坏	口径 12.0 底径 器高	約1/2	内:磨き 外:磨き	内:Hue 5YR6/6 外:Hue 5YR6/6	Ⅱ-⑥ 6スパン・1 号竪穴住居址	内外面口軽部にスス付着
	8	土師器	变?	口径 底径 器高	周部片	内:ナデ. 削り 外:磨き	内: Hue 7.5YR5/4 外: Hue 7.5YR7/6	II-⑥ 配符1·包含	
	9	土師器	费	口径 底径 器高	期部片	内:ナデ 外:ハケ目	内:Hue 10YR6/3 外:Hue 10YR6/4	H-⑥ 配管1・地山	
	10	北海器	数	口径 旅往 器高	期部片	内:削り 外:ナデ、ハケ目	内:Hue 10YR4/2 外:Hue 10YR5/3	11-00 堅穴住居址	
	11	北師器	尭	口径 底径 器高	口禄部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内: Hue 7.5YR6/4 外: Hue 7.5YR6/4	IV-③	
	12	須恵器	高坏	口怪 底径 器高	脚部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内: Hue N2/0 外: Hue 5B2/1	Ⅳ-④ 3サビット	
	13	和文土器	深鉢形土器	口径	口綠部片	内:ナデ、府き 外:	内:Hue 10YR7/4 外:Hue	Ⅱ-③ 包含層埋土	外面剝離
	14	黒色府研 土器	<b>鉢形土器</b>	口径 底径 器高	周部片	内: 磨き 外: 磨き	内: Hue 10YR1.7/1 外: Hue 10YR1.7/1	Ⅱ-④ 1号ピット	磨り消縄文
	15	縄文土器	深鉢形土器	口径	開部片	内:ナデ 外: 磨き	内: Hue 7.5YR6/4 外: Hue 2.5YR4/4	11-⑥ 配管2	
	16	<b>柯文土器</b>	深鉢形土器	口往	嗣部片	内:ナデ 外:ナデ. 磨き	内: Hue 25Y3/2 外: Hue 7.5YR4/3	11-⑥配管1・地山	
	17	枫文土器	深鉢形土器	口径	口級部片	内:ナデ 外:ナデ	内:Hue 10YR7/3 外:Hue 10YR7/3	II-⑥ 6スパン・投 乱	外面に圧収?
	18	枫文土器	深鉢形土器	口径	阴部片	内:ナデ 外:磨き	시 : Hue 5YR4/3 外 : Hue 5YR5/6	11-⑥ 投私	
	19	枫文上器	深鉢形土器	口径	破片	内:ナデ 外:ナデ	内: Hue 10YR6/3 外: Hue 10YR5/3	11-⑥ 批乱	
	20	枫文土器	深鉢形土器	口径	口樑部片	内:ナデ、磨き 外:ナデ	内:Hue 10YR5/3 外:Hue 10YR5/4	11-00 竪穴住居址	
	21	縄文::器	深鉢形土器	口径	胸部片	内:ナデ 外:ナデ、磨き	内: Hue 2.5Y4/2 外: Hue 10YR5/4	Ⅱ-⑩ 1号ピット	
	22	縄文土器	浅鉢形土器	口径	胡郎片	内:ナデ 外:ナデ. 磨き	内:Hue 7.5YR6/4 外:Hue 10YR5/4	IV-@	外面黒斑あり
	23	<b>縄文土器</b>	深鉢形土器	口径	周部片	内:ナデ 外:磨き	内:Hue 10YR7/2 外:Hue 5YR4/4	IV-(3)	外面スス?
	24	枫文土器	浅鉢形土器	口径 成径 器高	周部片	内:ナデ 外:ナデ、府き	内:Hue 10YR7/4 外:Hue 10YR5/3	Ⅳ-④ 包含層埋土	
17	25	石器	敲石	長さ 12.8 幅 11.5 厚さ 4.0	完形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	11-② 1サビット	瓜最1045 g
	26	石器	鼓石	長さ 10.3 幅 5.2 厚さ 3.0	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	11 - ④ 包含粉埋土	重量266g 使用痕あり
	27	石器	台石	長さ 20.9 似 15.3 厚き 6.6	完 形	内: 外:	内: Hue 外: Hue	Ⅱ-⑧ 1号ピット	低量2580 g
	28	石器	石錐	長さ 8.55 幅 6.8 厚さ 2.3	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	II-⑩ 竪穴住居址	瓜量211 g
	29	石器	敲石	長さ 9.15 似 7.6 厚き 3.7	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	N-③ 1号ピット	ЛЕ 294 g
	30	石 25	剥片	長さ 1.85 幅 1.1 厚さ 0.6		内: 外:	内:Hue 外:Hue	N-③ 地山直上	瓜量0.9g 黑曜石
	31	钥製品	<b>煙管吸口</b>	長さ 5.4 幅 1.2 厚さ 1.2	吸口のみ	内: 外:	内:Hue 外:Hue	Ⅱ-⑧ 包含層埋土	重量6.6g 銅・竹

# IV 本荘北地区の調査

# 1. 本荘団地北地区基幹・環境整備工事に伴う発掘調査(0304調査地点)

## (1) 調査の目的と経過

# a. 調査地と調査経緯

本調査地点は、本荘北地区に所在する本庄遺跡内にある。本荘地区は、白川の蛇行が見られなくなり下流域に差し掛かる地点にあり、白川左岸の自然堤防上(標高14m)に立地する。本地点は本荘北地区の北辺中央部に位置する。

本工事は、平成14年度末に計画された基幹・環境整備事業である。本荘北地区大学附属病院の設備 管理棟北側に発電機室を建設し、発電機室から共同溝を敷設して既設の共同溝(0104調査地点:熊本 大学埋蔵文化財調査報告書第6集)に繋げる工事である。

本荘北地区では校舎や病棟の新営に伴い、比較的規模の大きな調査が行われてきた。その既往の調査で古墳時代前期から古代にかけての集落が確認され、0104調査地点では弥生時代の遺構としては初めて弥生時代前期初の溝も検出された。本荘北地区の遺構の分布は、白川に近いほど濃密であることが分かっており、また古墳時代の遺構は敷地の西側に偏る傾向にある。

本地点では既設の建物を解体・撤去したのち、発掘調査を実施した。調査区の形状が不定形であるため、説明の便宜上、東側広い部分を東側調査区、東西に伸びる部分を調査区東西部、西側の南北に伸び若干幅広い部分を西側調査区とする。掘削は東側から開始した。東側調査区は、撹乱が顕著で大半が破壊されていた。竪穴住居址が部分的に残されており、ほかピット群が検出された。これらの中には、掘立柱建物になると思われるものがある。調査区東西部も撹乱による破壊が著しいが、西側は遺跡の遺存状態は良好であった。西側調査区は撹乱をほとんど受けておらず、敷石をもつ溝状の遺構や弥生時代・古墳時代の溝が検出され、古式土師器の一括資料に恵まれた。

## b. 調査の経過

2003年6月2日 発掘調査開始。一次掘削を進めつつ、作業員を投入。

東側調査区の遺構検出・掘削。西へ順次掘削拡大。

2003年6月6日 15号溝完掘、写真。掘立柱建物柱穴実測。

2003年6月9日 東側調査区測量。調査区東西部、遺構掘削。51号溝掘削開始。

2003年6月10日 調査区東西部、遺構掘削開始。

2003年6月13日 調査の重点を西側へ移す。52号溝(15号溝の下)掘削。

2003年6月26日 51号溝完掘、写真。92号溝完掘、写真。遺構測量等。

2003年7月2日 調査終了。

## c.調査の組織

調 査 員:大坪志子 事務担当:坂元紀乃

発掘作業員:伊藤千代子・岡田イツ代・押方富江・河野義勝・黒木重信・黒木タケ子・白石美智

子・溜渕俊子・西 信二・林田恵子・早田咲百合・福田久美子・堀川貞子・前田和

子・前田宏一郎・前田日出男・松井昭子・松本和徳・水上順子・桃井哲夫・森川征

子・森川護・森田登・森みどり

整理作業員: 井上裕美・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・首藤優子・末吉美紀・溜渕俊子・林田恵

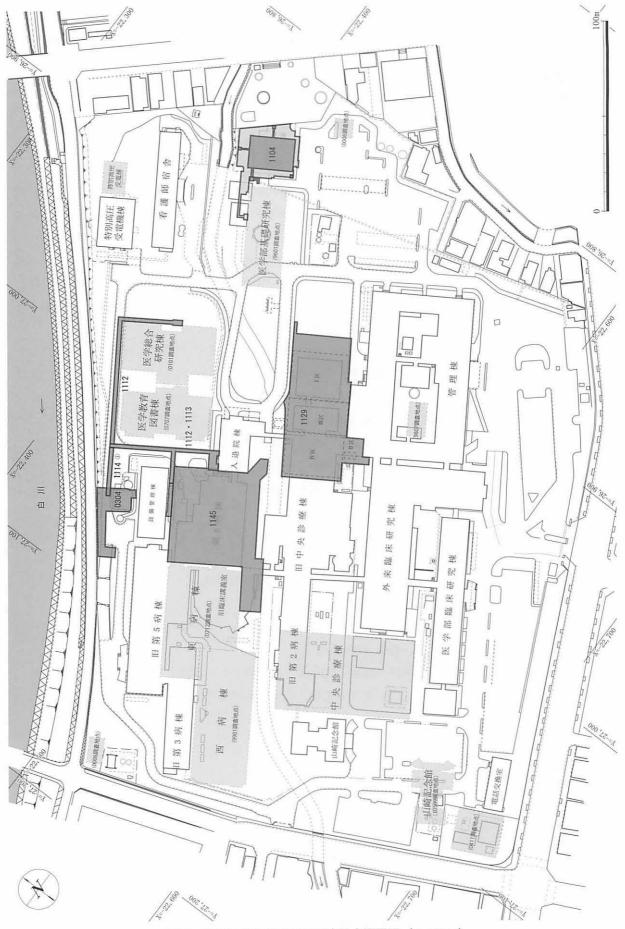


図18 本荘北地区における調査地点配置図 (1/2000)

# 子·早田小百合·增井弘子·山嵜早苗

# (2) 調査区の基本層序

本調査区は、全体的に遺構面である地山直上まで近・現代の削平が及んでおり、また、配管工事が周辺で行われ遺物包含層もほとんど残っていなかった。調査区東側では削平が顕著で包含層の遺存はなく、西側部分では残存していた。調査区の北縁で観察すると、東端では道路舗装のためのバラス(54cm)下がすぐ地山である。東から1/3ほどの地点では舗装面・バラス(35cm)・埋土(30cm)の下が地山である。西側M92付近では舗装面・バラス(40cm)・埋土(70cm)(部分的に遺物包含層)で地山となる。51号溝および調査区西壁土層断面図(図19)では、2層が古代の遺物包含層である。地山は西側に向かって傾斜しており、東側に比べると削平の程度は軽い。

# (3) 検出遺構

# <竪穴住居址>

# 1号竪穴住居址 (図20)

東側調査区の中央、南西部で検出した。撹乱のため、住居址の北側隅の一部が遺存しているのみである。現況では1.2×1.2mである。住居址の軸は南北から若干西へ振れており、白川に対して正面を向く。北西辺には焼土塊があり、竈の芯となる砂岩も出土した。砂岩は原位置を保ってはいないが、北西辺に竈があった可能性がある。この焼土を中心として折り返すならが、1辺2.5m程度の住居址と考えられる。既往の調査事例比較とすると、1号住居址は竈を持ちながら、住居址は北の方位をとらず、古墳時代と古代の住居址の要素が見られる。遺物は土師器の細片が数点出土したのみである。

# 3号竪穴住居址 (図20)

東側調査区の東壁中央付近で検出された。全体の西側1/3程度を残すのみである。削平され、数 cm の深さしか残っていない。南北は4.8mで、おおよそ5 m四方の竪穴住居址だったと思われる。住居址は北を向くが、西へ少し振れている。9901調査地点で検出された集落の状況では、古墳時代の住居址は一辺が4~7 mと概して大きく、軸の方向はばらばらである。古代になると小型化し、また大型のものも含めて住居址の軸はおおよそ南北に揃う。9901調査地点の成果からすると、3 号住居址は古代を前後2期に分けた場合の、全半(7世紀代8世紀初頭)の時期の住居址の可能性考えられる。

#### 56号竪穴住居址(図20)

調査区東西部の中央やや西よりに位置する。主要部を撹乱によって破壊されているため、不明な点も多いが、住居址として報告をしておく。現状から一辺3.5m程度の住居址であったと考えられる。3号竪穴住居址と同様に概ね北を向き、やや西に軸が振れる。56号竪穴住居址より以西は、撹乱による破壊や削平が少なく遺構の遺存状態は良好で、56号竪穴住居址も約0.6mの深さが残されていた。古式土師器の甕と器台が出土している。

#### く溝>

# 92号溝 (図21)

15号溝の東側 1 mの地点に、15号溝に並行するように走る。51号溝を検出したレベルでは確認できなかったが、51号溝の壁が一切り取られたように確認できない部分があり、その上部を15cm ほど下げたところで、確認できた。現状で幅約1.7m、深さ約 1 mで、断面は逆台形である。51号溝との交差部分において、51号溝の遺物に乱れがないことから91号溝が先行する。溝の上部と底から30cm ほ

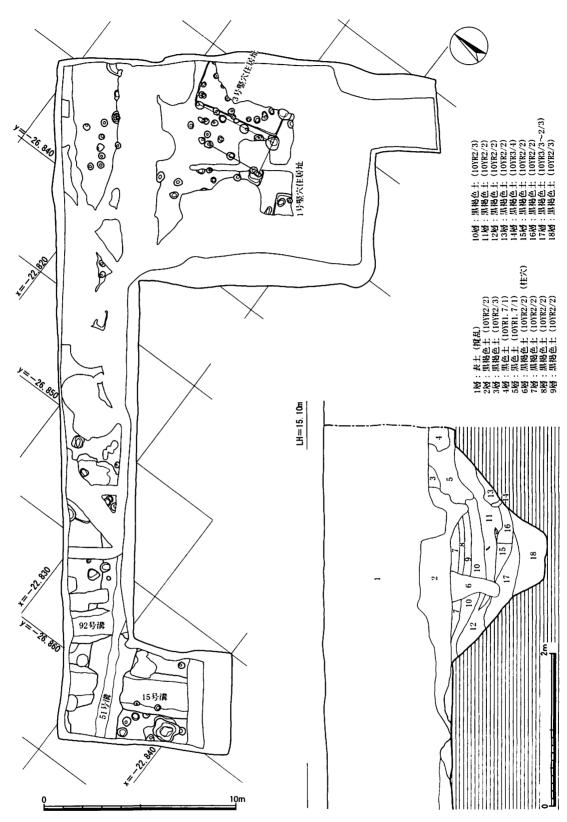


図19 0304調査地点遺構配置図・西壁土層断面実測図(1/200・1/50) ※この図は日本測地系で表記

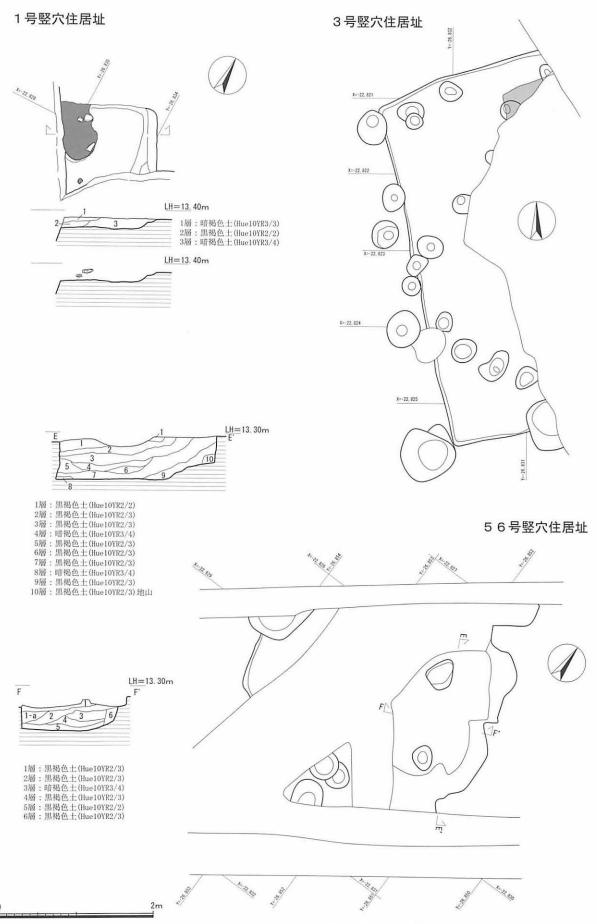


図20 1・3・56号竪穴住居址実測図 (1/50)

どのところで、弥生時代の土器が3点出土した。板付I式の壷形土器と思われる頸部~肩部の破片と底部片である。位置的に0104調査地点で検出された弥生時代の125号溝と繋がるようである。なお、調査概報では遺構番号を「91」としたが、「92」と改める。

## 51号溝 (図21)

西側調査区の西北隅付近から、調査区西南部にかけて南西―北東に走る溝である。15号溝と交差する。現状で幅約2.3m、深さは約1 mである。底の幅が狭く、断面は逆台形かV字を呈する。溝の東側の延長部は、本来東側調査区に達するはずであるが、東側調査区では検出されなかった。このため、調査区外となる調査区東西部南側で南へ屈曲していると推察される。0104調査地点でも、S字或いはし字クランクのように屈曲した古墳時代の溝を検出しており、周辺の当該時期の溝は、複雑に方位を変えているようである。周辺のこれまでの調査と同じく、51号溝からは古墳時代前期の古式土師器がまとまって出土した。器種には甕・高坏・小形丸底坩・手捏土器・大型壷などがある。遺物のなかで甕の多さが目立つ。

# 15号溝 (図19・22)

西側調査区の中央を貫く、北西一東南に走る溝である。現状で幅約2.2m、深さは0.3mである。埋土を除去し遺物包含層の上面レベルで検出した。溝の南端部を深さ0.25mほど掘った所で、3~5 cmの玉砂利が敷き詰められているのが確認された。北に2 mほど広がり、それより北は部分的に残っている状態である。石は大きさや形状を揃え、丁寧に隙間なく敷いている。この敷石の下には、水の作用によると思われる鉱物を含む硬い層が厚さ20cmにわたり堆積している。敷石の間からは近代陶磁の破片がかなり出土し、素焼きの人形なども出土した。掘削後、溝として一定期間使用した後に敷石を敷設したようだが、敷石が何のためかは不明である。

## 52号溝 (図19・22)

15号溝と重複する。15号溝を完掘したのち、さらに掘り方が周囲および下方へ広がる様子が観察されたため、遺構番号を別に付し遺物を分けて掘削した。溝の肩の幅は15号溝とほぼ変わらないが、側面の幅が広がり、20cm 程度深くなった。遺物は近世・近代の陶磁器類と、本来は51号溝の遺物である古式土師器が出土している。

#### <土坑>

## 2号土坑 (図22)

東側調査区の南西部、1号竪穴住居址の北西部に位置する。遺構面が撹乱により破壊され、陸橋状に残された部分に位置する。このため、東西両端が削片されて失われている。現状では0.9×1.5mである。浅い皿状の土坑に、1号掘立柱建物の柱穴が掘り込まれている。性格は不明である。

## 60号土坑 (図19)

西側調査区15号溝の西側に位置する。不整形の穴で、数度掘り直しを行ったようである。性格は不明である。

# <掘立柱建物址>

東側調査区の中央付近で、柱穴列を3列検出した。

## 1号掘立柱建物址(図22)

3号竪穴住居址の南壁に沿うように、柱穴3つが検出された。おおよそ南北に並ぶが、わずかに西に触れる。この3つは、他の柱穴やピットより一回り大きく、直径は70cm 程度である。西端の柱穴

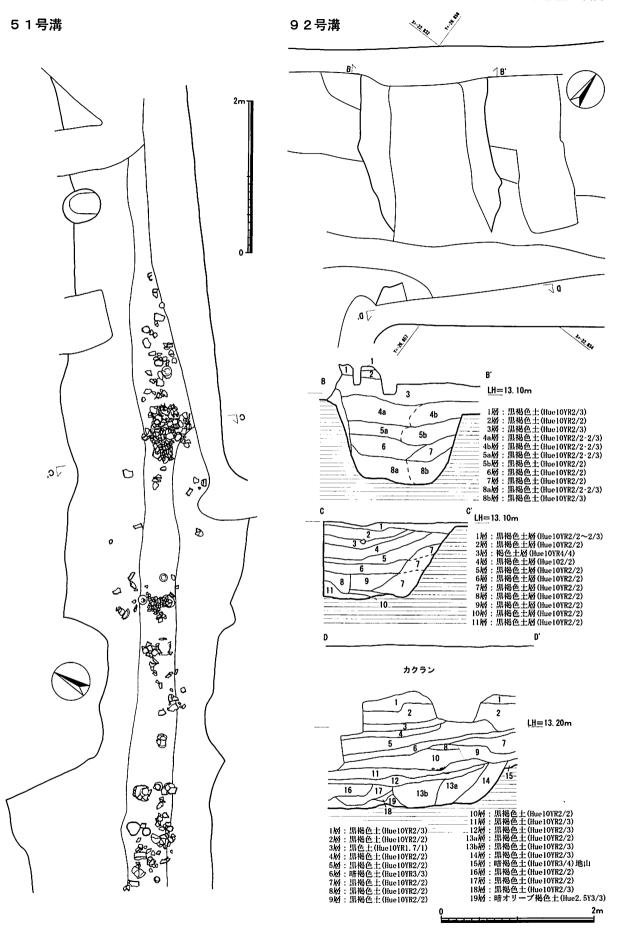


図21 51号溝遺物出土状況・92号溝土層断面実測図 (1/50)

は他の遺構と重複しており、本来の大きさは不明であるが、深さなどから一連のものと思われる。北側では、同規模の柱穴が検出されなかったため、建物は南側へ展開すると思われる。調査概報(熊本大学埋蔵文化財調査室年報6)では、古墳時代の建物址と報告したが、遺物を精査した結果から古代の掘立柱建物址と訂正する。

#### 2号掘立柱建物址(図22)

3号竪穴住居址の西壁沿いに並ぶ柱穴列を2号掘立柱建物とする。概ね北を向くが、やや西に振れる。柱穴は直径40cmである。北2個の柱穴と南2個の柱穴の深さが極端に異なる点は、同一の柱列と考える際にやや気になる。1号掘立柱建物址の中央及び東端の柱穴は、掘り返しを行ったと思われる痕跡があり、2号掘立柱建物が再利用した可能性が考えられる。そうすると、2号掘立柱建物は東側へ展開すると思われる。

## 3号掘立柱建物址(図22)

2号掘立柱建物址の西側に、同じ間隔で柱穴が並ぶものを3号掘立柱建物址とした。柱穴は2号掘立柱建物址と同じく、直径が40cm 程度で、北の1つと南2つの柱穴の深さが極端に異なる。周辺での調査事例では、同規模の建物が並設してようであり、3号も2号と同規模で同時存在していた可能性がある。規模は恐らく同じで、本来なら北側にあと一つの柱穴があったと考えられるが、検出できなかった。3号掘立柱建物は、西側に展開したと思われる。

# (4) 出土遺物 (図23~26)

## 92号溝(図23:1~3)

図23:1は縄文土器の深鉢である。口縁端部と屈曲部に刻目突帯を廻らせる。図23:2及び3は、弥生土器の壷形土器である。2は表面を丁寧に磨いている。3は大型製品である。いずれも肩部に一条の沈線が施されている。3はやや大きめの長石の粒の混入が目立つ。

# 51号溝(図23:4~28、図24:29~48、図25:49~59)

図23:4及び5は弥生土器の甕形土器の口縁部である。4・5は如意形口縁の端部に細かい刻み目 を施している。図23:6は甕形土器の屈曲部突帯部分である。細い刻目が施される。図23:7は弥生 土器の壷形土器底部である。これら4~7の土器は、51号溝が古墳時代の遺物でほぼ占められること からすると、本来は92号溝の遺物である可能性が高い。図23:8・9は手捏ね土器である。図23:10 は器台である。脚部は大きくやや膨らんで広がる。口縁部は直立せずに緩やかに広がる。図23:11~ 13は高坏である。11の坏部は下方の段を痕跡程度に残す。口縁部は外半せず、内湾気味に立ち上がり、 大きくは開かない。12は段を残すようであるが、詳細は分からない。口縁は直線的に立ち上がり、大 きくは開かない。13は脚部が鼓状に膨らみ気味で短く、布留系の特徴をよく示している。坏部の口縁 は直線的に立ち上がり開く。下方に段が沈線状につく。14は脚部が屋膨らみ気味で裾が広がり、安定 感のある高坏である。坏部は下方に明瞭な陵がつき、口縁は外半気味に開く。15の脚部は太くやや直 線的にのびる。坏部は口縁部が直線的に開き、下方には9と同様に小さな段がつく。16は唯一、脚部 が細く真っ直ぐな筒状であり、坏部も段がなく内湾した器となっている。17は坏部を欠く。鼓状に膨 らみ、短めの脚部である。裾はあまり大きく開かず、立ち上がり気味である。18も坏部を欠く。やや 膨らみ気味で、少し長めの脚部である。19の脚部は真っ直ぐな筒状で、半分は中実である。裾の部分 が立ち上がらない。これらの高坏は布留系のもので、時期は布留Ⅱ式を中心とする。16の脚の特徴は 九州在地系の特徴であるが、坏部の特徴は異なる。19も異例である。図23:20~23・図24:24は小型 丸底壷・鉢である。20~25は、いずれも口縁部が長く内湾しながら立ち上がる。胴部は口縁に比して

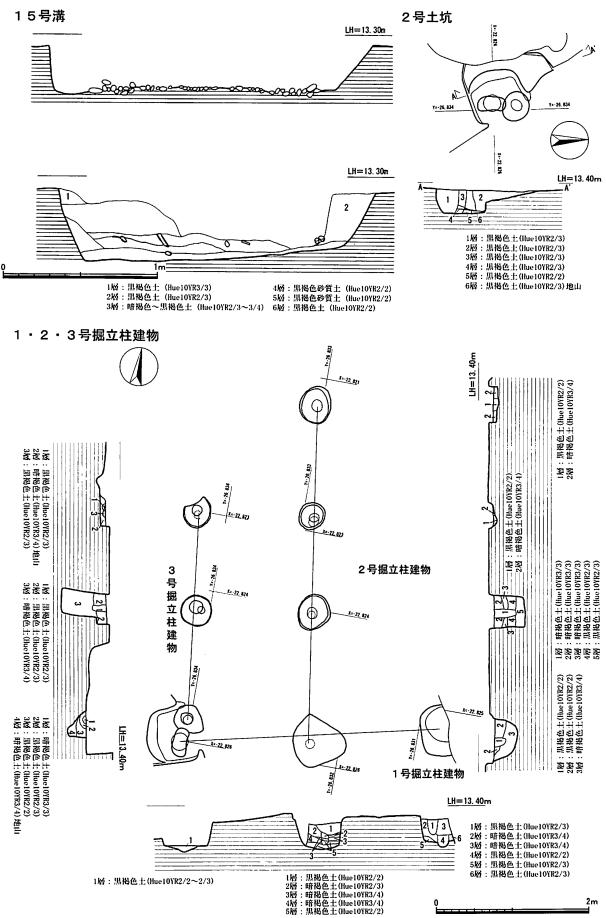


図22 15号溝敷石断面図・15号溝土層断面実測図・2号土坑実測図・1・2・3号掘立柱建物実測図 (1/25・1/50)

小さめで、布留 I 式の新しい段階から布留 II 式のものであろう。27~29も同様の時期である。図24:30~31・40は広口の直口壷である。他図24:32から図25:50までは土師器甕である。図25:51・52は二重口縁壷の口縁・頸部である。いずれも口縁は直立気味で開かない。図25:53は古代の土師器坏である。刻書がある。図25:54は器台坏部の口縁と思われるが、砕片で詳細は不明である。図25:55は古代土師器の坏である。図25:56は古代の甕の口縁部である。図25:53、55~56は、本51号溝と近世以降と考えられる15号溝との交差地点での混入と考えられる。

## 52号溝(図25:57~58)

図25:57~58は古代の土師器坏である。8世紀後半の時期か。52号溝からは、このほかにも古代の土師器や須恵器が出土しているほか、近世・近代のものと思われる陶磁器、泥メンコ類も出土している。

## 15号溝(図25:59~62)

図25:59は古代の甕の口縁部である。図25:60~62は近代の磁器で、ぐい呑みや蓋である。

## 1号竪穴住居址(図25:63~64)

図25:63は土師器坏の口縁部、64は須恵器椀、或いは高坏か。7世紀代の可能性がある。

#### 3号竪穴住居址(図25:65~68)

図25:65は古代の土師器坏の口縁部である。66は土師器椀の口縁部である。67は須恵器坏の底部、68は須惠質の甑の把手である。断面は円形ではなく板状である。

# 56号竪穴住居址 (図25:69~70)

図25:69は古式土師器の甕で、やや長めで内湾する口縁を持つ。70は器台の坏部である。いずれも布留II式と思われる。

## 41号溝状遺構 (図25:71~72)

41号溝状遺構は、51号溝の上面にあった溝状の部分である。図25:71~72は短頸直口壷で、布留 II 式の頃か。

#### 60号土坑 (図25:73)

図25:73は土師器坏である。8世紀後半か。

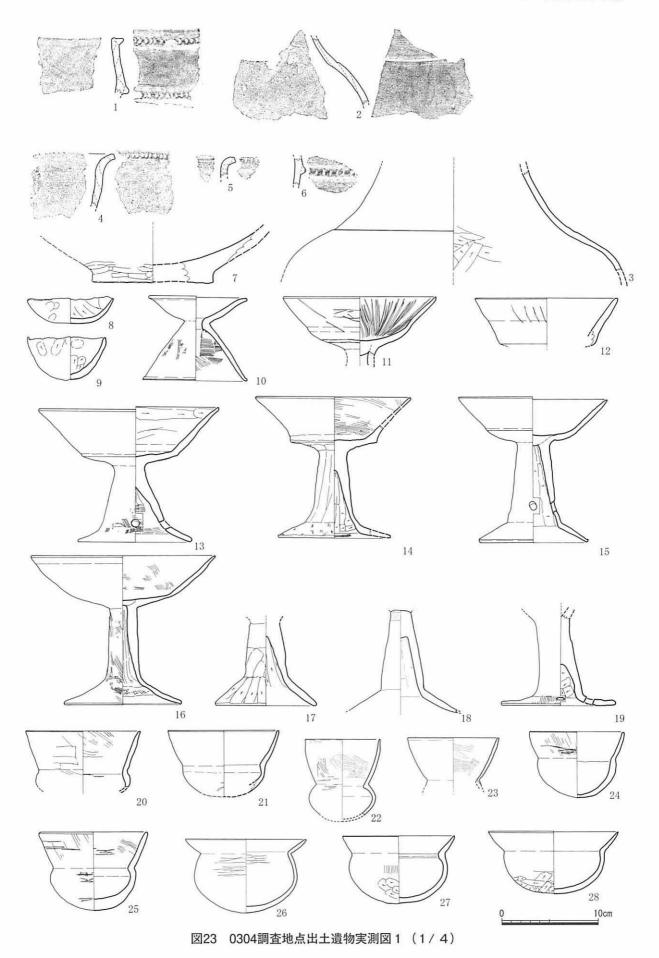
## 83号ピット (図25:74)

図25:74土師器碗である。底の端部に高台が付く。8世紀末~9世紀初頭かであろう。

# その他(図25:75~88)

図25:74~81は包含層中の遺物、82~88は撹乱からの出土である。75~77・82~83は土師器坏、78は直口壷の口縁部である。79は鉢である。80~81・84~88は須恵器蓋である。84は丸味のある器形で宝珠形のつまみを持つ。85も厚みと丸味がある器形で小さいが返りが付いており、やや古相を示す。7世紀中葉~後半か。86は返りがなくなるが、厚さがある。8世紀前半であろう。87は扁平化が進んでいる。8世紀後半であろう。88は9世紀前葉か。

図26:89~102は縄文土器・弥生土器である。89は、外面は粗い条痕を一面に施し、内面は丁寧にナデで調整されている。後晩期の所産か。90は8条の沈線が雑に施されている。古閑式の口縁部か。91は外面は粗い条痕が施され、内面は丁寧にナデにより調整されている。92は細かな条痕と沈線が施されている。磨消縄文土器の破片である。93は外面に撚糸のような非常に細かな縄文が一面に施されている。94は、途中で途切れる雑な沈線が2条施されている。古閑式の深鉢の口縁部であろう。95は、断面円形の粘土紐が口縁となっている。朝鮮系無文土器(円形粘土帯土器)と思われる。51号溝からの出土であるが、弥生時代の92号溝との交差がある。92号溝の遺物とほぼ同時期である。96は刻目突



79

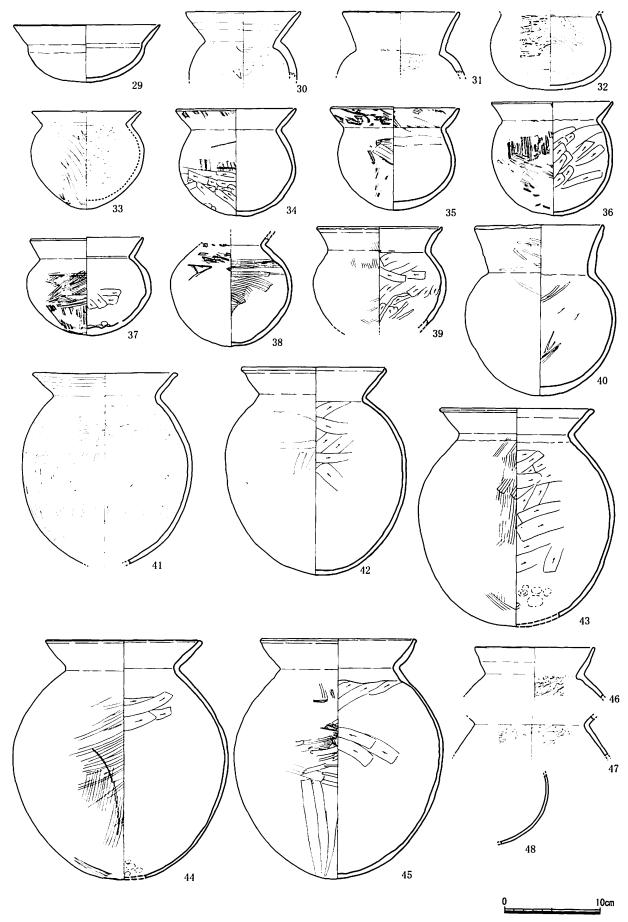


図24 0304調査地点出土遺物実測図2 (1/4)

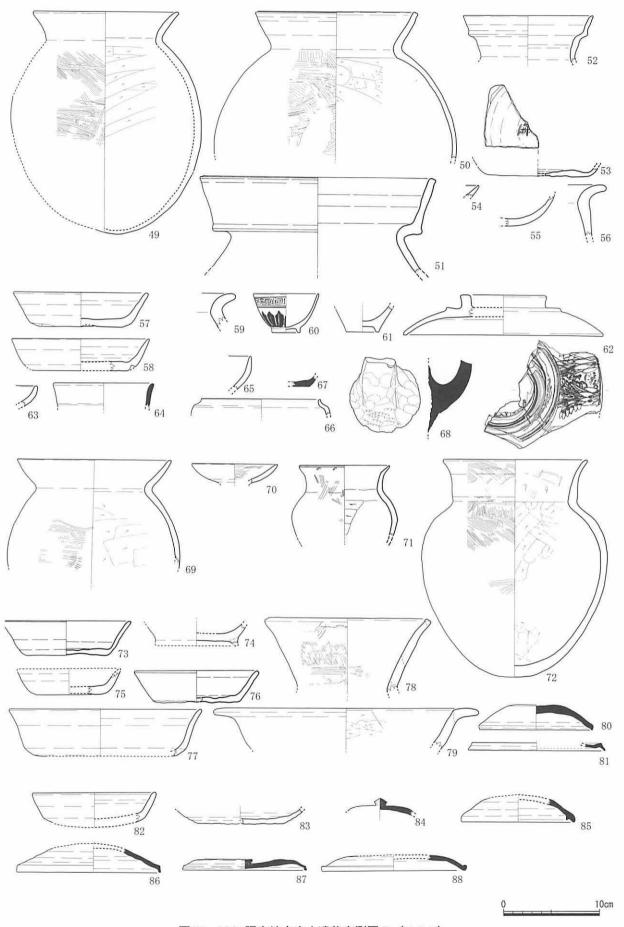


図25 0304調査地点出土遺物実測図3 (1/4)

## 1. 本荘団地北地区基幹・環境整備工事に伴う発掘調査 (0304調査地点)

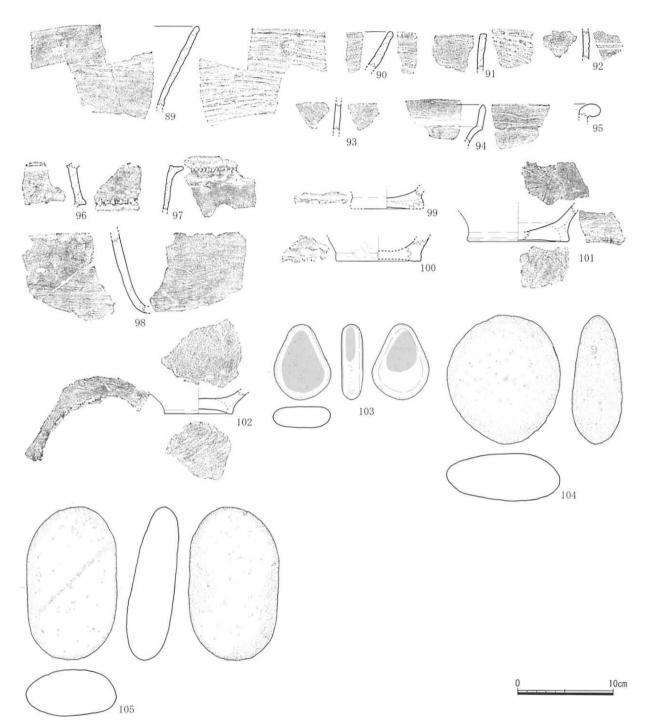


図26 0304調査地点出土遺物実測図4 (1/4)

帯文土器である。口縁部内側端部には摘まみだしたような凸部がある。突帯には細い刻目が施されている。口縁部にも突帯があったと思われるが、欠失している。97は甕の口縁部である。平坦面を持ち、端部に細かい刻目を施す。城ノ越式の鋤型口縁に近い形態となっている。98は弥生時代前期壷の頸部である。99~102は縄文土器の底部である。図26:103~105は磨り石である。石材は安山岩と思われる。104はやや多孔質である。

#### (5) まとめ

本調査区は、変則的な範囲であり、近現代の工事による撹乱も顕著であった。調査区東側は、旧地形の標高が高いため、遺構面の削平もあり、住居址の遺存状態は決して良いとは言えない状況であった。しかしながら、白川を目前に控えたこの地点においても、竪穴式住居を初めとして掘立柱建物址が検出・確認されたことは一つの大きな成果である。

1999年の9901調査地点において、古墳時代前期の集落を確認して以後、病院敷地西側おける古墳時代の遺構及び遺物資料は充実してきた。本調査区においても51号溝の検出があり、布留Ⅱ式を中心とする時期の古式土師器資料が得られた。遺構説明において既にふれたが、51号溝の全容は不明である。西側は、このまま延長すれば現在の堤防を越えてしまい、曲がるとすれば、0104調査地点で確認されている数本の溝のうち、どれに繋がるのかつながらないのか、東側はどこかで南に屈曲していると考えられが、どのように続いているのかは不明である。0104調査地点における溝も、屈曲を繰り返しどのように通じているのかが分からないものがあり、ほか2本とも白川に向かっているが、そのまま白川に通じていたのか、不明である。この時期の溝は、9901調査地点では確認されておらず、検出範囲は極めて限定的であり、南側にはいずれも延びないということでもある。水路としての役割があったのか、何か別の構造物に付随するような別の機能を有した溝であったのか、今後の検討課題である。

今回、弥生時代の溝を検出した。0104調査地点で検出した溝に繋がるものである。この溝は本荘地区での弥生時代の唯一の遺構である。両地点での出土遺物は縄文晩期(弥生早期)夜臼式から弥生時代前期の板付 II 式までのものが多いが、今回はやや時代が下る形態の刻目突帯を持つ土器が出土した。また、丁度時期が重なる朝鮮系無文土器が初めて出土した。本荘地区において、弥生時代の生活の様相は全く不明である。古墳時代・古代だけでなく、弥生時代の遺構や遺物にも注意を払い、今後の調査に期待したい。

表7 0304調査地点出土遺物一覧表

				- 12 12 31					
	哲号	遺物	種類(器種)	<b>法型 (cm)</b> 口径 20.0	現存量	特 微	色四	出土遺構	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
23	1	趣文土器	深鉢形土器	底径 器高	口縁部	内:ナデ 外:ナデ	内: Hue 10YR6/6 外: Hue 25Y5/2	92号溝	<b>刻目突帶文</b>
	2	弥生土器	鉢形土器	口径 底径 器高	口楼部片	内:ナデ 外:ナデ	内:Hue 10YR5/4 外:Hue 10YR5/4	92号溝	
	3	弥生土器	167 Nr 1:25	口径 底径 器高	類部~ 別部片	内:ナデ、削り 外:ナデ、磨き	内: Hue 10YR5/3 外: Hue 7.5YR5/4	92号溝上	
	-\$	<b>弥生土器</b>	<b>差</b> 形 九器	口径 底径 器高	口縁~ 開部片	内:ナデ 外:ナデ	内: Hue 25YR4/4 外: Hue 5YR6/6	51号簿	口唇部に刻目 外面黒斑
	5	弥生上器	<b>提</b> 形上器	口径 底径 器高	口縁部片	内:ヨコナデ、ナデ 外:ヨコナデ、ナデ	内: Hue 10YR6/6 外: Hue 10YR6/4	51号溝	刻目突带文
	6	弥生土器	<b>克</b> 形上器	口径 底径 器高	料部片	内:ナデ 外:ナデ	内: Hue 7.5YR5/6 外: Hue 5YR6/6	5号溝1西側IR	刻目突带文
	7	弥生土器	<b>使权上器</b>	口径 底径 12.6 器高	底部片	内:ナデ 外: 磨き	内: Hue 10YR6/4 外: Hue 10YR5/4	51号溝東・Na134	内面コゲ付着
	8	手捏ね上器	\$4	口径 9.0 底径 2.5 器高 2.8	组建完形	内:ナデ 外:ナデ, 指オサエ	석 : Hue 10YR6/4  外 : Hue 10YR6/4	51号溝Na174	内外面口縁部スス?付着
	9	手捏ね土器	<b>34</b>	口径 8.1 底径 器高 4.5	2/3	内:ナデ、指オサエ 外:ナデ、指オサエ	内:Hue 5YR4/4 外:Hue 5YR5/6	51号溝・底	内外面口縁部スス付着
	10	上師器	23 fi	口径 10.2 底径 10.9 器高 8.8	ほぼ完形	内:回転ナデ,ナデ, ハケ目 外:回転ナデ, 磨き, ハケ目	内:Hue 5YR6/6 外:Hue 5YR6/6	51号溝・西師2号・A 下・A の下・Na100・ Na116・Na119	内外面口縁部スス付着
	11	上的器	高坏	口径 16.2 底径 器高	坏部のみ	内:回転ナデ、磨き 外:回転ナデ、磨き	内:Hue 5YR6/8 外:Hue 5YR6/6	51号溝西	
	12	1:6623	高坏	口径 15.0 底径 器高	11縁のみ1/4	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内: Hue 7.5YR6/4 外: Hue 7.5YR5/4	51号溝No25 · No33 · No 39	
	13	比較器	高坏	口径 18.7 底径 11.8 器高 14.1	2/3	内:回転ナデ、ハケ 日, 磨き 外:回転ナデ、ハケ 日, 磨き	内:Hue 10YR7/4 外:Hue 10YR7/4	51号簿·A下·No87· No112	脚部に穿孔 (3ヶ所) 焼きムラあり
	14	1:00 22	高坏	口径 16.5 底径 12.0 器高 14.7	2/3	内:削り、ハケ目 外:回転ナデ、ナデ、 ハケ目	内:Hue 7.5YR5/4 外:Hue 7.5YR5/4	51号溝A下・Na53・Na 113・Na118・Na122	
	15	1:6623	高坏	口径 15.7 底径 11.5 器高 15.2	ほぼ完形	内:回転ナデ、削り 外:回転ナデ、磨き	内: Hue 7.5YR6/6 外: Hue 7.5YR6/6	51号溝 A 下・Na115	脚部に穿孔 (3ヶ所) 坏部内面剥離多い
	16	北鄉器	高坏	口径 19.1 底径 12.2 器高 15.5	1/2	内:回転ナデ, ナデ, 磨き 外:回転ナデ, ハケ目	内:Hue 5YR6/4 外:Hue 10YR6/4	51号溝Na132・Na152・ Na153	内外面口縁スス付着
	17	f: 64i 25	高坏	口径 底径 10.7 器高	脚部のみ	内:回転ナデ,削り 外:回転ナデ,削り, ハケ目	内: Hue 5YR5/6 外: Hue 25YR5/6	51号溝Na144	
	18	比的器	高坏	口径 底径 器高	獎部1/2	内:回転ナデ. 削り 外:ナデ	内: Hue 7.5YR7/6 外: Hue 5YR7/6	51号溝東・№15	
	19	比師器	高坏	口径 底径 12.0 器高	脚部のみ	内:ナデ. 削り 外:ナデ. ハケ目, 磨 き	内: Hue 7.5YR5/6 外: Hue 7.5YR5/6	51号溝底, 51号溝 No 133	脚部に穿孔 (3ヶ所) 坏底部焼きムラあり
	20	上師器	小型 丸底鉢?	口径 11.9 底径 器高	1/8	内:ナデ、ハケ目 外:ナデ	内: Hue 7.5YR5/4 外: Hue 10YR5/3	51号溝底	焼きムラあり
	21	t:師器	小型丸底鉢	口径 11.6 底径 器高	1/3	内:回転ナデ 外:磨き	内:Hue 5YR5/6 外:Hue 5YR5/6	51号溝・交叉壁,92号 溝	
	22	1: Apr 23	小型丸底鉢	口径 8.0	約1/4	内:ナデ、ハケ目 外:磨き、ハケ目	内:Hue 7.5YR6/6 外:Hue 7.5YR6/4	51号簿	
	23	上師器	小型丸底鉢	口径 9.7	1.1綾部のみ 1.2	内:ハケ目 外:回転ナデ、磨き	内:Hue 5YR6 6 外:Hue 5YR5/4	51号溝	外面口縁スス付着
	24	t.65 25	小型丸底鉢	口径 10.0	完 形	内:磨き 外:ハケ目、磨き	内: Hue 5YR6/6 外: Hue 25YR6/8	51号溝№136	焼きムラあり
	25	f:6628	小型丸底鉢	口径 11.7 底径 器高 8.3	ほぼ完形	内:回転ナデ、磨き 外:ハケ目、磨き	内: Hue 2.5Y4/2 外: Hue 10YR8/2	51号溝No23	内外面スス付着
	26	上師器	小型丸底鉢	口径 12.7 底径 器高 7.7	1/2	内:回転ナデ、ナデ、 磨き 外:回転ナデ、ハケ 目、磨き	内: Hue 10YR6/4 外: Hue 7.5YR6/4	51号溝西朝一層・底・ No129. 西区10cm 下げ	内外面スス付着
	27	1:6033	小型丸底鉢	口径 11.9 底径 器高 7.0	ほぼ完形	内:回転ナデ, ナデ 外:回転ナデ, ナデ, ハケ目	内: Hue 25Y6/2 外: Hue 10YR7/3	51号溝 A 下・No58・ No62	焼きムラあり
	28	1:25 25	小型丸底鉢	口径 13.6	3/4	内: 回転ナデ、ナデ 外: 回転ナデ、削り	内:Hue 5YR6/6 外:Hue 7.5YR6/4	51号溝底・No141・No 142	内面口縁スス付着
24	29	1:66 23	鋒	口径 15.2 底径 器高 6.0	4/5	内:ナデ, 磨き 外:回転ナデ, 磨き	内:Hue 5YR6/8 外:Hue 5YR6/6	51号簿・東, 西半下・ Na147・Na154	
	30	t: 66 23	小型丸底壺	口径 12.0	口核~ 朋部片	内:回転ナデ、削り、 指オサエ 外:回転ナデ、磨き	内:Hue 5YR6/6 外:Hue 5YR6/6	51号溝	内面焼きムラあり
	31	1:00 25	小型丸底壺	口径 12.3 底径 器高	口様~ 胴部片	内:回転ナデ、削り、 指オサエ 外:ナデ、ハケ目	4 : Hue 5YR6/4 外 : Hue 5YR6/6	51号溝	
									·

図	番号	遺物	種類(器種)	法位 (cm)	残 存 位	特徵	色類	出土道構	6月 考
24	32	土師器	小型丸底瓷	器高	約1/4	内:ナデ, ハケ目 外:ハケ目, 磨き	内:Hue 10YR8/2 外:Hue 10YR7/4	51号溝	内面コゲ・外面スス付着
	33	土師器	小型丸底瓷	口径 11.3 底径 器高 10.3	ほほ完形	内:ナデ、削り 外:ナデ、ハケ目	内:Hue 10YR7/6 外:Hue 10YR7/4	51号禕№155	<b>尉部・底部にスス付着</b>
	34	土口器	小型丸底壺	口径 12.7 底径 器高 11.2	2/3	ハケ目	内:Hue 10YR6/4 外:Hue 10YR6/4	51号	内外面スス付着
	35	土師器	小型丸底瓷	口径 13.6 底径 器高 10.8	約1/2	内:回転ナデ、ナデ, ハケ目 外:ナデ,ハケ目	内:Hue 7.5YR5/4 外:Hue 5YR5/6	51号海西驻際·No 173・No177	外面スス・吹きこぼれ収あり
	36	土師器	小型丸底壺	口径 12.7 底径 器高 12.0	4/5	内:回転ナデ, 削り 外:回転ナデ, ハケ目	内:Hue 2.5Y6/1 外:Hue 10YR6/6	51号濟No22	内外面スス付着
	37	土師器	小型丸底壺	口径 11.8 最大径 12.8 器高 10.3	ほぼ完形	内:回転ナデ、ナデ、 削り、指オサエ 外:回転ナデ、ハケ目	内: Hue 7.5YR6/6 外: Hue 7.5YR6/6	51号溝西側・A 下・A の下・ペルト・No56・ No105	
	38	土師器		最大径 12.7 底径 器高	2/3	内:ナデ,ハケ目 外:ハケ目、磨き	内:Hue 10YR2/1 外:Hue 5YR6/6	51号牌·Na96·Na82	<b>黒斑あり</b>
	39	土師器	磁	口径 13.2 最大径 14.0 器高	1/4	内:回転ナデ. ナデ. 削り. 磨き 外:回転ナデ. 削り. ハケ目	内: Hue 10YR6/3 外: Hue 10YR7/3	51号游驻 1 · Na149 · Na171	外面スス付着
	40	土師器		口径 13.6 最大径 15.8 器高 17.8	3/4	内:ナデ. 磨き 外:ナデ. 磨き	内:Hue 7.5YR6/4 外:Hue 5YR6/6	51号海・西朝2層・A 下・底・ベルト・Na 54・No80・No106・No 121・No123・No124・ No126・No129	外面スス 吹きこぼれ痕あり
	41	土師器		口径 15.2 最大径 17.7 器高	2/3	内:削り、指オサエ 外:ナデ、ハケ目	内:Hue 25Y6/1 外:Hue 25Y6/1	51号海	外面スス付着、剝離あり 焼きムラあり
	42	土師器		口径 15.4 底径 19.2 器高 21.6	ほほ完形	内:回転ナデ.ナデ. 削り 外:回転ナデ.ナデ	内:Hue 10YR7/3 外:Hue 10YR7/2	51号禕№147	内面底部コゲ 外面スス付着
	43	土師器		口径 16.2 最大径 20.7 器高	2/3	内:回転ナデ. 削り. 指オサエ 外:回転ナデ. ハケ目	内: Hue 10YR6/4 外: Hue 10YR6/4	51号牌·西·西半下· 西 盟 際· Na109· Na 158· Na159· Na160· Na167	内外面スス付着
	44	土師器	链	口径 16.3 最大径 22.4 器高 25.2	4/5	内:回転ナデ、削り、 指オサエ 外:回転ナデ、ハケ目	内:Hue 5YR5/4 外:Hue 5YR5/4	51号溝A下・西側2 層・交叉壁・底・Na 81・Na107・Na117	内外面スス付着
	45	土節器	变	口径 16.6 最大径 22.1 器高 25.1	3/4	内:回転ナデ、削り 外:回転ナデ、ハケ目	内:Hue 10YR7/3 外:Hue 10YR7/2	51号牌・A 下・西 餌 2 局・ベルト・カマ ド、No13・No43・No 67・No68,92号牌・交 支壁	内面コゲ 外面スス付着
	46	土師器	甕	口径 12.6 底径 器高	口樑~ 阴部片		内:Hue 5YR5/4 外:Hue 10YR5/3	51号溝・Na.7	内外面スス付着
	47	土節器	遊	口径 成径 器高	到部一 開部片	内:回転ナデ。削り 外:回転ナデ。ハケ目	内:Hue 25Y3/2 外:Hue 25Y3/2	51号海	
	48	土節器	坏	口径 底径 器高	阴部片	内:ナデ、ハケ目 外:削り	内: Hue 25YR6/6 外: Hue 25YR6/6	51号溝	極めて薄い
25	49	土師器	斑	口径 14.8 底径 器高 23.4	2/3	内:ナデ,削り 外:ナデ,ハケ目	内:Hue 10YR8/3 外:Hue 10YR7/4	51号牌No127	外面にスス付着
	50	土師器	亞?亞?	口径 17.2 底径 器高	口禄~ 阴部片	内:回転ナデ、削り 外:回転ナデ、ハケ目	内:Hue 25Y5/2 外:Hue 25Y5/2	51号牌	焼きムラあり
	51	弥生土器	二瓜口綠壺	口径 25.0 底径 器高	口禄~ 阴部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内:Hue 5YR6/5 外:Hue 5YR6/5	51号禕Na168	外面スス・吹きこぼれ痕あり
	52	土師器	二瓜口緑壺	口径 13.6 底径 器高	口級部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内:Hue 7.5YR8/4 外:Hue 7.5YR8/6	51号游	
	53	土師器	坏	口径 底径 9.0 器高	1/8	内:回転ナデ 外:ナデ	内:Hue 7.5YR7/6 外:Hue 7.5YR7/4	51号游西倒济榜(15号 游西济粉)	刻许
	54	土師器	器台	口径 底径 器高	口极部片	内:ハケ目 外:回転ナデ	内:Hue 5YR6/6 外:Hue 5YR6/6	51号牌	
	55	土師器	坏	口径 底径 器高	期部片:	内:ナデ、削り、磨き 外:削り、磨き	内:Hue 25YR6/6 外:Hue 25YR6/6	51号牌	
	56	土師器	斑	口径 底径 器高	口禄~ 阴部片	内:回転ナデ. 削り 外:回転ナデ. ナデ	内: Hue 7.5YR7/3 外: Hue 7.5YR6/4	51号海	内面コゲ・吹きこぼれ痕あり
	57	土節器	坏	口径 14.0 底径 8.6 器高 3.6	1/4	内:回転ナデ 外:回転ナデ、削り	内: Hue 10YR7/6 外: Hue 10YR7/3	52号牌西堍土	外面一部スス付着
	58	土師器	坏	口径 底径 器高	1/3	内:回転ナデ、ナデ 外:回転ナデ、削り	内:Hue 10YR8/4 外:Hue 10YR8/4	52号清	焼きムラあり
	59	土師器	斑	口径 底径 器高	口禄~ 胸部片	内:回転ナデ、削り 外:回転ナデ	内: Hue 2.5YR4/6 外: Hue 10R4/6	15号溝	内面口縁部・外面丹強り
	60	磁器	ぐい呑み	口径 6.9 底径 3.0 器高 4.1	約1/2	内:ナデ 外:ナデ. 削り	内:Hue 白色 外:Hue	15号牌	染付け (呉須)
	61	磁器	ぐい呑み	口径 成径 35 器高	約1/3	内:ナデ 外:ナデ. 削り	内:Hue 白色 外:Hue 白色	15号游	
	62	磁器	班	口径 21.0 底径 器高 4.2	約1/3	内:ナデ 外:ナデ、削り	内:Hue 背白色 外:Hue 背白色	15号游	染付け

X	番号	遺 物	種類(器種)	法位 (cm)	残 存 盘	特徵	E 13	出土迫構	(6) 考
25	63	土体器	坏	口径 成径 器高	口綠部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ, 削り	内: Hue 5YR5/8 外: Hue 5YR5/8	1号坚穴住居址	
	64	須恵器	發?	口径 10.4 底径 器高	口樑部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内: Hue 25Y6/2 外: Hue 10YR8/3	1号竪穴住居址	
	65	土師器	坏	口径 底径 器高	口袜~ 朋部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ、削り	内:Hue 7.5YR5/8 外:Hue 7.5YR5/8	3号竪穴住居址	赤色化桩土
	66	北師器	69 <u>2</u>	口径 14.7 成径 器高	口核~ 朋部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内: Hue 7.5Y7/4 外: Hue 7.5Y7/4	3 号竪穴住居址	
	67	須恵器	坏	口径 底径 器高	底部片	内:回転ナデ、ナデ 外:回転ナデ、ナデ	内: Hue 25Y7/2 外: Hue 25Y7/2	3 号竪穴住居址	
	68	須忠器	幅	口径 成径 器高	把手のみ	内: 外:ナデ、削り、タタ キ、指オサエ	内: Hue 7.5Y7/6 外: Hue 5Y5/1	3号整穴住居址	
	69	土師器	蹇?	口径 16.0 底径 器高	1/8	内:ナデ. 削り 外:ナデ. ハケ目	4 : Hue 7.5YR6/6 5YR6/4 外: Hue 5YR6/6 2.5YR6/2	56号竪穴住居址	開部に沈線あり
	70	:比姆器	器台	口径 9.0 底径 器高	口禄部 約1/6	内:ナデ,ハケ目, 磨 き 外:回転ナデ	内:Hue 5YR6/6 外:Hue 7.5YR6/6	56号竪穴住居址	
	71	土師器	캎	口径 9.6 最大径 11.2 器高	1/4	内:ナデ,削り 外:ナデ、ハケ目	内:Hue 5YR5/6 外:Hue 5YR5/4	41号消状遺構	
	72	北師器	遊	口径 15.2 底径 器高 22.7	1/2	内:ナデ、削り、ハケ 目 <u>外:ナデ、ハケ目</u>	内: Hue 7.5YR5/6 外: Hue 7.5YR6/6	41号游状遺構	
	73	北師器	坏	口径 13.4 底径 8.4 器高 3.6	1/2	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内:Hue 5YR6/8 外:Hue 5YR6/6	60号土坑	焼きムラあり、燈明皿? 内外口縁部スス付着
	74	北師器	碗	口径 成径 器高	底部片 約2/3	内:回転ナデ、磨き 外:回転ナデ、削り	内: Hue 7.5Y2/1 外: Hue 2.5Y5/4	83号ピット	内外面スス付着
	75	土師器	坏	口径 成径 7 器高	約1/4	内:回転ナデ 外:回転ナデ、削り	内: Hue 10YR6/4 外: Hue 10YR5/4	西区	
	76	土師器	坏	口径 13.0 底径 8.6 器高 3.3	約1/2	内:回転ナデ 外:回転ナデ. 削り	内:Hue 10YR6/4 外:Hue 5YR5/6	西区市西隔	焼きムラあり
	77	土師器	坏	口径 19.0 底径 14.0 器高 4.9	1/4	内:回転ナデ、ナデ 外:回転ナデ、ナデ、 削り	内: Hue 7.5YR6/6 7.5YR7/6 外: Hue 7.5YR6/6 10YR6/4	西区市西福	外面スス付着
	78	土師器	糖	口径 17.6 成径 器高	口級部1/4	内:ナデ、ハケ目 外:ナデ、ハケ目	内:Hue 7.5YR5/6 外:Hue 7.5YR5/2	水道管付近	
	79	土師器	\$ <del>‡</del>	口後 28.0 成後 器高	口秘部 約1/8	内:ナデ、削り 外:ナデ	内: Hue 5YR6/6 外: Hue 5YR7/6 10YR7/4	包含層	
į	80	須忠器	菱	口径 12.0 底径 器高	1/4	内:ナデ 外:回転ナデ.ナデ. 削り	内:Hue 5Y7/1 外:Hue 7.5YR7/1	西療中	
	81	須忠器	高坏	口径 14.4 底径 器高	脚部1/8	内:回転ナデ 外:回転ナデ、削り	内: Hue 10YR5/3 外: Hue 10YR4/1	西区包含層 2	
	82	土師器	坏	口径 12.8 底径 器高	1/4	内:回転ナデ 外:回転ナデ、削り	内: Hue 10YR6/6 外: Hue 7.5YR5/4	投乱.	外面スス付着
	83	上師器	坏	口径 底径 9.0 器高	1/8	内:削り、指オサエ 外:削り	内: Hue 7.5YR5/6 外: Hue 7.5YR8/6	投私	
	84	須恵器	菱	口径 成径 器高	約1/8	内:ナデ 外:ナデ	内: Hue 5Y6/1 外: Hue 25Y7/4	投乱清损	外面自然怕あり
	85	須惠器 ——	遊	口径 13.8 底径 器高	1/8	内:ナデ 外:ナデ、削り	内:Hue 10BG5/1 外:Hue 10BG2/1	抵私	
	86	須忠器	葐	口径 16.0 成径 器高	1/8	内:ナデ 外:ナデ. 削り	内: Hue 10YR5/2 外: Hue 10GY4/1	<b>投</b> 乱	
	87	須忠器	蓋	口径 13.8 底径 器高	3/8	内:回転ナデ. ナデ 外:回転ナデ. ナデ	内: Hue 25Y5/2 5Y5/1 外: Hue 5Y4/1 5Y6/2	消损	
	88	須思器	鳌	口径 14.6 底径 器高	1/8	内:回転ナデ、ナデ 外:回転ナデ、削り	内: Hue 10GY6/1 外: Hue 10GY7/1	批乱	
26	89	縄文土器	鉢形土器	口径 底径 器高	口樑部片	内:ナデ、磨き 外:ナデ	内:Hue 10YR6/4 外:Hue 10YR6/4	51号游西区・FG 付近	内外面一部スス付着 条痕文
	90	模文土器	<b>鉢形土器</b>	口径 成径 器高		内 : ナデ 外 : ナデ	内:Hue 10YR6/3 外:Hue 10YR6/3	2号土坑	<b></b>
	91	<b>和文土器</b>	深鉢形土器	海药	口极部片	内 : ナデ 外 : ナデ	内:Hue 10YR6/4 外:Hue 10YR5/3	批乱	
	92	楓文土器	深鉢形土器	器所		内:ナデ,磨き 外:ナデ,縄文	内:Hue 7.5YR4/2 外:Hue 5Y4/2	51分讲	沈線文2条あり
	93	枫文土器?	鉢?	口径 成径 器高		内:ナデ、廃き 外:枫文	内:Hue 25Y3/1 外:Hue 25Y4/6	51号牌	外面に撚糸痕
	94	縄文土器	深鉢形土器	口径 成径 器高	口禄部片	内: ナデ、磨き 外: ナデ、磨き	内:Hue 7.5YR6/6 外:Hue 10YR6/4	жw	粗雑な沈線文2条

<b>3</b>	母号	退物	種類(器種)		残 存 鼠	特 微	色 四	出土遺構	6 考
26	95	朝鮮系無文 土器	嵏	口径 底径 器高	口級部片	内:掛き 外:回転ナデ	内:Hue 5YR5/4 外:Hue 5YR6/4	51号讲	
	96	楓文北器		器商	口秘部片	内:ナデ、指オサエ 外:ナデ	内:Hue 10YR7/6 外:Hue 10YR6/4	52号簿	刻目突带文
	97	弥生土器	深鉢形土器	口径 底径 器高	口禄~ 朋部片	内:ナデ 外:ナデ	4 : Hue 10YR6/6 外 : Hue 10YR7/6	批乱	刻目突帶文
	98	弥生土器	深鉢形土器	器高	数部片	内:ナデ、斯き 外:ナデ、斯き	内: Hue 10YR5/8 外: Hue 10YR5/8	地山	
	99	縄文土器	深鉢形土器	器高	底部1/8	内:ナデ 外:ナデ	内:Hue 10YR5/3 外:Hue 10YR5/1	地山	
	100	縄文土器	深鉢形土器	器高	底部片	内:ナデ 外:ナデ. 指オサエ	内:Hue 7.5YR6/6 外:Hue 5YR7/6	60号出坑	
	101	縄文土器	深鉢形土器	器故	底部片	内:ナデ、磨き 外:ナデ、磨き	内:Hue 25Y6/3 外:Hue 7.5YR7/6	包含樹	
	102	縄文土器	深鉢形土器	器高	底部3/4	内:ナデ 外:ナデ. 磨き	内:Hue 25Y7/4 外:Hue 7.5YR6/6	3 号竪穴住居址	
	103	石 器	磨り石	長さ 7.8 幅 6.0 厚さ 2.2	完形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	51号海Na128	承量167g
	104	Ti 23	磨り石	長さ 13.4 似 11.8 厚さ 5.0	完形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	51 号谱	<b>承量1039g</b>
	105	7i 23	磨り石	長さ 16.0 幅 9.4 厚さ 4.9	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	92号裤	瓜最1011g

# 2. 臨床医学教育研究センター (仮称) 整備事業に伴う発掘調査 (1104 調査地点)

#### (1) 調査の目的と経過

#### a. 調査地と調査経緯

本調査地点は、本荘北地区の附属病院内北西隅に位置し、白川左岸の標高約13mの沖積微高地(自然堤防)上に位置する。近世以前の白川の本流は、より北西側を流れており、安定した高まりであったと考えられている。白川左岸の上流2km以内に、奈良~平安時代の大集落址である大江遺跡群や新屋敷遺跡群などが位置している。本荘北地区の附属病院内は、本庄遺跡(熊本大学病院敷地遺跡)の一部として熊本市遺跡地図(No. 8 - 95)に登録されており、校舎・病棟の新営などに伴ってこれまで多くの地点で発掘調査が行われている。

本調査地点は、本荘北地区の附属病院内にある旧こばと幼稚園敷地の駐車場に、臨床医学教育研究センターを新設のための工事である。昭和48年に大学敷地として整備される以前は、浄土真宗仙崇寺の墓所であった場所に相当する。平成18年に本調査区と西側で隣接する医学部基礎研究棟建設工事に伴う発掘調査(9601調査地点)の際、8~9世紀の古代の集落址や60基あまりの墓からなる近代の墓地跡が地表下1mに残されていることが確認されていることや、旧こばと保育園駐車場整備のための立会調査(0936調査地点)において埋墾が確認されていることから、本調査地点においても同時期の遺構や遺物が出土することが想定された。平成22年年11月に試掘の申請を行い、当初は慎重工事で回答があったが、学生部室とりこわし工事に伴う立会に合わせて平成23年1月に熊本市文化財課による確認調査が行われた際に遺構面が確認された。さらに、平成23年4月6日に熊本市文化振興課によって試掘調査がおこなわれた結果、近現代の墓壙、古代の遺物包含層が検出された。そのため、これらに影響を与える当該地の工事を行う場合は、本調査が必要であることが示された。以上のことから、建物新設工事に先立って発掘調査を実施した。調査区を北から4つに区分し I~IV区に分けて順次調査をおこなった。発掘調査の面積は503.9㎡である。

## b. 調査の経過

2011年4月6日 熊本市文化財課による試掘調査。

2011年6月21日 墨出し指示。発掘調査開始。

2011年6月22日 計画建物範周辺基幹整備箇所の掘削開始。計画建物敷地部分の1次掘削開始。

2011年6月28日 作業員の投入により、北側 I 区から本格的な発掘調査開始。プレハブ等設置。

2011年7月11日 2区遺構検出作業開始。墓壙の写真撮影。遺構測量。

2011年8月5日 Ⅲ区遺構検出作業開始。墓壙の写真撮影。遺構測量。

2011年8月23日 Ⅳ区遺構検出作業開始。墓壙の写真撮影。遺構測量。

2011年9月12日 近世墓掘り上げ後の遺跡全体写真の撮影。古代包含層本格調査開始。

2011年9月22日 古代住居址掘り上げ後、写真撮影。遺構測量。発掘調査終了。

#### c. 調査の組織

調 査 員:石丸恵利子・大坪志子

事務担当:村田知聖

発掘作業員:岡元美子・菊池フミヨ・建嵜豊美・髙松紀子・白都節子・古川昌代・中林正明・山本

浩美・柴田道子・松永一代・関 律子・松本和徳

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・古閑満代・首藤優子・末吉美

紀・増井弘子・山嵜早苗・與嶺友紀也

調査協力者:松下孝幸・松下玲子・松下真美・佐坂貴之(土井ケ浜遺跡・人類学ミュージアム)

椎葉博昭・岡本泰寛(株式会社埋蔵文化財サポートシステム)

#### (2)調査区の基本層序(図27)

墓壙の掘りかたは調査区外にも広がるため、北壁で層序を確認すると、 $4\cdot19\cdot27\cdot34\cdot37$ 層が古代層で、地表下約1mで検出され、0.3m $\sim0.4$ mの厚さで堆積している。さらに地表下1.2m以下で地山に達する。西壁においても同様で、地表から0.8m $\sim0.9$ mで古代層に達し、1.2m以下で地山となる。

#### (3) 検出遺構

#### <近代墓壙>(図28)

近代墓は調査区全面に分布していることが確認できた。すでに墓壙があった同じ場所を掘り起こしているものなど、墓壙はいくつもが切合っているため、同一墓壙に複数個体の人骨が含まれているものも存在した。近代墓は、人骨は残存しないが墓壙と判断した掘りかたの数を含めると431基におよぶ。墓壙の平面プランは方形のものが多くを占めるが長方形のものも認められ、埋土から釘が出土したものは木棺と判断した。木棺が主体であるが、甕棺も多く確認することができた。また桶棺の可能性があるものも1基検出されている。出土した人骨の所見については、松下原稿を参照されたい。本稿では、副葬品などの出土遺物を中心に報告する。

#### <住居址>

## 1号竪穴住居址(図29)

調査区のほぼ中央で検出された長さ5.0m、幅3.5mの長方形の竪穴住居址である。近代の墓壙によって破壊を受けているが、深さは検出面から0.15m~0.2mである。床面南側の西寄り部分に焼土面が検出され、土師器と須恵器が出土している。

#### 2号竪穴住居址(図29)

調査区の北東隅で検出された1辺の長さが2.5mの竪穴住居址である。もう一辺は調査区外東側に延びるため全体の大きさは不明である。床面に2枚の硬化面が検出され、上面の深さは掘り込みの検出面から0.13m、下面の深さは0.15mであった。土師器と移動式篭の脚部が出土している。墨書のある土師器の坏も出土している。

#### 3号竪穴住居址(図29)

調査区の中央やや東寄りで検出された南北3.6m、東西3.8mの竪穴住居址である。墓壙によって大きく破壊されているが、2号住居址同様に硬化面が2面検出された。深さは上面が0.1m、下面が0.25m前後を測る。上面床面の東隅に焼土と粘土塊が検出されており、竃が構築されていた可能性がある。

## 4号竪穴住居址(図29)

調査区の中央やや北寄りで検出された住居址である。墓壙によって大きく破壊されているため、西

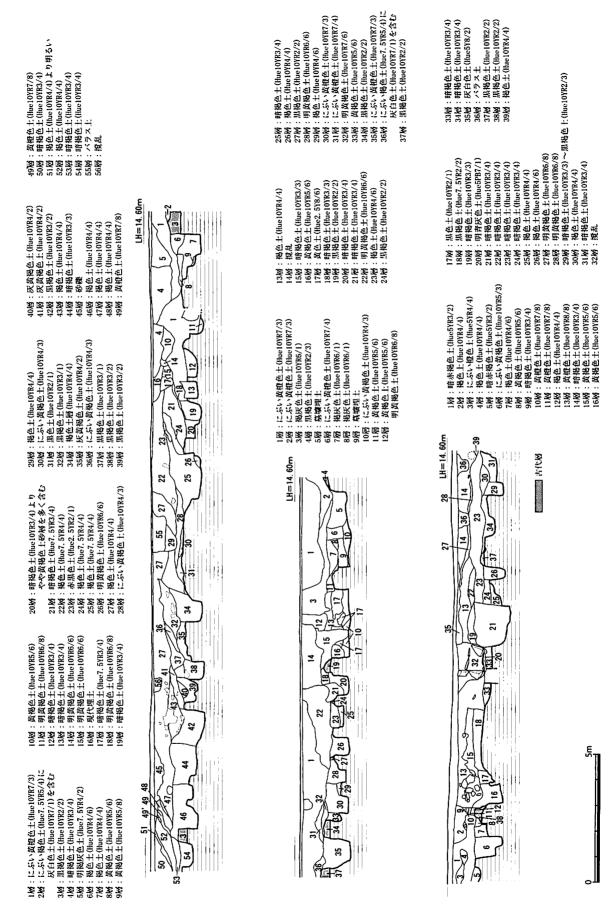
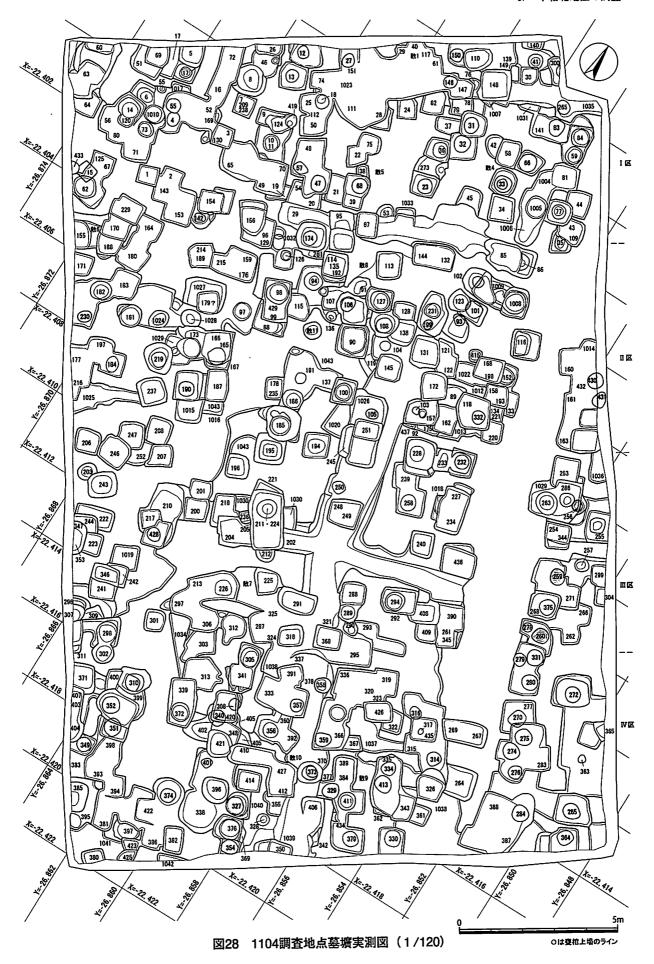


図27 1104調査地点調査区壁土層断面実測図 (1/150)



## 2. 臨床医学教育研究センター(仮称)整備事業に伴う発掘調査(1104調査地点)

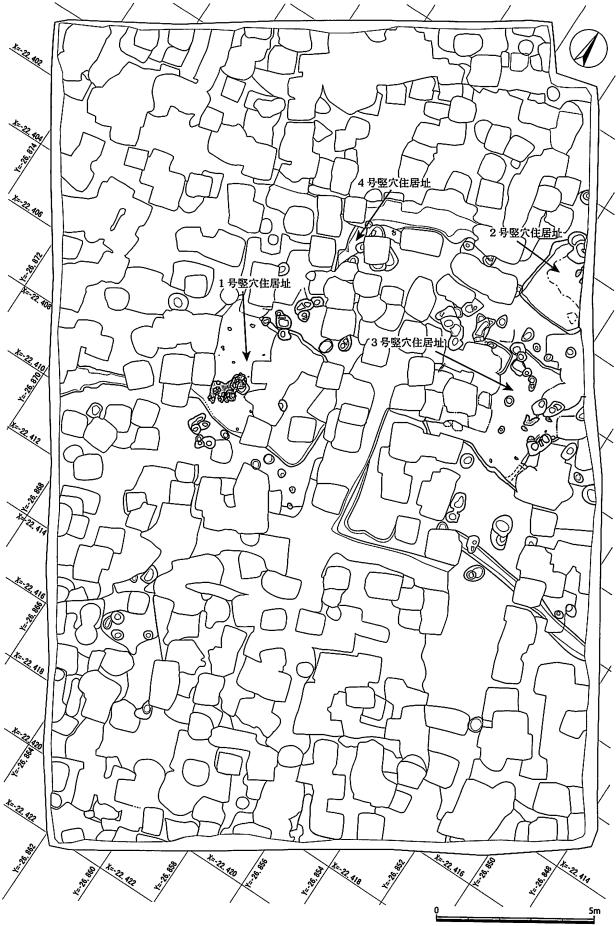


図29 1104調査地点 1・2・3・4号竪穴住居址配置図 (1/120)

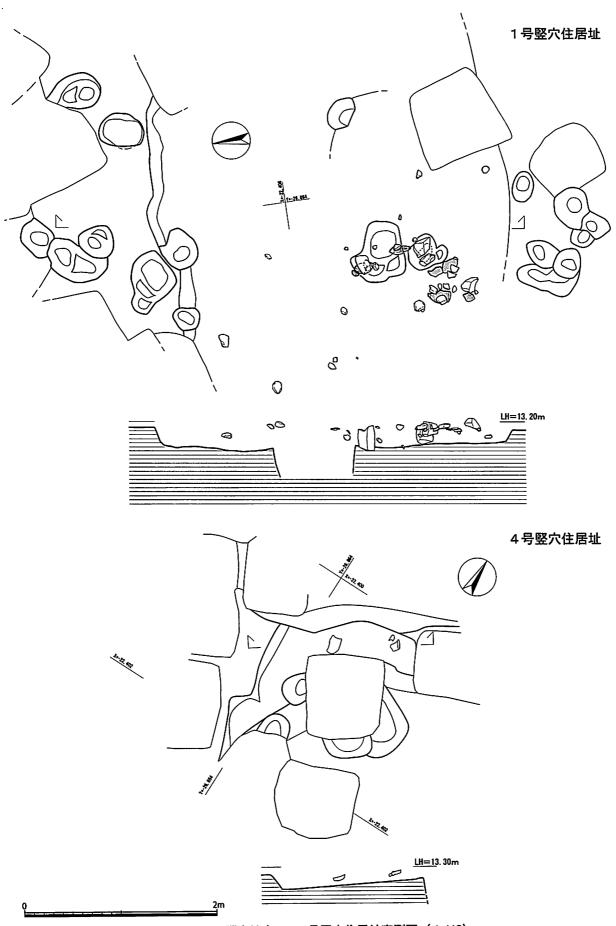
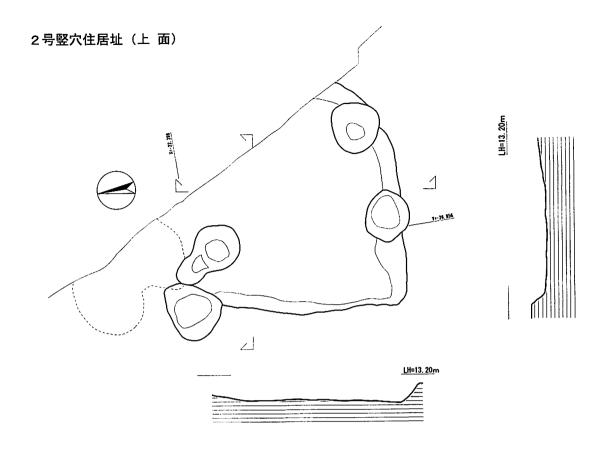


図30 1104調査地点1・4号竪穴住居址実測図(1/40)



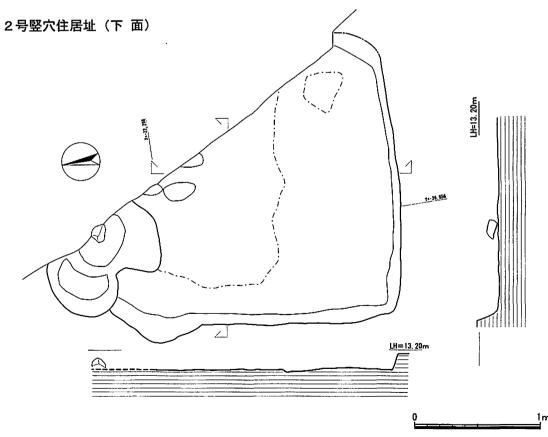
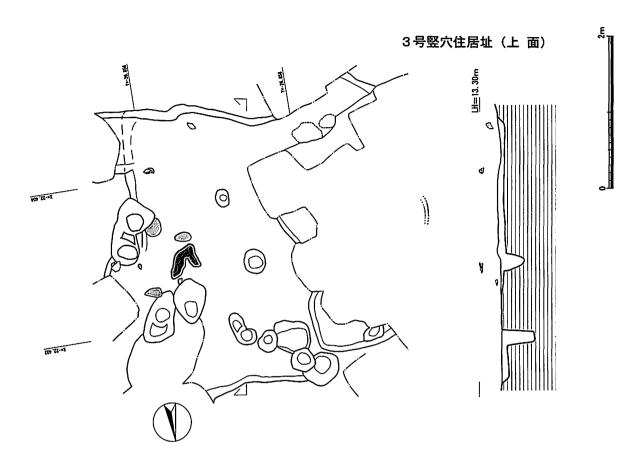


図31 1104調査地点2号竪穴住居址実測図 (1/30)



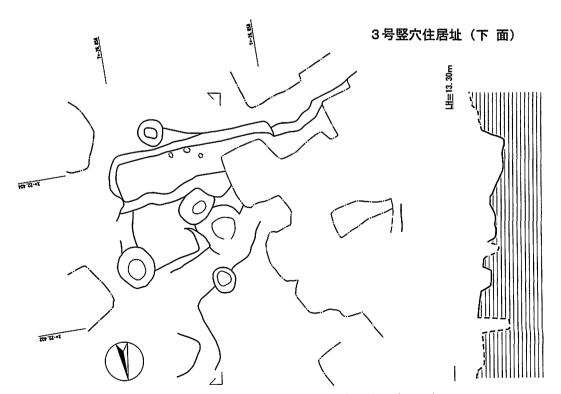


図32 1104調査地点3号竪穴住居址実測図 (1/50)

方の立ち上がりを確認したのみである。大きさは不明であるが、深さは0.1m を測る。住居址の北側隅と考えられる場所に、竈の礎石が確認された。

#### (4) 出土遺物

## <住居址>

#### 1号竪穴住居址出土遺物(図33:1~8)

図33:1~5は焼土面周辺から出土したものである。図33:1~3は土師器の鉢で、図33:1と2は内外面に、また図33:3は外面に煤の付着が認められる。図33:4は須恵器の坏蓋で9世紀初頭の特徴を有するものである。図33:5は須恵器の碗である。図33:6は土師器の塾で外面に煤が付着している。図33:7は須恵器の皿で9世紀初頭の特徴を持つ。図33:8は須恵器の碗である。8世紀~9世紀頃のものが含まれている。

#### 2号竪穴住居址出土遺物(図33:9~11)

図33:9・10は土師器の坏で、図33:9には赤色化粧土が施され、底に墨書により文字が記されている。「廣世」と読めるであろうか。いずれも9世紀頃のものである。図33:11は移動式竈の底部破片で、内面に煤の付着が認められる。

#### 3号竪穴住居址出土遺物(図33:12~14)

図33:12は土師器の坏で、内外面に赤色化粧土が施されている。図33:13は土師器の碗で内外面に赤色化粧土が施されている。図33:14は土師器の甕で外面に煤が付着している。いずれも古代に相当するものである。

#### 4号竪穴住居址出土遺物(図33:15)

図33:15は須恵器の坏蓋である。8世紀後半頃のものである。

#### <墓壙および包含層出土遺物>

#### 土師器類(図33:16~30、図34:31~40)

図33:16は大型の蓋で古代の範疇に入るものである。図33:17~25・28は土師器の坏で、図33:17と21は内外面に赤色化粧土が施され、図33:28は外面のみに赤色化粧土が施されている。図33:19は底面に墨書が確認できるが、小破片のため判読することはできない。図33:20は内側底に刻書により文字が刻まれている。「杦本」であろうか。内面に煤の付着が確認でき、燈明皿として利用されたものと考えられる。7世紀代のものである。図33:29と30も坏と考えられる小破片で、底部に圧痕が観察できる。図33:30は内外面に赤色化粧土が施されている。図33:26・27は碗である。全体的に8世紀後半から9世紀代のものが多く、一部7世紀までさかのぼるものが含まれている。

図34:31~35・37は甕で、35は弥生末から古墳時代初頭の特徴を持つものであるが、33・34・37は9世紀前半頃、31・32は古代の範疇に入るものである。図33:36は鉢で古代のものである。図33:38・39は甑の取っ手で、図33:40は移動式篭の口縁である。古代のものであろう。

#### 須恵器類 (図34:41~57)

図34:41は高坏で6世紀から7世紀の特徴を有する。図34:42~44は坏蓋で、8世紀後半のものと

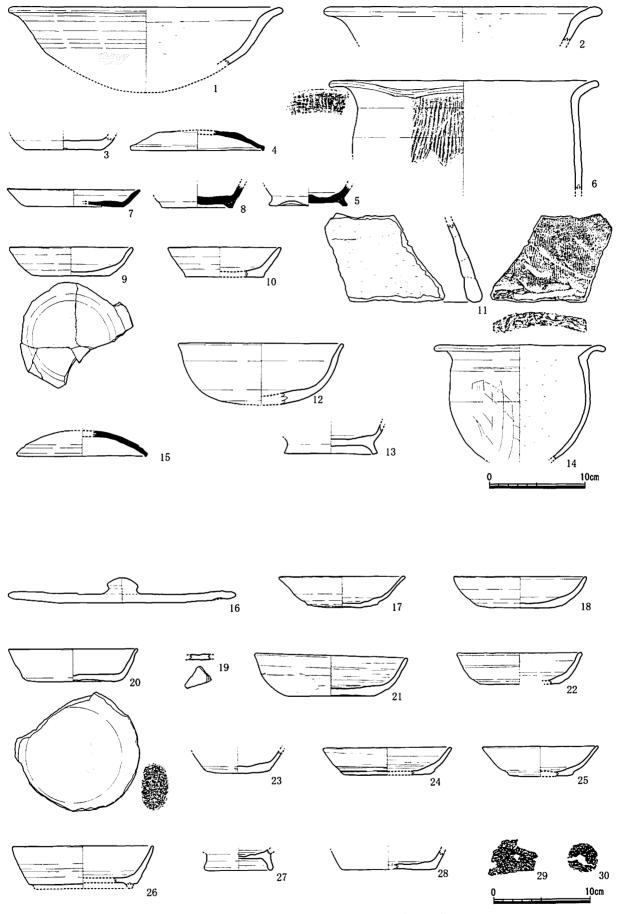


図33 1104調査地点出土遺物実測図1 (1/4)

## 2. 臨床医学教育研究センター (仮称) 整備事業に伴う発掘調査 (1104調査地点)

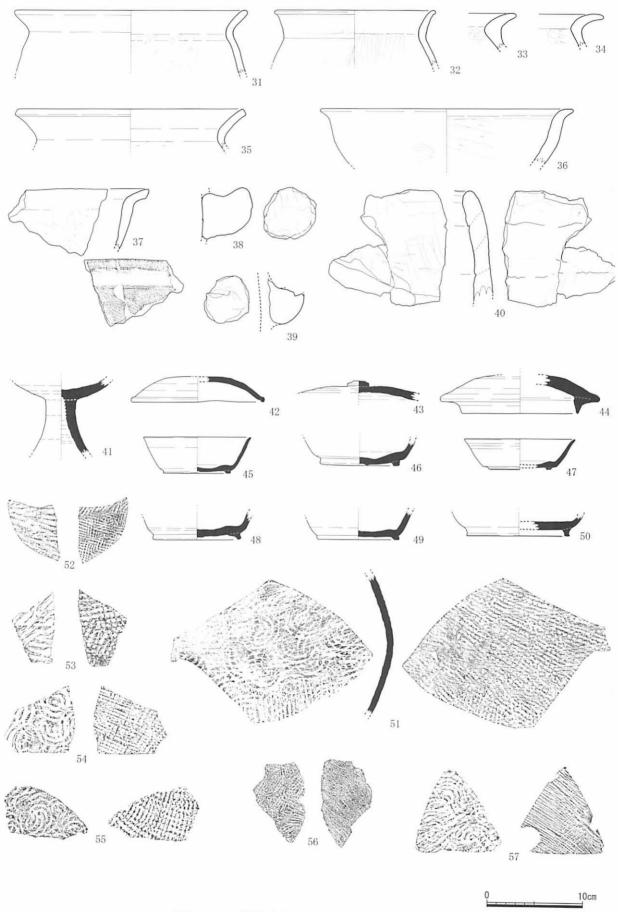


図34 1104調査地点出土遺物実測図2 (1/4)

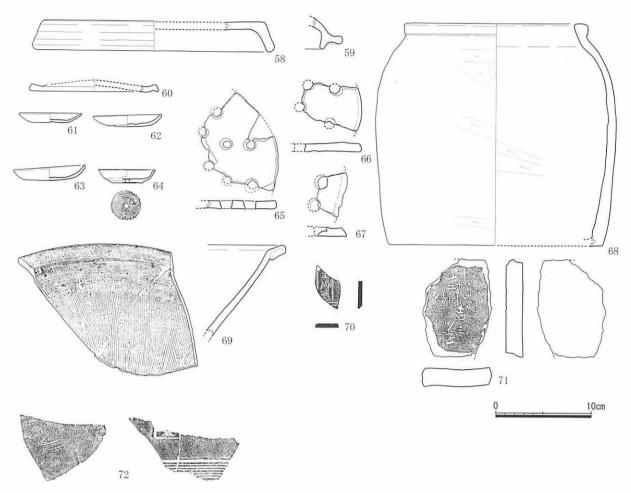


図35 1104調査地点出土遺物実測図3 (1/4)

考えられる。図34:44は赤焼きの須恵器で7世紀前半の特徴を有するものである。図34:45~50は碗で50の外面には自然釉が施されている。図34:51は壷の胴部で、内面の敲きが同心円と平行の二つのたたき調整が観察できる資料である。古代に多くみられる特徴をしている。8世紀後半~9世紀初頭のものが主体を占めている。図34:52~57は須恵器の胴部破片である。

## その他土器類 (図35:58~72)

図35:58は土師質の蓋で骨壺の蓋と考えられる。図35:59は坏蓋の形態を呈するが胎土の特徴から近代以降のものと考えられる。図35:60は蓋としたものであるが全体の形は不明である。図35:61~64は土師質の小皿で、64には底部に穿孔が施され、底面に糸切りの痕跡が認められる。図35:65~67は涼炉の台となった部分の破片と思われるものである。図35:68は骨壺である。図35:69は擂鉢で外面には釉が施されている。図35:70~72は器種不明であるが、文字が刻まれているものである。71は瓦を利用したものである。いずれも近代以降のものと考えられる。

#### 縄文土器 (図36:73~86)

図36:73~75・77~84は深鉢である。図36:74は頸部破片でしっかりしたL字状沈線が2条施され、縄文時代後期末の御領式の範疇に入るものである。図36:76・85・86は浅鉢である。いずれの資料も内外面ともに磨き調整が丁寧に施され、内面においても底部や湾曲部まで磨きの調整が確認でき、中

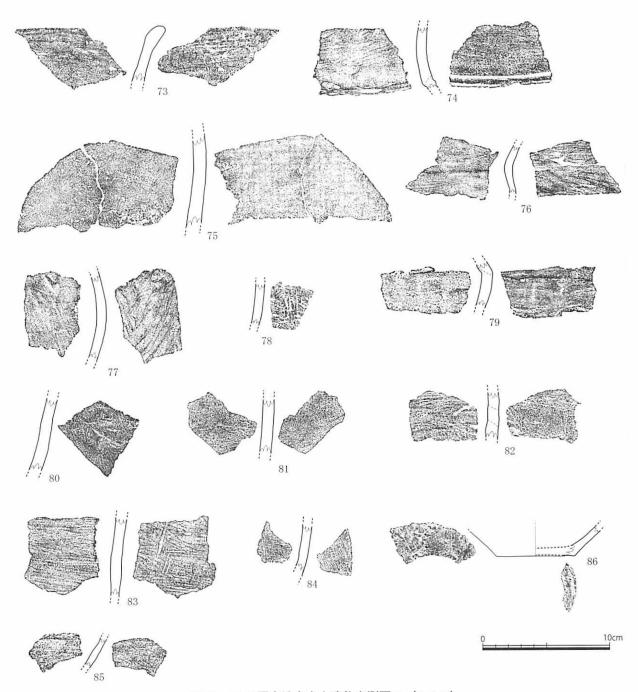


図36 1104調査地点出土遺物実測図4 (1/3)

九州地域における土器調整を特徴づける資料である。縄文時代後期後葉から晩期古閑式までにかけて の土器群である。

#### <近代墓副葬品>

泥面子(図37:87~92·102~115、図38:116~141、図39:142~152·222~226、図40:237·238·243)

図37:87~92は20号墓から出土したもので、人面と釣鐘や亀を模したものなどが確認できる。長さ2cm程度の小さなものがまとまって副葬されていた。写真で報告したものと合わせて11点出土している。図37:102~106は54号墓から出土した、長さ2~3cmの大きさのものである。人面やキツネ



図37 1104調査地点出土遺物実測図5 (3/4)

面であるが、裏面に炭で文字や×字などが描かれているものである。図37:107~115、図38:116~141、図39:142~152も54号墓に副葬されていたもので、お多福や恵比寿、福禄寿などの人面を主体にサル面、鬼面などが認められ、20号墓のものと同様なやや小型のものとしてはウマや虚無僧、羽子板、蝋燭などの形をしたものが含まれている。54号墓には合計120点副葬されていた。

図39:222~226は139号墓から出土したもので、222は鏡餅、223は不明、224は土瓶、225は翁面、226は虚無僧である。図40:237は188号墓から出土したもので、急須であろうか。図40:238は211号墓から出土したもので、茄子ではないかと思われるものである。図40:243は268号墓から出土した翁面である。

#### 破片面子 (図37:99、図39:100・101・235、図40:236・239~242・245~246)

図37:99は25号墓に副葬されていたもので、表裏面に釉薬が掛けられた陶器の破片を加工したものである。図39:100・101も表裏面に釉薬が塗られた陶器の破片を加工したもので、59号墓と114号墓から出土した。図39:235は116号墓から出土したもので、擂鉢の破片を加工したものである。図40:236は156号墓から出土した表裏面に釉薬がかけられた陶器の破片を加工したものである。図40:239・240は223号墓から出土したもので、それぞれ磁器と擂鉢の破片を加工したものである。図40:241・242・244・245は、それぞれ243号墓、247号墓、338号墓、I区包含層から出土した陶器破片を加工したもので、図40:246は磁器破片を加工したものである。

#### 石器・石製品 (図40:247~250、図41:251~257)

図40:247は長軸方向の両端部にえぐりが入った石錘で、Ⅲ区東側の包含層から出土したものである。図40:248は敲石としたもので、平面部には擦り面も確認できる。47号墓から出土した。図40:249も敲石としたものである。291号墓から出土した。図40:250はすり石である。Ⅳ区包含層から出土したものである。

図41:251~255は滑石製の石筆で、251~253は9号墓からまとまって出土した。254は30号墓、255は63号墓から出土した。図40:256は滑石製のサイコロで1008号土坑から出土した。図40:257は石板で9号墓から出土しており、石筆とセットで副葬されたものである。

## ガラス製品(図41:258~261、図42:271~294)

図41:258は数珠玉で3方向から穿孔が施されたものである。193号墓から出土した。図41:259はトンボ玉で表面は青色の縞模様を呈する。図41:260・261は用途不明であるが9号墓から出土しており、石筆と石板同様に子どもが使用したものであると考えられる。

図42:271~294は数珠玉で11つの墓壙から出土しており、130号墓と335号墓で各6点とまとまって出土している。黒色、淡い青色、白色、赤みを帯びたオレンジなどの色調を呈する。

#### 青銅製品(図42:262~270)

図42:262~264は煙管の雁首で、木質であった羅宇も残存しているものである。264では雁首と羅宇を固定したと考えられる繊維が一部残存して付着している。図42:265は、264と同一個体の吸口である。197号墓から出土した。図42:266~268は簪で、266と267は二股簪、268は一本簪である。いずれにも耳かきが付いている。図42:269と270は裁縫用の指ぬきである。



図38 1104調査地点出土遺物実測図6 (3/4)

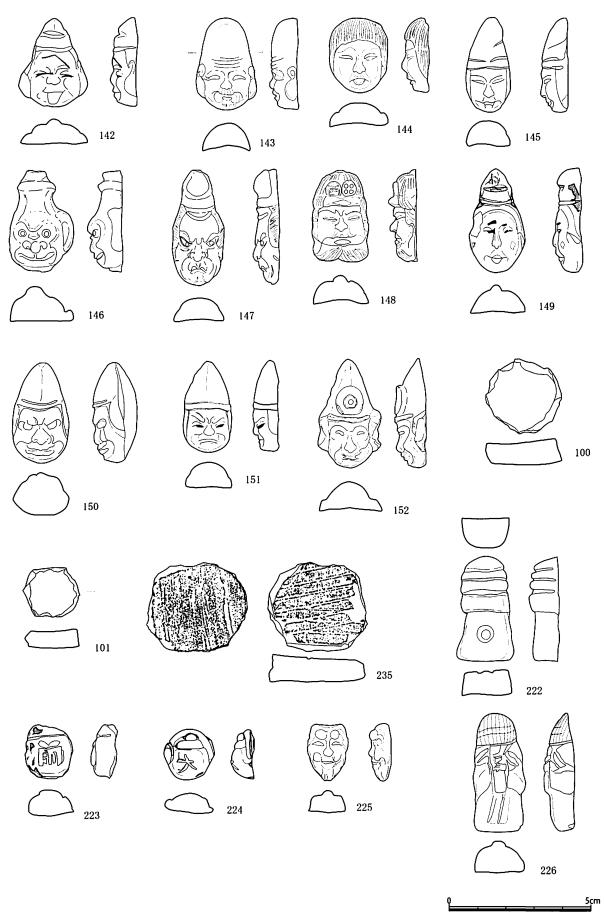


図39 1104調査地点出土遺物実測図7 (3/4)

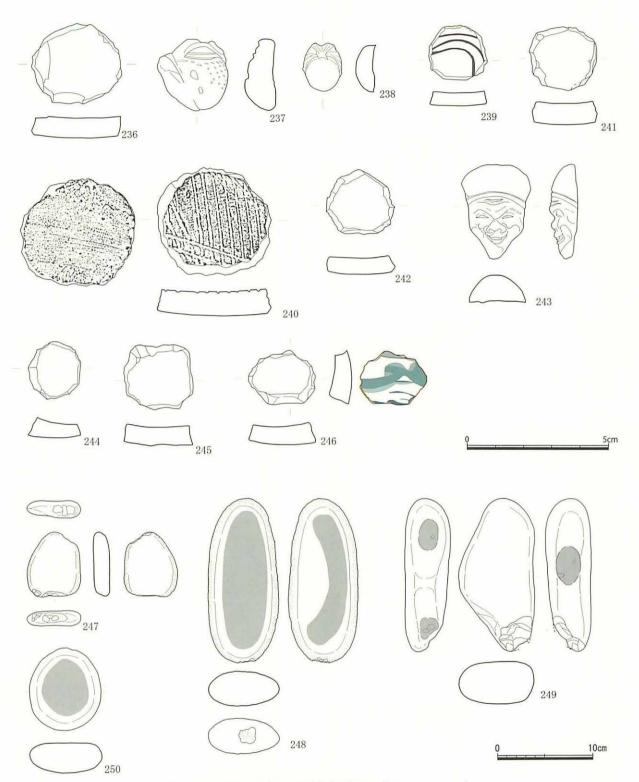


図40 1104調査地点出土遺物実測図8 (3/4・1/4)

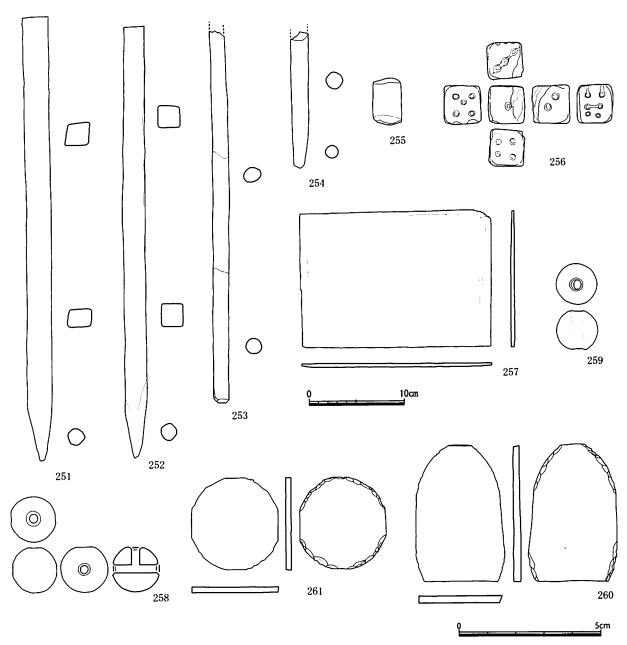


図41 1104調査地点出土遺物実測図9 (1/4・3/4)

六道銭(図43:295~311、図44:312~329、図45:330~343、図46:344~355·357~368、図47:369~393、図48:394~405·410·411)

図43:295~301と302~306は25号墓から出土したもので、いずれも頭陀袋に包まれていたもので繊維の付着が確認できる。前者は6枚中4枚が寛永通寳であり、残りの2枚は不明である。後者は寛永通寳1枚と文久永寳3枚(1枚は宝)の計4枚である。寛永通寳の裏面に頭陀袋が付着していないので、本来は6枚あったものと推測される。文久永寳は1863年(文久3年)から鋳造が始まった日本の銅貨である。同一墓壙からの出土であるが、複数個体の埋葬であるか、両方が一度に副葬されたかは不明である。436号墓からも文久永寳が1枚出土している(図48:396)。図43:307~311は52号墓から出土した。五十銭1枚と残り3枚は五銭と思われることから大正もしくは昭和までの副葬品と考えられる。図44:312~318は63号墓から出土した寛永通寳6枚である。一部に頭陀袋の一部が付着している。図44:319~325は64号墓から出土したもので、5枚は寛永通寳で1枚は不明瞭であり確認でき

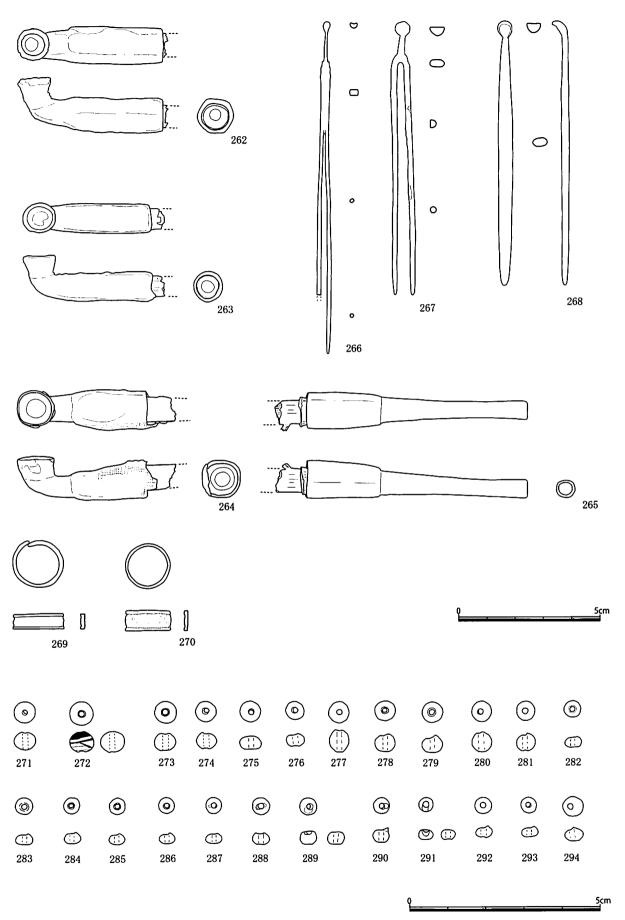


図42 1104調査地点出土遺物実測図10 (3/4·1/1)

## 2. 臨床医学教育研究センター (仮称) 整備事業に伴う発掘調査 (1104調査地点)

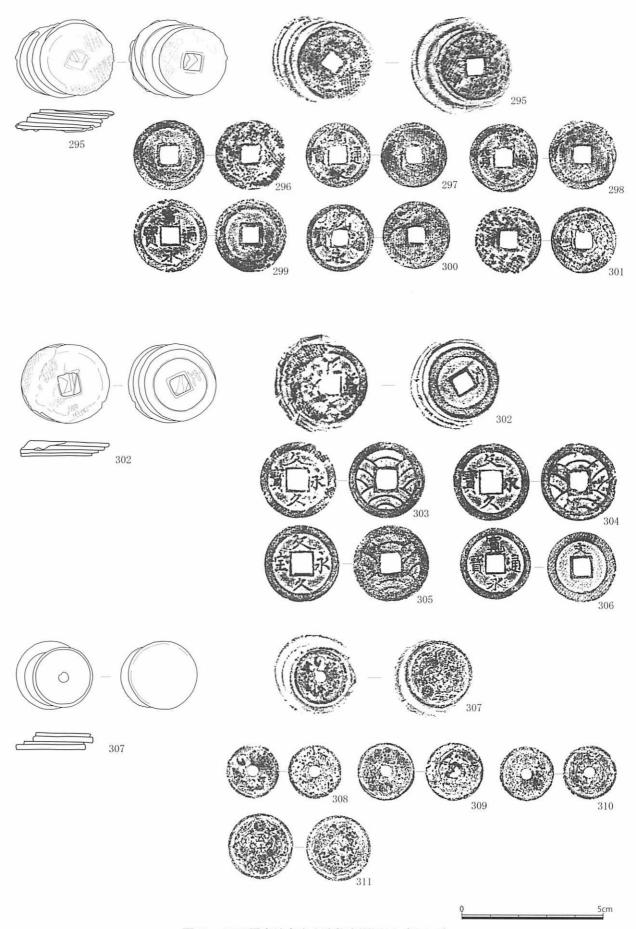


図43 1104調査地点出土遺物実測図11 (3/4)

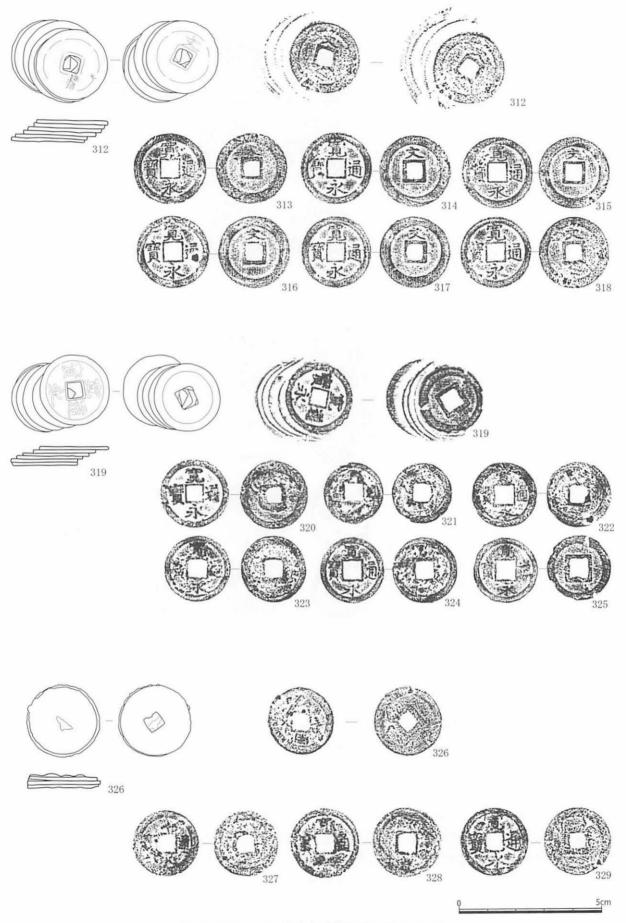


図44 1104調査地点出土遺物実測図12(3/4)

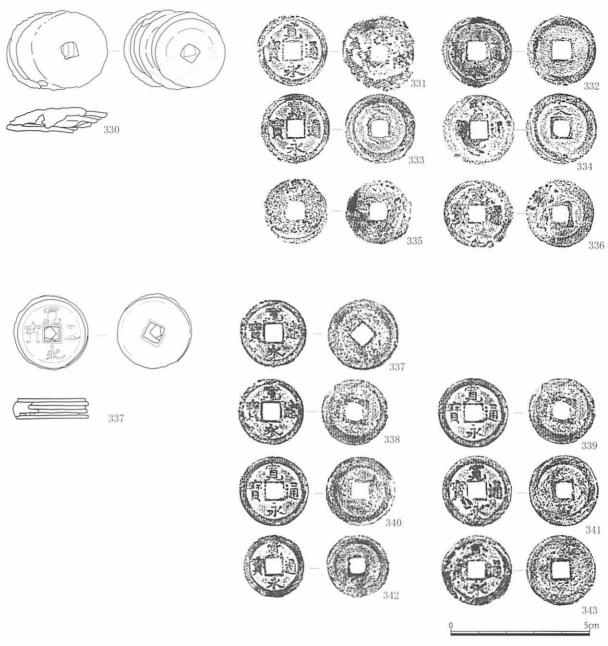


図45 1104調査地点出土遺物実測図13 (3/4)

なかった。図44:326~328は166号墓から出土した3枚ですべて寛永通寳である。図45:330~336は160号墓から出土したもので、6枚すべてが寛永通寳だと思われる。頭陀袋が付着している。図45:337は現代埋土から出土し6枚すべてが寛永通寳のものである。

多くが寛永通寶であるが、その他の銭貨としては、図46:348と図47:393は天保通寶で、それぞれ 19号墓、399号墓で出土している。天保通寳は、江戸時代末期から明治にかけて流通した銅貨で、明 治24年まで通用していた銭貨である。また中国の銭貨も出土しており、図46:366は元祐通寳で、1086年から鋳造された宋銭である。261号墓から出土している。図48:410は明朝初代皇帝洪武帝の時代(14世紀中頃)に鋳造された洪武通寳で、IV区中央の包含層から出土している。また、図46:358 は明朝第3代皇帝の永楽帝のとき(15世紀初頭)に鋳造された永楽通寳で171号墓から出土した。さらに、図47:374は清朝時代(17世紀中頃~18世紀初頭)に鋳造された康熈通寳で301号墓から出土し、

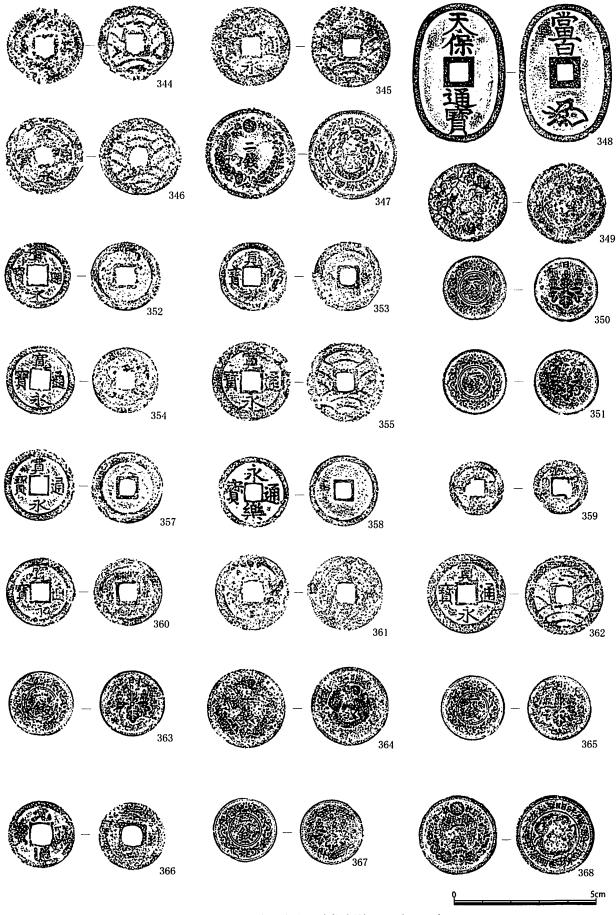


図46 1104調査地点出土遺物実測図14 (3/4)

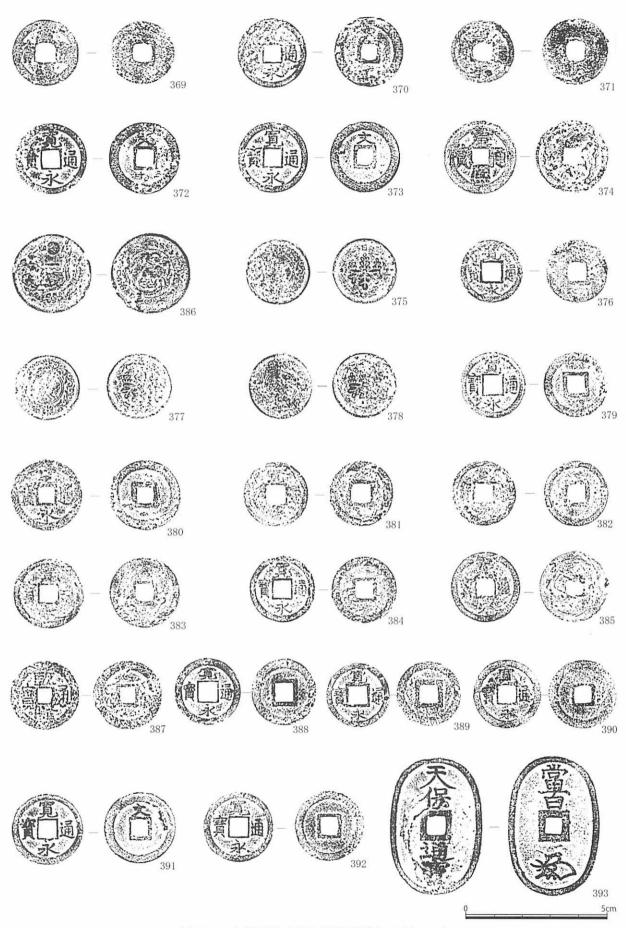
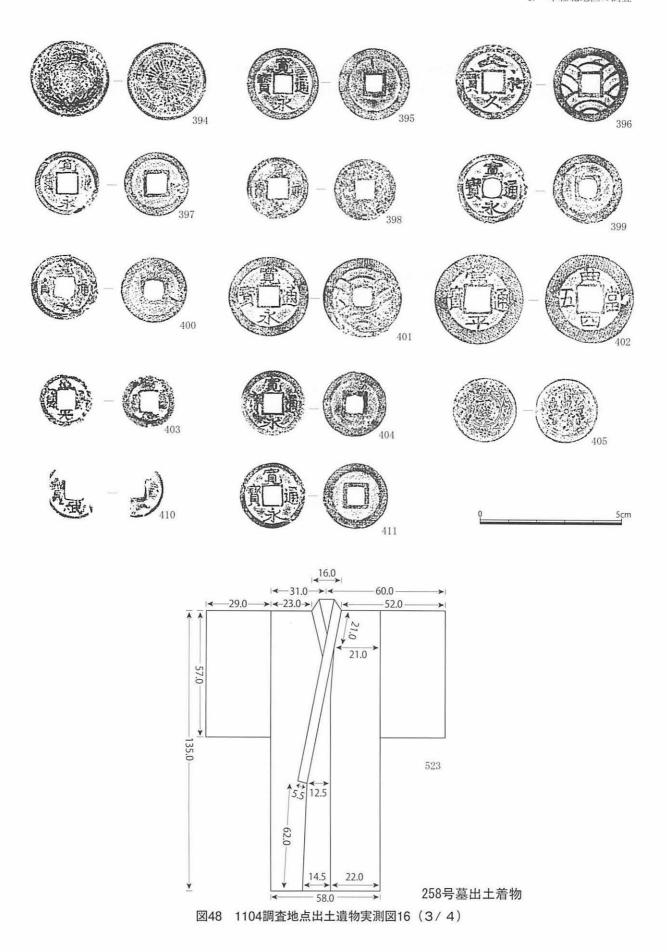


図47 1104調査地点出土遺物実測図15 (3/4)



113

図47:387は同じく清朝時代の18世紀初頭に鋳造され乾隆通賞で399号墓から出土した。また、朝鮮の 銭貨としては、図48:402は李朝時代に流通した銅貨である常平通寳が421号墓から出土している。當 五(五文銭)で裏面には「當五典四」と記されているものである。そのほかに日本の銭貨としては、 一銭、二銭を確認することができた。

#### その他の副葬品 (図48:523)

図48:523は258号墓に副葬されていた絹製の着物である。258号墓には編み物や編み針、扇子、小皿、水差しなど多くの副葬品が納められていた。そのほかに特徴的な副葬品として、52号墓ではレコード盤とレコードプレーヤーの部品が、また泥面子が多量に出土した54号墓にはミニチュアの急須や七輪、土製人形なども含まれており、子どもの墓であることがわかる。310号墓ではビー玉が17個まとまって出土し、114号墓や338号墓では樹脂製のヘヤピンが複数出土している。その他の副葬品については写真で報告した(表11:93~98、153~221、227~234、356、406~409、412~522、524~555)。

#### (5) まとめ

本調査区では全面に近代墓が検出され、9601調査地点からつづく墓域を確認することができた。さらに東方と南北方向に墓域が広がっている可能性が示された。また、墓壙からの多くの副葬品よって、近代・現代の埋葬習俗の様相をうかがうことができた。多量に出土した泥面子については、玉東町の木葉猿窯元に江戸時代の泥面子の抜き型が残っており、それらとの比較を行った。その結果、本調査区出土資料と窯元に残る型の種類や形態には類似したものが多く、泥面子を使った遊び方に何らかのルールがあったことが示唆される。本調査区出土泥面子の大きさは、2cm程度のものと2~3cmのものに分かれ、抜き型は2タイプあったのではないかと推測される。熊本市内においては神水遺跡で泥面子の報告があり(中村2011)、そのほかにも複数の遺跡で少量ながら出土していることが知られている。また、長崎市の万才町遺跡においても類似したものが多く出土しており(大橋ほか1996)、九州における泥面子の製作や流通を考えるうえで、本調査区において非常に有益な資料が多量に得られたといえる。また、六道銭の中には、日本の通貨だけでなく中国や朝鮮半島の銭貨が含まれており、発掘成果の特徴の一つとなった。20号墓は泥面子が副葬されていることから子どもの墓と判断されるが、ハマグリ1点とキサゴ8点も含まれており、9601調査地点の幼児にハマグリを副葬する同様の事例であろうか。

また、墓壙によって多くが破壊されていたが、本調査区においても古代の住居址を4基検出することができた。また、住居址の方向は9601調査地点の竪穴住居群とほぼ同様であることが確認できるが、本調査区の住居址出土遺物には7世紀後半~9世紀までの遺物を含んでおり、9601調査地点との同時性については明確にできていない。さらに、古くは縄文後期後葉~晩期にかけての縄文土器も複数出土しており、白川左岸に広がる本庄遺跡の東方への縄文時代の包含層の広がりを確認することができた。

出土遺物については、網田龍生氏、檀佳克氏、原田範昭氏、増田直人氏(以上、熊本市教育委員会 文化振興課)、永田英津子(木葉猿窯元)、宮本千恵子(玉東町教育委員会)に御教示をいただいた。 記して厚く感謝申し上げます。

## 参考文献

大橋康二・櫻木晋一・扇浦正義・高田美由紀1996年『万才町遺跡 - 朝日生命建設に伴う埋蔵文化財発 掘調査報告書 - 』長崎市埋蔵文化財調査協議会

中村幸弘2011年『神水遺跡3-熊本県立熊本商業高等学校校舎改築事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-』熊本県文化財調査報告第258集、熊本県教育委員会

## 能本市本庄遺跡1104調査地点出土の近代人骨

松下孝幸\*·松下真実\*\*

【キーワード】: 熊本県、近代人骨、甕棺墓、木棺墓、坐葬

熊本市本荘1丁目1番1号に所在する本庄遺跡1104調査地点の発掘調査が建物建設工事に伴って、2012年(平成24年)におこなわれた。本遺跡は熊本大学医学部構内に存在する遺跡であり、1104調査地点に隣接する9601地点は1996年度に発掘調査がおこなわれ、その際に約60基の近代墓が検出されている(熊本大学埋蔵文化財調査室、2008)。本調査地点はこの近代墓と連続する墓地である。本調査地点付近は、昭和48年に附属病院敷地となる前までは浄土真宗仙崇寺の墓所であったが、記録によれば昭和44年までに改葬されている。今回実施された1104調査地点の発掘調査の結果をみれば、改葬時の取り残しと思われる部分骨や改葬時に散乱したと思われる骨も見受けられたが、大部分は改葬されていないもので、これらは当時無縁墓となっていたために、改葬されなかったものと思われる。埋葬遺構は大部分は木棺(桶棺、箱棺)であったと思われるが、甕棺も47基存在した。甕棺は近世に武家層の埋葬容器として使用されており、被葬者の所属階層と埋葬施設との関連も気になるところである。熊本県では大江遺跡群第68次調査区(松下、2002)と出水国府跡(松下真実・他、2008)から出土した近代も異の程度は

熊本県では大江遺跡群第68次調査区(松下、2002)と出水国府跡(松下真実・他、2008)から出土 した近代人骨の報告があるが、近代の遺構そのものの調査例がかなり少ないので、近代人骨の研究は 進んでいない。九州・山口ではこの2例ぐらいしか近代人骨の報告例は知られていない。

前者からは92体の近代人骨が出土している。男性の頭型は長頭型であるが、女性は短頭型である。 男性の顔面は高・狭顔であるが、女性は低・広顔で、歯槽性突顎は男女ともに認められない。四肢骨 は細く、男性は低身長で、女性は高身長であった。

後者は甕棺1基から出土した1体の男性骨である。頭型は過長頭型で、広顔傾向を示し、鼻根部は 扁平ではない。四肢骨は長く、太く、高身長であった。

上記2遺跡の近代人骨は甕棺から出土した人骨であることから、被葬者は旧士族ではないかと筆者らは推測している。男性の頭型はいずれも長頭型であることが共通しており、熊本市域の近代人男性は長頭型と考えてもよさそうであるが、顔面や四肢骨の特徴と推定身長値などが両者で異なっており、さらに検討が必要で、このような意味からも本調査地点出土人骨の特徴が注目される。

本調査地点での埋葬姿勢は大部分が坐位であるが、そのほかに仰臥もみられた。検出された人骨は表8に示すとおり380体である(明らかな散乱骨373,374を除く)。成人骨は352体で、そのうち男性骨は124体、女性骨は142体、性別不明86体である。未成人骨(幼小児骨)は28体で、全体の7.4%で、その割合は少ない。各人骨の性別・年齢などは表10に示した。また、年齢区分は表9のとおりである。現在、人骨の整理、復元、保存処理をおこなっており、一連の作業が終了した時点では体数などに若干の修正が生じる可能性がある。また、形質人類学的検討にも復元が完了後直ちに着手する計画ある。

近代墓地や近代人骨の研究調査に恵まれることはきわめて稀なことである。日本が近代国家へと大きく変化した幕末から近代にかけて、当時を生き抜いた人々の顔かたちがどのようなものであったのか、生活様式の激変が骨格にどのような変化を及ぼしたのか、本人骨はこのような疑問と課題を解き明かす貴重な資料となるものである。

<sup>\*</sup>Takayuki MATSUSHITA、\*\*Masami MATSUSHITA

The Doigahama Site Anthropological Museum [土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム]

表8 資料数 (Number of materials)

成	人		幼小児	合計
男性	女性	不明		
1 2 4	1 4 2	8 6	28	380

表9 年齢区分 (Division of age)

	年齢区分	年	齢
未成人	乳児	1 歳未満	
	幼児	1歳~5歳	(第一大臼歯萌出直前まで)
	小児	6歳~15歳	(第一大臼歯萌出から第二大臼歯歯根完成まで)
	成年	16歳~20歳	(蝶後頭軟骨結合癒合まで)
成人	壮年	21歳~39歳	(40歳未満)
	熟年	40歳~59歳	(60歳未満)
	老年	60歳以上	

注)成年という用語については土井ヶ浜遺跡第14次発掘調査報告書(1996)を参照されたい。

# <参考文献>

- 1. 熊本大学埋蔵文化財調査室、2008:熊本大学構内遺跡発掘調査報告Ⅳ(熊本大学埋蔵文化財調査 報告書第4集)
- 2. 松下孝幸、2002: 熊本市大江遺跡群第68次調査区出土の近代人骨。大江遺跡群Ⅳ 大江遺跡群第68次調査区発 掘調査報告書 : 62-97.
- 3. 松下孝幸、2006:長崎県近・現代人頭蓋計測値。土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム研究紀要第 1号:21-24.
- 4. 松下真実・松下孝幸、2008:熊本県熊本市出水国府跡出土の近代人骨。土井ヶ浜遺跡・人類学 ミュージアム研究 紀要第3号:1-17.

表10 本庄遗跡1104調査地点出土人骨一覧(List of skeletons)

	1.01.01.01	101.40	AIL DO	- #A	<del></del>	And other the dea	77 4L	***	
-	人骨番号	遊構	性別	年齢	平面プラン	埋葬姿勢	頭位	顔の向き	備考
ST-	001		女	不明	方形	坐位		西	
ST-	002		女	不明	方形	坐位	ļ	南西	
ST-	003		女	熟年	方形	坐位		西	
ST-	004		不明	不明			]		
ST-	005		男	不明					
ST-	006		-	幼児					頭蓋のみ
ST-	007		女	不明	方形	坐位(立膝)		西	
ST-	008	甕棺	男	不明					四肢骨のみ
ST-	009	2011	_	小児	長方形	仰臥	北東		ビー玉
ST-	011	- 契棺	女	末明	2077772	1193	10/14		
ST-	012	ALILI	<del></del>	幼小児	- 製棺	坐位	İ	南西	
ST-	013		男	不明		31,12,	-	110123	
	013	<del></del>	-fr	熟年	方形	坐位 (胡座)		南西	
ST-		<u> </u>	女	不明	不明	不明	-		一部残存
ST-	015		男			<u> </u>	-	不明	一 in 9文1f·
ST-	016	ļ	女	不明	方形	坐位	-	前西	
ST-	016の上層		不明	不明					
ST-	019		女	不明	長方形	仰臥	北東		
ST-	020			幼小児					
ST-	022		女	壮年					
ST-	023	甕棺	男	熟年		坐位	<u> </u>	南西	
ST-	024		不明	不明					
ST-	025		不明	不明					
ST-	026	- · · · · ·	不明	不明					
ST-	028		男	熟年					
ST-	029		不明	不明		<del>-</del>	1		
ST-	029上層		女	不明					
ST-	030	<del>                                     </del>	不明	不明		<del></del>	<del>                                     </del>		<del></del>
ST-	031		男	熟年			<del>                                     </del>		
ST-	032	DC1H	不明	不明			-		
ST-			不明	不明			<del> </del>		
31-	033								
ST-	034	atri della	男	不明		ete file	ļ	11. 10*	
ST-	035	拠棺	男	壮年		坐位	ļ	北西	
ST-	036		不明	不明			ļ		
ST-	037			幼小児			ļ		
ST-	038	甕棺	-	幼小児					
ST-	039		男	熟年					
ST-	040		男	不明					
ST-	040の下		女	不明					
ST-	041	甕棺	男	不明		-			
ST-	042			幼小児					
ST-	043		女	壮年					
ST-	044		男	熟年					
ST-	046		不明	不明			<del> </del>		
ST-	047	甕棺	男	熟年		坐位		北	
ST-	048	AL III	男	不明	方形	坐位	-	- 46	<b>搅乱</b>
ST-	050		女	不明	方形	坐位		神	1Rnt
ST-	051		男	不明	77 112	31.17		14)	
ST-	052			不明	-1 - 104	414 /-12		7.00	15 C1 1 - 10
			男		方形	坐位	ļ	不明	<b>投乱、レコード</b>
ST-	053		男	熟年					
ST-	055		不明	不明					
ST-	056		男	不明	力形	坐位 (立膝)	ļ	南西	
ST-	057			幼小児			L		
ST-	058		女	不明	方形	坐位 (立膝)		1t	
ST-	059		不明	不明					
ST-	060 - 1		男	熟年		坐位		不明	
ST-	060 - 2		男	不明		坐位		不明	
ST-	061		不明	熟年	方形	坐位		不明	
ST-	062		男	不明	方形	坐位		14	
ST-	063		女	不明	方形			南西	
ST-	064		女	不明					
ST-	065		不明	不明					
ST-	066		男	不明			<del>                                     </del>		<del></del>
ST-	067		男	热年	方形	坐位		ľΨ	
ST-	067の止層		不明	不明	(1/12	15 122	<del>                                     </del>	. "	頭蓋のみ
ST-	068		男	熟年	<del></del>	坐位	<del>                                     </del>	14	メれ丘マノの
ST-	069	(1) عر	不明	不明		33,05	$\vdash$	124	<del></del>
ST-	070			不明	1.11	Alt I-le	<b> </b>	.11.	
			女		力形	坐位	<b> </b>	北	
ST-	071		女	不明	方形	坐位 (立膝)	ļ	南西	
ST-	072		女	壮年	方形	坐位		不明	
ST-	074		男	壮年	方形	坐位		不明	
ST-	075		不明	不明					
ST-	076 - 1		_	幼小児	不明	坐位		不明	左大腿骨のみ
ST-	076-2		不明	不明					膝蓋骨など少量
ST-	077		不明	不明					
ST-	078		男	不明	方形	坐位		東	
				· · · ·				48	

	人骨番号	遊樽	性別	年齢	平面プラン	埋葬姿勢	頭位	顔の向き	備考
ST-	079		女	不明	方形	坐位		不明	
ST-	080 081		<u>女</u> 不明	不明不明	方形 方形	坐位 坐位	-	南西 不明	
ST-	082		不明	不明				45193	
ST-	084	甕棺	男	不明					
ST-	085		女	不明					
ST-	086		女	不明					
ST-	087		不明	不明	7-00	-3-1011	-tests		MODEL OF THE MALE.
ST-	088		<u>男</u> 男	熟年 熟年	不明 方形	不明 坐位	南東	南西	仰臥の可能性大
ST-	090		不明	不明	23712	21, 19.	_	111123	
ST-	091		女	不明	方形	坐位		南西	
ST-	092		男	不明	方形	坐位		不明	
ST-	093		男	不明	方形	坐位 (立膝)	_	西	
ST-	094 096		不明 女	不明 不明					
ST-	097		女	不明					
<u> </u>	097の上面		<del>y</del>	不明					
ST-	098	<b>翌</b> 棺	女	熟年		坐位 (立脉)		西	
ST-	099		女	不明					
ST-	100	<b>甕棺</b>	男田	熟年		坐位 (立膝)		西	
ST-	101	- 甕棺	男 不明	不明 不明		坐位		西	
ST-	104		71.193	幼小児					
ST-	106		女	不明					
ST-	107		女	不明	方形	坐位		北_	
ST-	108		女	不明	1.00				
ST-	109		<u>女</u> 不明	不明 不明	方形 方形	坐位 坐位		北	
ST-	111		男	熟年	<u>力形</u> 方形	坐位(立膝)		不明 南西	
ST-	112		女	不明	不明	不明		不明	
ST-	113		女	不明	方形	坐位		南西	
ST-	114		女	不明	方形	坐位		北西	135を壊して114を造る
ST-	115		女	不明	方形	不明		不明	かんざし
ST-	117		女	不明	方形	坐位		南西	
ST-	118		<u>女</u> 女	不明 不明	方形 方形	坐位 坐位		西 北東	
ST-	120		女	不明	要棺	.32.192		- 11-水	014の下層
ST-	121		女	不明	方形	不明		不明	一部のみ残
ST-	122		女	壮年	方形	不明		不明	
ST-	123		不明	不明		11. (4.			
ST-	124		男	熟年 不明	方形 不明	坐位 不明		西 不明	大腿骨のみ
ST-	126		不明	不明	71191	7191		7,191	火葬骨
ST-	127	甕棺	女	熟年		坐位		西西	7.4r H
ST-	128		男	壮年	方形	坐位(胡座)		西	
ST-	129		女	不明	方形	坐位		不明	
ST-	130		男男	不明	不明	不明		不明	003で切られる
ST-	131	-	<del></del> 女	老年 不明	方形 方形	坐位 (胡座) 坐位		西西西	
ST-	134		男	熟年	方形	坐位 (胡座)		西西	
ST-	135		男	不明	不明	不明		不明	
ST-	136		不明	不明	不明	不明		不明	
ST-	137			不明	方形	坐位		西	
ST-	138	ļ	<u>女</u> 男	熟年 不明	方形 方形	坐位 (胡座) 坐位		西 北西	
ST-	140		男	熟年	方形	坐位		北西	
ST-	141		男	不明	方形	坐位		西西	
ST-	142		不明	不明					
ST-	143			壮年	方形	坐位 (胡座)		西西	
ST-	144		男	熟年 不明	方形	坐位 不明		不明	
ST-	145		女 不明	不明	方形	ጥሃነ		71191	
ST-	147		男	不明	不明	坐位		不明	
ST-	148		男	不明	方形	坐位		西	
ST-	149		男	不明	不明	坐位		西	
ST-	150		不明	不明	-3-11t1	ANIEL /-L	Ala tori		L 14 15 0 7.
ST-	151	<del> </del>	男 不明	壮年 不明	不明	側臥 (右を下)	北西	<del></del>	上半身のみ
ST-	152 153	<del> </del>	女	不明	方形	側臥 (右を下)	北西	<del> </del>	
ST-	154		女	壮年	方形	坐位 (立膝)		西	
ST-	155	<u> </u>	女	不明					
ST-	156		男	不明	方形	坐位		不明	
ST-	157		不明	不明	<u> </u>		<b> </b>	<b>}</b>	
ST-	158	<del> </del>	<u>不明</u> 女	不明 熟年	   方形	坐位 (立膝)		西	
ST-	159 159の南	<del>                                     </del>	<del>_ ^</del> _	704	不明	不明		不明	四肢骨のみ
<u> </u>	11004/113				1 77			//	

	人骨番号	遊樽	性別	年齢	平面プラン	埋葬姿勢	頭位	顔の向き	備考
ST-	160の上面		女	不明					
ST-	161		男	不明不明	方形	坐位(胡座) 不明		西 不明	
ST-	162		<u>女</u> 女	不明		不明		不明	
ST-	164		男	熟年	方形	坐位 (胡座)		西西	
ST-	165		不明	不明	不明	不明		不明	寛骨、肋骨のみ
ST-	166	ater I de	男	熟年	方形	坐位		西	
ST-	167 167の西		女女	不明 不明		不明	<del></del>	不明	
ST-	168		女女	壮年	方形	坐位 (胡座)		西	
ST-	169		男	熟年	方形	坐位		西西	
ST-	170		女	熟年	方形	坐位 (立膝)		西	
ST-	171		男	<b>熟年</b>	方形	坐位 (胡座)		北	
ST-	172 173		不明 不明	不明 不明	方形	坐位		北東	
ST-	174	提棺	女	不明		不明		不明	
ST-	175	30.11	女	老年	方形	坐位		南西	
ST-	176		男	不明	方形	坐位		南	
ST-	176A		-	幼小児	不明	不明		不明 不明	FR. 11.
ST-	177 178		男 不明	不明不明	不明 方形	不明不明		不明	骨片   仙骨など、改葬残
ST-	179		女	不明	方形	坐位(立膝)		西西	間角など、以外ス
ST-	180		男	不明	方形	坐位		不明	脛骨、腓骨のみ
ST-	181		女	不明					
ST-	182		女	不明 熟年	-1-16	坐位		- m;	
ST-	183 184		女女	熟年	方形 方形	坐位 坐位(立膝)	<del>                                     </del>	西西	
ST-	186	J4L,113	不明	不明	11 11/	ا المالية الما	<del>                                     </del>		
ST-	187		_	幼小児	方形	不明		不明	上腕骨、尺骨のみ、改葬残
ST-	188		男	壮年	方形	坐位(立膝)		西	
ST-	189		女女	不明 熟年	方形	坐位 坐位	-	西 不明	
ST-	190	⊃E1B	女	熟年	不明	不明	<del>                                     </del>	不明	
ST-	192		不明	不明	方形	坐位(胡座)		西	頭蓋石灰化
ST-	193		女	熟年	方形	坐位		西	
ST-	194	- 数棺	女	壮年		坐位 (立膝)		北	
ST-	195 196		<u>女</u> 男	不明 壮年		坐位	-	南	
ST-	197	ж	女	熟年	方形	坐位 (立膝)	-	西西	
ST-	198		不明	不明	不明	不明		不明	168が破壊、大腿骨のみ
ST-	199		-	幼小児		坐位		西	
ST-	200		不明 不明	不明不明		<u> </u>			
ST-	202		71.191	1.171					イヌ骨
ST-	203	要棺	女	不明		坐位		北西	改葬残
ST-	204		不明	不明					
ST-	205		不明 男	不明不明	·4-164	44 (+ (44) dt )	-	387	
ST-	206		男	不明	方形 方形	坐位 (胡座) 坐位	-	西西	
ST-	208		女	不明	73712	31.124	<b></b>	1-3	
ST-	209		女	不明	不明	坐位		不明	8.9頭蓋、9.5四肢骨取り上げ
ST-	210		女	不明	-I→π/	gig file / ile file \		)   :m:	
ST-	211	-	女 不明	熱年 不明	方形	坐位 (立膝)	<del> </del>	西	<del> </del>
ST-	213		不明	不明				<del>                                     </del>	
ST-	214			幼小児	不明	不明		不明	頭蓋のみ
ST-	215		不明	不明	方形	不明		不明	
ST-	216 217		不明 不明	不明不明	方形	不明		不明	左肋悬の7. L 北京(IPE) 1. 2
ST-	217			不明不明	<u>カル</u> 方形	ルツ 仰臥	南東	<u> </u>	右肋骨のみ、上半身仰臥か?
ST-	219		男	不明			117.7%		
ST-	220		女	老年	方形	坐位 (胡座)		西	
ST-	221		不明	不明	H-1-17/	l/ntcl	vic		
ST-	222		男	幼小児 不明	長方形 方形	仰臥 坐位 (胡座)	東	南西	
ST-	224		男	不明	方形	不明		不明	
ST-	225		不明	不明					
ST-	226		不明	不明					
ST-	227 228		不明 不明	不明 不明					
ST-	230	拠棺	女	<u> </u>		坐位		西	
ST-	231	<b>死棺</b>	女	壮年		坐位(立膝)		西	
ST-	232	<b>翌</b> 棺	男	不明		坐位		抻	
ST-	233		不明	不明					
ST-	234		<u>不明</u> 男	不明不明	方形	坐位 (胡座)		14:107	選案と
ST-	237		21	幼小児	73.112	土区(的路)		南西	頭蓋なし
				77 7 76 1					L

	人骨番号	遺構	性別	年齢	平面プラン	埋葬姿勢	頭位	顔の向き	備考
ST-	238		不明	不明	不明	不明	7	不明	209の下層
ST-	239		不明	幼小児 不明	方形 方形	側臥 (右を下) 不明	西	不明	骨片
ST-	240		男	不明		不明		不明	頭蓋、脛骨のみ
ST-	242		男	不明	方形	末明		不明	241で切られている
ST-	243		不明	不明					
ST-	245		女	不明		att file ( ste thic)		-decord	
ST-	247 248		女女	上 上 工明	方形 方形	坐位 (立膝) 坐位 (立膝)		南西西西	
ST-	249	-	女	不明	<u> </u>	坐位		不明	
ST-	250		不明	不明				- 1 - 2	
ST-	252		不明	不明					
ST-	253 254		<u>女</u> 男	不明 壮年	方形 方形	仰臥 坐位		25.00	上半身のみ
ST-	255		男	不明		坐位		<u>不明</u> 南西	
ST-	257		不明	不明		.1. (2).		[F] [-1	
ST-	258	甕棺	女	壮年		坐位		北	衣服残
ST-	259		男	熟年		坐位 (立膝)		南西	
ST-	260 261		<u>女</u> 女	不明不明	不明	不明		不明	
ST-	262	-	女	不明	不明	不明	-	不明	
ST-	263		男	不明	方形	坐位 (立膝)		南西	
ST-	264		女	不明					
ST-	266	<u> </u>	不明	不明					
ST-	267 268		不明 女	不明 壮年		坐位 (立膝)		南西	
ST-	268の時		<u> </u>	幼児	21.112	工工区(北州米)		再四	
ST-	269		女	不明					
ST-	270		女	不明					
ST-	271	witer delte	男	熟年	力形	坐位 (立膝)		南西	
ST-	272 272の南	甕棺	男	不明不明		不明	-	不明	
ST-	273		不明	不明					
ST-	274		不明	不明					
ST-	275		不明	不明					
ST-	276		男	熟年		坐位 (立膝)		西	
ST-	277	甕棺	<u> 不明_</u>	不明 幼小児		不明		不明	
ST-	279	変 棺	女	幼小児		不明		不明	
ST-	280	甕棺	男	熟年		坐位 (立膝)		西	
ST-	282			不明	-1- 7/	ditte (Brets)		. he "H"	
ST-	283		男男	不明不明	方形	坐位 (胡座)		南西	
ST-	285		女	不明	·			<b></b>	<del>-</del>
ST-	286 - 1		男	不明					
ST-	286 - 2		女	不明					
ST-	287		男	熟年	長方形	仰臥	南	-4+tart	
ST-	288		女 不明	壮年 不明	方形	坐位 (胡座)		南西	
ST-	290		女	不明					
ST-	291			幼小児	長方形	仰臥	東		
ST-	292		不明	不明	-L-w,	-p- met		-9-0 EEF1	
ST-	293		不明	不明不明	万形 方形	不明不明		不明不明	大腿骨のみ
ST-	294		女	幼小児		坐位 (立膝)		南西	Nuc H V/V/
ST-	296		不明	不明					
ST-	297		女	熟年	方形	坐位 (立膝)		南西	
ST-	298		女	不明		<u> </u>		<u> </u>	
ST-	299 301	-	不明 男	不明不明	方形	坐位 (立膝)	<u> </u>	南西	
ST-	302		男	不明	73 /12	215(25 (2150杯)		1771-3	
ST-	303		不明	不明	方形	不明		不明	
ST-	304		女	不明				ļ	
ST-	305		男	不明不明	方形	坐位		不明	
ST-	306	<del>                                     </del>	不明	不明不明	73.115	347177		(לפיור)	-
ST-	308	<del> </del>	- 11.93	幼小児	<u> </u>				
ST-	309		不明	不明					
ST-	310		男	不明	nie W	0,75		-7-Dt1	
ST-	311	<u> </u>	男	老年	方形 方形	坐位 坐位(立膝)	<del>                                     </del>	<u>不明</u> 南西	
ST-	313	<del> </del>	<u>女</u> 女	工明 壮年	<u>万形</u> 方形	坐位(立脉)	<del>                                     </del>	東	292で破壊さる
ST-	318	1	男	熟年	不明	坐位		南西	
ST-	319		男	不明	方形	不明		不明	320.323で切られる
ST-	320		男	不明	方形	不明		不明	323で切られる
ST-	322	ļ	男	老年		Alk (5°		南西	頭蓋のみ 腰部、仰臥
ST-	323		女	壮年	方形	坐位		刊四	TAKAN MAKA

	人骨番号	遺構	性別	年齢	平面プラン	埋葬姿勢	頭位	顔の向き	
ST-	324	ABLITY	女	不明	方形	不明	304 134	不明	N8-9
ST-	325		男	壮年	方形	坐位(立脉)		南西	
ST-	330	甕棺	男	壮年		坐位 (立膝)		西	
ST-	331	甕棺_	男	壮年		坐位 (立膝)		西	
ST-	332		女	壮年		坐位		南西	
ST-	334	甕棺	男	幼小児 熟年	方形	坐位(立膝) 坐位(胡座)		西班	
ST-	336 337		女	不明	不明	不明		南西南	
ST-	338		女	壮年	方形	坐位(立膝)		闸	
ST-	339		安	不明	方形	坐位		南西	
ST-	340		女	不明	方形	不明		不明	
ST-	342		男	熟年	方形	坐位 (立膝)		西	
ST-	343		男	不明	方形	坐位 (立膝)		北東	
ST-	344		男	不明	方形	坐位		不明	
ST-	345		男	熟年	-4-m4	坐位 (胡座) 不明		東	
ST-	346 - 1 346 - 2		女	幼小児 不明	方形	小明		不明	<del></del>
ST-	347		男	熟年	方形	坐位		南西	
ST-	351		女	不明	73.42	.1.1		113 11	
ST-	353		-	幼小児	不明	不明		不明	子どもの頭蓋のみ、347で破壊
ST-	355		女	不明	長方形	坐位		西	
ST-	359	甕棺	女	壮年		坐位 (立膝)		南西	
ST-	360		男	熟年	方形	坐位(立膝)		南西	
ST-	361		男	不明	方形	坐位(立膝)	78.0	南西	TOTAL LANGUAGE TO OFFICE A LANGUAGE
ST-	366		男男	不明不明	方形 長方形	仰臥の可能性大 仰臥	東	īb	頭蓋、上腕骨のみ、359で切られる
ST-	367 370	不明	- <del>男</del>	不明	区刀形	不明		東 不明	359で切られる 頭蓋のみ
ST-	371	לפיווי	女	不明	方形	坐位 (立膝)		南東	NY DEL V / V /
ST-	375		女	壮年	73.11/	坐位 (胡座)		南西	
ST-	376		女	不明		坐位 (立膝)		南西	
ST-	378		不明	不明	不明	不明		不明	
ST-	379		男	熟年		不明		不明	
ST-	381		女	老年	方形	坐位 (立膝)		南西	
ST-	382		男	熟年	方形	坐位(立膝)		南東	
ST-	383		女女	熟年 不明	方形 方形	不明 坐位		不明 不明	
ST-	385		女	不明	73 115	HE IV.		71193	
ST-	387		女	壮年	方形	坐位 (立膝)		南西	
ST-	388		舅	壮年	方形	おそらく仰臥	北	177	上半身のみ残
ST-	389 - 1		男	不明	方形	坐位 (立膝)		南西	
ST-	389 – 2		女	不明					
ST-	391		女	壮年	方形	坐位		南西	
ST-	393		男	不明	-1-17/	*********			1775 - 14
ST-	394 395		男男	熟年 不明	方形 方形	不明 不明		不明	頭蓋のみ
ST-	402		男	不明	73 713	7/193		不明	上腕骨のみ
ST-	403		男	壮年	不明	不明		不明	頭蓋のみ
ST-	405		不明	不明	1 22	1.77		71.793	DCEE V/V/
ST-	406		女	不明	長方形	仰臥	北		
ST-	407		男	老年	方形	坐位		南東	
ST-	408		女	壮年	方形	坐位 (胡座)		南西	
ST-	409		女	壮年	方形	坐位	-1	西	
ST-	410	甕棺	男男	老年 熟年	長方形	仰臥 坐位 (立膝)	南西	_	
ST-	411	DE TH	不明	不明		<u> 田原(五</u> 條)	45		
ST-	414		男	<b>熟年</b>	方形	坐位 (立膝)		南西	
ST-	416		男	不明	/3/1/	nearing ( wita Mr. )		1134.3	
ST-	420		女	不明	方形	坐位		不明	
ST-	422		女	不明					
ST-	423		女	不明					
ST-	426		男	熟年	-4- m/	112 640			
ST-	427 428		不明 男	不明 熟年	方形	坐位		南西	
ST-	429	2016	幼小児	201F	<del></del>	坐位(立膝)	-	北東	
ST-	430	燛棺	女	壮年		坐位 (立膝)		西	
ST-	431		男	不明		不明		不明	改葬残
ST-	431の南西散乱 1		不明	不明					
ST-	431の南西散乱2		不明	不明					
ST-	432		女	壮年	方形	坐位		不明	
ST-	433		女	壮年		坐位		南西	
ST-	434		女田	不明					
ST-	435 436		男 女	熟年 不明					
ST-	437		-	幼児					
ST-	A	甕柏	男	不明					
ST-	В		女	壮年					

表11 1104調査地点出土遺物一覧表

<b>X</b>	番号	遺物	種類(器種)	法量 (cm)	残 存 盘	特徵	色類	出土迫構	一
33	1	土師器	鉢	口径 28.5 底径 器高	口禄~ 阴部片	内:ナデ, ヘラ削り 外:ナデ,ハケ目	内: Hue 10YR7/4 外: Hue 10YR6/4	1号竪穴住居址燒土面	内外面一部スス付着
	2	土師器	鉢	口径 29.4 底径 器高	F1級1/5	内:回転ナデ, 削り 外:回転ナデ	内: Hue 10YR7/3 外: Hue 10YR7/3	1号竪穴住居址燒土面	内外面にスス付着
	3	上師器	鉢	口径 底径 8.0 器高	約1/3	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内:Hue 5YR7/6 外:Hue 7.5YR7/4	1 号竪穴住居址境土面	外面スス付着
	4	須忠器	蓋	口径 14.0 底径 器高	約1/4	内:回転ナデ, ナデ, 削り 外:回転ナデ, 削り	内: Hue 5GY5/1 外: Hue 5GY5/1	1号竪穴住居址境土面	
	5	須忠器	碗	口往 底往 8.3 器高	底部片	内:回転ナデ、削り 外:回転ナデ、削り	内: Hue 2.5GY5/1 外: Hue 2.5GY5/1	1 号竪穴住居址境土面	
	6	1:0623	斐	口径 28.4 底径 器高	1/8	内:回転ナデ, 削り. くし目 外:回転ナデ、くし日	内: Hue 7.5YR7/3 外: Hue 7.5YR7/3	1 号竪穴住居址	外面スス付着
	7	須忠器	ш	口径 13.8 底径 10.0 器高 1.8	1/5	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内:Hue 5Y5/1 外:Hue 5Y5/1	1 号聚穴住居址	
	8	須恵器	碗	口径 底径 7.4 器高	底部のみ	内:回転ナデ、削り 外:回転ナデ、削り	内: Hue 7.5Y6/1 外: Hue 7.5Y6/1	1 号竪穴住居址	
	9	土師器	坏	口径 12.8 底径 8.0 器高 3.0	2/3	内: 回転ナデ, ナデ 外: 回転ナデ, 削り	内: Hue 7.5YR6/6 外: Hue 7.5YR6/6	2 号竪穴住居址	赤色化粧土, 底面に墨 <b>酢「廣</b> 世?」
	10	土師器	坏	口径 11.8 底径 8.2 器高 3.1	1/8	内: 回転ナデ 外: 回転ナデ, ナデ	内:Hue 5YR6/6 外:Hue 5YR6/6	2号竪穴住居址	
	11	上師器	161		底部片	内:削り 外:削り、ハケ目	内: Hue 10YR8/4 外: Hue 10YR7/6	2号竪穴住居址	内面一部スス付着
	12	1:002	坏	口径 17.4 底径 器高	2/3	内: 回転ナデ 外: 回転ナデ、削り	内: Hue 2.5YR6/8 外: Hue 2.5YR6/8	3 号竪穴住居址	内外面赤色化粧土
	13	北師器	碗	口径 底径 9.9 器高	1/3	内:回転ナデ, ナデ 外:回転ナデ	内: Hue 2.5YR6/6 外: Hue 2.5YR6/6	3 号竪穴住居址	内外面赤色化粧土
	14	:計:6628	蹇	口径 18.0 底径 器高	<b>\$</b> 1/2	内:回転ナデ、削り 外:回転ナデ、ハケ目	内: Hue 7.5YR7/4 外: Hue 7.5YR6/3	3 号竪穴住居址	外面スス付着
	15	级思数	盔	口径 13.6 底径 器高	約1/4	内:回転ナデ, ナデ 外:回転ナデ, ナデ, 削り	内: Hue 7.5Y6/1 外: Hue 7.5Y5/1	4 号整穴住居址	
	16	:1:6623	ž	口径 23.6 底径 器高 2.6	1/2	内: 回転ナデ, ナデ 外: 回転ナデ, 削り	内: Hue 7.5YR7/6 外: Hue 7.5YR6/6	піх	赤色化粧土。口軽部に沈線?あり
	17	:1:6627	坏	口径 13.4 底径 7.5 器高 3.2	¥j2/3	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内: Hue 25YR6/8 外: Hue 25YR6/8	56号幕	内外面赤色化粧土
	18	比師器	坏	口径 13.9 底径 8.0 器高 3.3	1/3	内:回転ナデ 外:回転ナデ、磨き	内:Hue 5YR6/6 外:Hue 5YR6/6 底部:Hue 10YR6/4	102号 集上層	外面にスス付着
	19	上師器	坏		底部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ、削り	内: Hue 10YR6/4 外: Hue 7.5YR6/6	279号・331号幕	底面に墨杏あり
	20	:1:6前23	坏	口径 13.4 底径 9.0 器高 3.4	2/3	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内: Hue 10YR7/4 外: Hue 10YR7/4	74号寫	刻書「?本」、内面口縁部スス付 着、全体に剥離、底面に赤色化 粧土
	21	上師器	坏	口径 16.2 底径 9.0 器高 4.5	2/3	内:回転ナデ、磨き 外:回転ナデ、削り、 磨き	内:Hue 5YR5/4 外:Hue 5YR5/4	募道埋土 (Ⅱ~Ⅲ区東 半部)	内外面赤色化粧土
	22	北師器	坏	口径 13.1 底径 8.3 器高 3.3	1/6	内:回転ナデ, 磨き 外:回転ナデ, 磨き	内: Hue 5YR6/6 外: Hue 25YR5/6 5YR6/6	Sü	沈線あり、赤色化粧土
	23	上師器	坏	口径 底径 6.9 器高	約1/4	内:回転ナデ. ナデ 外:回転ナデ. ナデ	内:Hue 5YR6/6 外:Hue 5YR6/6	不明	
	24	:1:66 25	坏	口径 13.6 底径 9.1 器高 2.9	約1/4	内:回転ナデ、磨き 外:回転ナデ、磨き	内: Hue 5YR6/6 外: Hue 5YR6/4	幕道理士	外面口縁部に沈線・ヘラ磨き、 内面ヘラ磨きによる沈線残る。 底面スス付着
	25	土師器	坏	口径 122 底径 68 器高 32	1/8	内: 回転ナデ, ナデ 外: 回転ナデ, ナデ	内: Hue 7.5YR6/6 外: Hue 7.5YR6/6	<b>紫道州</b> 击	
	26	比師器	碗	口径 14.6 底径 器高	1/8	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内: Hue 5YR6/6 外: Hue 7.5YR6/6	<b>嘉道坦土</b>	
	27	上師器	碗	口径 底径 7.2 器高	底部のみ	内:回転ナデ、ナデ 外:回転ナデ	内: Hue N1.5/0 外: Hue 10YR6/4	推乱	内外面スス付着
	28	土師器	坏	口径 底径 10.0 器高	1/8	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内: Hue 5YR6/6 外: Hue 25YR6/8	win .	外面赤色化粧土
	29	北師器	坏?		底部片	内:回転ナデ 外:ナデ	内: Hue 10YR7/4 外: Hue 10YR7/4	247号 幕	圧痕あり
	30	北師器	坏?		底部片	内:ナデ 外:ナデ	内: Hue 10YR7/4 (2.5YR5/6) 外: Hue 10YR7/4 (2.5YR5/6)	3693) 🛱	圧痕あり、内外面赤色化粧土
34	31	計師器	瓷	口径 24.2 底径 器高	口禄~ 阴部片	内:回転ナデ、廃き 外:回転ナデ	内: Hue 7.5YR3/2 口核部: Hue2.5Y6/3 外: Hue 10YR6/4 口核部: Hue2.5Y5/3 2.5Y6/4	暴道	内外面にスス付着
	32	比師器	瓷	口径 17.0 底径 器高	口禄~ 胴部片	内:回転ナデ、磨き 外:回転ナデ、ハケ目	内: Hue 10YR7/4 外: Hue 10YR7/4	投私	内外面スス・コゲ痕あり

<b>2</b>	番号	遺物	種類(器種)	法位 (cm)	<b>残存</b> 盘	特徵	色質	出土迫標	備 考
34	33	土師器	毙		口段部片	内:回転ナデ、削り 外:回転ナデ	内: Hue 25YR4/6 5YR5/6 外: Hue 25YR4/6 5YR5/6	皿区來半部	赤色化粧土
	34	土師器	交		口禄部片	内: 回転ナデ、ナデ、 削り 外: 回転ナデ	内:Hue 5YR5/6 外:Hue 7.5YR6/4	210号幕	
	35	土師器	斐	口径 24.0 底径 器高	口禄1/4	内:回転ナデ、削り 外:回転ナデ	内:Hue 10YR7/4 外:Hue 10YR7/4	381分寫	外面にスス付着
	36	土師器	鉢	口径 26.6 底径 器高	口級1/4	内:回転ナデ. 削り 外:回転ナデ. ハケ目	内:Hue 10YR6/4 外:Hue 7.5YR6/4	Siū	内外面にスス付着
	37	土節器	瓷		口禄~ 尉部片	内:回転ナデ. 削り 外:回転ナデ. 削り. ハケ目	内: Hue 7.5YR7/3 外: Hue 7.5YR6/3	sa	
	38	土師器	恢		把手のみ	内:ナデ 外:ナデ、削り、指お さえ	内: Hue 2.5Y7/4 外: Hue 10YR7/4	149号幕	
	39	土師器	槭		把手のみ	内:  外:ナデ	内:Hue 外:Hue 7.5YR5/4	пк	一部磨きあり
	40	土節器	竉		口級部片	内:ナデ. 削り 外:ナデ. 削り	内: Hue 5YR6/6 外: Hue 7.5YR7/4	111区東半部	内外面スス付着
	41	須忠器	高坏		1/3	内:回転ナデ, 削り 外:回転ナデ, 削り	内: Hue 7.5Y5/2 外: Hue 7.5Y5/1	шіз	
	42	須忠器	ži	口径 14.0 底径 器高 2.6	1/4	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内: Hue 7.5Y1/6 外: Hue 7.5Y1/6	34-5-75	
	43	須忠器	遊		閉部片	内:回転ナデ、ナデ 外:回転ナデ、削り	内: Hue 5Y7/1 外: Hue 5Y7/1	71号幕	
	44	須忠器	ž	口径 122 最大径 16.8 器高	約1/3	内:回転ナデ 外:回転ナデ。削り	内: Hue 7.5YR7/6 外: Hue 7.5YR6/8	шіх	赤焼き
	45	須忠器	B92	口径 11.2 底径 7.0 器高 3.8	1/4	内:回転ナデ、ナデ 外:回転ナデ、削り	内: Hue 7.5Y6/1 外: Hue 7.5Y5/1	207号幕	
	46	須恵器	豌	口径 底径 8.4 器高	1/3	内:回転ナデ 外:回転ナデ。削り	内:Hue 5Y7/2 外:Hue 5Y7/2	275号篇	
	47	須恵器	碗	口径 11.6 底径 6.6 器高 3.2	約1/4	内:回転ナデ 外:回転ナデ、削り	内: Hue 25Y5/2 外: Hue 25Y4/1	幕道埋土	
	48	須忠器	疑	口径 底径 9.2 器高	底部1/3	内:回転ナデ, 削り 外:回転ナデ, ナデ	内: Hue 7.5Y6/1 外: Hue 7.5Y5/1	піх	
	49	須恵器	碗	口径 底径 8.6 器高	底部片	内:回転ナデ、削り 外:回転ナデ、削り	内:Hue 5Y5/1 外:Hue 5Y5/1	mg	
	50	須忠器	<del>19</del> 2	口径 底径 10.9 器高	1/8	内:回転ナデ. ナデ 外:回転ナデ. 削り	内: Hue 7.5Y5/1 外: Hue 7.5Y5/1	IIE	外面自然積あり
	51	須忠器	嶽	口径 最大径 44.0 器高	破片	内:ナデ、タタキ 外:ナデ、タタキ	内: Hue 7.5YR5/4 外: Hue 2.5Y6/1	IV区求半部	焼きムラあり
	52	須忠器			阴部片	内:同心円タタキ 外:平行タタキ	内: Hue 10Y5/1 外: Hue 5Y4/1	墓道坝土	
	53	須忠器			開部片	内: タタキ 外: 格子タタキ	内: Hue 7.5Y5/1 外: Hue 7.5Y5/1	幕道理土1回目	
	54	須忠器			阴部片	内:同心円タタキ  外:格子タタキ	内: Hue 10BG5/1 外: Hue N3/0~5/0	168号幕	
	55	須恵器			閉部片	内:同心円タタキ 外:格子タタキ	内: Hue 7.5Y4/1 外: Hue 2.5Y5/3 N4/0	16分為	
	56	須恵器			關部片	内:ナデ、タタキ 外:ナデ	内: Hue N4/0 外: Hue 5Y5/1	葛道2回目上樹	外面工具によるナデ
	57	須忠器			開部片	内:同心円タタキ 外:ナデ	内: Hue 10G6/1 外: Hue 5B5/1	128号墓の東掘り下げ 時	
35	58	土師器	遊	口径 252 底径 器高 3.2	1/4	内:回転ナデ、ナデ 外:回転ナデ、削り	内: Hue 7.5YR5/6 外: Hue 7.5YR5/6	243号系	
	59	陶器	遊	口径 底径 器高	口禄部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内:Hue 10YR8/2 外:Hue 5YR5/6	29号募埋土	外面赤色化粧土?。内面スス付 粧
	60	土師器	数?	口径 13.4 底径 器高	口极部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内:Hue 5YR6/6 外:Hue 5YR6/6	11 区東半部	
	61	土師器	小皿	口径 6.5 底径 3.6 器高 1.0	完 形	内:回転ナデ 外:削り,布目	内:Hue 10YR8/2 外:Hue 10YR8/2	193号幕	外面に布目痕あり、雲母多く含 む
	62	上節器	小皿	口径 7.1 底径 4.5 器高 1.3	2/3	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内:Hue 10YR8/3 外:Hue 10YR8/3	193号篇	
	63	土師器	小皿	口径 7.4 底径 5.4 器高 1.7	完 形	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内:Hue 10YR8/3 外:Hue 10YR8/3	193号篇	
	64	土師器	小皿	口径 5.9 底径 3.2 器高 1.4	2/3	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内: Hue 7.5YR8/3 外: Hue 7.5YR8/3	1 🗵	底面糸切り、穿孔あり
	65	土師器	凉 炉		底部片	内: 外:回転ナデ.ナデ	内:Hue 外:Hue 7.5YR7/4	333号数	穿孔あり
	66	土節器	凉炉		底部片	内: 外:回転ナデ. ナデ	内:Hue 外:Hue 5YR7/6	465·402号幕周辺埋土	穿孔あり
	67	土節器	涼 却		底部片	内: 外:回転ナデ	内: Hue 外: Hue 7.5YR7/4	投 乱	穿孔あり
	68	土節器	瓷	口径 19.4 底径 22.4 器高 23.3	1/5	内:ナデ、削り 外:ナデ、削り	内:Hue 10YR7/4 外:Hue 10YR6/6	379号幕	<b>尉部~底部薄黒く変色</b>
	69	陶 器	招鋒		口禄~ 阴部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内:Hue 5YR3/2 外:Hue 5YR3/2	1 🗷	外面帕施士

	益号	道物	種類(器種)	法量 (cm)	戏存业	特 徴	色 奴	出土選棋	4 4
35	70	須恵器	不明	長さ 4.5 恒 2.7 以さ 0.5	破片	表:ナデ 表:ナデ	表:Hue 10YR4/4 衷:Hue 5YR6/6	四区	重量5.9g. ヘラ苷き・赤焼き?
	71	瓦	不明	長さ 10.3 幅 7.3 厚さ 1.9	破片	内:ナデ 外:ナデ	内:Hue N3/0 外:Hue N3/0	431号幕	瓜量148.6g. 刻杏あり, 瓦再利用
	72	瓦質土器?	火 鉢?		開部片	内:ナデ 外:ナデ	内: Hue 7.5Y7/1 外: Hue N5/0, 5Y7/1	N区函半部	刻印あり、回転削りあり、内外 面滑石付着?
36	73	<b>枫文土器</b>	深鉢形土器		口樑部片	内:ナデ 外:ナデ、磨き	内: Hue 10YR8/2 外: Hue 10YR8/2	шіх	外面スス付着
	74	枫文土器	深鉢形土器		<b>剪部片</b>	内:ナデ、磨き、指オ サエ 外:ナデ、磨き	内:Hue 25Y6/4 外:Hue 25Y6/4	54号篇	肩部に沈線2本を施す
	75	縄文土器	深鉢形土器		阴部片	内:ナデ 外:ナデ, 磨き	内: Hue 25Y7/2 外: Hue 25Y6/4	四·V区西半部	
	76	縄文土器	浅鉢形土器		阴部片	内:ナデ 外:ナデ、磨き	内: Hue 10YR4/1 外: Hue 10YR2/1	田区四半部	
	77		深鉢形土器		胸部片	内:ナデ 外:ナデ、磨き	内: Hue 10YR4/1 外: Hue 10YR6/2	田区四半部	外面スス付着
	78		深鉢形土器		期部片	内:ナデ、磨き 外:ナデ、磨き	内: Hue 10YR7/2 外: Hue 25Y5/2	51 分高	
	79	和文土器	深鉢形土器		<b>眉部片</b>	内:ナデ,指オサエ 外:ナデ,指オサエ 外:ナデ,磨き,指オ	内: Hue 10YR6/3 外: Hue 10YR6/3	261号幕	
	80	和文土器	深鉢形土器		周部片	内:ナデ, 磨き 外:ナデ, 磨き	内: Hue 10YR7/2 外: Hue 10YR7/3	424号竪穴住居址境土 面	外面スス付着
	81		深鉢形土器		月部片	内:ナデ、磨き	内: Hue 10YR5/3		
	82	和文土器	深鉢形土器		月部片	外:ナデ 内:ナデ 削り	外: Hue 10YR6/3 内: Hue 25Y4/2	IK	-
l	83		深鉢形土器		別部片	外: ナデ. 磨き 内: 磨き	外: Hue 25Y4/2 内: Hue 25YR6/3	11 🗵	
	84	和文土器	深針形土器	<del></del>	<b>開部片</b>	外: 磨き 内: ナデ, 磨き	外: Hue 10YR7/4 内: Hue 10YR5/2	BU BU	
	85	和文土器	<b>浅</b> 鉢形土器		月部片	<u>外:ナデ. 磨き</u> 内:ナデ	外: Hue 10YR5/4 内: Hue 10YR7/2		-
	86	和文土器	<b>没</b> 幹形土器	口径	扇部~	外:ナデ	外: Hue 10YR8/1 内: Hue 10YR6/2	1区	
37	87	土製品	<b>泥面子</b>	器高 長さ 1.69 幅 1.39	完 形	外:ナデ、磨き 表: 裏:	外: Hue 7.5YR6/4 安: Hue 10YR5/4 安: Hue 10YR4/3	20号数	瓜最1.7g. 釣鐘
				厚さ 0.74 長さ 2.12		表:	表: Hue 10YR5/4		(V.4.) C
			泥面子	知 1.26 厚さ 0.66	完 形	英:	英:Hue 10YR5/4 英:Hue 10YR5/4 表:Hue 10YR6/3	20号幕	瓜量1.5g. 龟?, 裏面指紋, 裏面に止まり孔1つあり
	89	土製品	泥面子	長さ 1.48 幅 1.49 厚さ 0.57	完 形	表: 表:	10YR5/3 其:Hue 10YR5/3 2.5Y7/3	20号篇	瓜最1.1g,人而(童子), 裏面指 紋
	90	土製品	泥面子	長さ 2.27 悩 1.37 厚さ 0.85	完 形	表: 裏:	安:Hue 25Y7/4 英:Hue 25Y7/4	20号幕	瓜量2.0g. 人面 (男). 裏面指紋
	91	土製品	泥面子	長さ 1.66 幅 1.34 厚さ 0.72	完形	表: 裏:	表: Hue 7.5Y5/4 表: Hue 7.5Y5/4	20号载	重量1.5g. 布袋. 裏面指紋
	92	土製品	泥面子	長さ 1.86 幅 1.44 厚さ 0.9	完 形	表: 表:	表: Hue 10YR5/4 表: Hue 10YR5/4	20号部	瓜最2.0g. 人面(男). 裏面指紋
	93	土製品	泥面子	長さ 1.86 幅 1.5 厚さ 0.64	完形	<b>炎</b> : <b>英</b> :	丧: Hue 5YR6/8 10YR4/3 衷: Hue 75YR5/4	20分数	瓜丘1.6g, 不明, 裏面指紋, 表面全体的に磨かれている
	94	土製品	泥面子	長さ 233 幅 1.32 厚さ 0.82	完 形	表: 表:	表: Hue 10YR7/3 10YR6/3 英: Hue 10YR7/4 表: Hue 10YR7/4	20号寫	瓜量21g, 人面(男), 裏面指紋  額・眉・鼻・類・口半分にシミ?  瓜斑?あり
	95	土製品	<b>泥面子</b>	長さ 1.72 昭 1.24 厚さ 0.7	完 形	表: 英:	10YR5/3 虫: Hue 10YR5/4	20号版	<b>瓜最1.9g.</b> 不明
	96	土製品	<b>泥面子</b>	長さ 1.23 幅 1.84 厚さ 0.66 長さ 1.35	完 形	表: 表:	表: Hue 10YR8/3 真: Hue 10YR7/4 表: Hue 10YR5/3	20号墓	瓜量1.7g. 不明. 英面指紋
	97	土製品	泥面子	幅 1.66 厚さ 0.58	完 形	表: 裏:	7.5YR8/4 本: Hue 10YR6/4	20号幕	瓜量1.6g. 不明. 裏面指紋
	98	土製品	泥面子	長さ 2.58 幅 2.47 厚さ 1.04	完 形	表: 表:	表: Hue 7.5YR7/6 表: Hue 7.5YR7/6	21号幕	瓜最6.6g, 人面(産子), 英面指 紋, 墨で髪・眉・目・鼻・口・ 顎の描写あり
37	99	土製品	破片面子	兵径 1.89 短径 1.84 厚さ 0.56	完 形	表: 表:	胎土:Hue 25Y6/3	25号幕	重量2.7g. 表裏面釉薬あり、陶器破片転用
39	100	土製品	破片面子	長径 2.57 短径 2.61 厚さ 0.84	完 形	表: 裏:	胎士:Hue25Y5/2	59号幕	瓜量7.3g、 表裏面釉薬あり、陶 器破片転用
	101	土製品	破片面子	長径 1.95 短径 1.69 厚さ 0.63	完 形	表:	胎土:Hue 7.5Y5/3	114号幕	瓜量30g, 表面柏薬あり. 陶器 破片転用 瓜量5.3g, キツネ面, 墨で目・
37	102	土製品	泥面子	長さ 2.67 幅 2.49 厚さ 1.0	完 形	<b>投</b> : <b>供</b> :	投: Hue 10YR7/4 英: Hue 10YR7/4	54 <b>サ</b> 縣	耳・鼻などの描写り、裏面に墨 の描写あり
	103	土製品	泥面子	長さ 2.57 幅 2.52 厚さ 1.1	完形	表: 裏:	表: Hue 10YR7/4 表: Hue 10YR7/4	54号墓	重量6.3g. 人面(童子)。 墨で眉の描写あり。 裏面墨で文字あり
	104	土製品	泥面子	長さ 251 幅 1.94 厚さ 1.15	完形	丧: 丧:	表: Hue 7.5Y6/4 表: Hue 10YR6/4	54号幕	瓜量7.0g. 蜀子舞?. 裏面指紋. 裏面墨で文字あり 瓜量5.0g. 人面(男). 墨で目・
	105	土製品	混面子	長さ 3.14 幅 2.05 厚さ 1.05	完 形	<b>安</b> : <b>英</b> :	表:Hue:10YR7/4 裏:Hue 10YR6/4	54号墓	四の描写あり、朱色の顔料で観子の描写あり、裏面に墨で×(ハッ)の描写あり、裏面に墨で×(ハッ)の描写あり

×	番号	追物	種類(器種)	法位 (cm)	残存位	特 微	色類	出土迫構	日
37	106	土製品	泥面子	長さ 3.24 幅 2.16 厚さ 1.63	完 形	表: 英:	表: Hue 10YR5/4 裏: Hue 10YR4/6	54号幕	重量11.0g. 人面 (男). 裏面指紋 墨で目の描写あり. 裏面墨文字
	107	上製品	泥面子	長さ 2.8 幅 2.29 厚さ 1.0	完 形	表: 英:	表:Hue 10YR6/4 裏:Hue 10YR6/4	54号幕	重量6.7g. 人前(おかめ)。墨で目の描写あり
	108	七製品	混面子	長さ 2.61 幅 2.6 厚さ 1.21	完 形	表: 英:	表:Hue 7.5YR6/4 裏:Hue 10YR5/4	54号幕	<b>重量6.4g. 缴前</b>
	109	士製品	混面子	長さ 3.29 幅 2.05 厚き 0.94	完 形	表: 英:	表:Hue 10YR7/4 裏:Hue 10YR7/4	54号幕	重量5.4g。人面(男)。裏面指紋、 墨で眉・顎鬢の描写あり
	110	土製品	泥面子	長さ 2.59 幅 2.09 厚さ 1.06	完 形	表: 英:	表: Hue 10YR6/6 (髪10YR7/3) 裏: Hue 10YR4/6	54号篇	重量5.1g。人面(女)。 墨で目・ 間の描写あり。 白色系顔料で髪 の描写あり
	111	士製品	泥面子	長さ 2.89 幅 2.28 厚き 1.19	完 形	表: 表:	表: Hue 10YR6/4 页: Hue 10YR4/6 10YR6/4	54号幕	重量5.4g. 人面(男). 墨で眉の 描写あり
	112	土製品	泥面子	長さ 3.13 幅 2.1 厚さ 0.86	完 形	表: 裏:	表:Hue 10YR6/4 真:Hue 10YR5/4	54号縣	重量4.6g. 人面(男). 裏面指紋 墨で目の描写あり
	113	土製品	泥面子	長さ 2.61 幅 2.18 厚さ 1.03	完形	表: 表:	表: Hue 10YR7/4 東: Hue 10YR6/6	54号幕	重量5.2g。人面(鎧武者)。 墨で 日・眉の描写あり
	114	土製品	泥面子	長さ 3.73 幅 2.28 厚さ 1.15	完 形	表: 英:	表:Hue 10YR6/4 英:Hue 10YR6/4	54号幕	重量5.9g,人面(男),裏面指紋 墨で日・眉の描写あり
	115	上製品	泥面子	長き 3.17 幅 1.77 厚き 0.88	完形	表: 裏:	表: Hue 10YR5/3 裏: Hue 10YR5/3	54号幕	重量4.7g、人面(男)。 墨で目・ 眉の描写あり、白色の顔料で顎 鬢の描写あり
38	116	土製品	泥面子	長さ 3.37 幅 1.73 厚さ 0.81	完 形	表: 表:	表: Hue 5Y5/1 真: Hue 5Y4/1 10YR5/4	54号縣	重量4.8g,人面(男),裏面指紋 墨で目・眉の描写あり
	117	土製品	泥而子	長さ 2.03 幅 1.87 厚さ 0.74	完 形	表: 裏:	表: Hue 10YR5/4 10YR7/6 裏: Hue 10YR6/4	54号幕	重量2.2g、馬(頭部)。 側面止まり孔2つあり
	118	土製品	泥面子	長さ 1.8 幅 1.32 厚さ 0.67	完 形	表: 裏:	表: Hue 2.5Y7/3 5Y4/1 裏: Hue 2.5Y6/3	54号幕	重量1.5g. 大思天,裏面指紋
	119	土製品	泥面子	長さ 2.91 幅 0.91 厚さ 0.49	完 形	表: 要:	表: Hue 10YR4/3 10YR6/4 表: Hue 10YR6/4	54号纂	重量1.3g, 刃剣, 裏面指紋, 装面窪みに白色系顔料残る
	120	土製品	泥面子	長さ 2.92 幅 1.24 厚き 0.78	完 形	表: 裏:	表:Hue 25Y5/4 真:Hue 10YR5/4	54号幕	重量2.2g. ロウソク. 裏面指紋
	121	北製品	泥面子	長さ 2.17 幅 1.1 厚さ 0.59	完 形	表: 喪:	表:Hue 10YR5/4 10YR7/4 表:Hue 10YR5/4	54号幕	重量1.4g,羽子板,裏面指紋
	122	七製品	泥面子·	長さ 2.53 幅 1.17 厚き 0.78	完 形	表: 喪:	表:Hue 7.5YR5/4 表:Hue 7.5YR5/4	54号幕	<b>重量1.7g</b> . 不明
	123	七製品	泥面子	長さ 2.29 幅 1.28 厚き 0.61	完 形	表: 裏:	表:Hue 10YR4/3 裏:Hue 10YR4/3	54号幕	重量1.7g. 應無傚
į	124	土製品	混而子	長さ 1.18 幅 1.37 厚さ 0.74	完 形	表: 裏:	表:Hue 10YR6/4 裏:Hue 10YR5/3	54号纂	爪量1.5g,酒樽,裏面指紋
	125	走製品	泥面子	長さ 1.53 幅 1.79 厚さ 0.71	完 形	表: 典:	表:Hue 10YR6/4 英:Hue 10YR6/4	54号幕	爪量1.7g, ティーポット? (顔 あり), 裏面指紋
	126	上製品	泥面子	長さ 1.8 幅 1.34 厚さ 0.71	完形	表: 真:	表:Hue 10YR5/4 裏:Hue 10YR5/4	54号幕	重量1.6g. 约翰. 英面指紋
	127	土製品	泷面子	長さ 1.9 幅 1.39 厚き 0.65	完 形	表: 喪:	表:Hue 10YR5/3 真:Hue 10YR4/3	54号幕	重量2.0g。 奴?. 英面指紋. 表面霍み部分に金色系顔料残る
	128	土製品	泥面子	長さ 1.15 幅 1.79 厚さ 0.51	完形	表: 数:	長: Hue 10YR7/4 7.5Y4/1 裏: Hue 10YR6/4 7.5Y4/1	54号幕	重量1.3g,不明,裏面指紋
	129	比製品	泥面子	長さ 1.86 幅 1.47 厚さ 0.69	完 形	表: 裏:	表:Hue 10YR6/4 裏:Hue 10YR6/4	54号寫	爪最1.5g,羊?,裏面指紋
	130	北製品	泥面子	長さ 1.17 幅 1.78 厚き 0.58	完 形	表: 典:	表: Hue 10YR4/3 25Y7/4 裏: Hue 10YR5/4	54号幕	重量1.4g. 鳥居、裏面指紋、表面白色系顔料一部残る
	131	土製品	泥面子	長さ 1.9 幅 1.42 厚さ 0.69	完形	表: 真:	表:Hue 10YR7/4 裏:Hue 10YR6/4	54号幕	<b>重量1.8g.</b> 不明
	132	土製品	泥面子	長さ 1.43 幅 2.41 厚さ 0.71	完 形	表: 集:	表:Hue 10YR4/3 裏:Hue 10YR4/3	54号幕	重量2.0g. 不明 (コウモリ?)。 裏面指紋
	133	<b>土製品</b>	泥面子	長さ 2.96 幅 1.99 厚さ 1.06	完 形	表: 裏:	表: Hue 10YR6/4 7.5YR4/4 裏: Hue 10YR5/4 7.5YR4/4	54号幕	重量5.9g. 人面(女)。墨で目・ 眉の描写あり
	134	土製品	泥面子	長さ 295 幅 2.16 厚さ 1.23	完 形	表: 裏:	表:Hue 10YR6/3 10YR6/4 東:Hue 10YR6/4	54号幕	承最7.0g,較若而(鬼)
	135	土製品	泥面子	長さ 2.63 幅 2.61 厚さ 0.97	完 形	表: 典:	表:Hue 10YR6/4 裏:Hue 10YR6/4	54号幕	重量5.5g. 人面(男). 裏面指紋 墨で眉の描写あり
	136	上製品	泥面子	長さ 3.38 幅 2.47 厚さ 1.69	完 形	表: 裏:	表:Hue 10YR6/4 東:Hue 10YR5/4	54号幕	重量11.2g,人而(?),裏面指 紋
	137	七製品		長さ 3.08 朝 2.64 厚さ 0.94	完 形	表: 真:	表:Hue 10YR5/4 表:Hue 7.5YR5/4	54号 縣	重量6.0g,人面(恵比寿),墨で 目・眉の描写あり,頭に鯛

X	番号	遺物	種類(器種)	法瓜 (cm)	残 存 量	特徵	色質	出土遺構	份 考
38	138	土製品	泥面子	長さ 3.83 幅 1.83 厚さ 0.91	完 形	丧: 丧:	表: Hue 10YR3/3 10YR6/4 裏: Hue 10YR6/4 7.5YR4/4	54号墓	瓜最4.9g,人面(?),母で目・ 眉の指写あり
	139	土製品	泥面子	長さ 3.12 幅 1.84 厚さ 1.19	完 形	丧: 丧:	丧:Hue 10YR6/4 衷:Hue 10YR6/4	54号器	重量5.6g. 人面(女?). 墨で目・ 眉の描写あり
	140	土製品	泥面子	長さ 2.67 幅 2.29 厚さ 1.14	完 形	表: 英:	丧:Hue 10YR6/4 政:Hue 10YR5/4	54号幕	爪最6.6g. 鬼面. 裏面指紋. 愚 で周の描写あり
	141	土製品	泥面子	長さ 3.72 幅 1.97 厚さ 0.97	完 形	表: <b>丧</b> :	丧:Hue 10YR5/4 丧:Hue 10YR5/4	54号器	瓜量5.7g,人面(男),英面指紋
39	142	土製品	泥面子	長さ 3.11 幅 2.34 厚さ 0.9	完 形	表: 裏:	表: Hue 10YR7/6 7.5YR3/4 本: Hue 10YR6/4	54号器	瓜最5.1g. 人面 (恵比寿). 裏面 指紋、墨で目・眉の描写あり
	143	土製品	泥面子	長さ 3.2 幅 2.11 厚さ 0.98	完 形	表: 英:	丧:Hue 10YR7/4 丧:Hue 10YR7/4	54号墓	瓜畳5.4g. 人面(福禄寿),裏面 指紋、墨で目・眉の描写あり。 顎鬢周辺朱色の顔料付着あり
	144	土製品	泥面子	<b>長さ 2.57</b> 幅 2.03 厚さ 0.89	完 形	表: 英:	表: Hue 10YR6/6 英: Hue 10YR6/6 7.5YR4/4	54号幕	瓜最4.4g,人面(男), 英面指紋 墨で目・眉の描写あり
	145	土製品	泥面子	長さ 3.33 幅 1.55 厚さ 0.92	完 形	表: <b>赛</b> :	丧:Hue 10YR5/3 丧:Hue 10YR5/3	54号墓	瓜鼠45g, 人面(男) 裏面指紋, 塁で目・間の指写あり
	146	土製品	泥面子	長さ 3.47 幅 2.19 厚さ 1.21	完 形	表: 奏:	表: Hue:10YR7/4 10YR6/4 表: Hue 10YR6/4	54号器	瓜最6.7g,人面(ピン形)。 裏面 指紋.墨で眉の描写あり
	147	土製品	泥面子	長さ 4.0 幅 1.81 厚さ 0.97	完 形	表: 表:	表: Hue 7.5YR5/4 10YR6/4 英: Hue 10YR5/4	54号器	瓜量5.4g, 人面(男), 裏面指紋 墨で周の描写あり, 白色の顔料 で帽子・髪の描写あり
	148	土製品	<b>泥面子</b>	長さ 3.12 幅 1.93 厚さ 0.94	完形	表: 裏:	表: Hue 10YR7/4 10YR6/4 英: Hue 10YR6/4 10YR4/4	54号墓	瓜量5.5g. 人面(男), 裏面指紋. 塁で目・眉・顎動・兜・髪の描 写あり, 白色顔料一部残る
	149	土製品	泥面子	長さ 3.59 幅 1.96 厚さ 0.91	完 形	表: 表:	丧:Hue 10YR7/4 丧:Hue 10YR7/6	54号幕	瓜鼠5.2g. 人面(男). 英面指紋 朱色の顔料で開子の描写あり. 塁で目・周の描写あり
	150	土製品	泥而子	長さ 3.51 幅 1.95 厚さ 1.53	完 形	表: 英:	表:Hue 10YR5/4 真:Hue 10YR6/4	54号寫	瓜量8.8g. 人面 (男)
	151	土製品	泥面子	長さ 3.17 幅 1.67 厚さ 0.87	完 形	表: 表:	丧:Hue 10YR5/4 丧:Hue 10YR5/4	54号幕	瓜量4.8g. 人面(男)。 墨で目・ 眉の描写あり
	152	土製品	泥面子	長さ 3.74 幅 2.15 厚さ 0.94	完 形	表: 表:	表:Hue 10YR6/4 表:Hue 7.5YR6/6	54号幕	瓜最5.9g 人面(男), 墨で目・眉 の描写あり
	153	土製品	泥面子	長さ 1.96 幅 1.18 厚さ 0.59	完 形	表: 英:	表: Hue 10YR6/4 10YR5/4 英: Hue 10YR5/4	54号荔	爪量1.3g. 亀. 表面全体にシミ? 黒斑?汚れあり
	154	土製品	泥面子	長さ 2.04 朝 1.21 厚さ 0.83	完 形	安: 英:	表: Hue 10YR8/4 10YR4/1 表: Hue 10YR7/4	54号器	瓜最1.8g. 筍?. 裏面指紋, 裏面に止まり孔1つあり
	155	土製品	泥面子	長さ 1.69 幅 1.18 厚さ 0.82	完 形	丧: 喪:	表:Hue 10YR7/4 真:Hue 10YR6/4	54号器	瓜最1.6g、手桶、裏面指紋、一部欠損あり
	156	土製品	泥面子	長さ 1.84 幅 1.2 厚さ 0.71	完 形	表: 英:	表:Hue 10YR7/3 裏:Hue 10YR7/4	54分数	瓜量1.7g. 釣鐘,夜面指紋
	157	土製品	泥面子	長さ 2.0 幅 1.26 厚さ 0.53	完 形	表: 表:	表: Hue 7.5YR6/6 7.5YR4/4 (一部) 裏: Hue 7.5YR5/4	54号基	重量1.5g, 単配, 裏面指紋, 表面くほみ部分に白色系顔料残る
	158	土製品	泥面子	長さ 2.01 幅 1.08 厚さ 0.65	完 形	表: 裏:	表: Hue 7.5YR7/4 表: Hue 7.5YR6/4	54分器	重量1.1g. ろうそく、裏面指紋、 表裏面墨の指写あり
	159	土製品	泥面子	長さ 2.34 幅 1.04 厚さ 0.58	完 形	表: 裏:	表: Hue 10YR7/3 10YR6/3 本: Hue 10YR6/4	54号幕	重量1.0g. ろうそく, 裏面指紋. 表面に白色系顔料一部残る
	160	土製品	泥面子	長さ 1.7 幅 1.44 厚さ 0.69	完 形	表: 表:	投:Hue 7.5YR6/6 在:Hue 7.5YR6/6	54号幕	瓜最1.7g. 鬼面, 裏面指紋、装面鼻部分に白色系顔料付着
	161	土製品	泥面子	長さ 1.95 幅 1.62 厚さ 0.87	完 形	表: 表:	表: Hue 10YR7/4 真: Hue 10YR5/4	54号幕	瓜量2.5g. 人面(男), 裏面指紋
	162	土製品	泥面子	長さ 1.75 铝 1.7 厚さ 0.88	完 形	丧: 衷:	表: Hue 10YR6/4 表: Hue 10YR7/4	54号墓	瓜量2.0g,人面(男),裏面指紋
	163	土製品	泥面子	長さ 2.02 幅 1.62 厚さ 0.79	完 形	表: 表:	丧: Hue 10YR8/3 英: Hue 10YR7/4	54号幕	重量1.9g。恵比芬天。裏面指紋。 表面くほみ部分に白色系顔料残 る
	164	土製品	泥面子	長さ 1.66 幅 1.65 厚さ 0.95	完 形	表: 表:	表: Hue10YR7/4 7.5YR8/4 (一部) 表: Hue 10YR7/4	54号幕	血量20g, 恵比寿天, 英面指紋, 表面くほみ一部に肌色系顔料残 る
	165	土製品	泥面子	長さ 2.37 幅 1.13 厚さ 0.8	完 形	表: 英:	表:Hue 10YR7/4 本:Hue 10YR7/4	54号器	瓜量1.8g. 人面(男),裏面指紋
	166	土製品	泥面子	長さ 1.65 幅 1.44 厚さ 0.48	完 形	丧: 丧:	表: Hue 10YR6/6 5YR5/6 去: Hue 10YRB5/4	54号器	重量1.0g. 七福神の一人?. 裏面指紋
	167	土製品	泥面子	長さ 1.75 幅 1.33 厚さ 0.75	完 形	丧: 衷:	表: Hue 10YR5/6 英: Hue 10YR6/4 7.5YR5/8	54号墓	瓜量1.5g,人面(男),裏面指紋 墨で髪・顎の描写あり
	168	土製品	泥面子	長さ 1.71 幅 1.43 厚さ 0.74	完 形	表: 表:	去:Hue 5YR4/6 英:Hue 5YR5/6	54号幕	瓜量1.8g, 人面(女). 英面指紋 墨で髪の描写あり
	169	土製品	泥面子	長さ 1.67 幅 1.23 厚さ 0.78	完 形	表: 夜:	安:Hue 10YR5/4 央:Hue 5YR6/6	54号幕	瓜量1.6g. 地藏菩薩,裏面指紋

図	掛号	遺 物	種類(器種)		Et (cm)	技 存 缸	特数	色質	出土遺構	備 考
	170	土製品	泥面子	長福以さ	1.37 0.68	完形	表: 裏:	表: Hue 10YR6/4 裏: Hue 10YR6/4	54 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> <sup>10</sup> / <sub>2</sub>	爪量1.7g. 不明, 裏面指紋, 表面に「前」の文字あり
	171	土製品	泥面子	長福厚さ		完 形	表: 裏:	表: Hue 10YR7/4 裏: Hue 10YR7/4	54号版	承量2.2g. 鬼面
	172	土製品	泥面子	長福厚さ		完 形	表: 表:	表: Hue 10YR6/4 裏: Hue 10YR6/4	5413 K	重量1.6g. 人面(男). 裏面指紋 表面くはみの一部に白色系顔料 残る
	173	主製品	泥面子	長福厚さ		完形	炎: 喪:	妻: Hue 7.5YR7/4 5YR5/6 妻: Hue 10YR6/4	51号縣	重量1.7g. そろばん?、裏面指紋 表面一部に墨付着
	174	土製品	泥面子	長さ朝屋さ	1.8 1.02 0.52	定形	表: 裏:	表: Hue 10YR6/4 7.5YR5/3 裏: Hue 7.5YR6/6	54号篇	<b>重量1.4g。そろばん?。裏面に</b> 「米?」の圧痕?あり
	175	北梨品	泥油子	長幅厚さ	1.17 0.63	党 形	表: 英:	表: Hue 10YR6/6 英: Hue 10YR5/6	541)-AX	爪量1.7g,不明,裏面指紋
	176	主製品	dem c	長さ幅厚さ	1.25	完 形	表: 表:	表: Hue 10YR6/4 裏: Hue 10YR5/4	54号幕	爪量1.5g,不明,裏面指紋
	177	土製品	泥面子	接き棚屋さ	1.4 1.36 0.73	宠形	表: 裏:	表: Hue 10YR6/4 表: Hue 10YR6/4	54号幕	爪量1.2g. 茄子?
	178	上製品	泥面子	長さ 幅 厚さ	1.78	完 形	表: 裏:	表: Hue 10YR5/4 10YR5/6 裏: Hue 10YR5/4	54号幕	爪量1.7g. 帆船?. 裏面指紋. 表面に墨の描写あり
	179	出製品	泥面子	長さい	1.86 1.49 0.58	党 形	表: 裏:	表: Hue 10YR6/6 裏: Hue 10YR6/6	5419 <b>S</b>	重量1.4g. 動物、裏面指紋、裏面に止まり孔1つあり
	180	北製品	泥面子	長さ幅厚さ	1.9	完 形	表: 英:	表: Hue 10YR6/6 7.5YR8/3 裏: Hue 10YR4/4	54号篇	重量63g、人面(男)。 裏面指紋 墨で目の描写あり
	181	出製品	泥面子	長さ 似さ	3.66 2.02 1.23	定形	表: 表:	妻: Hue 7.5YR5/6 7.5YR6/4 妻: Hue 7.5YR6/6 7.5YR7/4	54号 \$	重量7.6g. 人面(男)。 裏面指紋 果で帽子・顔の描写あり
	182	北製品	泥面子	長福厚さ	3.56 2.01 1.18	完 形	表: 裏:	表: Hue 10YR6/4 裏: Hue 10YR6/4	54分章	爪量6.3g. 人面 (男). 裏面指紋 県で目の描写あり
	183	上製品	iem-r-	長幅厚さ	2.0	完 形	表: 赛:	表: Hue 10YR6/4 7.5YR6/4 裏: Hue 10YR6/6	54号幕	爪鼠6.6g. 人面 (男). 裏面指紋 県で目の描写あり
	184	北製品	泥面子	長端厚さ	3.61 1.91 1.14	完形	表: 赛:	表: Hue 10YR7/6 表: Hue 10YR7/6	54号版	爪量6.9. 人面(男). 裏面指紋. 嬰で眉・目の描写あり
	185	:1: <b>%</b> \$\$	泥面子	以を	3.61 1.96 1.06	完 形	表: 裏:	表: Hue 10YR7/4 衷: Hue 10YR7/4	5419- <b>8</b>	爪量5.8g. 人面(男). 裏面指紋 墨で目の描写あり
	186	土製品	泥面子	以前に	3.38 2.19 1.16	完 形	表: 英:	表:Hue 7.5YR6/4 裏:Hue 7.5YR6/6	54号幕	承量5.8g. 人面(ビン形)。 裏面 指紋、表面に白色系顔料付着
	187	出製品	泥面子	長さ幅でき	3.38 2.21 1.52	完 形	<b></b>	娑: Hue 7.5YR5/6 7.5YR6/4 裏: Hue 7.5YR6/4 7.5YR4/4	54号黨	重量8.4g。人面(ビン形)。 表裏 一部に白色系顔料付着
	188	土製品	iem-r	長福厚さ	3.43 1.82 1.0	完形	表: 英:	表: Hue 7.5YR5/6 英: Hue 7.5YR5/6	54号幕	重量5.4g . 人面(男). 裏面指紋 別子・口に白色系顔料の彩色あり. 墨で眉・目の描写あり
	189	土製品	混面子	長編以る	3.46 1.81 0.89	完形	表: 裏:	表: Hue 7.5YR6/4 裏: Hue 7.5YR6/3 7.5YR5/6	54号幕	重量5.0g. 人面(男) 裏面指紋 墨で君・目の指写あり
	190	土製品	泥面子	¢#	3.53 1.8 1.02	党形	表: 英:	表: Hue 10YR6/4 7.5YR5/6 裏: Hue 7.5YR6/4 7.5YR5/6	54号幕	承量5.6g. 人面(男) 裏面指紋 墨で眉・目の描写あり
	191	土製品	泥面子	民が開発される	3.43 1.76 0.89	完形	表: 表:	表: Hue 10YR7/4 表: Hue 10YR7/4	54号幕	飛量4.7g. 人面(男) 表裏面指 紋、嬰で顔の描写あり
	192	土製品	混面子	経 報 でき		完形	表: 英:	表:Hue 7.5YR6/6 英:Hue 7.5YR6/6	54号縣	承景52g . 人面 (男). 裏面指紋 胎土に赤色の粒子多く含む
	193	土製品	泥面子	長さ 幅 厚さ	3.86 1.78 0.89	電形	表: 英:	表: Hue 10YR6/4 裏: Hue 7.5YR6/4 7.5YR5/6	54号幕	爪量5.5g . 人面 (男). 英面指紋 場で用・目・口の描写あり
	194	1: <b>N</b> 55	泥面子	長さ 概 厚さ	3.65 1.76 0.99	完 形	表: 裏:	表: Hue 7.5YR7/6 裏: Hue 7.5YR6/6	54号 縣	爪最5.4g. 人面(男),裏面指紋
	195	出製品	泥帽子	長さ 幅 厚さ	3.7 1.71 0.94	完 形	表: 裏:	表: Hue 10YR6/4 表: Hue 10YR5/4	54号幕	承量5.1g,人面(男).墨で目の 描写あり
	196	土製品	港面子	長さ 幅 厚さ	3.56 1.92 0.94	完 形	表: 表:	表: Hue 10YR7/4 衷: Hue 10YR7/4	54分数	承量5.4g. 人面(男)。 裏面指紋 場で肩の描写あり
	197	土製品	泥面子	長さ 幅 厚さ	3.18 1.65 0.91	完形	表: 裏:	表: Hue 10YR5/4 表: Hue 7.5YR5/6	54号幕	派量42g. 人面(男), 裏面指紋 表面朝子・髪に白色系原料で彩 色あり、墨で眉・目の指写あり
	198	土製品	泥面子	長さ 幅 厚さ	3.25 1.72 1.03	完形	表: 表:	表:Hue 10YR5/6 表:Hue 7.5YR5/6	54号幕	承最50g. 人面 (男). 裏面指紋 墨で髭の彩色あり. 墨で眉・目 の描写あり
	199	土製品	滤曲子	長さ 幅 厚さ	3.59 1.87 1.03	完 形	表: 英:	表: Hue 10YR6/4 衷: Hue 10YR5/4	54号幕	承量5.7g. 人面(男) 裏面指紋 墨で眉・髭の描写あり
	200	:t. <b>N</b> &6	泥面子	長さいなっ	3.42 2.06 1.04	完形	表: 裏:	表: Hue 7.5YR8/4 裏: Hue 7.5YR7/6	5415 AX	承量5.3g. 人面(男)。 裏面指紋、 墨で引・目の描写あり
	201	土製品	泥面子	長さ 幅 収さ	3.42 2.3 0.99	完 形	表: 表:	表: Hue 10YR6/4 裏: Hue 10YR6/4 7.5YR5/6	54号幕	瓜量5.3g. 人面(男),裏面指紋, 墨で引・目の描写あり

<b>X</b>	番号	遊物	種類(器種)	法量 (cm)	残存显	特徴	色 調	出土造構	6 考
	202	土製品	泥面子	長さ 3.52 幅 2.25 厚さ 1.13	完 形	丧: 丧:	表: Hue 10YR6/4 表: Hue 7.5YR7/6	54号幕	<b>瓜最6.9g. 人面(男)。裏面指紋</b> 墨で眉・目の描写あり
	203	土製品	泥面子	長さ 3.62 幅 2.22 厚さ 1.06	完 形	表: - 英:	表:Hue 10YR6/4 表:Hue 7.5YR6/6	54号基	瓜最62g、人面(男)。 裏面指紋 墨で眉・目の描写あり
	204	土製品	泥面子	長さ 3.38 幅 2.15 厚さ 1.08	完 形	丧: 喪:	表:Hue 7.5YR7/6 英:Hue 7.5YR6/4	54号基	瓜最6.1g. 人面(男)、裏面指紋 墨で眉・目の指写あり
	205	土製品	泥面子	長さ 3.37 似 1.81 厚さ 1.03	完 形	丧: 丧:	表: Hue 10YR7/3 10YR5/6 真: Hue 10YR6/4 10YR4/6	54号墓	重量5.0g. 人面(男),表面指紋 型で帽子・眉・目の描写あり
	206	土製品	泥面子	長さ 3.19 幅 1.77 厚さ 1.03	完 形	丧: 喪:	表: Hue 7.5YR7/6 英: Hue 7.5YR5/6	54号基	重量5.3g, 人面(男), 裏面指紋 髪のくほみ部分に白色系顔料残 る、墨で目の指写あり
	207	土製品	泥面子	長さ 3.22 幅 1.88 厚さ 0.82	完 形	<b>炎</b> : 英:	表:Hue 7.5YR5/6 裏:Hue 7.5YR5/6	54号墓	瓜最4.4g, 人面(男), 裏面指紋 白色系版料で切子・髪の彩色あり, 瓜色系版料で顎繋の彩色あり, 瓜色系版料で顎繋の彩色あり, 墨で眉・目・顎繋の描写あり
	208	土製品	泥面子	長さ 281 幅 203 厚さ 1.05	完 形	表: 英:	表: Hue 10YR5/6 英: Hue 10YR6/4 7.5YR5/6	54号幕	瓜量5.6g. 人面(男). 裏面指紋 白色系顔料で髪の彩色あり墨で 目の描写あり
	209	土製品	泥面子	長さ 2.93 幅 2.02 厚さ 0.93	完 形	表: 英:	表: Hue 10YR4/6 英: Hue 7.5YR6/6 7.5YR7/6	54号墓	重量4.7g. 人面(男), 裏面指紋 白色系顔料で髪・顎の彩色あり, 墨で眉・目の描写あり
	210	土製品	泥面子	長さ 3.68 幅 2.34 厚さ 1.23	完 形	<b>炎</b> : 英:	表: Hue 7.5YR6/6 7.5YR7/4 表: Hue 7.5YR5/4 7.5YR6/6	54号幕	瓜量6.4g. 人面(男), 裏面指紋, 白色系顔料で朝子部分に彩色あり, 墨で眉・目の描写あり
	211	土製品	泥面子	長さ 257 幅 203 厚さ 0.95	完 形	表: 英:	丧:Hue 10YR7/6 衷:Hue 10YR6/6	54号墓	<b>重量4.7g. 人面(女)裏面指紋.</b> 墨で顔の描写あり
	212	土製品	泥面子	長さ 256 幅 222 厚さ 1.03	完 形	表: 裏:	丧:Hue 7.5YR6/6 攻:Hue 7.5YR6/6	54号幕	瓜量5.4g. 鬼面. 裏面指紋、墨で目の描写あり
	213	土製品	泥面子	長さ 2.6 幅 1.9 厚さ 1.09	完 形	表: 表:	安: Hue 10YR6/4 裏: Hue 10YR5/4 10YR7/4	54号幕	瓜量6.6g, 獅子舞?裏面指紋, 墨で眉の描写あり
	214	土製品	泥面子	<b>長さ 2.51</b> 幅 2.03 厚さ 1.12	完 形	表: 表:	表: Hue 7.5YR6/6 7.5YR5/6 裏: Hue 7.5YR6/6	54号基	瓜益5.0g、人面(男)、英面指紋 白色系顔料の残る帽子に「家紋」 あり、墨で眉・目の指写あり
	215	土製品	泥面子	長さ 2.69 幅 2.23 厚さ 1.12	完 形	表: 英:	表: Hue 7.5YR5/6 10YR5/4 裏: Hue 7.5YR5/6 7.5YR6/6	54号墓	瓜鼠4.6g. 人面(男). 褒面指紋. 安面帽子?兜?に「家紋」あり. 墨で眉の描写あり
	216	土製品	泥面子	長さ 2.71 幅 2.18 厚さ 1.08	完 形	<b>安</b> : 英:	表: Hue 7.5YR6/4 裏: Hue 7.5YR5/6 7.5YR6/4	54号墓	瓜最5.9g. 人面(男). 裏面指紋. 白色系顔料の残る帽子?兜?に 「家紋」あり. 墨で眉・目の描写 あり
	217	土製品	泥面子	長さ 2.81 幅 2.16 厚さ 1.16	完 形	表: 英:	表:Hue 7.5YR6/4 裏:Hue 7.5YR6/4	54号墓	重量5.2g. 人面(男)。裏面指紋 墨で眉の描写あり
	218	土製品	泥面子	長さ 2.76 昭 2.08 厚さ 1.21	完 形	丧: 丧:	表: Hue 7.5YR7/6 7.5YR6/4 裏: Hue 7.5YR6/4	54号基	重量6.0g、人面(男)、裏面の指  押しのくほみに土を付け足して   いる?、墨で眉の描写あり
	219	土製品	泥面子	長さ 2.53 幅 2.59 厚さ 1.18	完 形	表: 表:	表: Hue 7.5YR7/6 表: Hue 7.5YR6/6	54号幕	瓜量63g,人面(男), 裏面指紋 墨で眉の描写あり
	220	土製品	泥面子	長さ 2.34 幅 2.43 厚さ 1.08	完 形	表: 表:	表: Hue 10YR7/4 裏: Hue 10YR7/4	54号幕	瓜量5.7g,人面(童子), 裏面指 紋,墨で眉の描写あり
	221	土製品	泥面子	長さ 245 幅 265 厚さ 1.1	完 形	表: 英:	表: Hue 10YR5/6 10YR6/6 英: Hue 10YR4/6 10YR6/6	54号墓	瓜量65g.人面(子). 痰面指紋 白色系顔料で髪に彩色あり. 墨 で眉の指写あり
39	222	土製品	泥面子	長さ 3.64 幅 1.94 厚さ 1.03	完 形	表: 英:	妻:Hue 10YR6/3 真:Hue 10YR6/4	139号基	瓜丘8.5g. 鈍餅?灯链,裏面指紋 表面全体的に白色系顔料付着
	223	土製品	泥面子	長さ 1.86 幅 1.62 厚さ 0.91	完 形	表: 表:	表: Hue 10YR6/4 英: Hue 10YR6/4	139号幕	瓜县2.9g,不明,英面指校,安 面一部白色系颜料付着
	224	土製品	泥面子	長さ 1.71 幅 1.74 厚さ 0.81	完 形	表: 英:	表:Hue 10YR6/4 英:Hue 10YR5/4	139号幕	瓜量20g. 总领,褒面指紋,安· 褒面白色系颜料付着
	225	土製品	泥面子	長さ 1.91 幅 1.39 厚さ 0.77	完 形	丧: 丧:	丧: Hue 10YR6/4 衷: Hue 10YR6/4	139号基	爪量1.9g. 翁面
	226	土製品	泥面子	長さ 4.1 幅 1.81 厚さ 1.05	完 形	表: 英:	安:Hue 10YR7/4 攻:Hue 10YR7/6	139号幕	瓜最7.1g. 虚無僧, 安而全体的 に白色系颜料付着
	227	土製品	泥面子	長さ 2.5 幅 1.31 厚さ 0.88	完 形	表: 表:	丧: Hue 10YR5/4 衷: Hue 10YR5/4	139号幕	瓜量22g. 人面(男). 裏面指紋 表面くほみ部分に白色系顔料付 者
	228	土製品	泥面子	長さ 1.94 幅 2.06 厚さ 1.02	完 形	表: 裏:	表:Hue 7.5YR6/4 英:Hue 7.5YR6/6	139号墓	重量3.3g. 急須. 裏面指紋. 表面には、表面とはみ部分に白色系顔料残る
	229	土製品	泥面子	長さ 1.86 幅 1.83 厚さ 0.66	完 形	表: 表:	安:Hue 10YR6/4 英:Hue 10YR6/4	139号幕	瓜量1.8g. 不明. 安面一部に白 色系顔料付着
	230	土製品	泥面子	長さ 1.81 幅 1.37 厚さ 0.79	完形	表: 表:	丧: Hue 10YR6/4 真: Hue 7.5YR6/4	139号幕	瓜量24g, 般若面, 裏面指紋, 表裏一部に白色系面料付着 瓜量20g, 人面(男), 裏面指紋
	231	土製品	泥面子	長さ 1.75 幅 1.53 厚さ 0.83	完 形	表: 典:	表: Hue 10YR6/4 衷: Hue 10YR6/4	139号基	安面くばみ部分に日世光原料残る。 裏面白色系顔料付着
	232	土製品	泥面子	長さ 251 幅 1.27 厚さ 0.79	完 形	表: 英:	表: Hue 7.5YR7/6 真: Hue 7.5YR6/6	139号墓	低量22g. 人面(男). 裏面指紋 顔面・裏一部に白色系顔料付着

図	掛号	遺物	種類(器種)			特徵	e 19	出土遺構	份 考
	233	土製品	泥面子	長さ 2.1 幅 1.7 厚さ 0.9	4 完形	丧: 丧:	表:Hue 10YR6/4 表:Hue 7.5YR6/4	139号幕	重量28g,不明,英面指紋、装 英一部に白色系顔料付着
	234	土製品	泥面子	長さ 3.7 幅 22 厚さ 1.1	2 完形 7	表: 英:	表:Hue 5YR7/6 真:Hue 5YR7/8	139号数	瓜鼠5.8g, 人面(男), 裏面指紋 表裏一部に白色系顔科付着
39	235	土製品	破片面子	長径 3.4 規径 3.1 厚さ 0.9	3 完形	表: 英:	表:Hue 5YR4/3 真:Hue 5YR3/3	116号器	瓜最12.6g,擂鉢破片転用
40	236	土製品	破片面子	<b>延径 3.1</b> 規径 2.7 厚さ 0.7	1 完形	表: 裏:	表:Hue 2.5Y5/4 胎土:Hue 2.5Y6/3 裏:Hue 5Y4/4	156号幕	重量8.6g. 実裏面釉薬あり。 器破片転用
	237	土製品	泥面子	長さ 25 幅 24 厚さ 1.0	4 完形	表: 英:	表:Hue 7.5YR7/6 裏:Hue 10YR6/4	188号基	瓜量5.3g. 急須?. 裏面指紋
	238	土製品	泥面子	長さ 1.6 幅 1.4 厚さ 0.6	完 形 4	表: 英:	表:Hue 7.5YR5/4 真:Hue 7.5YR5/4	211号幕	重量1.3g. 不明,裏面指紋
	239	土製品	破片面子	延径 2.0 短径 1.8 厚さ 0.4	8 完形	表: 英:	斯::::: Hue 2.5Y7/4	223号幕	派量2.8g. 装裏面釉楽あり、磁器破片転用
	240	土製品	破片面子	長径 3.9 規径 3.7 厚さ 0.9	3 完形	表: 英:	表: Hue 7.5YR5/3 真: Hue 7.5YR4/2	223号幕	瓜量19.0g,招鉢破片転用
	241	土製品	破片面子	長径 2.3 短径 2.1 厚さ 0.7	5 完形	表: 英:	胎土:Hue 25Y5/3	243号幕	血量5.8g. 表面輪薬あり。陶器 破片転用
	242	土製品	破片面子	長径 2.4 規径 2.2 厚さ 0.5	完 形 6	表: 表:	新出: Hue 10YR5/2	247 <sup>1</sup> 3- <b>3%</b>	瓜量4.2g. 安裏面釉薬あり。陶器破片転用
	243	土製品	泥面子	長さ 32 幅 23 厚さ 0.9	9 完形	表: 英:	表:Hue 10YR6/4 真:Hue 10YR6/4	268号系	爪量4.9g. 翁面,裏面指紋
	244	土製品	破片面子	長径 1.9 規径 1.8 厚さ 0.6	完形 3	表: 英:	胎士:Hue 2.5Y5/3	338号幕	飛量2.1g. 表裏面釉薬あり。除器破片転用
	245	土製品	破片面子	長径 2.4 知径 2.2 厚さ 0.6	5 完形	表: 裏:	胎出: : Hue 7.5YR5/3	1区	爪量4.9g. 表裏面釉薬あり. 陶器破片転用
	246	土製品	破片面子	技任 2.3 規任 1.8 厚さ 0.7	4 完形	表: 英:	胎士:Hue 25Y8/2	N区西路	重量3.9g。 表裏面釉薬あり。 磁器破片転用
	247	石器	石蜂	長さ 6.7 幅 5.5 厚さ 1.6	5 完形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	田区東半部	<b>承报105.3g</b>
	248	石器	敲石	長さ 17. 幅 7.4 厚さ 3.7	完形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	47 % <b>%</b>	承最669g
	249	石器	敲石	長さ 16. 幅 7.8 厚さ 4.8	86 ほほ完形 2	内: 外:	内:Hue 外:Hue	291分為	М <del>П</del> 863g
	250	石 器	すり石	長さ 8.6 幅 7.5 厚さ 3.1	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	MK	飛量105g
41	251	石製品	石筇	長さ 15. 幅 0.8 厚さ 0.8	9 完形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	9 沙茲	瓜最23.6g
	252	石製品	石錐	長さ 15. 幅 0.8 厚さ 0.8	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	9分數	<b>承報22.4g</b>
	253	石製品	石錐	長さ 13. 製 0.5 厚さ 0.5	7 ほほ完形 5	内: 外:	内:Hue 外:Hue	9号幕	<b>承量7.9g</b>
	254	石製品	石革	長さ 4.7 報 0.6 厚さ 0.6	1 約1/4 1	内: 外:	内:Hue 外:Hue	30号幕	瓜量3.1g
	255	石製品	石錐	長さ 1.6 幅 1.0 厚さ 1.0	1 破片	内: 外:	内:Hue 外:Hue	63 <sup>1</sup> 7 AS	瓜最3.0g
	256	石製品	サイコロ	長さ 1.3 幅 1.3 厚さ 1.3	1 ほほ完形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	1008号土坑	重量4.5g
	257	石製品	石版	長さ 20. 幅 14. 厚さ 0.4	33 ほほ完形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	9 % B	<b>瓜最289.9g</b>
	258	ガラス製品	数珠玉	長径 1.13 短径 1.13 厚さ 1.2	5 完形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	193号篇	重量 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	259	ガラス製品	トンポ玉	長径 1.4 規径 1.4 厚さ 1.3	7	内: 外:	内:Hue 外:Hue	237-17-16	瓜畳4.0g。玉の姿面に模様あり
	260	ガラス製品	不 明	長さ 4.7 幅 3.1 厚さ 0.2	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	9号篇	瓜最6.8g
	261	ガラス製品	不 明	長さ 3.2 幅 3.0 厚さ 0.19	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	9号篇	承最3.7g
42	262	钥製品	煩 管	長さ 5.2 朝 1.3 厚さ 1.23	3   凝賞のみ	内: 外:	内:Hue 外:Hue	28号幕	瓜量15.0g. 全体的に緑青に覆われる。 軽字(竹?) の増部が履育に残る(火皿の部分は(土?) 顕著)
	263	餌製品	煙 管	長さ 4.9 幅 1.05 厚さ 1.05		内: 外:	内:Hue 外:Hue	北倒(東より)	瓜量8.9g. 阴部分は緑背が覆う。 木質(竹?)の羅字が残る
	264	朔製品		長さ 5.5 幅 1.4 厚さ 1.27		内: 外:	内:Hue 外:Hue	197号幕	瓜量9.9g. 全体的に級背に覆われる
	265	別製品	煙 許	長さ 8.9 幅 1.28 厚さ 1.27		内: 外:	内:Hue 外:Hue	197号墓	瓜景11.2g, 264と同一墓内・间 一個体

図	番号	遺 物	種類(器種)	法母 (cm)	残存益	特徵	色図	出土遺構	日 考
42	266	銅製品 (青銅)	Ŧ	長さ 1.74 知 0.52 厚さ 0.35	一部欠損	内: 外:	内:Hue 外:Hue	115分数	低量8.1g, 全体的に緑脊に覆われる
	267	類製品 (背類)	Ħ	長さ 9.62 44 0.67 厚さ 0.3	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	288号斯	瓜量4.0g. 全体的に緑脊に覆われる
	268	研製品 (資研)	苷	長さ 9.24 幅 0.52 厚さ 0.27	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	342号幕	瓜量5.0g, 全体的に緑青に覆われる(髪の毛付着)
	269	頻製品 (白朗)	指ぬき	長さ 1.77 幅 1.59 厚さ 0.16 高さ 0.54	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	212分募	瓜量22g。 秘育に覆われるが銀 色の部分が確認でき白銅か?
	270	角製品	指ぬき	長さ 1.57 幅 1.54 厚さ 0.11 高さ 0.71	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	223号幕	瓜登15g, 緑脊に覆われる
	271	ガラス製品	数珠玉	長径 0.55 短径 0.55 厚さ 0.46	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	255号幕	瓜量0.2g, 鮮やかなオレンジ色
	272	ガラス製品	数珠玉	長径 0.61 短径 0.6 厚さ 0.53	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	35分縣	瓜量0.3g. 薄脊色
	273	ガラス製品	数珠玉	長径 0.54 規径 0.54 厚さ 0.44	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	411号篇	爪量02g. 薄緑色
	274	ガラス製品	数珠玉	長径 0.51 規径 0.51 厚さ 0.41	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	337号幕	承量0.1g. 白色
	275	ガラス製品	数珠玉	長径 0.54 短径 0.53 厚さ 0.33	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	34 <del>1</del> 5 <b>1</b> 5	承最0.1g. 肌色
	276	ガラス製品	数珠玉	長径 0.48 規径 0.45 厚さ 0.31	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	148号寫	派量0.1g. 白色
	277	ガラス製品	数珠玉	長径 0.51 短径 0.51 厚さ 0.56	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	159号幕	瓜量0.2g, 背白色
	278	ガラス製品	数珠玉	長径 0.53 知径 0.52 厚さ 0.45	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	335 <del>1)</del> #	瓜最0.2g. 自色
	279	ガラス製品	数珠玉	長径 0.53 短径 0.53 厚さ 0.46	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	335 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> A	瓜最02g. 白色
	280	ガラス製品	数珠玉	長径 0.51 短径 0.5 厚さ 0.5	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	335号幕	瓜最0.2g. 自色
	281	ガラス製品	数珠玉	長径 0.5 短径 0.49 厚さ 0.46	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	335号幕	瓜量0.2g. 白色
	282	ガラス製品	数珠玉	長径 0.43 規径 0.43 厚さ 0.3	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	130号幕	<b>承最0.1g.</b> 黑色
	283	ガラス製品	数珠玉	長径 0.43 知径 0.42 厚さ 0.28	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	130号基	重量0.1g. 黑色
	284	ガラス製品	数珠玉	長径 0.42 規径 0.42 厚さ 0.29	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	130号基	瓜最0.1g, 黑色
	285	ガラス製品	数珠玉	長径 0.41 規径 0.41 厚さ 0.3	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	130分数	瓜最0.1g. 黑色
	286	ガラス製品	数珠玉	長径 0.42 短径 0.42 厚さ 0.29	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	130号幕	承量0.1g. 从色
	287	ガラス製品	数珠玉	長径 0.41 知径 0.41 厚さ 0.3	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	130号幕	重量0.1g. 黑色
	288	ガラス製品	数珠玉	長径 0.44 知径 0.44 厚さ 0.29	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	154分系	瓜量0.1g. 鮮やかな青色
	289	ガラス製品	数珠玉	長径 0.44 短径 0.43 厚さ 0.36	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	154号篇	重量0.1g. 鮮やかな青色
	290	ガラス製品	数珠玉	長径 0.41 短径 0.41 厚さ 0.39	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	154号幕	重量0.1g. 鮮やかな背色
	291	ガラス製品	数珠玉	長径 0.37 短径 0.36 厚さ 0.24	完形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	154号為	重量0.1g 未満,鮮やかな背色
	292	ガラス製品	数珠玉	長径 0.41 規径 0.41 厚さ 0.27	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	154号幕	重量0.1g 未満、透明感ある白色
	293	ガラス製品	数珠玉	長径 0.4 規径 0.4 厚さ 0.26	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	154分類	重量0.1g 未満,透明感ある白色
	294	ガラス製品	数珠玉	長径 0.53 知径 0.51 厚さ 0.37	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	389号幕	爪量0.1g. 薄緑色
43	295	背類製品	六道銭	長さ 3.37 朝 2.66 厚さ 0.81	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	25号幕	爪畳19.0g. 6枚. 頭陀袋一部残存
	296	脊銅製品	六道銭	長さ 2.48 幅 2.51 厚さ 0.19	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	25号第	<b>承最27g.</b>
	297	青銅製品	六道銭	長さ 2.32 44 2.31 厚さ 0.13	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	25号幕	瓜量3.1g. 寬永通寶

Ø	番号	遺 物	種類(器種)		残 存 址	特 微	色如	出土遺構	(6) 考
43	298	青銅製品	六道銭	長さ 2.47 幅 2.44 厚さ 0.14	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	25号幕	爪量2.8g. 寬永通寶
	299	青銅製品	六道銭	長さ 25 福 259 厚さ 0.17	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	25号篇	爪量4.2g. 宽永通寶
	300	青銅製品	六道銭	長さ 2.42 幅 2.44 厚さ 0.14	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	2517 %	爪量3.3g. 寛永通寶
	301	青銅製品	六道段	長ぎ 2.34 編 2.36 厚き 0.17	完形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	25号幕	承量28g
	302	青铜製品	六道銭	長さ 3.04 幅 2.72 厚き 0.53	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	25号幕	爪量15.0g,4枚,頭陀袋一部残存
	303	背钥製品	六道线	長さ 2.7 朝 2.71 厚さ 0.16	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	25号幕	爪虽3.6g,文久永寶
	304	青铜製品	六道銭	長さ 2.72 幅 2.72 厚さ 0.15	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	25号篇	爪肚4.5g,文久永寶
	305	许铒製品	<b>六道銭</b>	長さ 2.71 幅 2.7 厚さ 0.13	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	25号幕	爪量3.8g,文久永宝
	306	背钥製品	六直銭	長さ 251 福 251 厚さ 0.12	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	25号解	爪量29g. 宽永通寶. 文
	307	背钥製品	<b>六道銭</b>	長さ 2.63 朝 2.4 厚き 0.61	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	52 V 🕮	爪量14.4g. 4枚
	308	青銅製品	六道銭	長さ 1.94 幅 1.98 厚さ 0.16	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	52号幕	爪景25g. 五銭
	309	青铜製品	六道銭	長さ 2.1 編 2.1 厚さ 0.22	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	521 <b>) A</b>	爪最4.3g. 五銭
	310	青铜製品	六道銭	長さ 1.91 幅 1.91 厚さ 0.14	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	52 V; AX	爪量25g. 五銭
	311	青銅製品	<b>六道銭</b>	接き 2.37 幅 2.37 厚き 0.17	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	52 V 🕱	承量5.0g. 五十銭
44	312	青角製品	六道銭	長さ 3.44 朝 2.73 厚き 0.8	完形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	63号縣	爪量21.4g. 6 枚. 頭陀袋一部残存
	313	青铜製品	六道线	長さ 2.53 幅 2.54 厚さ 0.14	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	63 P #	爪量3.3g. 寬永通寶
	314	青銅製品	六道銭	長さ 2.58 幅 2.56 厚き 0.16	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	63号幕	爪量3.6g,寬永通寶,文
	315	青街製品	六道銭	長さ 2.53 幅 2.53 厚き 0.15	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	63 <del>17 M</del>	爪量3.4g. 宽永通寶. 文
	316	青銅製品	六道銭	長さ 256 幅 257 厚き 0.15	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	631) N	爪量32g. 寛永通寶. 文
	317	青銅製品	六道级	長さ 2.53 県 2.54 厚さ 0.16	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	63号幕	爪量4.0g. 寛永通寶. 文
	318	青銅製品	六道銭	長さ 2.51 幅 2.52 厚さ 0.17	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	63号幕	爪量3.7g. 寛永通寶. 文
	319	青銅製品	六道銭	長さ 3.41 幅 2.44 厚さ 0.65	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	64 15 <b>K</b>	爪量14.9g. 6枚、頭陀袋一部残 存
	320	背銅製品	六道銭	長さ 2.43 幅 2.45 厚さ 0.13		内: 外:	内:Hue 外:Hue	64 15 <b>M</b>	爪量3.1g. 寛永通寶
	321	背角製品	六道銭	長さ 2.16 娼 2.16 厚さ 0.14		内: 外:	内:Hue 外:Hue	641) N	<b>承最2.3g</b>
	322	青銅製品	六道銭	長さ 2.3 幅 2.31 厚さ 0.1		内: 外:	内:Hue 外:Hue	6415 M	爪量1.9g. 寛永通寶
	323	青銅製品	<b>六道銭</b>	長さ 23 幅 231 厚さ 0.12		内: 外:	内:Hue 外:Hue	64号縣	爪量2.6g. 寛永通寶
	324	背钥製品	<b>六道銭</b>	長さ 23 幅 231 厚さ 0.13		内: 外:	内:Hue 外:Hue	64号幕	爪量2.4g. 宽永通寶
	325	青銅製品	大道銭	長さ 2.32 幅 2.34 厚さ 0.11		内: 外:	内:Hue 外:Hue	643) NS	爪鼠23g. 寛永迺寶
	326	青年	六道线	長さ 256 幅 249 厚さ 049	完形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	166号幕	爪攝6.7g. 3枚
	327	者知製品	六道线	長さ 238 幅 232 厚き 0.12	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	166号幕	<b>承Ы1.6g</b>
	328	青銅製品	六道线	長さ 2.47 幅 2.46 厚き 0.12	完 形	内: 外:	内: Hue 外: Hue	166号幕	爪量2.7g. 寛永迺賞
	329	青銅製品		長さ 2.42 幅 2.42 厚さ 0.12	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	166号墓	爪量2.2g. 寛永通賞
45	330	青銅製品	六道銭	長さ 3.51 幅 2.72 厚さ 0.87	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	170号篇	爪量19.0g,6枚,頭陀袋一部残 存

図	番号	351 40	種類(器種)	法量 (cm)	残 存 盘	特徴	色切	出土遺構	俊 考
45	331	背銅製品	六道銭	長さ 253 幅 252 厚さ 0.16	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	170号幕	瓜量2.9g. 寬永通寶
	332	脊餌製品	六道銭	長さ 252 相 248 厚さ 0.11	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	170号幕	<b>纸最2.7g</b> .
	333	背钥製品	六道銭	長さ 25 幅 251 厚さ 0.13	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	170号幕	爪量3.3g. 宽水通套
	334	背钥製品	六道銭	長さ 252 幅 254 厚さ 0.2	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	170号幕	瓜量4.2g,寬永通寶,文
	335	背銷製品	六道銭	長さ 2.24 幅 2.27 厚さ 0.12	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	170号篇	瓜量2.0g
	336	青銅製品	六道銭	長さ 2.4 幅 2.42 厚さ 0.19	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	170号幕	瓜量2.6g. 宽水通資
	337	背钥製品	六道鈠	長さ 2.61 幅 2.52 厚さ 0.73	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	现代埋土	瓜最18.2g,6枚
	338	背銅製品	六道线	長さ 2.5 幅 2.49 厚さ 0.13	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	現代埋土	瓜最3.1g, 宽水通寳
	339	脊銅製品	六道鈠	長さ 2.49 幅 2.44 厚さ 0.13	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	現代埋土	瓜量3.3g. 宽水通資
	340	脊銅製品	六道銭	長さ 2.46 幅 2.47 厚さ 0.14	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	現代坦土	瓜量3.8g. 宽水通資
	341	背钥製品	六道銭	長さ 2.48 幅 2.49 厚さ 0.14	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	现代埋土	瓜鼠2.7g. 宽水通資
	342	背钥製品	六道鈛	長さ 2.2 幅 2.19 厚さ 0.13	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	現代烟土	瓜量2.4g. 克永通寶
	343	青銅製品	六道銭	長さ 2.35 幅 2.34 厚さ 0.12	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	現代埋土	瓜量2.6g. 寬永通寶
46	344	脊銅製品	六道銭	長さ 2.71 概 2.67 厚さ 0.13	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	5 分 数	II
	345	脊銅製品	六道銭	長さ 2.83 幅 2.83 厚さ 0.15	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	5号幕	瓜最4.1g. 宽水通資
	346	青銅製品	六道銭	長さ 2.76 幅 2.79 厚さ 0.13	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	5分数	爪量4.0g,宽水通資
	347	青銅製品	六道銭	長さ 3.19 幅 3.23 厚さ 0.24	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	5 サ蘇	重量13.4g,二级
	348	背钥製品	六道銭	長さ 4.91 似 3.27 厚さ 0.3	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	19号幕	承量21.8g,天保通實
	349	背钥製品	六道鈠	長さ 2.85 幅 2.83 厚さ 0.21	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	61号幕	瓜最7.0g,一錠
	350	脊餌製品	六道銭	長さ 231 幅 231 厚さ 0.16	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	255号幕	重量3.7g. 一致
	351	青銅製品	六道錢	長さ 2.32 幅 2.32 厚さ 0.15	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	255号幕	承量3.7g. 一錢
	352	青銅製品	六道鈛	長さ 231 幅 232 厚さ 0.12	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	149 ታ	瓜量23g,竟永通寶
	353	脊須製品	六道銭	長さ 2.45 幅 2.48 厚さ 0.15	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	149号幕	瓜量3.1g. 宽永通賽
	354	音與製品	六遊銭	長さ 2.45 似 2.42 厚さ 0.13	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	149号墓	重量2.6g. 宽永通寶
	355	背钥製品	六道銭	長さ 2.79 幅 2.8 厚さ 0.15	一部欠損	内: 外:	内:Hue 外:Hue	149号幕	瓜最4.5g. 寬永通寶
	356	背钥製品	六道鈛	長さ 2.34 幅 2.37 厚さ 0.12	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	149号幕	爪扭2.1g
46	357	脊翔製品	六道鈛	長さ 2.41 幅 2.43 厚さ 0.14	完形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	171号幕	瓜最28g,寬水通寶
	358	青銅製品	六道銭	兵さ 2.53 幅 2.52 厚さ 0.18	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	171号墓	重量3.7g. 水樂通寶
	359	背钥製品	六道銭	長さ 1.95 幅 1.97 厚さ 0.08	一部欠損	内: 外:	内:Hue 外:Hue	171号幕	<b>瓜岳1.1g</b>
	360	背銅製品	六道銭	長さ 2.53 揺 2.55 厚さ 0.15	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	171号幕	重量3.6g. 宽水通雾
	361	背钢製品	六道銭	長さ 2.69 幅 2.66 厚さ 0.12	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	171号幕	<b>承服3.1g</b>
	362	背钥製品	六道銭	長さ 2.84 朝 2.82 厚さ 0.14	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	171号幕	瓜量4.7g. 寛永通寳
	363	青銅製品	六道銭	長さ 2.32 幅 2.34 厚さ 0.14	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	261号幕	低量3.5g. 一般

図	器号	遺物	種類(器種)		残存位	特徵	色質	出土遺桐	俊 考
46	364	背钥製品	六道銭	長さ 2.82 幅 2.8 厚さ 0.17	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	261号幕	爪量6.7g,一銭
	365	脊銅製品	六道鋑	長さ 231 協 232 厚さ 0.14	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	261号幕	承量3.6g. 一錢
	366	许钥製品	六道线	長さ 238 幅 238 厚さ 0.13	完 形	内: 外:	内: Hue 外: Hue	261号幕	瓜最2.8g,元祐通寶
	367	青銅製品	六道銭	長さ 231 福 231 厚さ 0.15	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	261号幕	瓜量3.6g. 一錢
	368	背钥製品	六道銭	長さ 2.8 幅 2.8 厚さ 0.17	完形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	274号幕	<b>承最6.7g.</b> 一銭
47	369	背钥製品	六道銭	長さ 237 幅 236 厚さ 0.1	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	301号幕	<b>承景2.4g</b>
	370	背钥製品	<b>六道</b> 线	長さ 2.48 幅 2.48 厚さ 0.14	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	301号幕	爪最3.4g. 寬水通寶。文
	371	青銅製品	<b>六道线</b>	長さ 2.27 朝 2.27 厚さ 0.09	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	301号幕	承最1.9g
	372	背钥製品	六道銭	長さ 2.5 幅 2.52 厚さ 0.16	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	301号幕	瓜最24g. 宽水通寶. 文
	373	背钥製品	六道銭	長さ 253 朝 252 厚さ 0.14	完形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	301号幕	爪量3.6g. 寬永通寶。文
	374	青銅製品	六道銭	長さ 26 幅 261 厚さ 0.1	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	301号幕	瓜量2.5g. 玻黑通寶
	375	脊钥製品	六道銭	長さ 234 幅 233 厚さ 0.14	完形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	342号基	承最3.7g. 一銭
	376	青銅製品	六道銭	長さ 223 幅 223 厚さ 0.11	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	342号幕	瓜最1.9g,寬永通寶
	377	青銅製品	六道級	長さ 2.32 幅 2.32 厚さ 0.18	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	342号幕	承最3.7g. 一銭
	378	背钥製品	六道线	長さ 2.32 幅 2.33 厚さ 0.15	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	342号幕	瓜量3.6g. 一錢
	379	背斜製品	<b>六道线</b>	長さ 2.32 幅 2.33 厚さ 0.13	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	342号幕	爪扭3.0g,寬永通寶
	380	青銅製品	六道线	長さ 251 朝 2.49 厚さ 0.12	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	383号幕	瓜量3.2g,寬永通寶
	381	青銅製品	六道銭	長さ 2.32 幅 2.32 厚さ 0.12	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	383号幕	瓜量2.2g. 寛永通寶
	382	许组製品	六道銭	<b>兵さ 2.5</b> 幅 2.5 厚さ 0.11	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	383号幕	瓜岳2.6g
	383	資訊製品	六道銭	長さ 2.29 朝 2.29 厚さ 0.12	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	383 <sup>1</sup> /- II	爪量2.4g. 寛永通賓
	384	脊翔製品	六道銭	长さ 2.33 似 2.36 厚さ 0.12	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	383号基	瓜量2.2g. 寬水通寶
	385	脊鋼製品	六道銭	長さ 251 幅 25 厚さ 0.14	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	383号幕	爪量3.1g. 寛永通賓
	386	<b>背钥製品</b>	六道銭	長さ 2.84 幅 2.82 厚さ 0.21	一部欠損	内: 外:	内:Hue 外:Hue	320号幕	派量63g. 一銭
	387	背钥製品	六道銭	長さ 2.45 幅 2.47 厚さ 0.15	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	399号盔	爪量3.3g. 乾隆通寶
	388	背钥製品	六道銭	長さ 236 幅 235 厚き 0.1	完形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	399号赛	瓜量22g. 寛永通實
	389	<b>背钥製品</b>	六道鈛	長さ 2.28 朝 2.27 厚き 0.11	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	399号基	瓜量2.4g,寛水通寶
	390	背钥製品	六道线	長さ 2.47 幅 2.48 厚さ 0.11	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	399号器	低量2.6g. 宽水通寶
	391	背钥製品	六道銭	長さ 2.53 幅 2.53 厚さ 0.16	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	399号基	爪量3.9g. 宽水通寶. 文
	392	背钥製品	六遊銭	長さ 2.42 幅 2.44 厚き 0.1	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	399号幕	瓜量26g. 寛永通寶
	393	背钥製品	六道銭	長さ 4.91 類 3.27 厚さ 0.28	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	399号第	瓜量22.0g. 天保通寳
48	394	背別製品	六道銭	長さ 2.83 幅 2.8 厚さ 0.19	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	362号幕	<b>承報68g</b>
	395	背钥製品	<b>六道銭</b>	長さ 258 幅 258 厚さ 0.15	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	408号幕	爪畳42g. 寬永通寶
	396	背銷製品	六道銭	長さ 2.67 幅 2.7 厚さ 0.14	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	436号器	重量3.7g. 文久永寶

<b>12</b> 0	番号	遺 物	種類(器種)	法量 (cm)	残存量	特徵	<b>色</b> 閉	出土遺構	備考
48	397	青銅製品	六道銭	長さ 2.29 幅 2.29 厚さ 0.11	党 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	421号幕	重量21g. 寬永通寶
	398	青銅製品	六道銭	長さ 2.21 幅 2.21 厚さ 0.12	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	421号幕	爪量2.1g. 寛永通寶
	399	青銅製品	六道銭	長さ 2.49 幅 2.5 厚さ 0.11	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	421号篇	重量2.6g. 寬永通寶
	400	青銅製品	六道銭	長さ 234 幅 234 厚さ 0.13	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	421号幕	瓜量2.4g,寬永通寶
	401	青銅製品	六道銭	長さ 2.84 幅 2.84 厚さ 0.12	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	421号篇	爪量4.5g. 宽永通寶
	402	背钥製品	六道銭	長さ 3.17 幅 3.21 厚さ 0.14	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	421号篇	瓜量7.6g. 常平通寶
	403	背銅製品	六道銭	長さ 1.91 幅 1.87 厚さ 0.12	一部欠損	内: 外:	内:Hue 外:Hue	374号幕	重量1.1g。道?光通寶
	404	青銅製品	六道銭	長さ 2.31 幅 2.3 厚さ 0.12	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	IV区西半部	重量2.7g,寬永通寶
	405	青銅製品	六道銭	長さ 2.33 幅 2.3 厚さ 0.15	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	NE	爪量3.7g. 一銭
	406	背銅製品	六道銭	長さ 2.35 幅 2.34 厚さ 0.16	完形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	NK	派量3.7g
	407	脊鋼製品	六道銭	長さ 2.31 幅 2.32 厚さ 0.15	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	MK	承量3.7g
	408	背斜製品	六道銭	長さ 2.33 幅 2.33 厚さ 0.16	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	NK	瓜量3.6g
	409	青銅製品	六道銭	長さ 2.3 幅 2.31 厚さ 0.14	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	NK	<b>承量3.4g</b>
48	410	青銅製品	六道銭	長さ 2.0 幅 1.05 厚さ 0.1	約1/2	内: 外:	内:Hue 外:Hue	Ⅳ区中央部	瓜量0.5g. 洪武通寶
	411	青銅製品	六道鈛	長さ 2.33 幅 2.35 厚さ 0.13	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	不明	瓜最1.9g,寬永通寶
	412	青銅製品	六道銭	長さ 2.81 幅 3.34 厚さ 1.3	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	5号篇	瓜量23.0g,6枚,頭陀袋付着
	413	青銅製品	六道銭	長さ 2.76 幅 3.03 厚さ 0.79	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	25号幕	瓜量14.6g,6枚,頭陀袋一部残存
	414	青銷製品	六道銭	長さ 3.35 幅 3.38 厚さ 1.46	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	57号幕	爪量23.8g. 6枚. 頭陀袋付着
١,	415	青銅製品	六道銭		完 形	内:  外:	内: Hue 外: Hue	153号幕	木片付着の為計測不能
	416	青銅製品	六道銭	長さ 2.61 幅 3.52 厚さ 0.57	一部欠損	内: 外:	内: Hue 外: Hue	273 5 🐺	爪量11.2g, 5 枚,頭陀袋一部残存
	417	青銅製品	六道銭	長さ 2.91 幅 2.84 厚さ 0.9	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	315号篇	重量19.4g,6枚,頭陀袋一部殘存
	418	脊銅製品	六道銭	長さ 2.44 幅 2.41 厚さ 0.22	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	351号篇	<b>承最3.7g</b>
	419	青銅製品	六道銭	長さ 2.39 幅 2.38 厚さ 0.2	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	351号幕	<b>承量3.8g</b>
	420	青銅製品	六道銭	長さ 2.5 幅 2.36 厚さ 0.28	完 形	内: 外:	内: Hue 外: Hue	351号幕	瓜量3.8g
	421	青銅製品	六道銭	長さ 2.38 幅 2.33 厚さ 0.24	完 形	内: 外:	内: Hue 外: Hue	351号幕	爪最3.9g
	422	青銅製品	六道銭	長さ 2.4 幅 2.32 厚き 0.18	完形	内: 外:	内: Hue 外: Hue	351号篇	<b>重量3.7g</b> π量3.7g
	423	背钥製品	六道銭	長さ 2.44 幅 2.39 厚さ 0.21	完形	内: 外:	内: Hue 外: Hue	351号幕	飛攝4.0g
	424	青銅製品	六道銭	長さ 2.54 製 4.02 厚さ 0.62	一部欠損	内: 外:	内:Hue 外:Hue	390号赛	承量16.6g. 6枚
	425	<b>许銷製品</b>	六道銭	長さ 2.51 幅 3.18 厚さ 0.72	完 形	内: 外:	内: Hue 外: Hue	391号幕	瓜量17.0g,6枚,頭陀袋一部残存,うち1枚は寛永通寳
	426	背銅製品	六道銭	長さ 2.63 幅 3.79 厚さ 0.73	完形	内: 外:	内: Hue 外: Hue	435号篇	重量17.6g,6枚,頭陀袋一部残存,うち1枚は寛永通實
	427	陶器	急期	長さ 20.4 幅 18.1 厚さ 14.8	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	34分寫	瓜茄1014g
	428	<b>陶</b> 器	急須	長さ 10.72 幅 9.76 厚さ 6.24	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	258号幕	重量104g. 底面に墨書あり(「フサ」)
	429	磁器	碗	口径 8.41 底径 3.83 器高 4.37	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	272号幕	派最68.0g

図	番号	遺 物	種類(器種)		it (cm)	茂 存 鱼	特 徴	色 餌	出土遺構	備 考
	430	FA) 23	碗	口径底路高		1/2	内: 外:	内:Hue 外:Hue	367号縣	/ft ⊞30.4g
	431	## 25	遊	口径底路高	2.03 2.96	3/4	内: 外:	内:Hue 外:Hue	t IX	<b>承量17.4g</b>
	432	F4 25	花板?	口径底径器高		口縁~ 頸部のみ	内: 外:	内:Hue 外:Hue	N区中央部	派量61.0g
	433	EE 25	小皿	口径 底径 器高	2.46	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	54号縣	<b>爪最27.0g</b>
}	434	EE 23	盘	口径 成径 器高	5.5 2.57 2.84	1/3	内: 外:	内:Hue 外:Hue	60号隊	<b>承最5.3g</b>
	435	磁器	碗	口径 底径 器高	4.04 5.08	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	134-9- <b>A</b> K	<b>承最108g</b>
	436	磁器	碗	口径	10.76 3.96 4.86	ほは完形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	164-9- <b>3</b> %	<b>派最146g</b>
	437	磁 25	小皿	口径 底径 器高	5.93 2.2 1.83	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	176号版 A	爪攝28.4g
	438	## 23	碗	口底器		一部欠抓	内: 外:	内:Hue 外:Hue	196号幕	<b>瓜最95.0g</b>
	439	# 25	他利	長い場合	13.6 11.6 10.0	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	275号縣	爪量194g
	440	## 23	亞	口径底路高	2.45 2.6	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	275号版	爪量28.2g
	441	## 23°	場合	口径器商		完形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	313号版	ЛК № 50.5g
	442	斑 25	碗	口径 底径 器高	9.29 3.35 3.69	一部欠損	内: 外:	内:Hue 外:Hue	326 \$ <del>}</del> \$\$	<b>派量52.5g</b>
	443	## ##	毙	口径 底径 器高	8.54 3.6 4.02	一部欠損	内: 外:	内:Hue 外:Hue	作號 B	<b>承量83.0g</b>
	444	磁器	ぐい存み	口径 底径 器高	3.95	1/3	内: 外:	内:Hue 外:Hue	шK	<b>承量17.0g</b>
	445	EE 25	蓝	口径 底径 器高	2.05 2.96	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	且区西半部	爪量25.0g
	446	8E 23	碗	口径 底径 器高	9.24 3.17 4.61	3/4	内: 外:	内:Hue 外:Hue	mix	爪攝68.0g
	447	6B 23	小皿	口径旅游	6.8 3.0 2.66	1/3	内: 外:	内:Hue 外:Hue	田区 蘇道理主	<b>爪肚7.7g</b>
	448	6B 23	碗	口径 底径 器高		1/4	内: 外:	内:Hue 外:Hue	INK本個	爪茄44.4g
	449	6E 27	湯存み	口径 底径 器高	4.17	一部欠損	内: 外:	内:Hue 外:Hue	IV区中央部	<b>承最127g</b>
	450	EE 23	碗	口径 底径 器高		1/3	内: 外:	内:Hue 外:Hue	IV区中央部	承量17.6g
	451	## 23	場合み	底径 器高		完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	<b>V区西半部</b>	爪配94.0g
	452	ES 23	過春み	口径 底径 器高	3.44 6.28	3/4	内: 外:	内:Hue 外:Hue	<b>V区西半部</b>	<b>承量82.0g</b>
	453	土製品	n e	口径路高	7.4 2.3	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	54号幕	承量41.6g. 遊具
	454	土製品	Œ	提び		完形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	54号篇	爪量60.5g. 遊具
	455	土製品	七輪	長さ 似 厚さ	7.11 6.67 5.8	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	54号縣	爪量121g. 遊具
	456	土製品	a n	長さい	7.6 5.7 6.0	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	54号篇	爪鼠71.0g. 遊具
	457	土製品	不明	長さ 似 厚さ		一部欠担	内: 外:	内:Hue 外:Hue	批乱	爪量99.5g
	458	土製品	人形	長さい	2.83 2.66	一部欠担	内: 外:	内:Hue 外:Hue	54号縣	瓜最34.0g
	459	出製品	तर की	長さ幅でき		ほは完形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	258号幕	爪量120g. 遊具 (手水鉢). 底面に墨書あり
	460	土製品	不明	長端 厚さ		1/2	内: 外:	内:Hue 外:Hue	313号幕	<b>承最11.2g</b>
] [	461	土製品	人形	長幅度さ	9.63 4.66 5.73	頭部のみ	内: 外:	内:Hue 外:Hue	341号篇	<b>承量131g</b>
	462	土製品	人形	長さ幅原さ	7.71 5.52 1.51	約1/2	内: 外:	内:Hue 外:Hue	429号幕	承量210.8g

X	番号	遺物	種類(器種)	法量 (cm)	戏 存 拉	特徵	<b>6</b> 🛱	出土遺構	備考
	463	土製品	人形	長さ 12.27 幅 6.77 厚さ	破片	内: 外:	内:Hue 外:Hue	N区西半部	IK I£85.0g
	464	土製品	不 明		破片	内: 外:	内: Hue 外: Hue	皿区西半部	爪量17.4g
	465	石 器	剥片	長さ 1.6 幅 1.4 厚さ 0.25		内: 外:	内:Hue 外:Hue	198	爪瓜0.5g. 黑曜石
	466	銅製品	Ð	長さ 12.5 幅 0.65 厚さ 0.4	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	16号篇	爪量3.6g
	467	銅製品	19	長さ 10.0 幅 1.2 厚さ 0.22	一部欠損	内: 外:	内:Hue 外:Hue	16 P &	爪品4.0g
	468	銅製品	13	長さ 11.75 幅 0.55 厚さ 0.28	一部欠損	内: 外:	内:Hue 外:Hue	306号類	<b>承益4.5g</b>
	469	銅製品	煙管の雁首	直径 1.55 高さ 1.0 厚さ 0.2	火皿のみ	内: 外:	内:Hue 外:Hue	66 1) AL	爪岳4.0g
	470	金属製品	指輪?	長さ 2.02 幅 2.01 厚さ 0.66	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	54号篇	<b>1€ 13.6g</b>
	471	銅製品	17	長さ 15.9 幅 1.05 厚さ 0.35	一部欠損	内: 外:	内:Hue 外:Hue	183号幕	承显8.6g
	472	銷製品	#	長さ 13.75 幅 2.8 厚さ 0.25	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	183号篇	<b>承量72g</b>
	473	金属製品	レコード プレイヤー		部品の一部	内: 外:	内: Hue 外: Hue	52号篇	承量50.0g. サウンドボックス。 アーム
	474	金属製品	装飾品?	長さ 2.12 幅 2.09 厚さ 0.05	一部欠損	内: 外:	内:Hue 外:Hue	54号翦	₩₩1.3g
	475	金属製品	装飾品?	長さ 4.09 幅 4.69 厚さ 4.71	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	54号篇	<b>承量12.6g</b>
	476	樹脂製品	レコード盤	厚さ 1.92	ほは完形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	52 <b>% %</b>	<b>瓜最171 g</b>
	477	金属製品	留め具	長さ 2.85 幅 2.54 厚さ 2.05	完形	内: 外:	内: Hue 外: Hue	133号篇	爪丘5.3g. 478と対になっている。 木質部あり
	478	金属製品	留め具	長さ 2.86 幅 2.36 厚さ 1.76 長さ 19.6	完 形	内: 外:	内: Hue 外: Hue	133号幕	瓜丘4.7g. 477と対になっている。 木質部あり
	479	金属製品	管?	県 3.65 厚さ 2.72 長さ 30.5	完 形	内: 外:	内: Hue 外: Hue	133号縣	爪 最277g
	480	金属製品	二つ折り 板状製品	幅 18.8 厚さ 0.75 長さ 6.5	ほぼ完形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	364号篇	<b>爪最300g</b>
	481	金属製品	鈴	幅 4.36 厚さ 4.42 長さ 7.31	完 形	内: 外:	内: Hue 外: Hue	412号幕	承最16.0g
	482	ガラス製品	ガラス板	展さ 7.51 幅 4.93 厚さ 2.55 長さ 4.02	完形	内: 外:	内: Hue 外: Hue	54号篇	承量24.0g
	483	ガラス製品	小瓶	幅 2.08 厚さ 2.0	一部欠損	内: 外:	内: Hue 外: Hue	76号篇	<b>承最7.0g</b>
	484	ガラス製品	瓶	幅 6.66 厚さ 6.66	ほぼ完形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	182号幕	爪最443g
	485	ガラス製品	容器	校さ 2.7 幅 6.45 厚さ 6.42	完 形	内: 外:	内: Hue 外: Hue	184号篇	重量
	486	ガラス製品	酒瓶	長さ 17.8 幅 8.93 厚さ 4.5 長さ 16.0	完 形	内: 外:	内: Hue 外: Hue	185号墓	<b>爪量351g</b>
	487	ガラス製品	粗	幅 8.9 高さ 8.9	完 形	内: 外:	内: Hue 外: Hue	258号幕	爪畳177g. ガラス栓・ガラス棒 (長さ9.0cm 直径0.51cm) 付き
	488	ガラス製品	瓶	長さ 8.6 幅 16.4 厚さ 5.56	完 形	内: 外:	内: Hue 外: Hue	价资 A	<b>承益235g・ガラス栓・ガラス棒</b> (長さ10.92cm 直径0.64cm) 付き
	489	ガラス製品	瓶	長さ 3.75 幅 4.44 厚さ 4.26	完 形	内: 外:	内: Hue 外: Hue	11区東半部	承量81.5g
	490	ガラス製品	眼鏡の レンズ		完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	232号幕	① 爪最3.9g・長さ3.57cm 幅2.93cm・厚さ0.22cm ② 爪量4.0g・長さ3.63cm 幅2.82cm・厚さ0.22cm
	491	ガラス製品	小皿	口径 8.37 底径 4.9 器高 1.62	完 形	内: 外:	内: Hue 外: Hue	258号幕	<b>爪量63.0g</b>
	492	ガラス製品	コップ	口径 6.25 底径 5.0 器高 7.59	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	258号幕	<b>承量150g</b>
	493	ガラス製品	水差し	長さ 10.15 幅 9.2 厚さ 7.57	完形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	258号幕	<b>重量31.2g</b>
	494	ガラス製品	不明	長さ 1.46 幅 2.37 厚さ 2.23	約1/2	内: 外:	内:Hue 外:Hue	竹壺 B	<b>承量2.0g</b>
	495	ガラス製品	数珠玉	長径 1.25 短径 1.24 厚さ 1.18	完 形	内: 外:	内: Hue 外: Hue	8号幕	重量2.7g. 親王

×	番号	遺物	種類(器種)			残 存	且	特徵	色 調	出土遺構	(4) 考
	496	ガラス製品	<b>υ</b> −.Έ	長径 短径 厚さ	1.8 1.78 1.72	完新	ž	内: 外:	内:Hue 外:Hue	9号幕	爪鼠7.5g
	497	ガラス製品	ピー玉	長径 短径 厚さ	1.89 1.88 1.84	完新	ś	内: 外:	内:Hue 外:Hue	9号幕	<b>爪</b> 最8.6g
	498	ガラス製品	ピー玉	長径 短径 厚さ	1.9 1.88 1.78	完开	į	内: 外:	内:Hue 外:Hue	9号篇	<b>承最8.7g</b>
	499	ガラス製品	ピー玉	長径 短径 厚さ	1.94 1.93 1.85	完开	į	内: 外:	内:Hue 外:Hue	9号幕	爪 最9.2g
	500	ガラス製品	ピー服	長径 規径 厚さ	1.96 1.93 1.95	完开	į	内: 外:	内:Hue 外:Hue	9号幕	<b>机量9.7g</b>
	501	ガラス製品	ピー玉	長短 短 厚 で さ	1.96 1.87 1.77	完开	ž	内: 外:	内:Hue 外:Hue	9号蘇	<b>承最9.3g</b>
	502	ガラス製品	κ−Æ	長径 短径 さ	1.84 1.8 1.73	完开	***	内: 外:	内:Hue 外:Hue	210号墓	<b>承最7.7g</b>
	503	ガラス製品	ピー王	長径 短径 で	1.91 1.89 1.82	完币	***	内: 外:	内:Hue 外:Hue	310号幕	<b>化最8.9g</b>
	504	ガラス製品	<b>ビ−</b> 표	長径 短径 厚さ	1.86 1.82 1.81	党用	ij.	内: 外:	内:Hue 外:Hue	310号幕	<b>承最7.7g</b>
	505	ガラス製品	ピー王	長径 短径 厚さ	1.91 1.87 1.84	完 形	ij.	内: 外:	内:Hue 外:Hue	310号幕	<b>電影8.9g</b>
	506	ガラス製品	<b>ビ−</b> 표	長径 短径 厚さ	1.78 1.77 1.73	完开	ij.	内: 外:	内:Hue 外:Hue	310号墓	爪最7.3g
	507	ガラス製品	ピー王	長径 短径 厚さ	1.86 1.84 1.79	宠用	3	内: 外:	内:Hue 外:Hue	310号幕	ЖШ8.2g
	508	ガラス製品	<b>ビ−</b> 표	長径 短径 厚さ	1.84 1.82 1.78	完用	3	内: 外:	内: Hue 外: Hue	310号幕	<b>哌</b> 最7.9g
	509	ガラス製品	€-Æ	長径 短径 厚さ	1.8 1.77 1.77	完用	3	内: 外:	内:Hue 外:Hue	310号幕	ππ7.6μ
	510	ガラス製品	ピー玉	長経発	1.98 1.84 1.87	完用	3	内: 外:	内:Hue 外:Hue	310号幕	<b>爪</b> 最9.7g
	511	ガラス製品	ピー王	長径 規径 厚さ	1.82 1.79 1.64	完 用	4	内: 外:	内: Hue 外: Hue	310号幕	<b>重量7.4g</b>
	512	ガラス製品	K−Œ	長径 短径 厚さ	1.82 1.82 1.74	完用	į,	内: 外:	内: Hue 外: Hue	310号幕	<b>承量7.5g</b>
	513	ガラス製品	ピー포	長径 短径 厚さ	1.82 1.82 1.69	完用	ij,	内: 外:	内:Hue 外:Hue	310号幕	<b>承量7.7g</b>
	514	ガラス製品	<b>ビ</b> − <b>E</b>	長径 規径 厚さ	1.88 1.88 1.85	完开	ij	内: 外:	内:Hue 外:Hue	310号幕	<b>Л</b> ⊞8.8g
	515	ガラス製品	ピー玉	長径 短径 厚さ	1.87 1.83 1.92	完 开	;	内: 外:	内:Hue 外:Hue	310号幕	1€ 168.7g
	516	ガラス製品	ピー王	長径 短径 厚さ	1.89 1.89 1.7	完开	<u>.</u>	内: 外:	内:Hue 外:Hue	310号幕	/π.Ε.8.4g
	517	ガラス製品	ピー玉	長径 短径 厚さ	1.85 1.85	完用	j,	内: 外:	内:Hue 外:Hue	310号幕	<b>Т</b> ₩8.3g
	518	ガラス製品	ピー玉	長径 短径 厚さ	1.79	完开	;	内: 外:	内:Hue 外:Hue	310号幕	<b>П</b>
	519	ガラス製品	ピー玉	長径 短径 厚さ		定用	,,	内: 外:	内:Hue 外:Hue	310号幕	<b>Ж</b> Б9.3g
	520	ガラス製品	ピー王	長径 短径 厚さ	1.84	完用	;	内: 外:	内:Hue 外:Hue	第Ⅳ区中央	<b>承量8.0g</b>
	521	ガラス製品	ピー玉	長径 規径 厚さ	1.54 1.53 1.5	完用	į	内: 外:	内:Hue 外:Hue	第Ⅳ区中央掘り下げ埋 土	<b>承景4.8g</b>
	522	ガラス製品	ピー玉	長径 短径 厚さ	1.79	完五	į	内: 外:	内:Hue 外:Hue	皿区西半部	爪量7.4g
48	523	布製品	<b>裕物</b>					内: 外:	内:Hue 外:Hue	2584) 🛱	詳細は図48参照
	524	植 物	種子			完五	,	内: 外:	内: Hue 外: Hue	51号藝	計量不能 (0.1g以下)
	525	植物	種子			完开		内: 外:	内: Hue 外: Hue	51号幕	<b>瓜茄0.1g</b>
	526	植物	種子			一部欠		内: 外:	内: Hue 外: Hue	51号墓	31量不能(0.1g以下)
	527	木製品	装飾品?	長さ 幅 厚さ	4.96 3.86 0.48			内: 外:	内: Hue 外: Hue	54号篇	爪量2.0g. 金属製品(釘)の打 ち込みあり
	528	木製品	装飾品?	長さ幅厚さ	5.24 3.92 0.56			内: 外:	内:Hue 外:Hue	54号幕	爪量26g. 金属製品(釘)の打 ち込みあり
	529	木製品	扇 子	長さ	21.1 1.45 0.19	同性の	Д	内: 外:	内:Hue 外:Hue	190号幕	承量7.2g. 親骨2本・中骨5本. 竹製

図	番号	遺 物	種類(器種)	法位 (cm)	残 存 位	特徵	色 餌	出土遺構	備 考
	530	紙製品	新聞紙			内: 外:	内: Hue 外: Hue	258号幕	<b>承量135g</b>
	531	木製品	M	長さ 13.28 幅 11.29 厚き 8.73	完形	内: 外:	内: Hue 外: Hue	258号第	<b>承量32.0g</b>
	532	木製品	組み針	長さ 17.5 幅 0.47 厚さ 0.49	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	258号幕	<b>承最43g</b>
	533	木製品	用子	長さ 19.3 幅 0.6 厚さ 0.06	中骨のみ	内: 外:	内:Hue 外:Hue	258号幕	爪量3.0g,中骨が11本,竹製
	534	木製品	不明	長さ 2.24 朝 1.8 厚き 0.14	破片	内: 外:	内:Hue 外:Hue	2581 <del>} X</del>	爪量0.6g。表・裏に模様あり
	535	木製品	77 ZF			内:  外:	内: Hue 外: Hue	258号幕	表面に赤色の漆塗り、金色で花  の描写あり
	536	布・毛糸 製品	織物と 組み物			内: 外:	内: Hue 外: Hue	258号幕	爪量58.9g。本片含む
1	537	布製品	不明			内: 外:	内: Hue 外: Hue	364号第	承量38.7g
	538	プラスチッ ク製品	ガラガラ	長さ 14.07 幅 3.56 厚さ 3.83	完 形	内: 外:	内: Hue 外: Hue	255号幕	爪屈7.4g
	539	樹脂製品	ヘアピン	長さ 8.43 幅 1.55 厚さ 1.73	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	80号幕	<b>№</b> #0.4g
	540	掛脳製品	ヘアピン	長さ 6.48 幅 2.32 厚さ 0.24	2/3	内: 外:	内:Hue 外:Hue	114号篇	承量1.2g
	541	樹脂製品	ヘアピン	長さ 9.24 編 3.32 厚さ 0.21	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	114号幕	<b>承量2.1g</b>
	542	樹脂製品	ヘアピン	長さ 11.8 幅 1.8 厚さ 0.32	完形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	338号幕	<b>КБ26</b> g
	543	樹脂製品	ヘアピン	長さ 10.1 幅 1.73 厚さ 0.31	完形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	338号集	承量20g
	544	樹脂製品	ヘアピン	長さ 11.7 幅 2.9 厚さ 0.38	完形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	3384} \$\$	爪量32g
	545	樹脂製品	ヘアピン	長さ 11.1 幅 1.9 厚さ 0.38	完形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	33817-55	爪岳32g
	546	樹脂製品	櫛	長さ 2.89 幅 7.49 厚さ 1.98	完 形	内: 外:	内: Hue 外: Hue	137号幕	爪量3.4g
	547	樹脂製品	櫛	長さ 4.67 幅 8.29 厚さ 0.27	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	156号幕	承量8.1g
	548	樹脂製品	櫛	長さ 1.84 幅 7.03 厚さ 0.18	一部欠損	内: 外:	内: Hue 外: Hue	且区東半部	爪岳1.5g
	549	貝	ハマグリ		4/5	内:	内: Hue 外: Hue	20号第	爪量11.5g. 左殻(右殻?の破片 含む)
	550	貝	キサゴ		完形	内:	内: Hue 外: Hue	20号幕	爪量3.4g (8倒まとめて計量)
	551	Д	タカラ貝科 の一様		<b>¥</b> )4/5	内: 外:	内:Hue 外:Hue	133号幕	重量63.0g(欠損部約10.4g)、数 体部に1/3欠損あり
	552	Д	不明卷貝		一部欠損	内: 外:	内:Hue 外:Hue	173号幕の外	爪量2.9g
	553	貝	サルボウ		ほほ完形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	皿区掘り下げ土内	重量33.4g. 右段
	554	貝	クロアワビ		ほぼ党形	内: 外:	内: Hue 外: Hue	皿区掘り下げ土内	<b>К</b> ₩38.2g
	555	Д	アカニシ?		段帖のみ	内: 外:	内: Hue 外: Hue	N区中央	承量17.4g

※図番号のないものは写真のみ掲載

# 3. 基幹・環境整備 (第6病棟等支障配線・配管替え) 機械設備工事 に伴う発掘調査 (1112・1113調査地点)

## (1) 調査の目的と経過

## a. 調査地と調査経緯

本調査は、大学附属病院の第6病棟の解体に際し、支障のある配管を新規に敷設する工事に伴って 実施した。医学総合研究棟東側からボイラー室前まで、医学教育図書棟及び設備管理棟周辺に及ぶ広 範にわたって、配管のための立会調査として掘削を行った。本書では、掘削した範囲の中で発掘調査 に切り替えた半について報告する。本センターでは届出1本について調査番号を付している。本事業 は埋設する管種により届出が異なるため、それぞれに調査番号を付したが、埋設箇所(掘削範囲)を 共有する箇所については併せて調査を行った。

本調査区は、医学教育図書棟の西側に位置する。医学総合研究棟東側から、1112調査区として掘削を進めた。北側から掘削したところ、15m付近で遺物包含層と思われる土層が検出された。このため、南側へ慎重に掘削をすすめ、32.5m付近まで包含層が遺存していることを確認し、発掘調査へ切り替えた。調査期間中に、設備管理棟側へ分岐するルートにおいて調査の必要が高いと思われたため、条件を整え調査を行った。

## b. 調査の経過

2011年9月22日 医学教育図書講義棟西側、立会調査実施し包含層を確認。協議を行い発掘調査に 切り替える。

2011年9月26日 発掘調査開始。遺構検出・掘削作業を行う。

2011年9月28日 全景写真撮影、土層図面・測量を行い、調査終了。

2011年9月29日 設備管理棟南への分岐範囲調査。遺構検出・掘削・測量・写真等記録作業を実施、調査終了。

#### c. 調査の組織

調 查 員:大坪志子事務担当:村田知聖

発掘作業員:岡元美子・柴田道子・関律子・高松紀子・中村正明・白都節子・古川昌代・松永一

代・松本和徳

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・首藤優子・末吉美紀・増井弘

子・山嵜早苗・與嶺友紀也

## (2) 調査区の基本層序

調査区の北端部(1号住居址)付近ではアスファルト及びバラスの下が包含層(1層)である。やや砂質が強い。地表下0.3m程度での検出である。地表下0.55mで遺構面に達する。1号住居址上の2層は炭などが入る焼土層である。7号住居址付近も同様で、アスファルト・バラス下が地表下0.3m前後で包含層、0.5m前後で遺構面である。調査区南半付近では、アスファルト・バラスの下に現代埋土層があり、地表下0.5m前後で包含層、0.8m前後で遺構面である。

既往の調査で、白川がある北から暗渠が通る南に向かって、旧地形は低く傾斜していることが判明

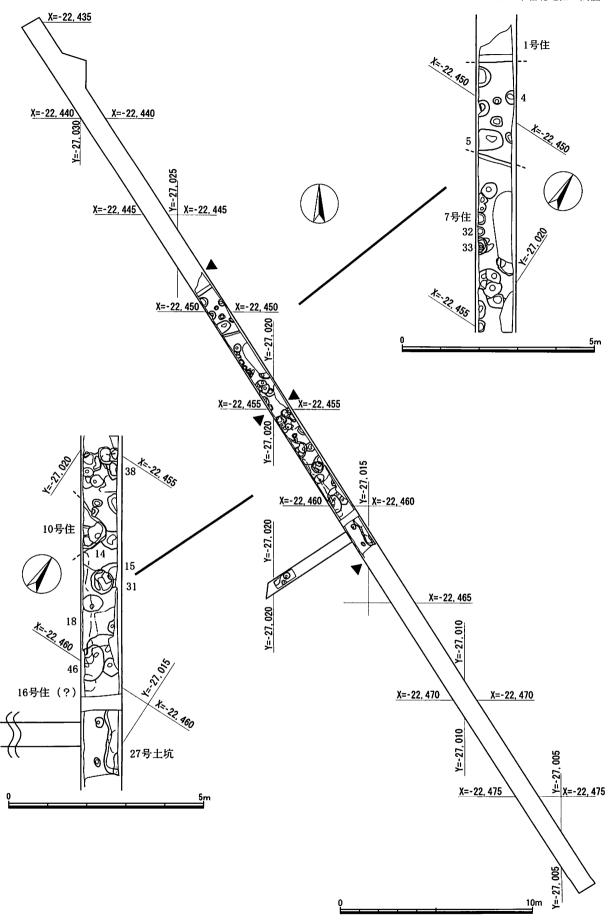


図49 1112・1113調査地点遺構配置図 (1/200・1/100)

している。このため、包含層や遺構面は医学教育図書棟や総合研究棟北側ではアスファルト・バラス 直下で検出されるが、南に向かって検出面は深くなる。本調査区は、この傾斜に対し垂直方向をとる ため、遺構検出面は南側ほど深くなる。

## (3) 検出遺構

検出した遺構は、古代の竪穴住居址3基、土坑1基、ピット多数である。

#### <住居址>

# 1号竪穴住居址(図50)

調査区の北端に位置する。調査区に直交する壁と思われるなだらかに立ち上がりが検出された。遺物は古代の土師器と須恵器が出土しているが、この1号住居址の向きは南北方向ではなく、北西を向いている。附属病院敷地内の古代の住居址としては、異例である。大半は破壊を受けており、全体の規模は不明である。

## 7号竪穴住居址(図50)

1号竪穴住居址の南5mに位置する。南壁は前時期のピットとの重複で明確に捕らえられなかったが、僅かに残された壁と思われる立ち上がりから、一辺6mの住居址と考えられる。住居址の主軸は大概ね南北方向であるが、若干西に傾く。9901調査地点では、古代においても若干の軸のズレにより2時期に分かれることが判明している。その成果からすると、本住居址は古代の後の時期、8世紀後半以降の建物となる。出土遺物も矛盾しない。狭い調査区での検出で、さらに東側を撹乱によって破壊されていた。竈は検出されなかった。

## 10号竪穴住居址(図50)

調査区中央部に位置する。竪穴住居址の北東隅が調査区にかかり、大半は西壁外に外れる。住居址 の向きは南北を向いているが、若干東に傾く。出土遺物はない。

#### 16号竪穴住居址? (図50)

27号土坑北側にある撹乱をはさんだ南北に、住居址と思われた範囲があった。古代包含層である2層を掘削すると、砂質の強い3層を検出し、3層の北側の範囲を住居址等の遺構の北辺の可能性があると捉えていた。さらに掘削すると、4層は当該地域の基盤層と同じ灰色(実際は暗褐色)の砂岩ブロックの層が検出された後、古代の包含層と同じ5層、地山土(6層以下)となった。住居址と想定した掘削を行ったが、4層の砂岩層は住居址の埋土としては例がない。南側が既に破壊されており、どの程度の規模になるのか、形状の推定も困難であるが、ここでは住居址の可能性として報告しておく。出土遺物は土師器甕や須恵器壷などが出土している。

#### <土坑>

#### 27号土坑

調査区の南端に位置し、東壁に沿って南北方向に細長くのびる。現状で長さは3.5m、幅0.9m前後、深さ20cmである。遺物は土師器片が数点出土したのみである。住居址としては他と比較して深さがあり、また一辺が短すぎる。性格は不明である。

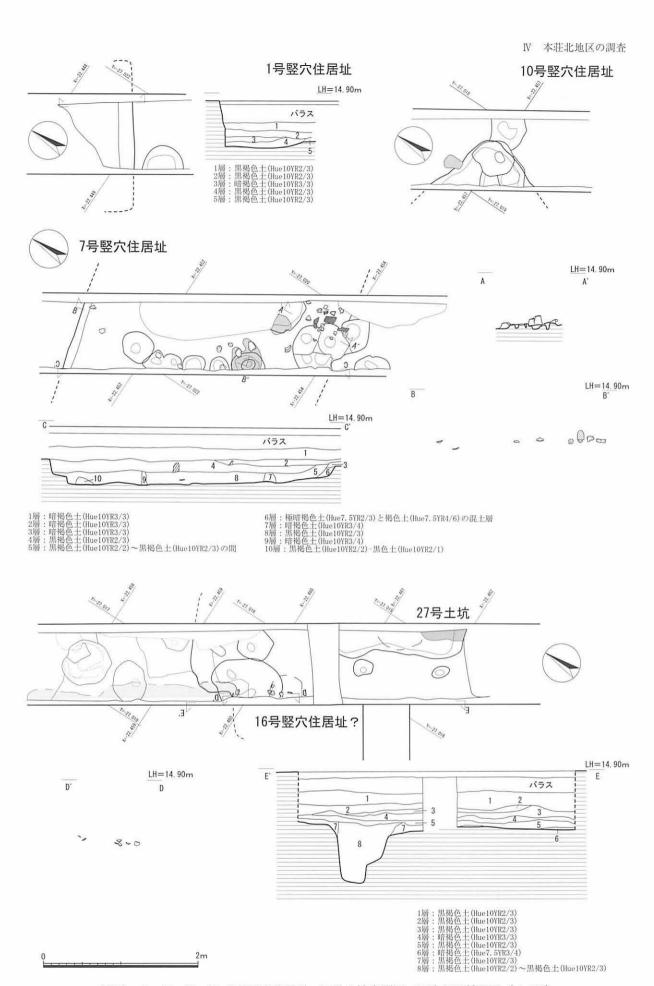


図50 1·7·10·16?号竪穴住居址·27号土坑実測図·西壁土層断面図(1/50)

## くその他>

上記の遺構以外には、ピット(柱穴)が多数検出された。ピットの中には直径・深さともに大きく掘立柱建物を構成する柱穴である可能性を持つと思われるものもあるが、調査範囲が狭長で、南北方向からずれているため、一連のものとして捕らえることが出来なかった。7号住居址の南側には帯状の黒色土の範囲があったため、溝と想定して掘削したが、完掘するとピットが集合する状態となった。7号住居址内西壁した、南壁付近、16号調査区下など、本調査区のピットは大小が重複し一箇所に集中する傾向にある。

16号住居址(?)の北側では、包含層中の浅いレベルで硬化面が検出された。古代の時期の中では、新しい時期の住居址があったと考えられるが、プランの確認は出来なかった。範囲とレベルを記録した。

## (4) 出土遺物 (図51)

# 1号竪穴住居址(図51:1~4)

1号住居址からは土師器皿、坏、甕の口縁、須恵器蓋などの破片が数点出土した。2の坏は器高が低く大きく開く。8世紀末~9世紀前葉の所産と思われる。

#### 7号竪穴住居址(図51:5~24)

土師器坏、須恵器坏、蓋、甕の口縁、須恵器の甕の胴部が出土した。5~12の土師器坏は、器高が低くやや内湾気味に開き、9世紀前葉のころと思われる。13は底径が大きく、高台はやや内側につき細身である。9世紀初頭の頃か。17・18の須恵器蓋は扁平化しており、9世紀前葉~中葉の頃の所産と思われる。21・22の須恵器坏は高台が外側に付き、22の高台は短い特徴を有する。8世紀後葉~9世紀初頭のころであろう。このほか、8世紀後半の須恵器甕(長頸瓶か?)と思われる二重口縁の破片も出土している。これらから7号住居址は9世紀前葉の時期と考えられる。

## 16号竪穴住居址 (?) (図51:25~29)

土師器甕の口縁から胴部にかけての破片、須恵器坏の口縁部、長頸壷の胴部片が出土した。25~29 の特徴からは8世紀後半代と思われる。

#### その他(図51:30~47、図51:48~73)

30以降はピットおよび包含層の出土である。30は土師器坏で、底部外面に墨書があるが、字は判読不明である。31の土師器坏は深さがあり、口縁端部が如意形に外反する。8世紀前半~中葉頃か。32は土師器坏の口縁端部で、やや内傾する古い特徴を持つ。33は平底で高台を持たず、胴部が直線的に立ち上がり、深さのある坏である。8世紀末か~9世紀初頭のころであろう。34は土器の塊として出土し、19の遺構番号を付した。これらを取り上げた後、その下のピットを38とした。19として取り上げたが破片が35と接合しており、胎土等から同一固体と思われる。火を受けており、器表面は変色と劣化が著しい。小型の丸底甕と思われる。38は非常に薄い須恵器皿、39は扁平化した須恵器蓋である。端部の折り返しがほとんどなくなっている。これらは9世紀前葉~中葉の頃と思われる。41~47は46号ピットから出土した。41は古式土師器甕の口頸部である。43は高坏である。脚部が太く、坏の底部も厚い。横に大きく広がる大型の高坏である。8世紀中葉~後半の時期と思われる。46は須恵器坏で、高台が内側に付き低い。8世紀後半か。47は須恵器甕の肩部である。肩は張らずになだらかに胴部に繋がる。48は口縁部が垂直に立ちながら外反する。7世紀初頭か。49~52は土師器甕の口縁部、頸部、胴部片である。53・54は須恵器蓋である。53は返りがまだ付いており、8世紀前半以前であろう。56は土師器甕(鍋形)で8世紀末~9世紀初頭と思われる。57・58は土師器甕の口縁部である。薄手の

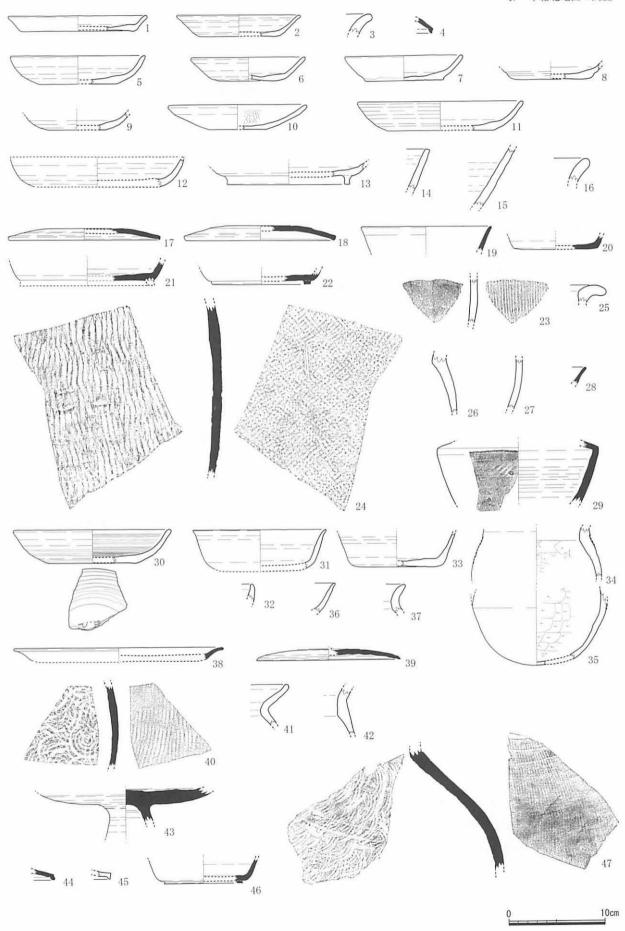


図51 1112·1113調査地点出土遺物実測図 1 (1/4)

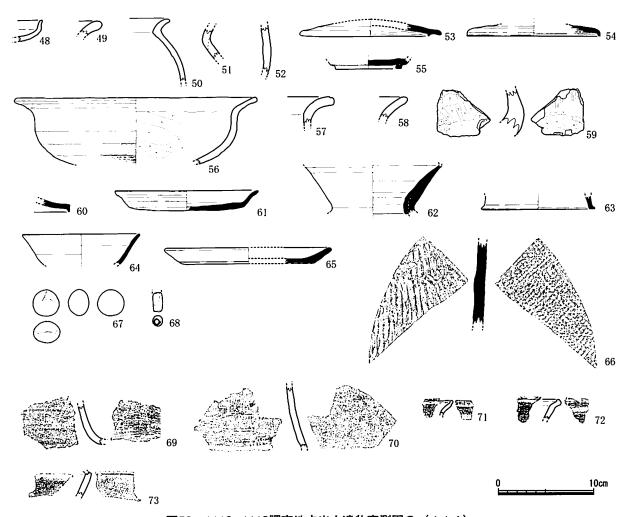


図52 1112·1113調査地点出土遺物実測図2 (1/4)

タイプで9世紀前葉~中葉の頃か。60は須恵器高坏の脚端部である。61は須恵器盤。62は長頸壷の頸部である。63は須恵器坏の高台か。

64~68は撹乱出土である。64は大きく開く須恵器坏、65は須恵器皿である。66は須恵器甕の胴部である。67は投弾のような土製品である。68は土製の錘である。エンタシス状にならず、ストローのように直線的である。

69~73は包含層から出土した縄文土器である。後期後葉~晩期初頭の時期である。69は御領式深鉢の頸部、72は天城式~古閑式の深鉢の頸部と思われる。71・72は晩期浅鉢の口縁部、73は胴部である。

## (5) まとめ

本調地点の近隣の調査区を概観すると、総合研究棟建設地(0101調査地点)では、近世(?)の畑址2面の下から古代の住居址1基と古墳時代の住居址2基を検出している。後世の撹乱は著しかったが、古代の住居址が1基であったことは遺構密度が低く感じられ、古代集落の東端であった可能性がある。西に隣接する医学教育図書棟建設地(0707調査地点)では、大半が旧建物によって破壊されていたが、南側の低地には水田を、北側台地上には住居址11基が営まれていたことが明らかとなった。0707調査地点も、破壊により決して広くはない範囲で11基の住居址が集中して検出されており、集落の中心はやはり少し西側にあったと考えられる。北側では主軸を南北方向に取らない古墳時代の住居

址が検出され、本調査地区の1号住居址はこれらと一連のものと考えられるだろう。0707調査地点で住居址の中心をなすのは7世紀末~8世紀後半代、南側に営まれた水田は9世紀後半~10世紀代以降である。本調査区の遺物をみると、8世紀後半~9世紀前半が主体をなしており、0707調査地点の住居址と水田の造営期間の間を埋める時期である。一帯は飽田郡への国衙移転に伴い、集落が耕作地へと転換したことが知られている。本調査の成果は、一帯における古代集落が耕作地へ転換する以前の、終盤の一端であるかもしれない。

本荘北地区全体を俯瞰してみると、9901・0104・0006・0119調査地点などの成果からは、古墳時代の住居址は概ね西側に偏る傾向があり、古代に入り、次第に集落が東に拡張した可能性がある。ただし、0101調査地点でも古墳時代の住居址が確認されているため、9901調査地点を中心とする集落が本調査地点まで一連のものとして及んでいたのか、別の集落があったのかは未だ決し難い。古代についても同様である。今後の調査成果を待って検討したい。

調査区の制約のため、検出した遺構の全容を捉えることが困難であった。断片的な調査では、本来 遺構が持つ情報量が著しく低減するため、やむを得ないとはいえ残念である。しかしながら、小さな 調査の成果もこれまでの事業展開と本庄遺跡の保存には活かされてきたと考える。本荘北地区は病院 として再開発を繰り返してきた地区ながら、破壊を免れた遺跡は往時の集落の様子を語るには、十分 な情報を備えており、今後も保存と最小限の調査による歴史復元に努めたい。

表12 1112・1113調査地点出土遺物一覧表

<b>2</b>	舒号	近物	類類(数類)		残 存 盘	特徵	色四	出土遺構	日
51	1	土師器	m	口径 14.4 底径 11.6 器高 1.6	約1/8	内:回転ナデ. ナ 外:回転ナデ. ナ		1 号竪穴住居址	内外面赤色化粧土
	2	土飾器	坏	口径 13.0 底径 8.0 器高 2.2	1/8	内:回転ナデ 外:回転ナデ, 削	内: Hue 2.5YR6/6 外: Hue 2.5YR6/6	1 号整穴住居址	
	3	士師 23	遊	口径 底径 器高	口縁部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内: Hue 7.5YR7/4 外: Hue 7.5YR7/3	1 号竪穴住居址	
	4	须患器	Ži.	口径 底径 器高	口縁部片	内:何転ナデ. 削 外:回転ナデ. 削		1 号竪穴住居址	
	5	土師器	坏	口径 13.9 底径 8.0 器高 3.0	約1/4	内:回転ナデ 外:回転ナデ。削	内: Hue 7.5Y6/6 外: Hue 7.5Y6/6	7号聚六住居址	
	6	土的33	坏	口径 12.0 底径 7.6 器高 2.5	約1/4	内:回転ナデ、ナ 外:回転ナデ、削		7号竪穴住居址42号 ピット	
	7	土師器	坏	口径 12.4 底径 8.2 器高 2.7	約1/2	内:回転ナデ,ナ 外:回転ナデ,ナ		7 号竪穴住居址	灯明皿?として使用? 内外面にスス付着
	8	土師器	坏	口径 底径 8.4 器高	底部片1/5	内:回転ナデ、ナ 外:回転ナデ、削		7号竪穴住居址:	赤色化粧土
	9	土師器	坏	口径 底径 6.0 器高	胴部~ 底部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ, 削	内:Hue 5YR6/6 外:Hue 5YR6/6	7 号竪穴住居址	
	10	:1:6525	坏	口径 14.6 底径 6.0 器高 2.6	約1/4	内:回転ナデ. 磨 外:回転ナデ. 削		7 号竪穴住居址	内面黒色磨研 外面に一部スス付着
	11	土師器	坏	口径 17.4 底径 11.2 器高 3.1	約1/8	内:回転ナデ.ナ 外:回転ナデ.削		7 号竪穴住居址	
	12	土師器	坏	口径 底径 器高	胼部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内: Hue 7.5Y7/6 外: Hue 7.5Y6/6	7号竪穴住居址	赤色化粧土
	13	:t:6623	碗	口径 成径 13.0 器高	期部~ 底部片	内:回転ナデ,ナ 外:回転ナデ,削		7 号竪穴住居址	赤色化桩土
	14	土師器	鉢	口径 底径 器高	口棘部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内:Hue 7.5YR6/6 外:Hue 5YR6/6	7 号竪穴住居址	内外面にスス付着
	15	土師器	<b>\$</b> ‡	口径 底径 器高	期部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内:Hue 5YR6/6 外:Hue 5YR7/8	7 号竪穴住居址	外面にスス付着
	16	土師器	變	口径 底径 器高	口樑部片	内:回転ナデ、ナ 外:回転ナデ、ナ		7 号竪穴住居址	
	17	須思器	25	口径 15.7 底径 器高	約1/8	内:回転ナデ. 削 外:回転ナデ. 削		7 号竪穴住居址	
	18	須惠器	Ž.	口径 16.0 底径 器高	1/8	内:回転ナデ,ナ 削り 外:回転ナデ,削	#L Hue 2.517/1	7 号聚穴住居址	内外面に焼きムラあり

図	番号	遺物	種類(器種)	法量 (cm)	現 存 鼠	特 微	色料	出土遺構	(3) 考
51	19	angers:	坏	口径 13.8 底径 器高	口接部1/8	内:回転ナデ 外:回転ナデ	丹:Hue 5Y5/1 外:Hue N5/1	7号竪穴住居址	
	20	<b>須忠器</b>	坏	口径 底径 8.9 器高	底部約1/4	内: 回転ナデ 外: 回転ナデ, ナデ	内: Hue 5Y6/1 外: Hue 10Y5/1	7号竪穴住居址	,
	21	紅灰器	碗	口径 底径 器高	胴部~底部 約1/4	内:回転ナデ 外:回転ナデ、削り	内: Hue 5Y6/2 外: Hue 5Y6/1	7号坚穴住居址	
	22	anes	碗	口径 底径 10.4 器高	底部片 約1/5	内:回転ナデ, ナデ 外:回転ナデ, 削り	内: Hue 5Y4/1 好: Hue 5Y5/1	7号坚穴住居址	
	23	1:6623	垄	口径 底径 器高	SHASH:	内:ナデ. 削り 外:ナデ. 横目. 指オ サエ	内: Hue 10YR6/4 好: Hue 10YR5/3	7号竪穴住居址	
	24	须思器	ø	口径 底径 器高	胸部片	内: タタキ 外: タタキ	内: Hue 25Y4/1 外: Hue 10YR3/3	7号竪穴住居址	
	25	:1:64 23	逄	口径 底径 器高	口樑部片	内:回転ナデ. 削り 外:回転ナデ	内: Hue 5YR6/6 外: Hue 5YR6/6	16号竪穴住居址(?)	
	26	1:6423	类	口径 底径 器高	enery.	内:回転ナデ. 削り 外:回転ナデ. ナデ	内: Hue 7.5YR7/4 外: Hue 10YR8/4	16号竪穴住居址(?)	NO. 3
	27	1:0023	斐	口径 底径 器高	明部片	内:削り 外:ハケ目	内: Hue 7.5YR5/4 外: Hue 10YR5/3	16号竪穴住居址(?)	
	28	知识33	坏	口径 底径 器高	口樑部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内: Hue 7.5Y8/1 外: Hue 7.5Y8/1	16号竪穴住居址(?)	
	29	MELS.	遊	最大後 16.9 底径 器高	SHEEP!	内:回転ナデ 外:回転ナデ、削り	内: Hue 25Y5/2 外: Hue 7.5Y5/1	16号堅穴住居址(?)	
	30	1:6623	坏	口径 16.4 底径 9.0 器高 3.5	1/8	内:回転ナデ. 磨き 外:回転ナデ. 磨き	内:Hue 5YR6/6 外:Hue 5YR6/6	5号ピット	<b>岛</b> 弗?文华不明
	31	土6628	坏	口径 14.0 底径 器高	口接部1/6	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内: Hue 10YR8/4 外: Hue 10YR8/4	14分ピット	焼きムラあり
	32	11.80 23	坏	口径 底径 器高	口楼部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内: Hue 5YR6/4 外: Hue 25YR4/6	15号ピット	内外面口幹部赤色化粧土
	33	:1:6523	坏	口径 底径 9.0 器高	約1/4	内:回転ナデ. ナデ 外:回転ナデ. ナデ	内:Hue 5YR7/6 外:Hue 5YR7/6	15号ピット	
	34	:h:6023	垄	最大径 13.6 底径 器高	研部件.	内:ナデ. 削り 外:ナデ	内: Hue 7.5YR4/3 外: Hue 7.5YR5/3	土器一括(M19)付近	外面剥離 内面にスス?コゲ?付着
	35	上:6028	遻	最大径 16.9 底径 器高	約1/3	内:ナデ、削り、指オ サエ 外:ナデ、指オサエ	内:Hue 5YR5/4 外:Hue 7.5YR5/3	38号ピット 土器一括 (M19)	
	36	1:6628	坏	口径 底径 器高	口禄~ 阴郁片	内:回転ナデ 外:回転ナデ. 削り	内: Hue 7.5YR6/4 外: Hue 7.5YR6/3	31号ピット	
	37	1:6523	斐	口径 底径 器高	口樑部片	内:回転ナデ、ナデ 外:回転ナデ	内: Hue 10YR7/3 外: Hue 7.5YR7/2	31号ピット	内面にコケ?あり
	38	が思い	61	口径 21.8 底径 器高	口核~ 開部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内: Hue 7.5Y6/1 外: Hue 7.5Y6/1	31号ピット	
	39	807.22	至	口径 15.2 底径 器高	約1/5	内:回転ナデ、ナデ、 削り 外:回転ナデ、ナデ、 削り	内:Hue 7.5Y7/1 外:Hue 7.5Y6/1	32号ビット	
	40	須思器	锁	口径 底径 器高	阴部片	内: タタキ 外: 回転ナデ, タタキ	内: Hue N5/0 外: Hue 5Y7/1	33号ピット	
	41	:1:8# 2\$	idi	口径 底径 器高	口核~ 阴部片	内:回転ナデ、削り 外:回転ナデ	4 : Hue 7.5YR6/6 外: Hue 5YR6/6	46号ピット(柱穴)	外面にスス付着
	42	.i:6523	吳	口径 底径 器高	胡都片	内:回転ナデ, 削り 外:回転ナデ, ハケ目	斗:Hue 7.5YR6/6 外:Hue 7.5YR7/4	46号ピット (柱穴)	外面にスス付着
	43	WW.53	高坏	口径 底径 器高	1/3	内:ナデ, 磨き 外:回転ナデ, 削り	内:Hue 10YR8/3 外:Hue 10YR8/4	46号ピット(柱穴)	内面黒斑 外面に焼きムラあり
	44	WW.52	益	口径 底径 器高	口楼部片	内:回転ナデ, 削り 外:回転ナデ, 削り	内: Hue N5/0 外: Hue N5/0	46号ピット (柱穴)	
	45	:1:0 <b>5</b> 23	高坏	口径 底径 器高	<b>神部片</b>	内:回転ナデ. ナデ 外:回転ナデ. ナデ	内: Hue 7.5YR6/6 外: Hue 7.5YR6/6	46号ピット (柱穴)	
	46	須忠器	碗	口径 底径 8.2 器高	網部~ 底部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ. 削り	内: Hue 10Y5/1 外: Hue N4/0	46号ピット (柱穴)	
	47	須忠器	W.	口径 底径 器高	阴部片		内:Hue 5Y5/1 外:Hue 5Y5/1	46号ピット (柱穴)	
52	48	:t:0523	坏	口径 底径 器高	口楼部片	内:回転ナデ. ナデ 外:回転ナデ. 削り	内: Hue 7.5YR6/6 外: Hue 7.5YR6/6	市塔部	
	49	:t:062\$	竖	口径 底径 器高	日縁部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内: Hue 7.5YR6/4 外: Hue 7.5YR7/4	<b>市</b> 潜部	
	50	:1:66i2\$	奖	口径 底径 器高	口禄~ 朋部片	内:回転ナデ、削り 外:回転ナデ、ハケ目	内: Hue 10YR5/2 外: Hue 10YR5/2	1 号竪穴住居址~ 5 号 ビット	スス付着 外面一部剥離している
	51	:1:00 23	芝	口径 底径 器高	近部片	内:回転ナデ、削り 外:回転ナデ、削り	内: Hue 10YR7/4 外: Hue 10YR6/4	地山	

図	番号	遺 物	種類(器種)	法位 (cm)	茂 存 显	特 微	色質	出土遺構	備考
52	52	土師器	斑	口径 底径 器高	開部片:	内:削り 外:磨き	内:Hue 5YR5/4 外:Hue 7.5YR5/4	P-1	外面にスス?コゲ?付着 内面一部にコゲ?あり
	53	須忠器	菱	口径 底径 15.0 器高	口級部片	内:回転ナデ。削り 外:回転ナデ	内:Hue 7.5Y7/2 外:Hue 7.5Y6/1	10号竪穴住居址付近	
	54	須忠器	蓋	口径 成径 器高	口級~ 胴部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内:Hue 5Y6/1 外:Hue 5Y3/1	1 号竪穴住居址~5 号 ピット、地山	
	55	須思器	碗	口径 底径 7.0 器高	底部片1/8	内:回転ナデ、削り 外:回転ナデ	内:Hue 5Y6/1 外:Hue 5Y6/1	<b>南端部</b>	
	56	土師器	登 (鍋形)	口径 25.2 底径 器高	約1/4	内:回転ナデ、削り 外:回転ナデ、ハケ目	内: Hue 10YR7/3 外: Hue 7.5YR7/3	包含層	外面にスス・コゲ付着
	57	土師器	变	口径 底径 器高	口禄~ 朋部片	内:回転ナデ、削り 外:回転ナデ、ハケ目	内:Hue 5YR6/6 外:Hue 5YR6/6	包含器	
	58	土師器	奨	口径 底径 器高	口較部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内: Hue 10YR7/2 外: Hue 10YR7/3	包含塔	
	59	土師器	慨	口径 底径 器高	開部片	内: 削り 外: ナデ、ハケ目	内:Hue 10YR6/3 外:Hue 10YR7/3	包含塔	
	60	須惠器	高坏	口径 底径 器高	脚部片	内:回転ナデ,削り 外:回転ナデ,削り	内:Hue 10Y5/1 外:Hue 10Y5/1	包含層市半	
	61	須忠器	m	口径 15.0 底径 12.0 器高 2.1	1/2	内:回転ナデ, ナデ 外:回転ナデ, 削り	内:Hue 7.5Y5/1 外:Hue 7.5Y5/1	包含層	内面一部に自然釉あり
	62	須忠器	荽	口径 底径 器高	阴部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内:Hue 2.5Y6/1 外:Hue 2.5Y5/1	包含層	
	63	須忠器	敬	口径 底径 12.0 器高	脚部片	内:回転ナデ、削り 外:回転ナデ、削り	内: Hue 5Y4/1 外: Hue 5Y4/1	包含粉	
	64	須忠器	坏	口径 12.2 底径 器高	口祿部1/8	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内:Hue 7.5YR5/4 外:Hue 7.5YR6/4	挺乱	
	65	須惠器	m	口径 17.6 底径 13.4 器高 1.7	約1/8	内:回転ナデ 外:回転ナデ、削り	内:Hue 5Y7/1 外:Hue 5Y7/1	<b>找</b> 乱	
	66	須恵器	遊	口径 底径 器高	阴部片	内:ナデ,タタキ 外:ナデ,タタキ	内:Hue 25Y5/1 外:Hue 5YR3/3	<b>搅乱</b>	
	67	主製品	投 弾	長さ 2.75 幅 2.8 厚さ 2.25	完 形	内: 外:ナデ	内:Hue 外:Hue 10YR3/3	7号竪穴住居址	外面にスス?付着
	68	土師器	土 鍾	長さ 2.0 幅 1.0 厚さ 1.1	約1/3	内: 外:ナデ. 指オサエ	内:Hue 外:Hue 10YR7/4	7号竪穴住居址	
	69	枫文土器	深鉢形土器	器高	關部片	内:ナデ 外: 磨き	内: Hue 25Y7/3 外: Hue 25Y7/3	包含塔	
	70	縄文土器	深鉢形土器	口径 底径 器高	別部片	内:ナデ 外:ナデ, 磨き	内:Hue 25Y7/3 外:Hue 10YR7/1	7号竪穴住居址	
	71	縄文土器	浅鉢形土器	口径 底径 器高	口綠部片	内:磨き 外:磨き	内:Hue 10YR3/1 外:Hue 7.5Y2/1	土器一括(M19)	黑色府研土器
	72	楓文北器	<b>浅鉢形土器</b>	口径 底径 器高	口級部片	内:磨き 外:磨き	内: Hue N2/0 外: Hue 10YR7/2	18号竪穴住居(?)	内面黑色游研?
	73	机文土器	浅鉢形土器	口径 底径 器高	別部片	内:	内:Hue 5Y2/1 外:Hue 5Y3/1	包含層	

# 4. 基幹・環境整備(第6病棟等支障配線・配管替え)機械整備工事に伴う発掘調査(1112調査地点)

## (1) 調査の目的と経過

## a. 調査地と調査経緯

本調査区は、本荘北地区である附属病院の入退院棟の北側、第6病棟の東側、医学教育図書棟の南西隅の場所に排水漕を新設する工事に伴う発掘調査である。2011年10月26日に立会調査を実施し、南北7m、東西2.3mの範囲を地表下0.55mから1.6mまで掘削した。掘削範囲の北側より1.3m地点からさらに南へ1.7mの部分は、地表下2.5mまで掘り下げる必要があるため、さらに掘削を進めた。その結果、地表下2.2m地点で地山を確認し、南北方向に延びると考えられる溝状の遺構を検出したので、発掘調査に切り替えて10月27・28・31日に発掘調査を実施した。発掘調査の総面積は6.3㎡である。

#### b. 調査の経過

2011年10月26日 調査開始。溝状遺構検出。

2011年10月27日 溝状遺構西半部掘削開始。写真撮影。調査区西壁セクション図作成。

2011年10月28日 溝状遺構西半部完掘。写真撮影。溝状遺構セクション図作成。東半分掘削。

2011年10月31日 週末の雨により壁面崩落のためその部分の土壌を撤去。溝状遺構完掘。写真撮影。

溝状遺構平面図作成および測量。調査終了。

#### c. 調査の組織

調 查 員:石丸恵利子事務担当:村田知聖

発掘作業員:古川昌代・松永一代

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・古閑満代・首藤優子・末吉美

紀・増井弘子・山寄早苗・與嶺友紀也

#### (2)調査区の基本層序(図53)

調査区の基本土層は、地表下0.2m はコンクリートとバラス(1 層・2 層)が敷かれ、3 層から9 層までは、現代埋土と考えられる。10層は、締りが強い黒褐色の粘性のシルト層で、部分的に赤い鉱物の粒子を含む。11層もしまりが強い暗褐色の粘質土層で、まだらに赤褐色土を含む。10層と11層が溝状遺構の覆土と考えられる。

#### (3) 検出遺構

## <溝状遺構>

## 1号溝状遺構(図53)

地表下約2.0mで、調査区ほぼ中央に北北東に延びる溝状遺構の西方の立ち上がり部を確認した。 東方の立ち上がりは調査区外に相当するため、その幅を知ることはできない。また、調査区下場の3.5 ㎡の狭小な範囲内で確認できた溝の深さは約0.65mを測るが、東方側でさらに深くなる可能性がある。 なお、調査区の北東側に存在する医学部図書講義棟新営工事に伴う発掘調査(0707調査地点)におい て、調査区南側に溝が検出されており、立ち上がり部掘方の方向から、0707調査地点の10号溝に関連

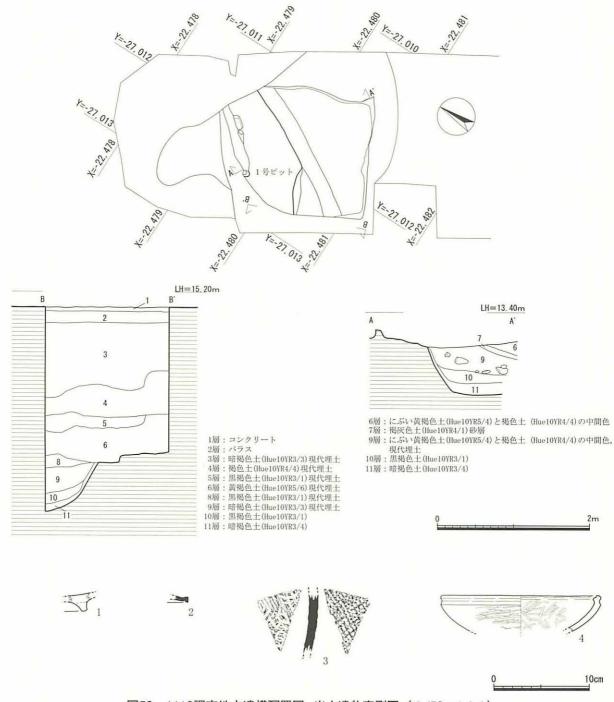


図53 1112調査地点遺構配置図・出土遺物実測図(1/50・1/4)

する遺構である可能性が高い。溝の覆土から出土した遺物は、土師器片や古代の須恵器片少量である。 10号溝からは、8世紀後半~9世紀後半を中心とする土師器や須恵器が多量に出土しており、本調査 区の1号溝状遺構についても同時期に相当する可能性がある。

## (4) 出土遺物

# 1号ピット出土遺物 (図53:2)

図53:2は須恵器の蓋である。扁平な蓋で、8世紀後半から9世紀初頭頃の様相を呈している。

# 包含層出土遺物 (図53:1,3)

図53:1は土師器の高台付の碗であり、高台の貼り付けは粗雑である。表面全体に赤色化粧土が施されている。9世紀中頃のものと思われる。図53:3は須恵器の壷の胴部破片で、古代期に相当するものであろう。

## 縄文土器 (図53:4)

図53:4は浅鉢の口縁部で、表裏面ともに丁寧に磨きが施されている。縄文時代晩期の黒川式の浅鉢と考えられる。胴部の張り出しが弱く頸部が短いもので、黒川式の中でも新式の範疇に含まれるものと思われる。

## (5) まとめ

調査面積は狭小な範囲で時代を特定する遺物も少量であったが、0707調査地点において検出された 溝とのつながりが推定される遺構の一部を確認することができた。より西側の第6病棟までの間には、 狭い範囲ではあるが遺構や遺物包含層が残存している可能性がある。ただし、1号溝状遺構の覆土上 層には現代埋土が含まれており、上層においては建物建設時の基礎等の設置により壊されている可能 性が高い。また、地表下2mより下層においては、溝などのように深く掘り込まれた遺構であれば 検出される可能性が残されているといえる。

また、本調査区では、縄文晩期の浅鉢を確認したが、0707調査地点では縄文後期後半の土器が多く出土し、また東側に隣接する0101調査地点でも縄文晩期前半の鉢もしくは浅鉢が出土している。これらのことから、0101調査地点から1112調査地点までの一体には、縄文時代後晩期において人が利用した痕跡が広がっているであろうことも確認することができた。

表13 1112調査地点出土遺物一覧表

×	番号	遺 物	種類(器種)	法型 (cm)	残存量	特徵	色類	出土遺構	(2) 考
53	1	:t:66 23	碗	口径 底径 器高		内:回転ナデ 外:回転ナデ,削り	内:Hue 7.5YR6/6 外:Hue 7.5YR6/6	包含層	赤色化粧土
	2	须患器	ž	口径 底径 器高		内:回転ナデ、削り 外:回転ナデ、削り	内:Hue 7.5Y6 1 外:Hue 7.5Y6 1	1号ピット	
	3	10.00 ES	₩.	口径 底径 器高		内: タタキ 外: タタキ	内:Hue 7.5Y5/2 外:Hue 7.5Y6/2	包含層	
	4	縄文土器	ik Sk	口径 16.8 底径 器高	<b>約</b> 1/8		内:Hue 10Y2/1 外:Hue 10Y2/1	包含屬	

# 5. 基幹・環境整備 (第6病棟等支障配線・配管替え) 機械設備工事 その2に伴う発掘調査 (1114調査地点)

# (1) 調査の目的と経過

### a. 調査地と調査経緯

本調査の目的は1112・1113調査地点と同様である。本調査区は、医学教育図書棟の北側を通る1112 調査地点の延長部に相当する。設備管理棟北側、ボイラー設備の北側25mの区間について立会調査を 実施したところ、東側13mの間は遺跡が遺存していること判明した。このため、当該部分については 発掘調査に切替え、実施した。

### b. 調査の経過

2011年10月11日 設備管理棟北側区間の立会調査実施。西側から掘削開始、途中で包含層検出。 東側13mの区間について本調査切替えを決定。

2011年10月12日 発掘調査開始。遺構検出・掘削作業を行う。

2011年10月13日 午前全景写真撮影、土層図面・測量を行い、調査終了。

### c. 調査の組織

調 査 員:大坪志子事務担当:村田知聖

発掘作業員:柴田道子・松永一代

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・首藤優子・末吉美紀・増井弘

子・山寄早苗・與嶺友紀也

## (2) 調査区の基本層序

本調査区の基本層序は、1:10cmのアスファルト、2:地表下0.45mまでバラス、3:暗褐色土層 (10YR2/3)、4:暗褐色土層 (10YR2/2) である。4層の下、地表下0.75mで地山(遺構面)である。4層が古代の遺物包含層である。3層は綺麗な土であるが4層より若干色が明るく、また砂質である。近世の土層の可能性がある。

# (3) 検出遺構

検出した遺構は、古代の竪穴住居址1基、古代の溝1条、近世の溝1条、ピットである。

# <住居址>

### 9号竪穴住居址(図54)

調査区の西側に位置する。調査区西端から2.2~4m付近が9号竪穴住居址の南壁と考えられるが、 大半は撹乱により破壊されている。東壁は検出できなかった。恐らく、調査区中央の撹乱によって破壊されたと思われる。住居址の主軸は概ね北を向いている。東側では一部硬化した床面を検出した。 籤の跡或いはその存在を示す粘土等は検出されなかった。

# く溝>

### 18号溝

調査区東側で検出した。幅0.4m、深さ0.1mの小さな溝である。南北を向いており、埋土からも古

代の溝と考えられる。

### 19号溝

調査区西端で検出した。方位は南北ではなく、調査区に直行し、白川に向かっている。埋土は3層と同じ土で、古代よりはやや新しい。向きなどから古代以降、恐らく近世はではないかと思われる。 溝の西肩は既に破壊されていた。二段掘りになっており、下の溝はやや向きを違える。現状では、上の溝で幅約1.1m、幅約0.5で一端0.1mの深さまで落ちる。さらに0.2mの深さに落ちる。

#### くその他>

上記の遺構以外にピット(柱穴)が多数検出されたが、掘立柱建物を構成する一連のものとしては、 捉えることが出来なかった。

### (4) 出土遺物 (図54)

出土した遺物は砕片が多く、図化に耐えうるもののみ掲載した。1は須恵器の蓋である。9号竪穴住居址と住居内の10号ピットの近くを掘削中に出土した。いずれに伴うかは不明である。2は土師器坏である。遺構面直上の包含層出土である。深さがあり、開かずに立ち上がる。8世紀中葉のころと思われる。3は調査区の西半分の遺構面直上の包含層出土である。2と同様に土師器の坏で、底部が厚い。8世紀中葉から後半か。4は土師器坏の底部である。径が大きく厚みもある。回転へラ切の後にナデを施す。5は土師器坏である。大きく開く。調査区の東半分の遺構面直上の包含層出土である。9世紀前半のころと思われる。6は土師器碗(坏)の底部である。高く細い広大が、底部の端に付く。9世紀前半~中葉か。7・8は須恵器坏の口縁部である。調査区西半分の包含層から出土した。7は口径が大きく、口縁端部が外半する。8世紀後葉~末か。8は内湾気味の口縁である。8世紀中葉~後葉か。9~11は9号竪穴住居址の南壁を破壊している撹乱からの出土である。参考として掲載する。9は須恵器蓋である。10は土師器甕の胴部片である。11は土師器甕の口縁部である。口径が小さい。12・13は縄文土器片である。12は後晩期の土器の胴部片であろう。13は波状口縁の頂部である。僅かに波状となった頂部に1点の押点があり、下に二本の凹線が廻る。上段の凹線の上には短い(途切れた)凹線があり、若干施文が雑な印象がある。

### (5) まとめ

本調地点は、1112・1113調査地点同様に狭長な調査区であった。しかし、調査区全体で遺構を検出したことは、近辺におけるトレンチ調査としては成果を得た。

0101調査地点、0707調査地点で確認された集落と9901調査地点一帯で確認された集落が、一連のものであるか否かは判断が困難である。0101・0707調査地点と0712・9901調査地点の間には設備管理棟および第6病棟が建設されており、今後この間で調査を実施したとしても遺構(集落)を確認できる可能性は非常に低いであろう。1114調査地点と本書で報告する0304調査地点は、この二つの集落間を繋ぐ調査事例と言える。

0304調査地点と本調査地点の結果からすれば、いずれも遺構検出面積の点においては制限があるものの、古墳時代の住居址は確認されず、本調査地点は古墳時代の遺物も無い。0712調査地点においても、調査区東半には古墳時代の住居址は存在せず、西半に偏っていた。これらのことから、古墳時代の住居址群は9901・0712調査地点一帯で収束するのではないかと考えられる。古代の住居址は、少数

ながら各地点において途切れずに検出されている。現在敷地を東西に貫く暗渠の北側を流れていたと考えられる旧河川(大溝)に沿って、古代の集落が0101調査地点付近まで連綿と営まれていたと考えられる。

9901調査地点では、旧河川(大溝)沿いに水田は検出されず、むしろ大溝を挟んで南側で水田が検出された。今後は、これまでの成果によりこうした古代集落の移りかわりや土地利用の変遷を検討していくことが課題の一つである。また住居址はなくとも、古墳時代の溝はなお東に延びており、古墳時代の集落構造や範囲も、解明すべき点である。

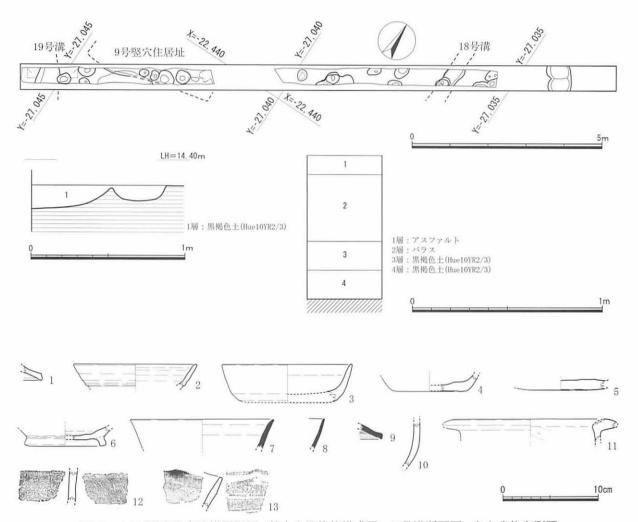


図54 1114調査地点遺構配置図·基本土層柱状模式図·19号溝断面図·出土遺物実測図 (1/100·1/20·1/25·1/4)

# 5. 基幹・環境整備(第6病棟等支障配線・配管替え)機械設備工事その2に伴う発掘調査(1114調査地点)

表14 1114調査地点出土遺物一覧表

×	番号	<b>週物</b>	種類(器種)	法位 (cm)	羧 存 並	特	徴	色類	出土遺構	日
54	1	土師器	鳌	口径 底径 器高	口段部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ		内: Hue 2.5YR6/6 外: Hue 2.5YR6/8	I 区・9 号竪穴住居 址・10号ピット	内外面赤色化粧土
	2	土節器	坏	口径 128 底径 器高	1/8	内:回転ナデ 外:回転ナデ、	削り	内:Hue 7.5YR4/3 外:Hue 7.5YR4/3	【区・包含層・地山東	
	3	土師器	坏	口径 底径 器高	口禄~ 弱部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ,	削り	内: Hue 7.5YR7/6 外: Hue 7.5YR7/6	I区・包含層・地山賞	焼きムラあり
	4	土爾器	坏	口径 底径 器高	<b>底部片</b>	内:回転ナデ 外:回転ナデ,	ナデ	片:Hue 5YR6/6 外:Hue 10YR7/3	I 区西半・包含昭・地 山	内外面赤色化粧土 底面に焼きムラあり
	5	土爾器	坏	口径 底径 器高	底部1/2	内:回転ナデ 外:回転ナデ	ナデ	内:Hue 5YR7/6 外:Hue 7.5YR7/6	【区西半・包含粉・地 山	底面に黒斑?あり
	6	土師器	碗	口径 底径 器高	底部1/8	内:回転ナデ, 外:回転ナデ,		片:Hue 5YR6/6 外:Hue 5YR6/6	I区・包含層・地山東	外面にスス付着
	7	須恵器	坏	口径 底径 器高	口禄~ 尉部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ		内: Hue 7.5Y8/1 外: Hue 7.5Y8/1	I 区西半・包含局・地 山	
	8	須恵器	坏	口径 底径 器高	口禄~ 扇部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ		内:Hue 25Y6/2 外:Hue 5Y6/1	I 区西半・包含粉・地山	
	9	須忠器	蓋	口径 底径 器高	口禄部片	内:回転ナデ、 外:回転ナデ		内: Hue 2.5YR5/6 外: Hue 2.5YR5/6	I区・9号竪穴住居 址・投乱	内外面赤色化粧土
	10	土師器	遼?	口径 底径 器高	別部片	内:削り 外:ナデ		内: Hue 7.5YR5/4 外: Hue 7.5YR3/1	I 区・9号竪穴住居 址・撹乱	外面にスス付着
	11	土師器	遻	口径 底径 器高	口禄部片	内:回転ナデ。 外:ナデ		内:Hue 5YR6/4 外:Hue 5YR6/4	I区・9号竪穴住居 址・推乱	内外面にスス付着
	12	縄文土器	深鉢形土器	口径 底径 器高	阴部片	内:ナデ 外:ナデ、磨き		内:Hue 10YR6/3 外:Hue 10YR5/3	1 区・9 号竪穴住居址 床下	
	13	縄文土器	深鉢形土器	口径 底径 器高	口級部片	内 : ナデ 外 : ナデ		内:Hue N1.5/0 外:Hue 10YR3/1	I 区西半・包含圏・地 山	内面黒色磨研?, 外面口唇部に 押型文,スス付着

# 6. 基幹・環境整備 (旧中央診療棟とりこわし) 工事に伴う発掘調査 (1129調査地点)

### (1) 調査の目的と経過

### a. 調査地と調査経緯

本調査区は、本荘北地区にある附属病院の旧中央診療棟(MRI-CT 装置棟、旧中央診療-1・2)のとりこわしおよび周辺整備に伴う発掘調査である。工事範囲を I ~ N区に区切って立会調査をおこなった結果、旧中央診療棟-1 (N区)の基礎撤去工事の際に発掘調査を実施した。建物上部を撤去後、2012年2月16日から基礎撤去のための掘削を南東隅より開始した。当時の工事は手掘りによる作業と思われ、基礎構築の余掘りが狭く、基礎間に地表下1.4mで地山の残存を確認した。調査区中央部は基礎間が狭く、すべて埋土であったが、南側および北側においては地山が残存し、ピット数基を確認したため、熊本市文化財課に許可を得た後に、発掘調査に切り替えて調査を実施した。発掘調査の総面積は716.0㎡である。

### b. 調査の経過

2012年2月17日 基礎撤去掘削の際、建物内部地点でピット・溝検出。発掘調査に切り替え、調査 開始。

2012年2月20日 建物北側外周部で土坑・ピット検出。測量、写真撮影。

2012年2月21日 作業員投入、遺構検出および掘り下げを行う。写真撮影。遺構測量。

2012年2月27日 写真撮影。遺構測量。発掘調査終了。

### c. 調査の組織

調 査 員:石丸恵利子事務担当:村田知聖

発掘作業員:白都節子・古川昌代

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・古閑満代・首藤優子・末吉美

紀・増井弘子・山寄早苗・與嶺友紀也

### (2) 調査区の基本層序

建物内部の場所において地山の検出面は地表から1.5~1.6m であるが、調査地点の北側は共同溝の埋土、東側は旧中央診療棟-2が隣接し、南側は管理棟とつながっている。また、西側は0733調査地点において基礎撤去が行われた場所であり、掘削範囲周辺はすべて埋土であるため、本調査区における基本土層は、地表下約1.5m に一部(フーチング間)地山が残存すること以外は不明である。

## (3) 検出遺構

## <溝>

### 1号溝(図55)

調査区西側を北東 - 南西方向に流れる断面逆台形の溝である。検出面において、幅0.5m、深さ0.2mを測るが、上面は建物建設時に削平されたと考えられ、幅、深さともにさらに大きかった可能性がある。覆土の色調は(Hue2.5YR 4/2)を呈する。

### <土坑>(図55)

#### 1号土坑

調査区南西に位置する1.1×0.6m、最大深0.3mの不整形な土坑である。遺物は土師器および須恵器の小破片が出土しているのみである。

### 2号土坑

1号溝の北側に位置する0.9×0.7m、深さ0.25mの土坑である。北側部分はフーチンの掘方で削平されている。土師器甕の口縁部破片や胴部破片が数点出土している。覆土は上下2層を確認することができるが、遺物はいずれも上層より出土している。上層は黄灰色(Hue2.5YR 4/1)の粘質土層で、下層はより暗みを増す暗青灰色(Hue5PB 4/1)の粘質土層である。

### 3号土坑

1号溝の南西端に位置する0.9×0.8m、深さ0.5mの土坑で、1号溝を切る形で形成されている。遺物としては、土師器甕の口縁や胴部、高坏などのいずれも小破片が土坑の底から出土している。

### 4号土坑

4号土坑は、調査区の北西部、建物北側に沿って0.6mの幅で掘削した場所で確認した。北側は共同溝の掘りかた、南側は建物基礎の掘りかたで壊されているが、残存部分で径1.6m、深さ0.35mを測る。土坑の南東隅で土師器の甕、その直下に敲石と台石と思われる礫が並べて配置されている状況を確認した。土師器甕は4世紀末から5世紀の様相を呈するものである。

### 5号土坑

4号土坑の西側に位置する不整形の土坑で、南側は4号土坑同様に建物基礎の掘りかたで壊されている。残存部分で0.9×0.5m、深さ0.2mの浅い落ち込みである。土師器片と須恵器片が覆土よりわずかに出土したのみである。

#### 6号土坑

2号土坑の東に位置し、0.6×0.5m、深さ0.2m の浅い土坑である。半分に割れた滑石製の紡錘車が 土坑覆土の上部で出土している。

### 7号土坑

6号土坑の東に位置し、0.7×0.4m、深さ0.4mの土坑である。北側はフーチングの掘りかたで削平されている。土師器の鉢もしくは甕、壷の底部破片が1点出土している。

# 8号土坑

調査区の東端、1号溝の南に位置する、0.8×0.4m、深さ0.25mの土坑で、遺物は出土していない。

### くピット> (図55)

ピットは 1 号~24号まで15基を確認した(9 基は前述の溝と土坑のため欠番)。形態は、径0.25~0.5m の円形もしくは楕円形を呈し、深さ0.15~0.4m を測るものである。そのうち、1~3 号、5 号、

7~10号、13号、21号ピットから土師器、須恵器の小破片が出土しているのみである。20号からは円 礫が出土しているが加工の痕跡は認められなかった。

### (4) 出土遺物

## 4号土坑出土遺物(図56:1,4,5)

図56:1は土師器の甕である。胴部最大径は中位にある球形の胴部をもち、口縁部がやや内湾したものである。4世紀末から5世紀頃の様相を呈する。図56:4は、台石として使用されたと思われるもので、一部平面部分とくぼみ部分に光沢があり、擦ったような痕跡が観察できる。図56:5は、端部および中央のややくぼんだ部分に敲打痕が確認されたため敲石とした。遺物は、土坑の南東端で、台石と敲石が並べられ、その上に土師器の甕がつぶれたような状態で検出された。

# 6号土坑出土遺物(図56:6)

図56:6は滑石製の紡錘車で、半分に割れた状態のものである。ピットの中央部分、土坑埋土の底に近い部分で出土している。

# その他の出土遺物 (図56:2,3)

図56:2は土師器の坏で、内外面ともに赤色化粧土が施されている。図56:3は須恵器の坏である。 外面に釉薬が掛けられ、黒味を帯びている。いずれも8世紀代のものと考えられる。

### (5) まとめ

本調査区は、地表下約1.2m までは建物基礎によって全面で破壊を受けていたが、建物北側と南端の一部で古墳時代から古代の遺構面が残っていることを確認することができた。その地点周辺では、建物基礎が小さく工事の際の掘削範囲が狭かったことが幸いしていると考えられる。これまでの周辺の調査(0801調査地点、0733調査地点)においては、建物基礎によって大きく破壊を受けていることが報告されているため、本調査区において遺構面が確認できた点は有意義なことである。今後、本調査区周辺で建物がなかった部分の掘削については、狭小な範囲であっても遺構面が残されている可能性があるため注意が必要である。

出土遺物については、網田龍生氏、檀佳克氏、原田範昭氏、増田直人氏(以上、熊本市教育委員会 文化振興課)に御教示をいただいた。記して厚く感謝申し上げます。

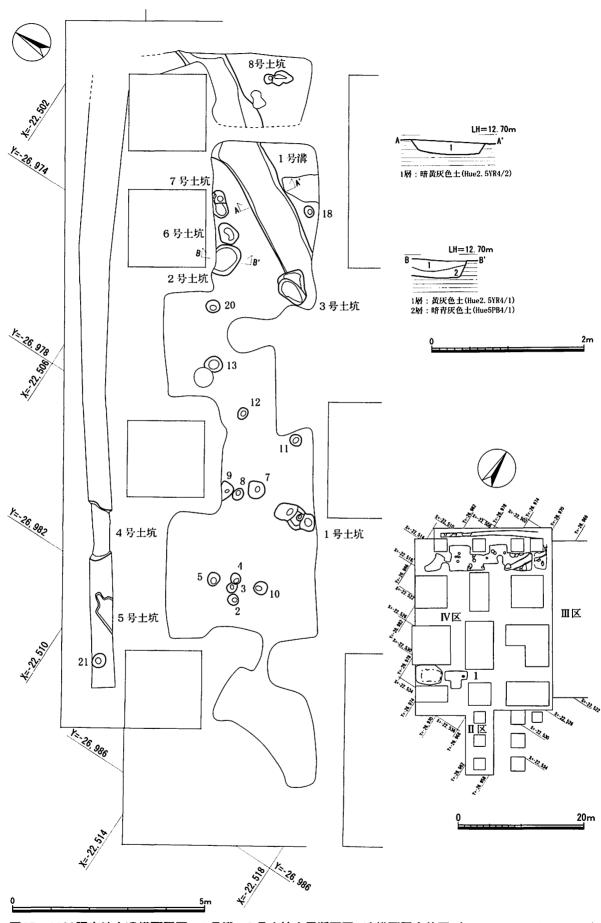


図55 1129調査地点遺構配置図・1号溝・2号土坑土層断面図・遺構配置全体図 (1/100・1/50・1/600)

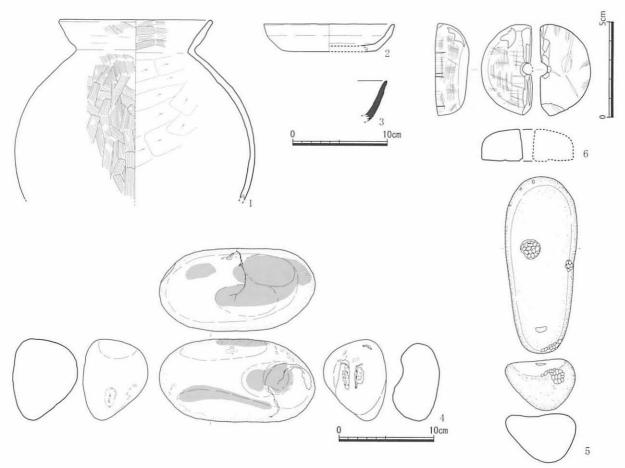


図56 1129調査地点出土遺物実測図 (1/4・1/2)

表15 1129調査地点出土遺物一覧表

図	番号	遺物	種類(器種)	法量 (cm)	残 存 量	特 微	色調	出土遺構	備考
56	1	土師器	拠	口径 16.0 最大径 24.9 器高	約1/3	内:削り 外:ハケ目	内:Hue 5YR5/6 外:Hue 5YR2/1	IV区 4号土坑	
	2	土師器	坏	口径 13.8 底径 10.0 器高 2.9	約1/5	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内:Hue 5YR5/6 外:Hue 5YR5/6	Ⅳ区 西外侧南端	赤色化粧土
	3	須惠器	坏	口径 底径 器高	口縁~期部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内: Hue 5Y4/1 外: Hue 5Y6/2	IV区 西外側北より	
	4	石 器	台石?	長さ 16.35 幅 8.65 厚さ 6.7	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	N区 4号土坑	重量1310g
	5	石器	敲石	長さ 18.5 幅 7.6 厚さ 5.4	完 形	内: 外:	内:Hue 外:Hue	N区 4号土坑	重量1072g
	6	石 器	紡錘車	長さ 4.7 幅 2.65 厚さ 1.7	1/2	内: 外:	内:Hue 外:Hue	Ⅳ区 6号土坑	重量31g

# 7. 基幹·環境整備 (第6病棟とりこわし) 工事に伴う発掘調査 (1145 調査地点)

### (1) 調査の目的と経過

### a. 調査地と調査経緯

本調査区は、本荘北地区にある附属病院の第6病棟とりこわし工事に伴う発掘調査である。工事範囲を I ~ II区に区切って立会調査を行った結果、第6病棟北側東半部の共同溝および給気塔等撤去部 (II区) において、共同溝が東側隅で南に垂直に曲がる部分の東外側の地表下約0.9~1.0m に、厚さ 0.15m のコンクリートの貼り床が検出された。コンクリートの貼り床はとりこわし工事に含まれているため、工事範囲内の貼り床を撤去後、地表下1.2~1.3m で一部地山面を確認した。精査した結果、土坑や溝が検出されたため、熊本市文化財課に発掘調査への切り替え許可を得て調査を実施した。発掘調査の総面積は62.4㎡である。

### b. 調査の経過

2012年4月2日 土坑を検出。発掘調査に切り替え調査開始。遺構検出。順次掘り下げ。 2012年4月4日 写真撮影。土坑および溝の測量。調査終了。

### c. 調査の組織

調 査 員:石丸恵利子事務担当:村田知聖

発掘作業員:なし

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・古閑満代・首藤優子・末吉美 紀・増井弘子・山嵜早苗・與嶺友紀也

### (2) 調査区の基本層序

調査区の基本土層は、東壁セクションで地表下1.0m まではコンクリート床設置後の埋戻し土で、幅0.15m のコンクリート床面、さらにその下の地表から約1.2m 以下が遺構検出面である。コンクリートの貼り床設置範囲では上部の遺物包含層は全て削平されていると考えられる。

# (3) 検出遺構

### く溝>

# 1号溝(図57)

遺構検出面4.5×3.3m の範囲において検出された、北西 – 南東方向に延びる断面 U 字形の溝である。幅1.6m、深さ0.7m を測る。覆土は、やや粘性のある暗い褐灰色(Hue10YR 5/1)砂質土である。遺物は出土していない。

#### <土坑>

### 1号土坑 (図57)

調査区西側に位置する1.3×1.0mのやや不整形な土坑である。土坑の深さは0.55mで、さらに深い部分で0.7mを測る。覆土は、ややしまりのある黒褐色(HuelOYR 3/2)砂質土である。土師器の坏、

須恵器の蓋などが出土している。

### 2号土坑 (図57)

調査区南端に位置する1.1×0.9mの土坑で、南側は工事の際の掘りかたで削平されている。1号溝を切る形で形成されている。土坑の深さや0.7mである。覆土は、やや粘性のある暗いオリーブ褐色(Hue2.5Y 3/2)の砂質土である。土師器と須恵器の坏の破片が少量出土している。

### (4) 出土遺物

# 1号土坑出土遺物 (図57:1,2,4~10,12~14,16)

図57:1と2と4は土師器の坏である。図57:5・6は土師器の壷の口縁部破片である。図57:7は土師器の甕の口縁部破片である。図57:8は甑の取っ手で、先端は欠損しているが、やや上部にせりあがった形態を呈する。図57:9・10は須恵器の坏蓋である。図57:12は須恵器の壷の頸部破片である。内外面に釉薬が掛けられている。図57:13は須恵器の壷もしくは甕の胴部破片である。図57:14は須恵器の赤焼けの壷の胴部破片である。出土した土器類はいずれも破片であるが、7~8世紀頃の特徴を有する。図57:16は鉄鏃である。

### 2号土坑出土遺物(図57:3,11,15)

図57:3は土師器の坏で、内外面に丹塗りが施されている。図57:11は須恵器の坏であり、3とともに古代に相当するものである。図57:15は素焼きの蓋と考えられるものであるが胎土から近世以降の新しいものの様相を呈する。

### (5) まとめ

本調査区においても遺構面が確認されたのは約15㎡の狭い範囲であったが、溝と土坑が検出され古代を中心とした遺物が確認された。調査区周辺の建物と建物の間などの狭い範囲には、地表下1m前後に遺物包含層および遺構面が残されている可能性があり、今後の調査に期待したい。

出土遺物については、網田龍生氏、檀佳克氏、原田範昭氏、増田直人氏(以上、熊本市教育委員会 文化振興課)に御教示をいただいた。記して厚く感謝申し上げます。

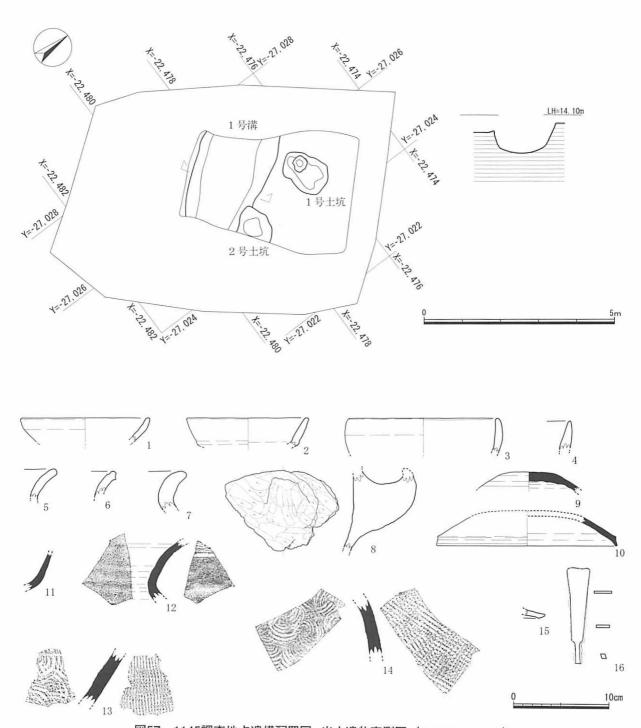


図57 1145調査地点遺構配置図·出土遺物実測図(1/100·1/4)

表16 1145調査地点出土遺物一覧表

[2]	番号	遺物	種類(器種)	法位 (cm)	歿 存 교	特数	色岡	出土遺構	俊 考
57	1	土師器	坏	口径 13.4 底径 器高	口祿部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内:Hue 7.5YR7/6 外:Hue 7.5YR7/6	Ⅱ区1号土坑	
	2	土質器	坏	口径 128 底径 器高	口禄部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内:Hue 7.5YR7/6 外:Hue 7.5YR6/6	Ⅱ区1号土坑	
	3	土節器	坏	口径 底径 器高	口极部片	内:回転ナデ、ナデ 外:ナデ	内:Hue 25YR5/6 外:Hue 25YR4/6	Ⅱ区2号土坑	内外面丹逸りあり
	4	土師器	坏	口径 底径 器高	口綠部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内: Hue 7.5YR6/6 外: Hue 7.5YR6/6	Ⅱ区1号土坑	
	5	土師器	糊	口径 底径 器高	口綠部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内: Hue 7.5YR6/6 外: Hue 7.5YR6/6	Ⅱ区1号土坑	
	6	土師器	撤	口径 底径 器高	口級部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内:Hue 7.5YR6/6 外:Hue 7.5YR6/6	Ⅱ区1号土坑	
	7	土師器	斑	口径 底径 器高	口模部片	内: ナデ、ハケ目 外: ナデ、ハケ目	内:Hue 7.5YR6/6 外:Hue 7.5YR6/6	Ⅱ区1号土坑	
	8	土師器	慽	口径 底径 器高	把手のみ	内: 削り 外: ナデ、削り	内:Hue 7.5YR7/4 外:Hue 10YR8/3	II 区 1 号土坑の東地山 武上	
	9	須忠器	数	口径 底径 器高	周部片	内:回転ナデ, ナデ 外:回転ナデ, 削り	内:Hue 25Y5/1 外:Hue 5Y5/1	Ⅱ区1号土坑	
	10	須忠器	蓝	口径 19.0 底径 器高	口樑部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ、削り	内:Hue 5Y5/2 外:Hue 25Y6/2	Ⅱ区1号土坑	
	11	須忠器	坏	口径 底径 器高	周部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ、削り	内:Hue 7.5Y6/1 外:Hue 5Y5/1	Ⅱ区2号土坑	
	12	須忠器	斑	口径 底径 器高	周部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内: Hue 7.5Y3/5 外: Hue 5Y6/1	Ⅱ区1号土坑	内外面自然舶あり
	13	須恵器	茲?蹇?	口径 底径 器高	周部片	内:タタキ 外:タタキ	内:Hue 10Y4/1 外:Hue 10Y3/1	Ⅱ区1号土坑	
	14	須忠器	亞	口径 底径 器高	阴部片	内: タタキ 外: タタキ	内:Hue 5YR6/4 外:Hue 5YR6/6	Ⅱ区1号土坑	赤焼
	15	土師器?	遊?	口径 底径 器高	口秘部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内:Hue 7.5YR7/8 外:Hue 7.5YR8/8	Ⅱ区2号土坑	
	16	鉄 器	鉄鉄	長さ 10.0 幅 2.4 厚さ 0.45	一部欠損	内: 外:	内:Hue 外:Hue	Ⅱ区1号土坑	瓜岳298g

# V 本荘中地区の調査

# 1. 医学部基礎研究棟 (A棟) とりこわし工事に伴う発掘調査 (1106 調査地点)

### (1) 調査の目的と経過

### a. 調査地と調査経緯

本調査区は、研究棟の上屋と基礎の撤去および周辺整備にともなう発掘調査である。撤去する建物は昭和33年に建設され、地下室を有することから、建物基礎の上部まで地表下約1.6mがすでに削平されている。ただし、南側に隣接する0314調査地点において、基礎間に旧地表面が残存し、複数の溝やピットが確認されているため、本調査区においても遺物や遺構が確認される可能性があった。撤去建物はコンクリート基礎によって東西方向に26スパン、南北方向に2もしくは3スパンで構築されている。東側から順に文化財の確認を行った結果、基礎上部の高さから約20cm 前後下(地表下1.6m)で、基礎間に地山を確認した。表面の精査をおこなったところ、ピット状の落ち込みを確認したため、熊本市文化財課に許可を得た後に、発掘調査に切り替えて調査を実施した。また、建物周辺においては、東から10・11スパンの建物北側の看板移設場所においても調査をおこなった。発掘調査の総面積は1.156.0㎡である。

### b. 調査の経過

2011年10月17日 建物内部基礎間の埋土を東側から掘削開始。

2011年11月1日 遺構面検出。

2011年11月4日 作業員を投入し発掘調査開始。東半部で遺構面掘削。写真撮影。遺構測量。

2011年11月21日 西半部の掘削開始。遺構面検出。

2011年11月24日 作業員を導入し遺構面掘削。溝、ピットを検出し掘削。

2011年11月25日 写真撮影。遺構測量。

2011年12月9日 建物外周部北側の看板移設箇所の掘削。

2011年12月14日 看板移設先をさらに深く掘削する必要が生じ、掘削開始。ピット検出し掘削。写 真撮影。発掘調査終了。

# c. 調査の組織

調 査 員:石丸恵利子事務担当:村田知聖

発掘作業員:古川昌代・柴田道子・松永一代

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・古閑満代・首藤優子・末吉美

紀・増井弘子・山嵜早苗・與嶺友紀也

### (2) 調査区の基本層序

建物基礎撤去における掘削は、すべて建物建設の際の埋土内で行ったため、地表から約1.6mまでが建物建設の際の埋土で、それ以下が地山である。北東隅において建物外周部の掘削を行った際、地表から0.7mが現代埋土で、さらに0.5mが遺物包含層、それより下の地表下1.2mで地山を確認することができた。

# 1. 医学部基礎研究棟 (A棟) とりこわし工事に伴う発掘調査 (1106調査地点)

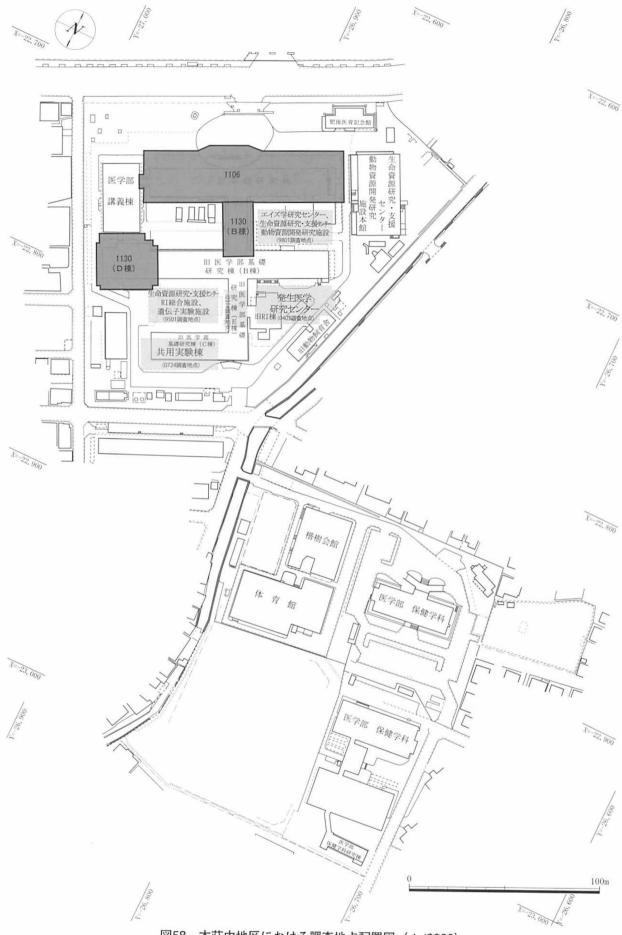


図58 本荘中地区における調査地点配置図 (1/2000)

### (3) 検出遺構

### <溝>(図60)

### 1号溝

東から9スパン南側の北東隅で、ほぼ東西方向の溝を確認した。幅0.8m、深さ0.15mを測る。やや 粘性を帯びる砂質土の覆土を完掘した結果、底部は畝状に凹凸をなす形状であった。溝本来の立ち上 がり部分はすでに削平され、底部のみが残存したものと考えられる。遺物は確認されなかった。

#### 2号溝

東から20スパンの北側で、北西 - 南東方向に延びる溝を確認した。南側の立ち上がりは基礎の掘り 方で削平されているため幅は不明である。覆土より瓦や須恵器の壷の破片が出土している。近世の溝 ではないかと考えられる。

## 3号溝

東から21~23スパン南側で北東-南西に延びる溝を確認した。溝内部と考えられる部分はすべて砂層で、ほぼ溝の底まで掘削を受けている状態だと思われる。遺物は出土していない。

## <土坑・ピット>

調査区内で土坑3基とピット19基を確認した。土坑は $0.3 \times 0.5 \text{m}$ や $0.5 \times 0.8 \text{m}$ の不整形なもので、ピットは $40.15 \times 0.35 \text{m}$ 、深さ $40.1 \times 0.3 \text{m}$ のもので、 $40.1 \times 1.25 \text{e}$ ピットのみから土師器片が出土している。

### (4) 出土遺物

# 2号溝出土遺物 (図61:2・4・5)

図61:2は須恵器の壷と考えられる胴部の破片である。図61:4は平瓦の破片で、近世のものと考えられる。図61:5は涼炉の支え部分の破片と考えられるものである。

# 包含層出土遺物(図61:1・3・6)

図61:1は土師器の高坏の胴部破片で、弥生末~古墳時代初頭の様相を呈するものである。図61:3は壷の口縁部破片である。図61:6は全体的に表面に磨きの痕跡が認められたため磨り石とした。

## (5) まとめ

本調査区においても、0314調査地点同様に既存建物の基礎間に溝やピットが残存するのを確認することができた。調査区南東隅において、9801調査地点で検出された溝の続きが残存するのではと期待されたが、既存建物の掘削深度が深かったためか検出することはできなかった。

なお本調査区周辺、特に調査区北側などの過去に建物が建設されていない場所では、地表下0.7m 前後で遺物包含層や遺構面が検出される可能性があるため、今後の整備や工事においては注意が必要 である。

出土遺物については、網田龍生氏、檀佳克氏、原田範昭氏、増田直人氏(以上、熊本市教育委員会 文化振興課)に御教示をいただいた。記して厚く感謝申し上げます。

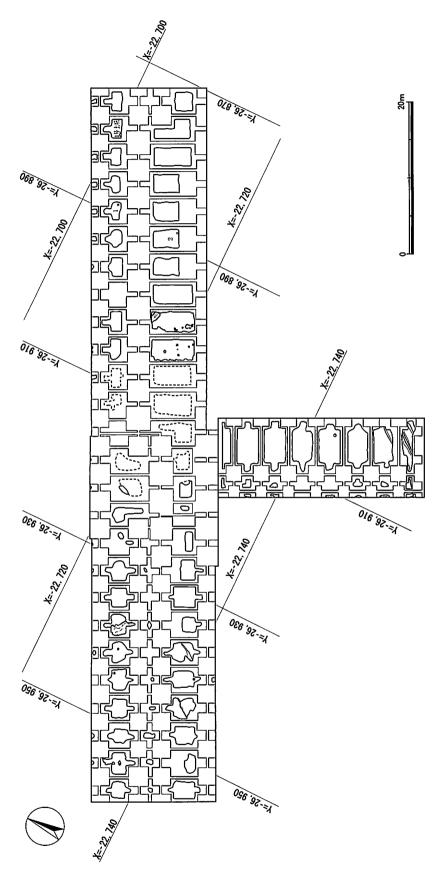


図59 1106 · 1130調査地点遺構配置図 (1/500)

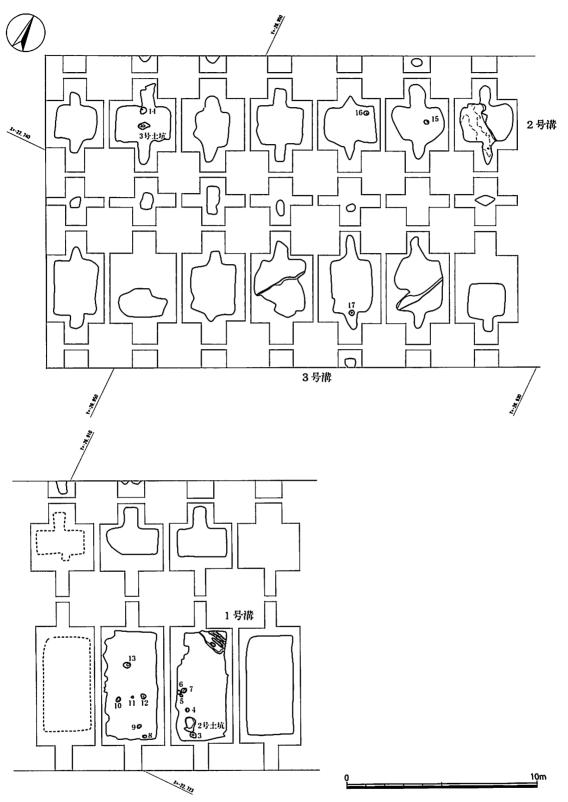


図60 1106調査地点遺構配置図(1/200)

# 1. 医学部基礎研究棟 (A棟) とりこわし工事に伴う発掘調査 (1106調査地点)

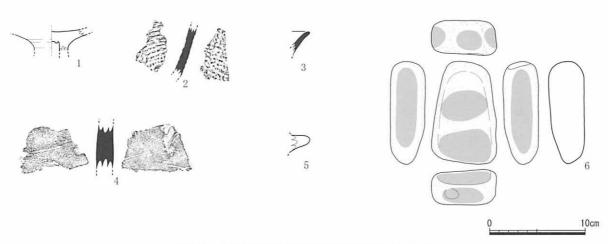


図61 1106調査地点出土遺物実測図(1/4)

表17 1106調査地点出土遺物一覧表

図	番号	遺物	種類(器種)	法量 (cm)	残 存 量	特 微	色 調	出土遺構	備考
61	1	土飾器	高坏	口径 底径 器高	胴部片	内:ナデ 外:ナデ	内: Hue 10YR7/3 外: Hue 10YR7/3	建物外周北侧看板新設 箇所	
	2	須恵器	309	口径 底径 器高	胴部片	内: タタキ 外: タタキ	内: Hue 2.5Y5/1 外: Hue 10YR5/3	2号溝(北側の東から 20スパン目)	
	3	須恵器	101	口径 底径 器高	口緑部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内: Hue 7.5YR6/1 外: Hue 7.5YR6/1	建物外周北侧看板新設箇所	
	4	須恵器	耗?	口径 底径 器高	破片	内:ナデ 外:ナデ	内: Hue 10YR5/2 外: Hue 7.5Y7/1	2号溝(北側の東から 20スパン目)	
	5	土師器	流炉	口径 底径 器高	支えのみ	内: 外:ナデ	内:Hue 外:Hue 2YR6/6	2号溝(北側の東から 20スパン目)	
	6	石器	磨り石	長さ 10.8 幅 6.9 厚さ 3.7		内: 外:	内: Hue 外: Hue	南側の東から1スパン 目	重量458g 全体的に磨きあり

# 2. 医学部基礎研究棟 (B・D 棟) とりこわし工事に伴う発掘調査 (1130調査地点)

# (1) 調査の目的と経過

### a. 調査地と調査経緯

本調査区は、医学部基礎研究棟 B・D 棟とりこわしに伴う発掘調査である。B 棟西端部分は建設時にすべて包含層が掘削されており、遺構・遺物ともに確認することができなかったが、D 棟部分においては、建物基礎間に地山の残存を確認できたため、遺構の検出が期待された。北側から順に掘削を開始し、南端に溝を検出したため、熊本市文化財課に許可を得た後に発掘調査に切り替えて調査を実施した。発掘調査の総面積は448.0㎡である。

# b. 調査の経過

2012年1月24日 ピットおよび溝を確認。発掘調査開始。

2012年1月26日 遺構検出および順次掘り下げ。溝セクション図作成。写真撮影。測量。

2012年1月27日 さらに西側の掘削。溝のつづき検出。遺構掘り下げ。写真撮影。測量。

発掘調査終了。

### c. 調査の組織

調 査 員:石丸恵利子事務担当:村田知聖

発掘作業員:なし

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・古閑満代・首藤優子・末吉美

紀・増井弘子・山嵜早苗・與嶺友紀也

### (2) 調査区の基本層序

本調査区においては、東側と南側の基礎は残し、さらに外側の掘削は行っていない。また、北側はすでに A 棟建設時に削平されており、西側についても掘り方内での掘削であったため、基本層序は地表下から溝の立ち上がりが検出された面(地表下約1.6m)まではすべて現代埋土である。

### (3) 検出遺構

### く溝>

# 1号溝(図62)

北から7・8スパンにおいて北東 - 南西方向に延びる溝を確認した。幅3.3m、深さ0.35mを測る。 溝の覆土を掘り上げた底部分は、中央付近がやや盛り上がった畝状を呈する。もともとはさらに深い 溝であったと推測されるが、上部は削平によって失われ、溝の底部のみが確認できたものである。覆 土より、土師器の甕、須恵器の壷などの土器とウシの歯(上顎左右の臼歯)及び四肢骨が出土してい る。近世から近代の溝と考えられる。

# <土坑>

北から5スパンの南東隅で、0.4×0.7mの土坑を1基確認したが、遺物は出土していない。

### (4) 出土遺物

# 1号溝出土遺物(図62:1~7)

図62:1と2は土師器で、1は甕の口縁部破片である。2は壷と考えられる口縁部破片で、外面に流水文が刻まれている。図62:3~6は須恵器である。3は坏で、古墳時代に相当する特徴を有するものである。4は擂鉢の底部で、赤焼けのものである。5と6は壷の胴部破片であり、近世のものと考えられる。ウシの歯は上顎左右の臼歯で、左は第3前臼歯から第3後臼歯までの5本、右は第4前臼歯から第3後臼歯の4本が確認できたが、これら以外の破片もあることから、頭蓋骨が溝に埋没し、遊離歯のみが残存した1個体分であると考えられる。また、四肢骨骨幹部の破片も出土しているが、部位は不明である。

### (5) まとめ

本調査区においても、1106調査地点同様に基礎間に遺構面が残されていた。検出された1号溝は、その位置と方向から判断して、9511調査地点の30号溝(近世初期の遺物を含む)と9801調査地点の3号溝(19世紀後半以降)に連続するものと理解することができる。1106調査地点および1130調査地点のD棟(B棟西側部分は重機による掘削と考えられる)は、手掘りによって掘削して構築された建物であり、このような古い建物においては地下室を有するものであっても基礎間に遺構面が残存している可能性が高いことが示された。

出土遺物については、網田龍生氏、檀佳克氏、原田範昭氏、増田直人氏(以上、熊本市教育委員会 文化振興課)に御教示をいただいた。記して厚く感謝申し上げます。

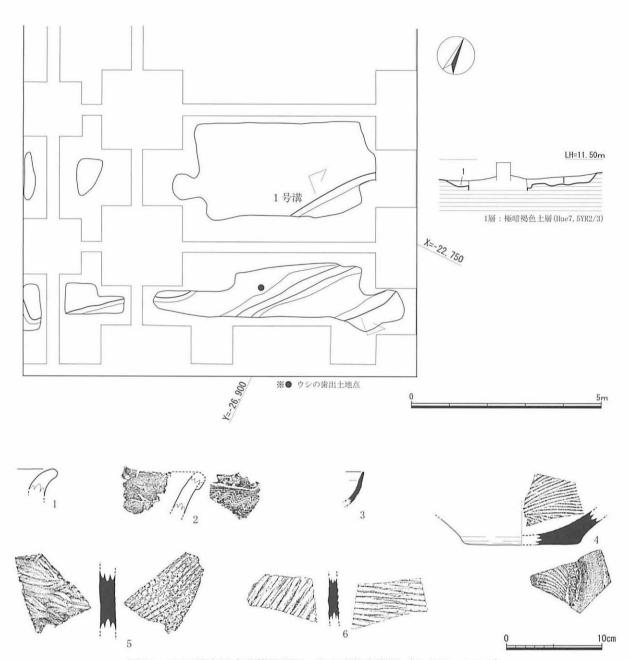


図62 1130調査地点遺構配置図・出土遺物実測図(1/100・1/4)

表18 1130調査地点出土遺物一覧表

×	番号	遺物	種類(器種)	法量 (cm)	残 存 量	特 微	色 調	出土遺構	備考
62	1	土師器	瓷	口径 底径 器高	口綠部片	内:ナデ 外:ナデ	内: Hue 7.5YR5/4 外: Hue 7.5YR4/3	1 号溝	
Ī	2	土飾黎	遊?	口径 底径 器高	口樑部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内: Hue 5Y6/1 外: Hue 5Y6/1	1 号满	外面流水文
	3	須惠器	坏	口径 底径 器高	口禄部片	内:回転ナデ 外:回転ナデ	内: Hue 7.5Y5/1 外: Hue 7.5Y5/1	1号牌	
	4	領惠器	すり鉢	口径 底径 9.0 器高	底部片	内:すり目 外:ナデ	内: Hue 7.5YR7/6 外: Hue 7.5YR8/6	1 号溝	赤焼
	5	須恵器	街	口径 底径 器高	胴部片	内:ナデ 外:タタキ	内: Hue 7.5Y5/1 外: Hue 7.5Y6/1	1号簿	
	6	領患器	985 1	口径 底径 器高	胴部片	内: タタキ 外: タタキ	内: Hue 5Y6/1 外: Hue 5Y6/1	1 号溝	
	7	動物骨	ウシ遊離歯	口径 底径 器高		内: 外:	内:Hue 外:Hue	1 号演	上颚 右 P' ~ M' 上颚 右 P' ~ M'

※番号7は写真のみ掲載

# VI 大江地区の調査

# 1. 北門周辺環境整備(植栽・外灯)工事に伴う発掘調査(1125調査 地点)

# (1) 調査の目的と経過

### a. 調査地と調査経緯

本調査区は、大江地区である薬学部の北門周辺における植栽や外灯などの環境整備工事に伴う発掘 調査である。12月19日、立会調査を実施した結果、植栽3ケ所、外灯撤去および新設各1ケ所の工事 掘削面積19.5㎡のうち、外灯新設箇所で地表下1.55mにおいて溝状の遺構を確認した。このため、熊 本市文化財課に連絡し、発掘調査の許可を得たのちに、発掘調査に切り替えて12月20日に発掘調査を 実施した。その結果、南北方向に延びる溝の西方の立ち上がりを検出した。その他の地点においては、 すべて埋土内の掘削であった。発掘調査の総面積は6.4㎡である。

### b. 調査の経過

2011年12月20日 調査開始。溝状遺構検出、順次掘り下げ。写真撮影、測量。調査終了。

### c. 調査の組織

調 查 員:石丸恵利子 事務担当:村田知聖

発掘作業員:なし

整理作業員:井上裕美・入江由真・江口 路・鬼塚美枝・小山正子・古閑満代・首藤優子・末吉美

紀・増井弘子・山嵜早苗・與嶺友紀也

### (2) 調査区の基本層序

調査区の基本土層は、北側壁セクションで地表から0.35m は表土(1層)、1.55mまでが暗い褐色土層(2層: Hue10YR 4/2)、その下部にはややオリーブ色を帯びた暗い灰褐色土層(3層: Hue5Y 3/1)が、0.4m程の厚さで堆積している。3層が溝の覆土に相当する。

### (3) 検出遺構

### く溝>

# 1号溝(図64)

外灯新設箇所の東西2.8m、南北2.3mの調査区内において、クスノキの根を撤去した下部において、南北方向に延びる断面逆台形の溝の西方の立ち上がりを確認した。立ち上がり上面は、調査区のほぼ中央に位置する。東方の立ち上がりは調査区外であるため、溝の幅は不明である。溝の深さは約0.6mを測る。布目瓦と敲石が、溝の底部で出土しており、古代以降の遺構と考えられる。

### (4) 出土遺物

### 1号溝出土遺物(図64:1・2)

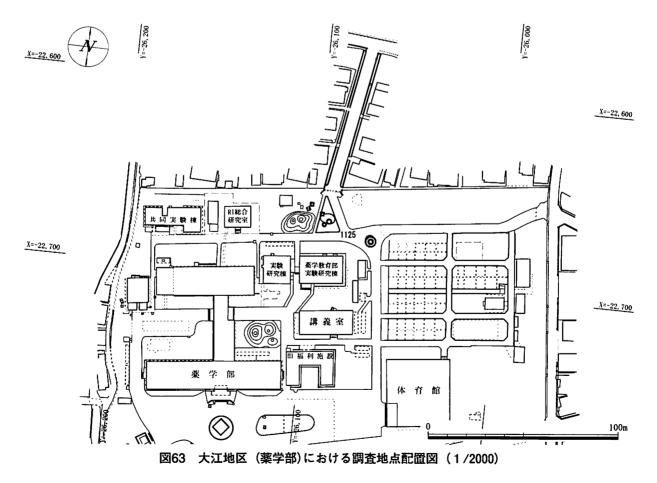
図64:1は、古代のものと考えられる丸瓦(布目瓦)である。表面はナデにより丁寧に調整され、割れ目部分で、約3cm単位での粘土紐の積み上げの状態が観察できる。また、裏面全体に布目の痕が認められるが、端部(実測図下方)に布が綴じ合わされた部分の模様を観察することができる(写

真図版71:1)。図64:2は敲石とした。細かな敲打の痕跡は観察できていないが、円礫の一部が強い衝撃により剥離したものである。表面は部分的に光沢がある。そのほか、溝の覆土から土師器の甕と思われる胴部の破片が2点出土している。

### (5) まとめ

大江地区では、これまで掘削深度の深い大規模な調査は行われていないが、既設建造物の修理や改修などにともなう立会・発掘調査によって、約0.5~1.4mで包含層および地山が検出されることが明らかになっている。本調査区西側の0906調査地点(薬学部育薬フロンティアセンター新営その他工事に伴う立会調査)では、地表下0.9mで水田土(時期は不明)が検出され、本調査区南側の0718調査地点(薬学部本館耐震改修工事にともなう発掘調査)では、地表下1.4m前後で南北方向に走る幅約2mで深さ0.35mの溝が確認されている。本調査区で検出された1号溝の位置と方向から、0718調査地点で確認された溝へとつながる可能性がある。また、今回の調査は非常に狭小な範囲であったが、溝の検出や瓦の出土によって、当調査区周辺に人が暮らした痕跡が残されていることを明らかにすることができた。大江遺跡群は、熊本市内でも有数の大規模で貴重な古代を中心とした遺跡群であり、大江地区(薬学部地区)は、その南西端に位置する。大江地区における生活の様相を知るために、今後の周辺調査に期待したい。

布目瓦については、金田一精氏(熊本市教育委員会文化振興課)に御教示をいただいた。記して厚く感謝申し上げます。



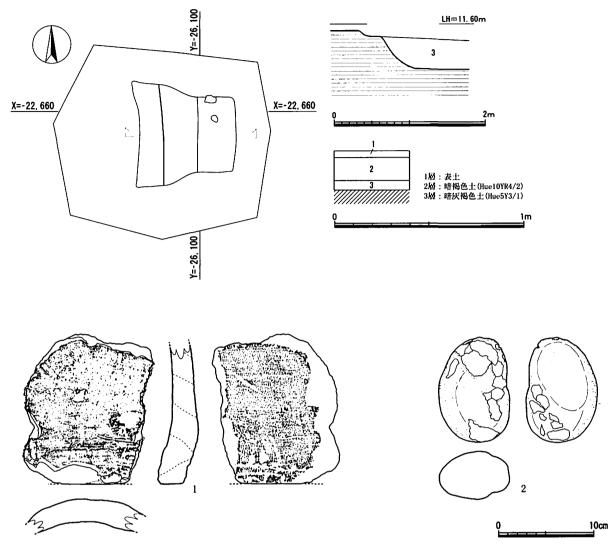


図64 1125調査地点遺構配置図·基本土層柱状模式図·出土遺物実測図 (1/50·1/20·1/4)

表19 1125調査地点出土遺物一覧表

X	番号	遺物	種類(器種)	法量 (cm)	残 存 量	特 微	色類	出土遺構	6 考
64	1	瓦	布目瓦	長さ 15.65 幅 13.45 厚さ 3.1	破片		内:Hue 5Y7/1 外:Hue 5Y6/1	1号牌	
	2	石 23		長さ 10.9 県 7.5 厚き 5.0		内: 外:	内:Hue 外:Hue	1 号牌	承量533g 一部剥離

# 写 真 図 版

# 図版 1 0603調査地点・同出土遺物



写真1 作業風景(北東より)



写真2 道路部分完掘状況(南より)

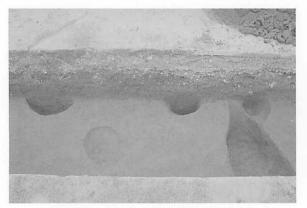
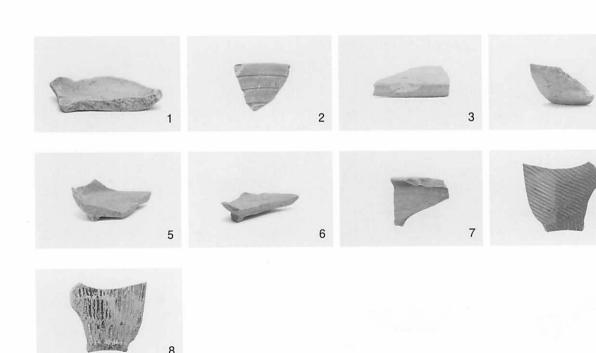


写真3 道路部分完掘状況(東より)



写真4 資料館緑地帯掘削状況(北より)



# 図版2 0604調査地点・同出土遺物



写真5 作業風景(北東より)



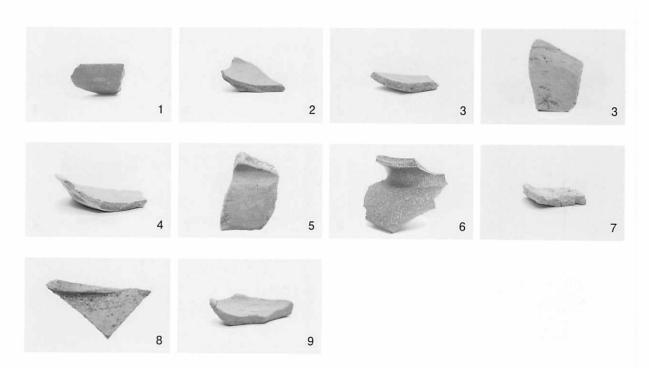
写真6 トレンチ1掘削状況(西より)



写真7 1号竪穴住居址掘削状況(南より)



写真8 トレンチ3溝状遺構掘削状況(東より)



### 図版3 1116調査地点



写真9 作業風景 (西より)



写真10 電粘土検出状況(南より)



写真11 2号竪穴住居址掘削状況 (東より)



写真12 2号竪穴住居址遺物出土状況 (東より)



写真13 調査区完掘状況(北より)

### 図版4 1116調査地点・同出土遺物1



写真14 調査区南壁土層断面(北西より)



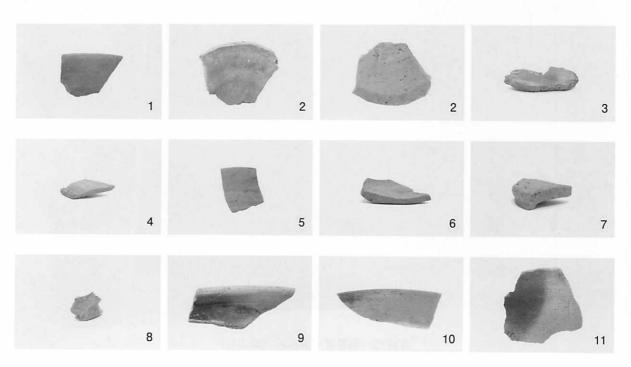
写真15 宮縁研究室学生見学



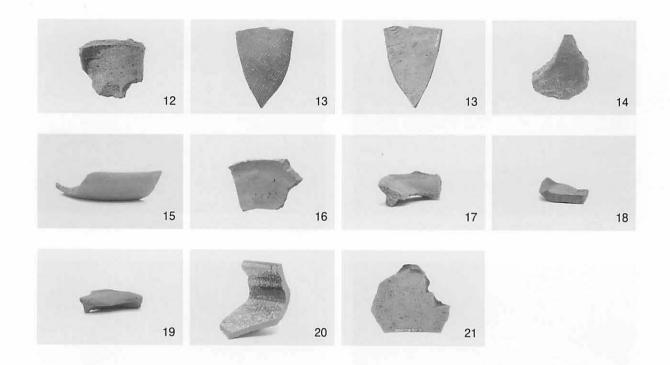
写真16 見学の様子(北東より)



写真17 測量体験の様子(北西より)



# 図版5 1116調査地点出土遺物2



### 図版6 1121調査地点



写真18 Ⅱ-①掘削後の状況(南東より)



写真19 Ⅱ-②西端ピット掘り下げ後の状況(東より)



写真20 I区③掘削風景(北西より)



写真21 Ι区③地山検出面(北より)



写真22 甕棺墓半裁状況(北より)



写真23 I区③作業風景(東より)





写真25 I区③南壁セクション(北より)



写真26 Ⅱ区④完掘状況(北より)



写真27 I区5-1調査区全景(北より)



写真28 I区5-2遺構完掘状況(西より)



写真29 I区6-1作業風景(南より)



写真30 I区6-2第4スパン遺構面上面(北より)

### 図版8 1121調査地点





写真32 I区⑥-4第6スパン住居址掘削状況 (東より)





写真34 I区® 掘削状況 (南より)

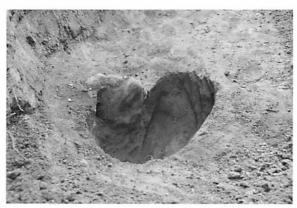




写真36 Ⅱ区⑩ 掘削状況(南西より)



写真37 Ⅱ区⑩ 住居址掘削状況(東より)



写真38 I区3-1 作業風景(北より)



写真39 I区3-2 住居址掘削状況(南東より)



写真40 I区億-1 調査風景(南より)



写真41 I区16-2 完掘状況(西より)



写真42 I区19-1 作業風景(西より)



写真43 I区9-2 桝1ピット掘削状況(南より)



写真44 Ⅱ区19-3 桝2ピット掘削状況 (東より)



写真45 Ⅲ区②-1 西側全景(南より)



写真46 Ⅲ区②-2 溝完掘状況(南より)

### 図版10 1121調査地点



写真47 Ⅲ区②-3 溝土層断面(南より)



写真48 Ⅲ区2-4 東側全景 (北より)



写真49 Ⅳ区③-1 作業風景(北より)



写真50 Ⅳ区3-2 遺構掘削状況(南より)



写真51 Ⅳ区③-3 中央ピット掘削状況(西より)



写真52 N区③ 南半ピット掘削状況(西より)



写真53 N区④ 北半部掘削状況(西より)



写真54 N区⑥-1 作業風景(東より)



写真55 N区⑥ 東西部西部遺構面検出状況 (東より)



写真56 N区6-3 東西部西半掘削状況 (東より)



写真57 N区6-4 東西部遺構掘削状況 (東より)



写真58 №区⑥-5 東西部遺構掘削状況(北より)



写真59 №区6-6 東西部東端部掘削状況(東より)



写真60 N区7-1 作業風景(東より)



写真61 Ⅳ区⑦-2 調査区東半完掘状況(東より)



写真62 N区7-3 調査区西半完掘状況(西より)

### 図版12 1121調査地点



写真63 N区⑦-4 ピット完掘状況(南より)



写真64 N区8-1 調査風景(東より)



写真65 N区®-2 緑地帯北部完掘状況(南より)



写真66 №区8-3 道路南半完掘状況(南より)



写真67 M区®-4 道路北半完掘状況(南より)



写真68 №区8-5 道路北端完掘状況(北より)



写真69 Ⅳ区9-1 作業風景(西より)



写真70 N区9-2 ピット完掘状況 (西より)



写真71 N区10-1 調査風景(北より)



写真72 N区⑩-2 第3スパン完掘状況 (北より)



写真73 M区⑩-3 第4スパン完掘状況(南より)



写真74 N区10-4 第6スパン完掘状況 (西より)



写真75 Ⅳ区4-1 作業風景(南東より)



写真76 M区⑭-2 南北トレンチ完掘状況(北より)



写真77 N区4-3 東西トレンチ東半完掘状況 (東より)



写真78 N区⑭-4 東西トレンチ西半完掘状況 (東より)

#### 図版14 1121調査地点



写真79 N区(5-1 作業状況 (第10スパン) (西より)



写真80 N区15-2 第10スパンピット 1 完掘状況 (西より)



写真81 N区低-3 第10スパンピット2・3完掘状況(南より)



写真82 №区18-1 作業風景 (第1スパン) (西より)



写真83 N区18-2 ピット1 完掘状況 (東より)



写真84 N区18-3 ピット2完掘状況 (東より)



写真85 N区20-1 作業風景(北より)

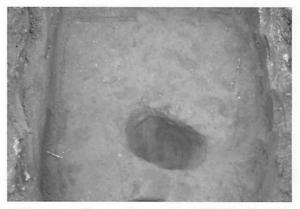


写真86 №区⑩-2 第1スパン完掘状況(南より)



写真87 N区20-1 作業風景(北より)



写真88 M区②-2 第2スパン完掘状況(北より)



写真89 M区到-3 第4スパン完掘状況(西より)



写真90 N区20-4 第4スパン完掘状況(北より)



写真91 V区4-1 作業風景(西より)



写真92 V区4-2 遺構検出状況(西より)

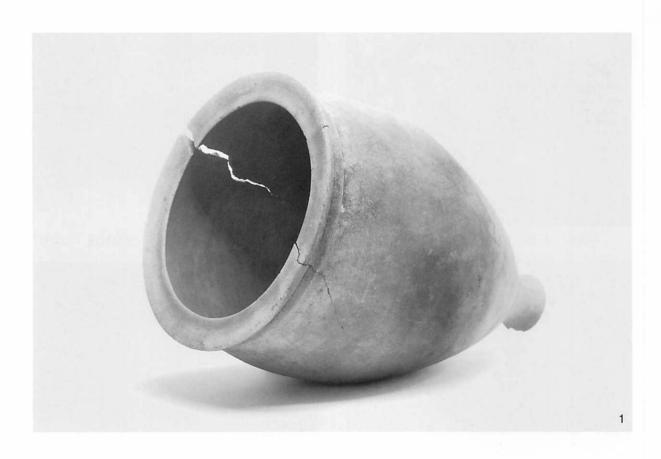


写真93 V区4-3 遺構検出状況(西より)



写真94 VI区 4-1 畑検出状況 (南より)

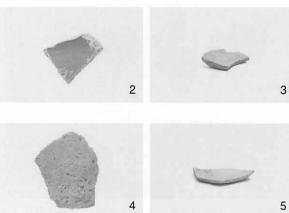
## 図版16 1121調査地点出土遺物1

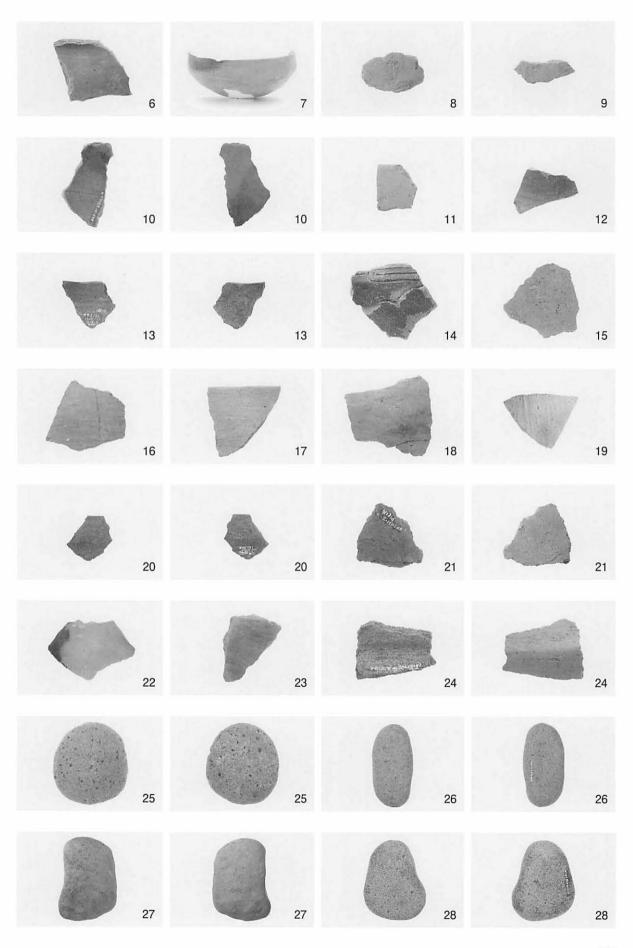












### 図版18 1121調査地点出土遺物3

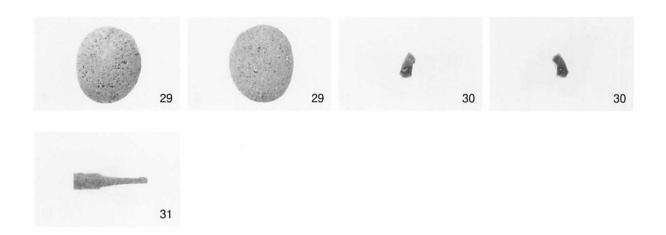




写真95 調査区全景(北西より)



写真96 調査区全景(北側)(北東より)

### 図版20 0304調査地点



写真97 作業風景



写真98 作業風景

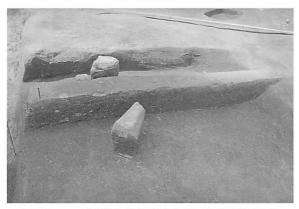


写真99 1号竪穴住居址土層断面(南東より)



写真100 1号竪穴住居址完掘状況(北西より)



写真101 3号竪穴住居址掘削状況(南より)



写真102 59号竪穴住居址土層断面(北西より)



写真103 59号竪穴住居址発掘状況(南東より)



写真104 掘立柱建物 (南より)



写真105 作業風景



写真106 92号溝完掘状況(南東より)



写真107 92号溝土層(南東より)



写真108 51号溝遺物出土状況 (西より)



写真109 51号溝遺物出土状況(北西より)



写真110 51号溝完掘状況 (西より)



写真111 51号溝遺物出土状況(北西より)



写真112 51号溝遺物出土状況(北東より)



写真113 51号溝遺物出土状況(西より)



写真114 51号溝土層断面(北東より)

### 図版23 0304調査地点



写真115 15号溝敷石検出状況(南東より)



写真116 15号溝断面(北東より)



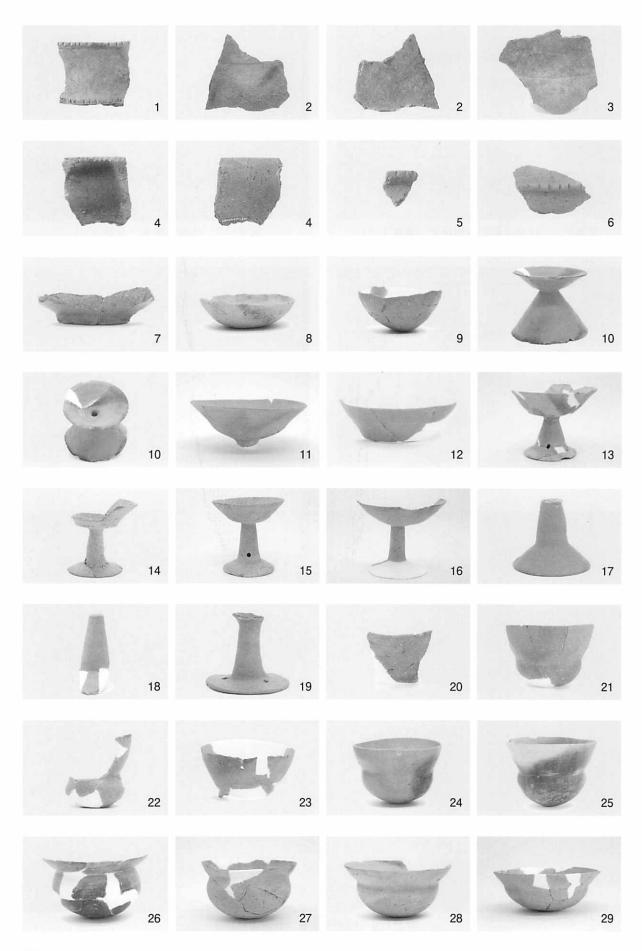
写真117 15号溝(北西より)

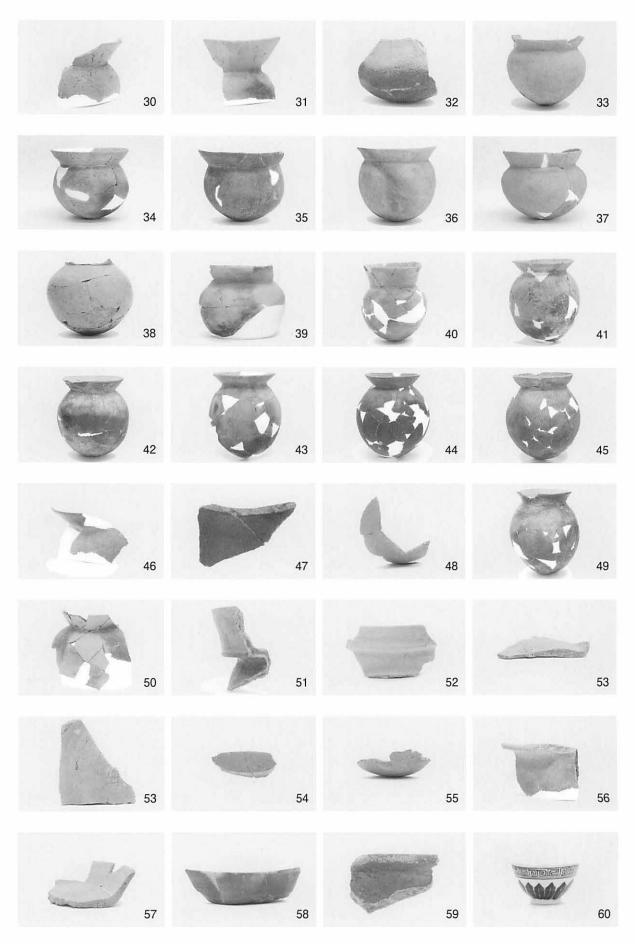


写真118 15号溝完掘状況(南西より)

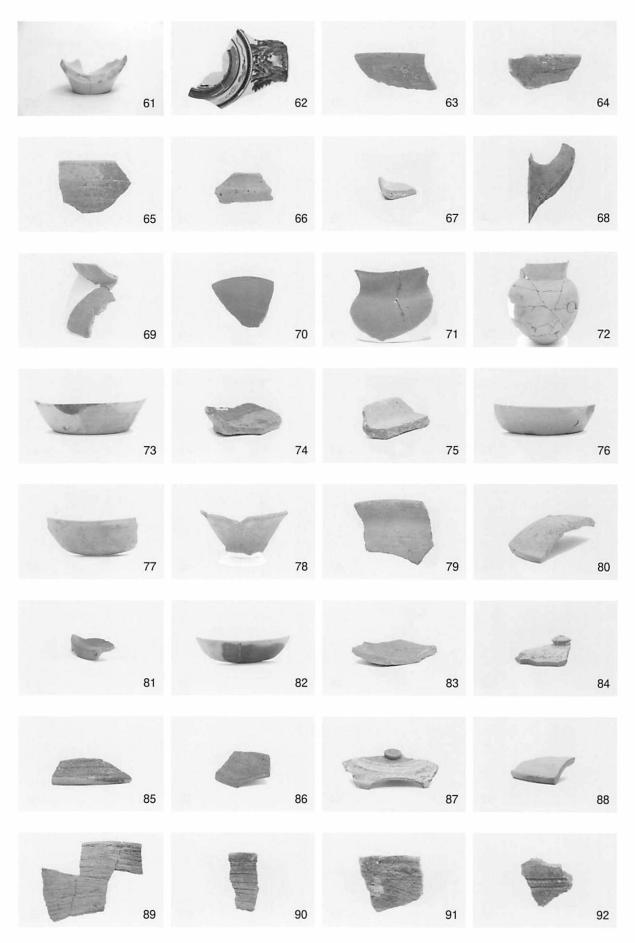


写真119 15号溝全景(北西より)





# 図版26 0304調査地点出土遺物3



## 図版27 0304調査地点出土遺物 4

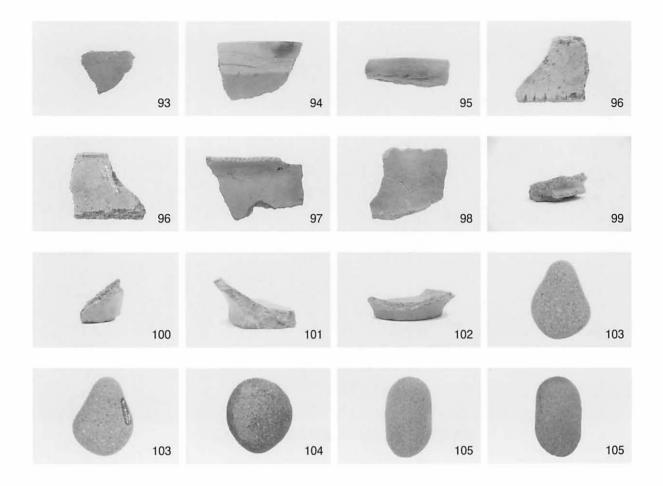




写真120 近代墓掘り上げ後の状況:東側(南より)



写真121 近代墓掘り上げ後の状況:南側(東より)



写真122 近代墓掘り上げ後の状況:中央(東より)



写真123 近代墓掘り上げ後の状況:北側(東より)



写真124 南壁セクション遠景(北東より)



写真125 西壁セクション遠景:南半部(北東より)



写真126 西壁セクション遠景:北半部(南東より)



写真127 北壁セクション遠景(南東より)



写真128 作業風景 (東より)



写真129 作業風景



写真130 21・47号墓検出状況(北より)



写真131 278・260号墓周辺検出状況(南より)



写真132 334・335号墓検出状況(南より)

#### 図版30 1104調査地点



写真133 334・335・413号墓検出 状況(南より)



写真134 100号甕棺(南より)



写真135 231号甕棺埋設状況(南 西より)



写真136 100号甕棺に刻まれた文字



写真137 232号甕棺に刻まれた文字



写真138 1号竪穴住居址完掘後状況(南より)



写真139 1号竪穴住居址完掘後状況(北東より)



写真140 1号竪穴住居址竃(北東より)



写真141 1号竪穴住居址竃(南西より)



写真142 1号竪穴住居址完掘後状況:北側(西より)



写真143 1号竪穴住居址完掘後状況:南側(西より)



写真144 2号竪穴住居址上面硬化面検出状況(北西より)



写真145 2号竪穴住居址上面掘り上げ状況(南西より)



写真146 2号竪穴住居址完掘後の状況(南より)



写真147 3号竪穴住居址掘削状況:ベルト残(北西より)

### 図版32 1104調査地点



写真148 3号竪穴住居址掘削状況:ベルト残(北東より)



写真149 3号竪穴住居址焼土・粘土塊 (西より)



写真150 3号竪穴住居址上面完掘後状況(東より)



写真151 3号竪穴住居址完掘後状況(南より)



写真152 3号竪穴住居址完掘後状況(南東より)



写真153 4号竪穴住居址竃(南より)



写真154 4号竪穴住居址完掘後の状況:西側立ち上がり(南より)



写真155 4号竪穴住居址完掘後の状況(南東より)



写真156 11号墓(南より)



写真157 35号墓(南西より)



写真158 39号墓(北東より)



写真159 43号墓(北東より)



写真160 88号墓(北より)



写真161 128・138号墓(東より)



写真162 132・144号墓(南より)



写真163 134・193・168号墓(東より)

### 図版34 1104調査地点



写真164 149号墓六道銭出土状況(南西より)



写真165 151号墓(南より)



写真166 153号墓(北より)



写真167 184号墓(南より)

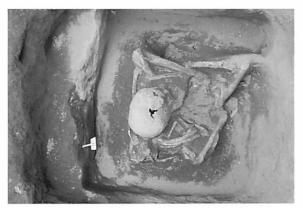


写真168 192号墓(北より)



写真169 211号墓(西より)



写真170 231号墓(北東より)



写真171 253号墓(西より)



写真172 258号墓(北より)



写真173 279・280・331号墓(東より)



写真174 283号墓(南より)

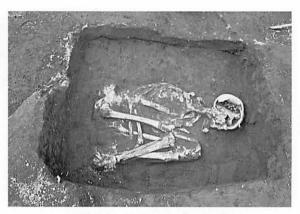


写真175 287号墓(西より)



写真176 291号墓(北より)



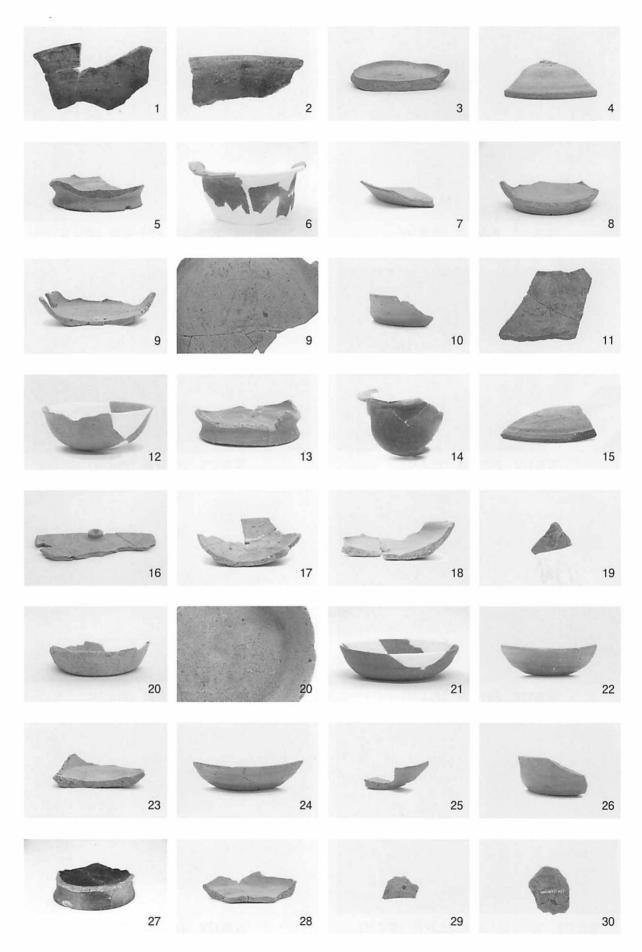
写真177 336号墓(西より)

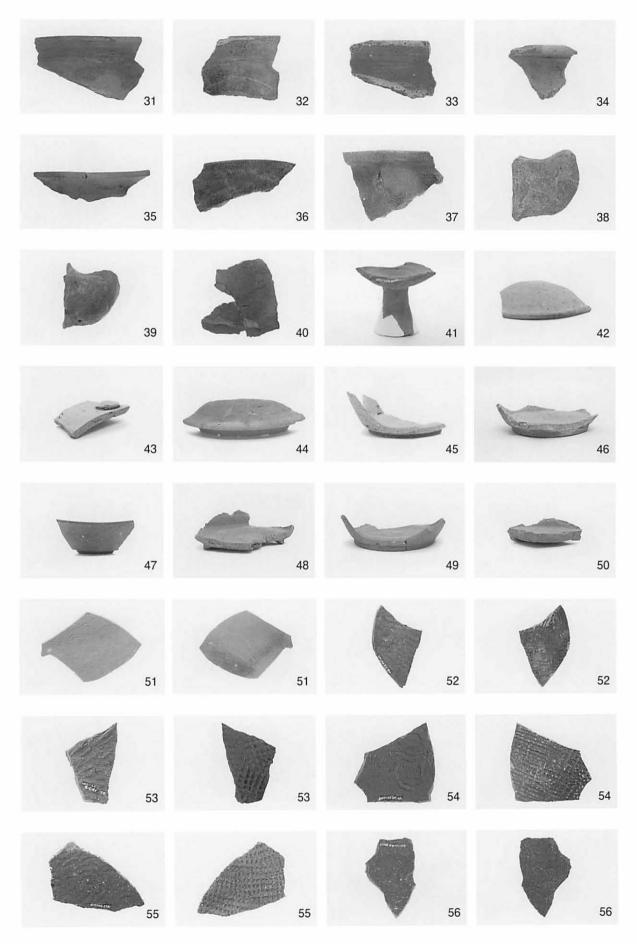


写真178 391号墓六道銭出土状況 (東より)

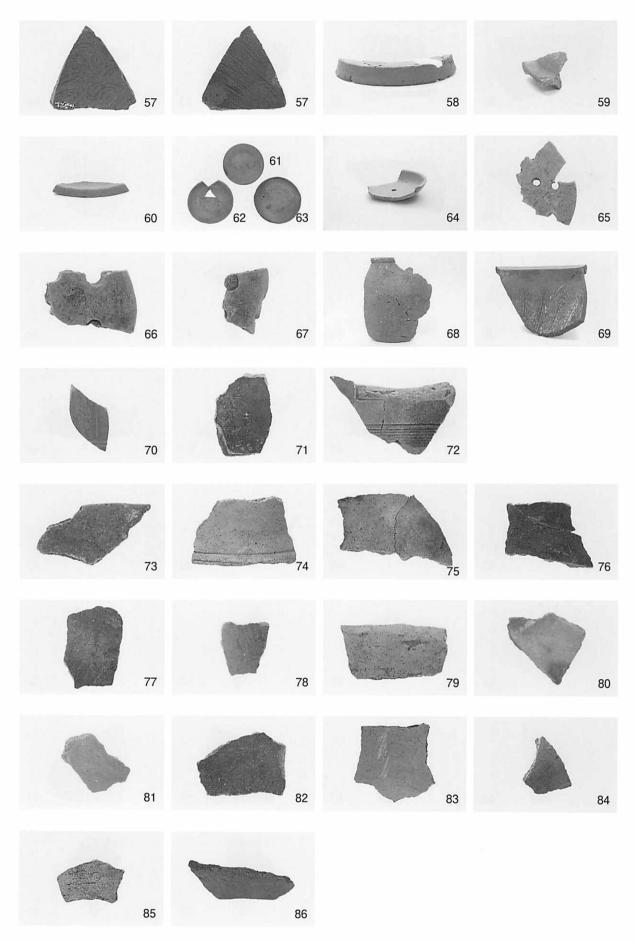


写真179 410号墓(南より)





# 図版38 1104調査地点出土遺物3



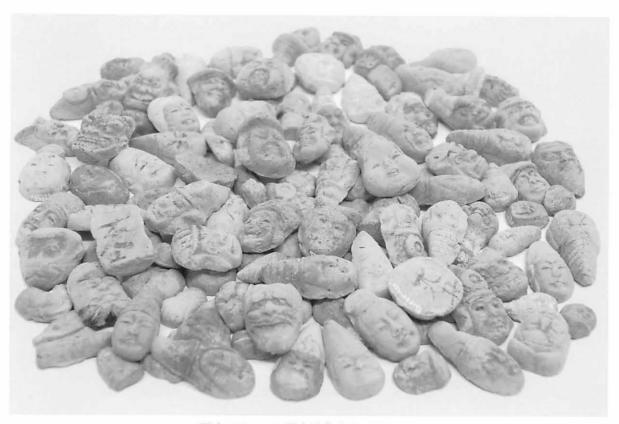
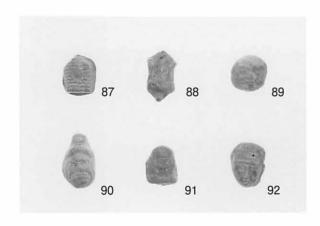
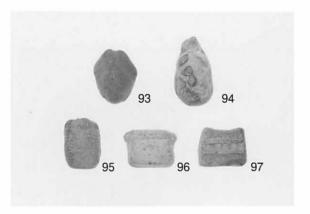
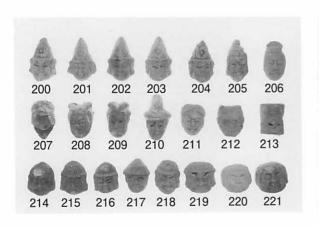
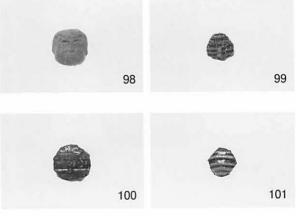


写真180 1104調査地点出土 泥メンコ



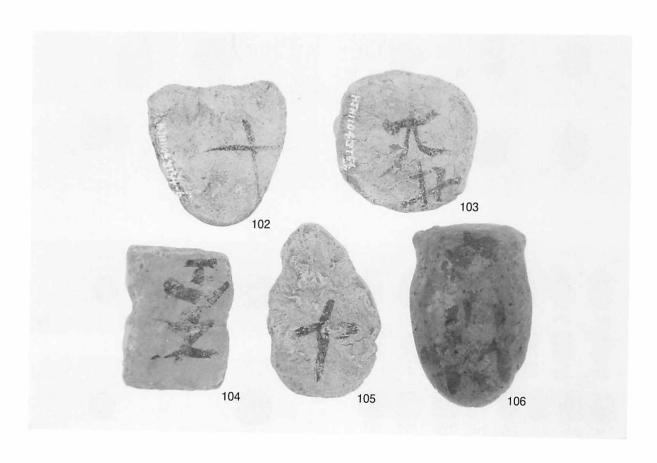




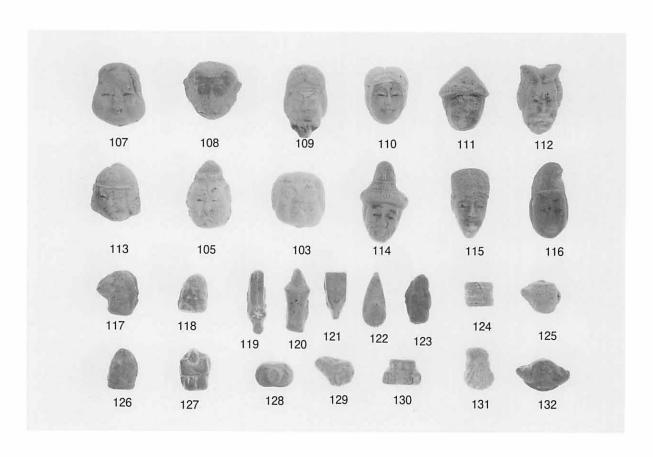


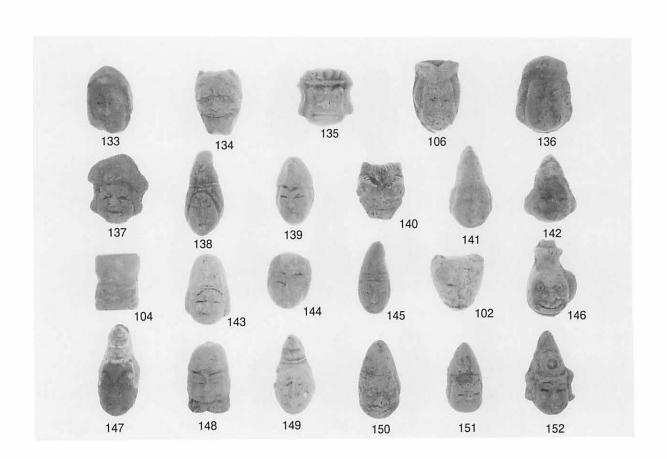
## 図版40 1104調査地点出土遺物5



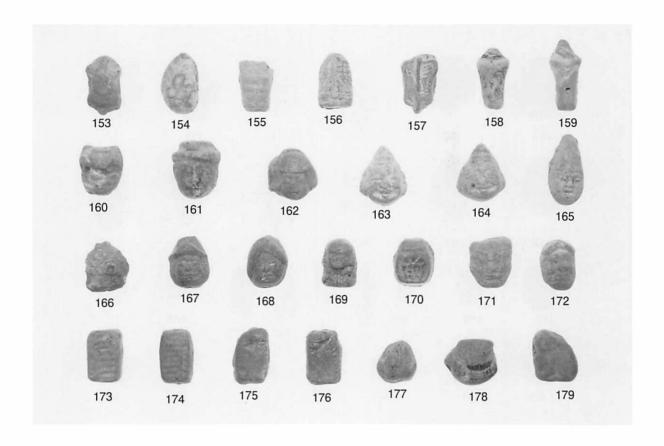


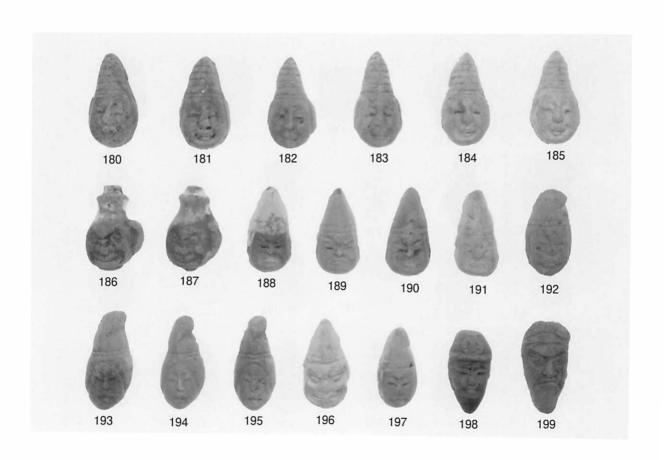
## 図版41 1104調査地点出土遺物6



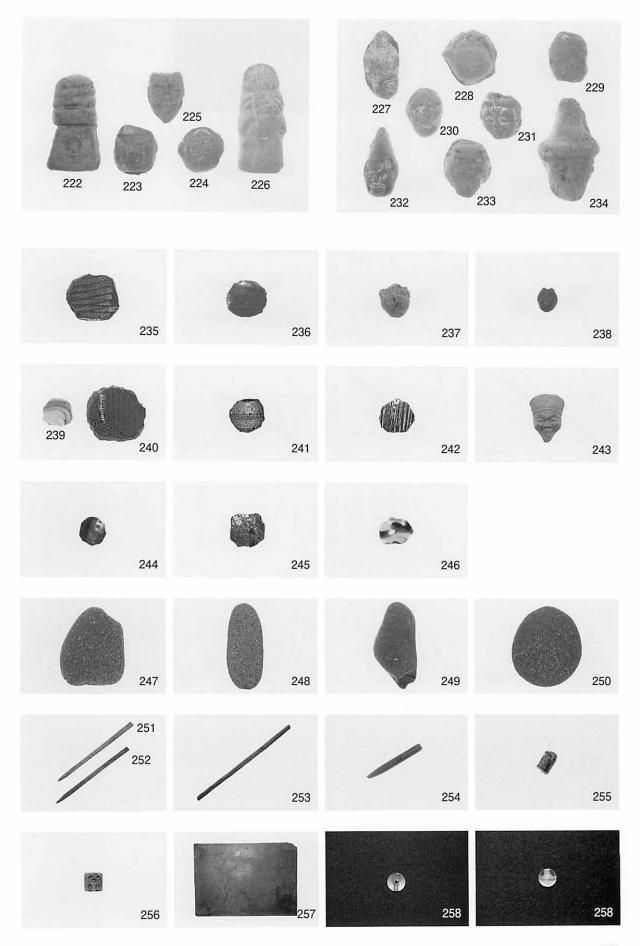


## 図版42 1104調査地点出土遺物7

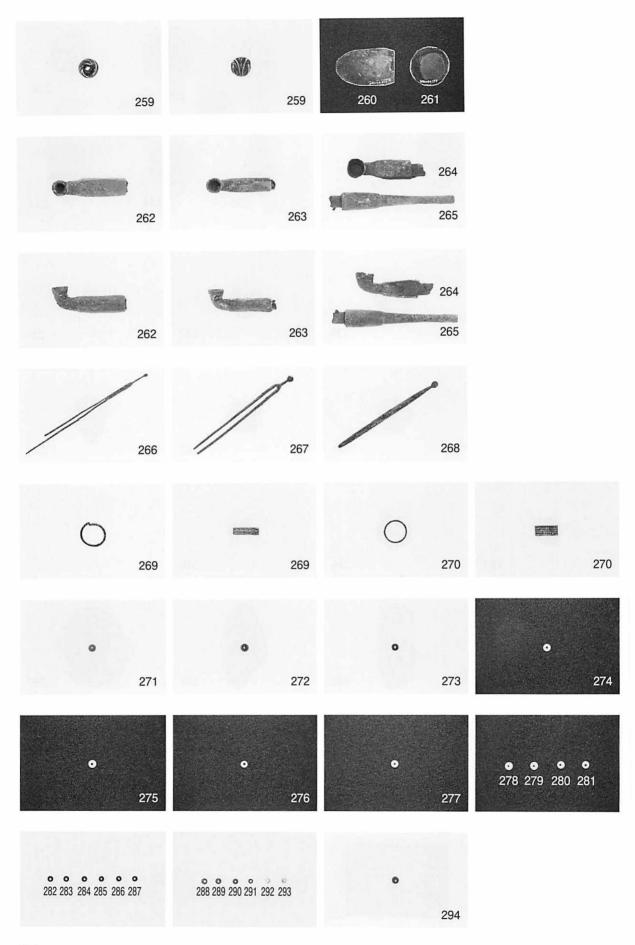




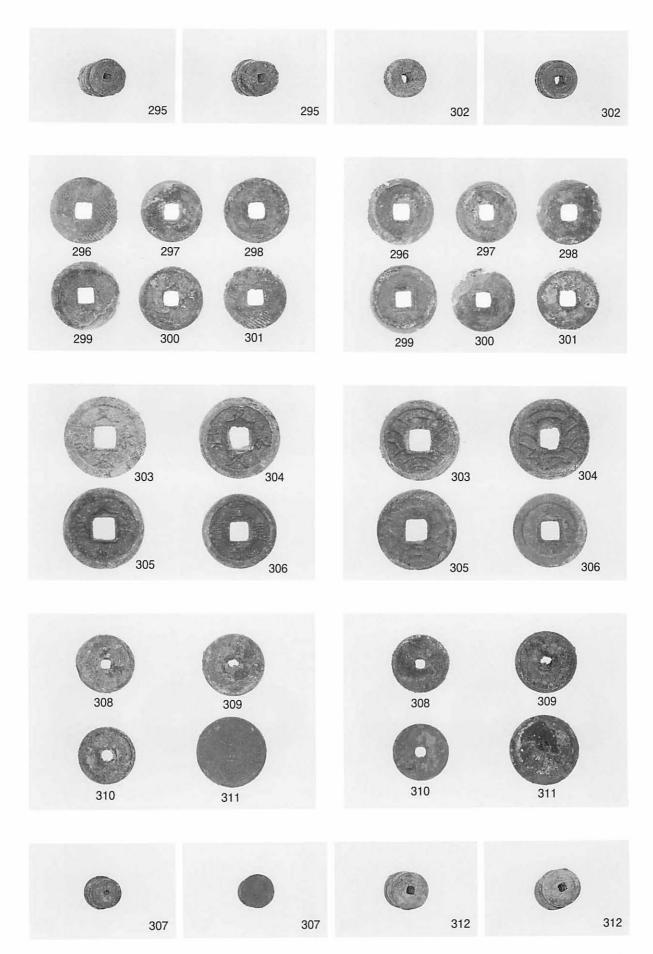
## 図版43 1104調査地点出土遺物8



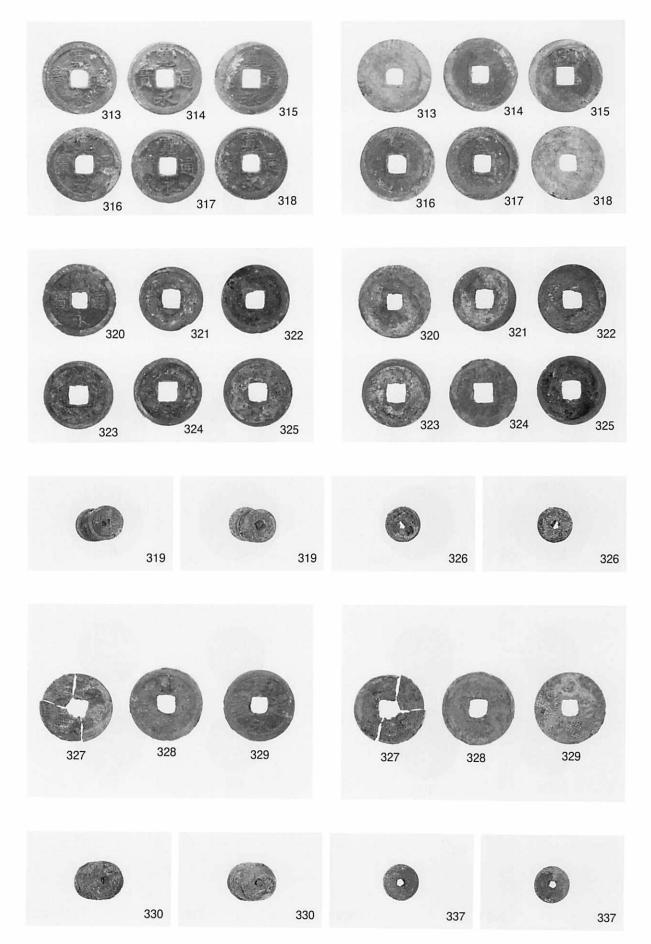
図版44 1104調査地点出土遺物9



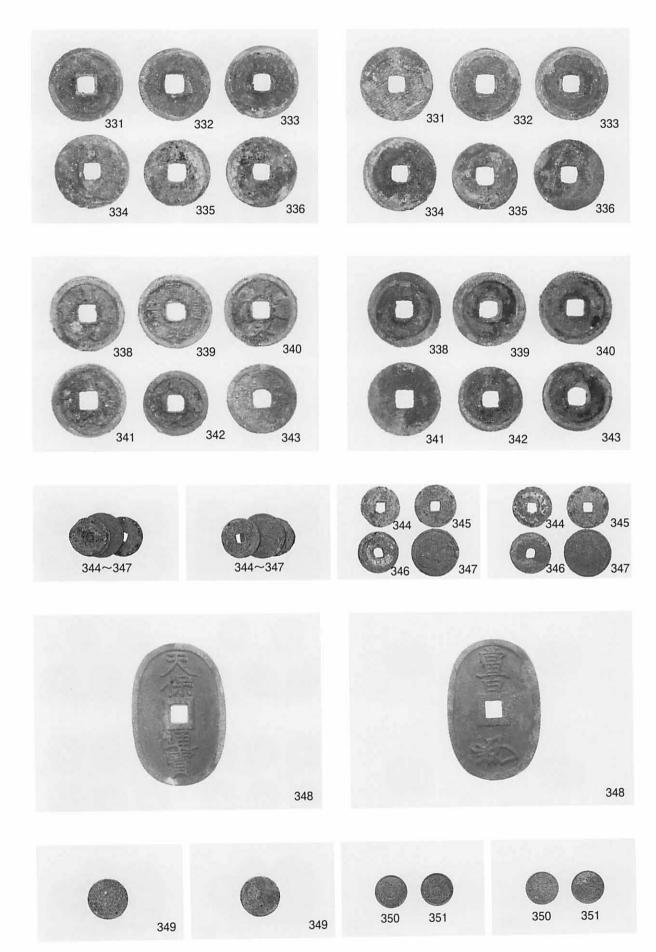
#### 図版45 1104調査地点出土遺物10



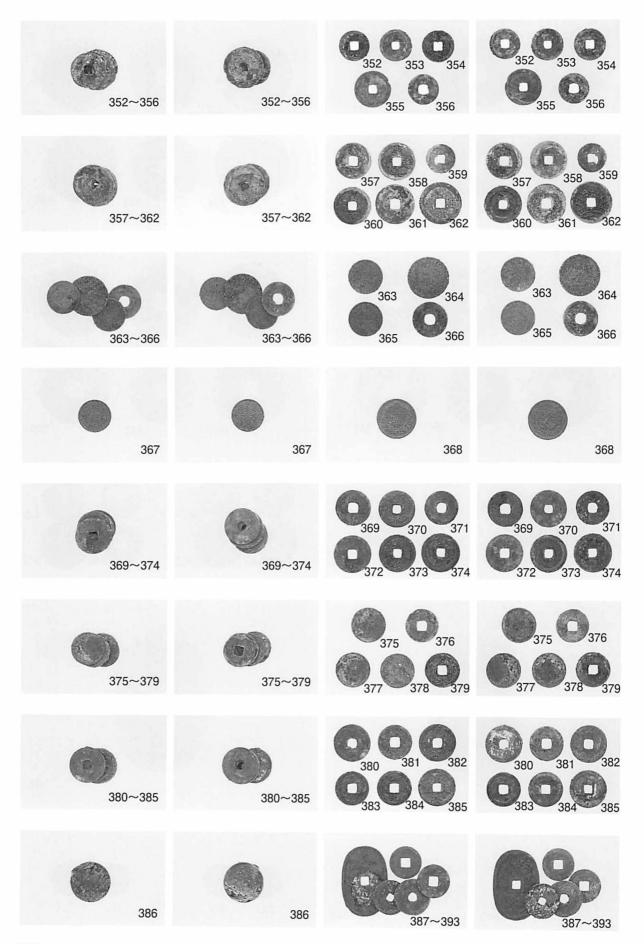
## 図版46 1104調査地点出土遺物11



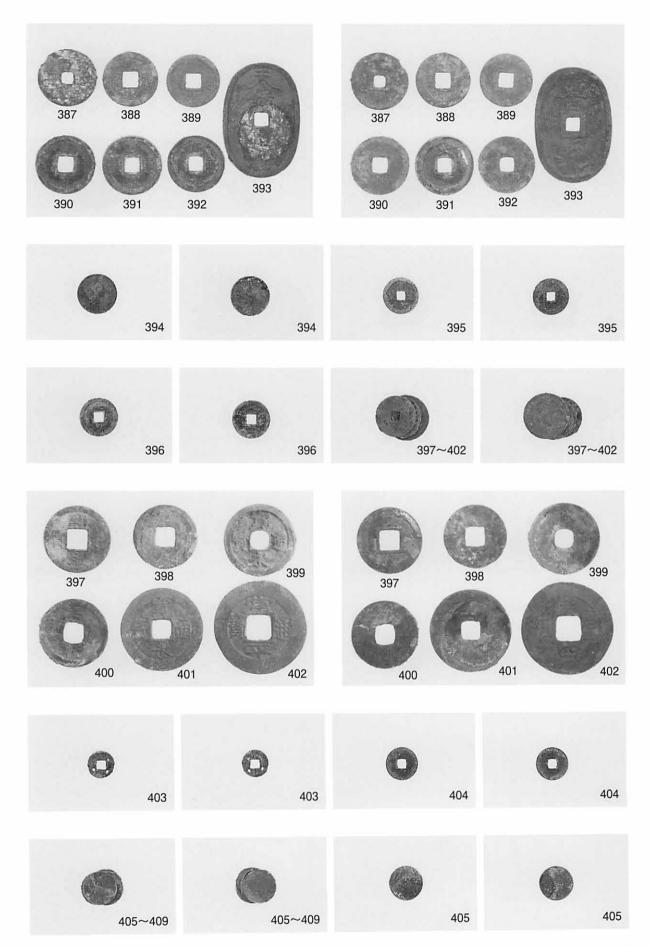
## 図版47 1104調査地点出土遺物12



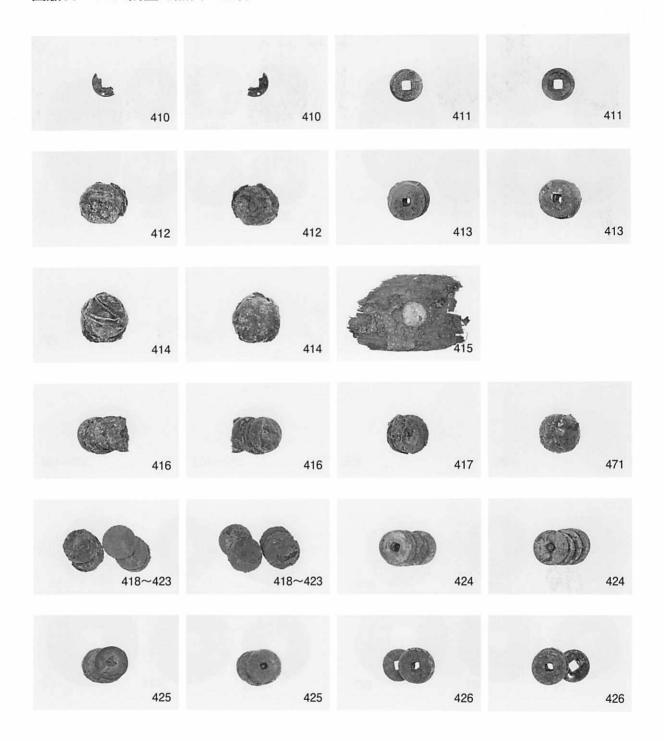
#### 図版48 1104調査地点出土遺物13



## 図版49 1104調査地点出土遺物14



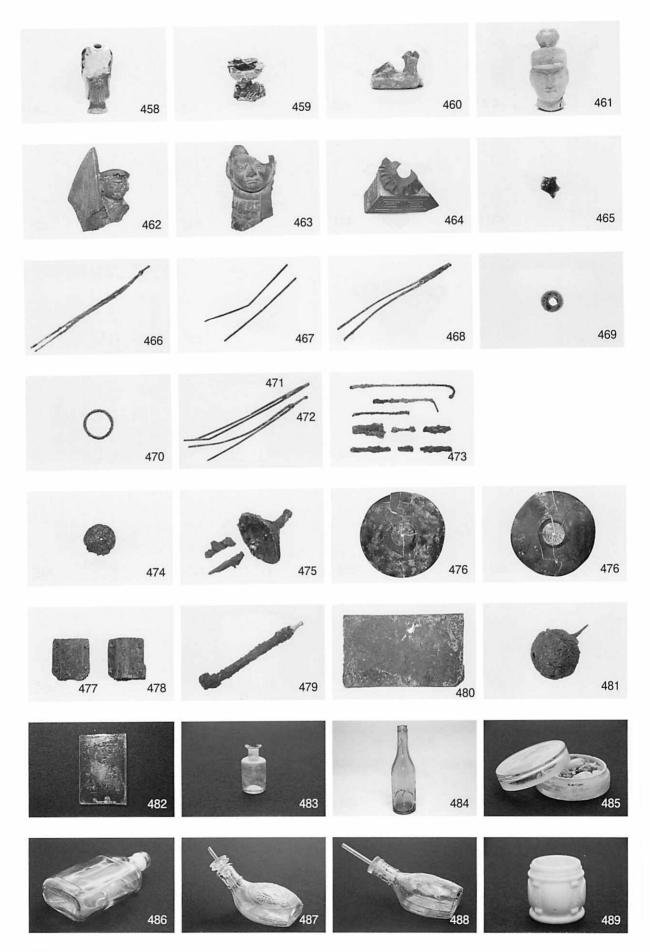
図版50 1104調査地点出土遺物15



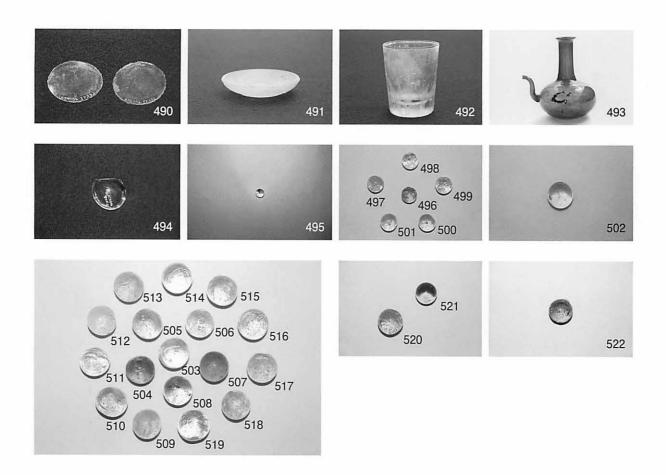
## 図版51 1104調査地点出土遺物16



図版52 1104調査地点出土遺物17



#### 図版53 1104調査地点出土遺物18







図版54 1104調査地点出土遺物19

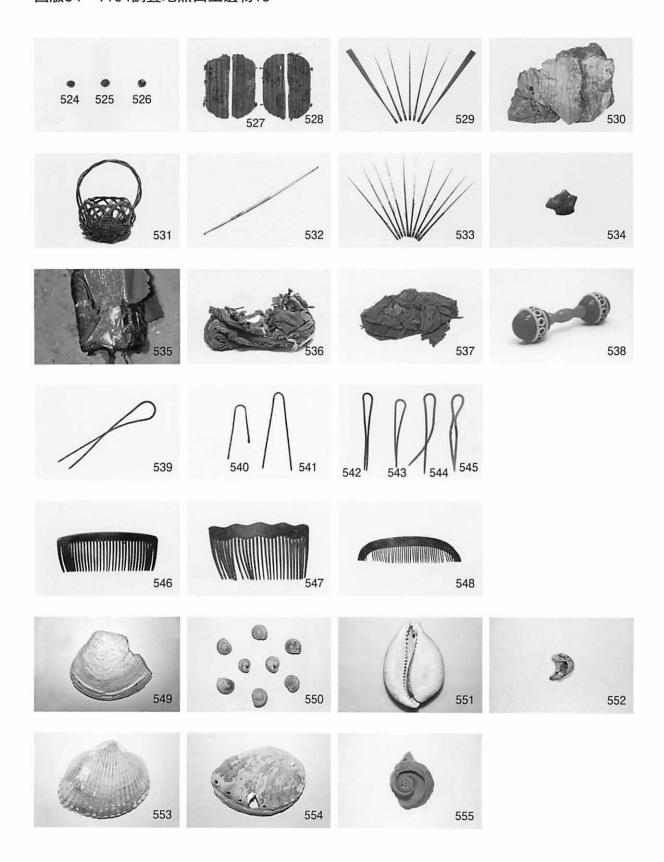




写真181 調査区全景(北より)



写真183 1号竪穴住居址完掘状況(北より)



写真185 7号竪穴住居址遺物出土状況(北西より) 写真186 7号竪穴住居址付近完掘状況(南西より)

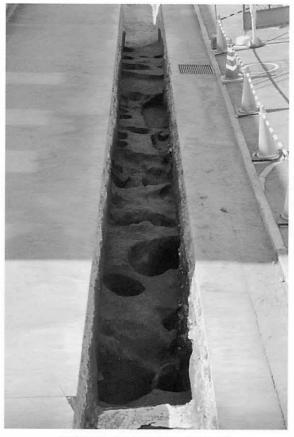


写真182 調査区全景(南より)

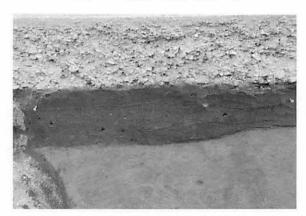


写真184 1号竪穴住居址東壁土層断面(西より)



#### 図版56 1112·1113調査地点



写真187 7号竪穴住居址西壁(北東より)



写真188 10号竪穴住居址完掘状況(北西より)



写真189 16号竪穴住居址?掘削状況(東より)



写真190 16号竪穴住居址?西壁土層断面(南東より)



写真191 16号竪穴住居址?下ピット群 (東より)



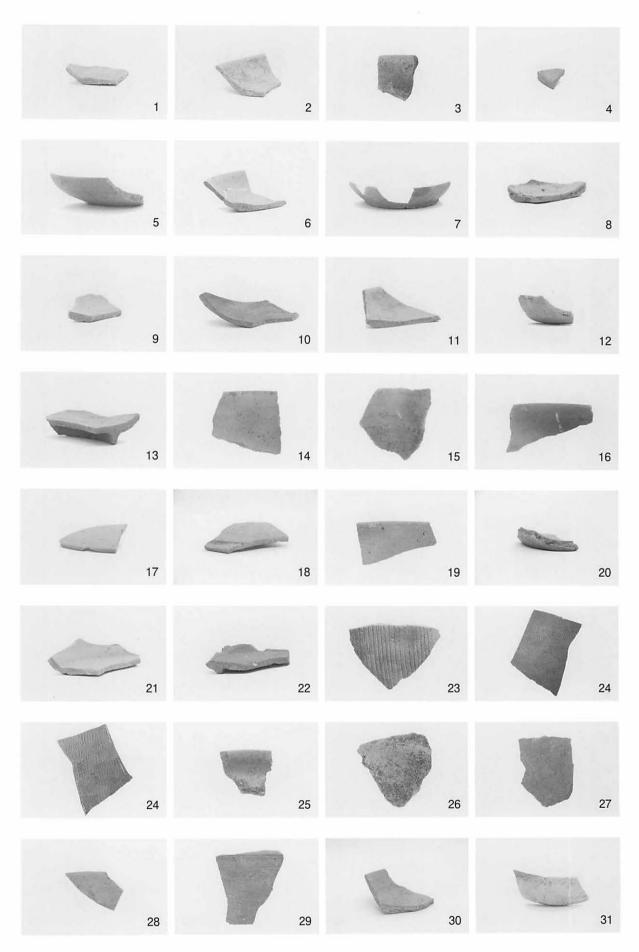
写真192 16号竪穴住居址?北側ピット群(東より)



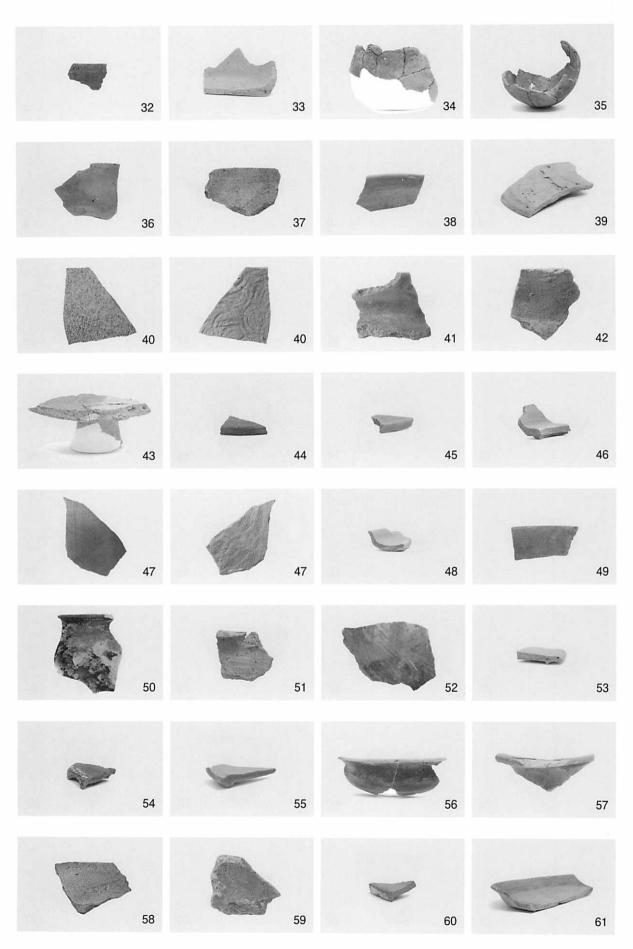
写真193 27号土坑付近(南より)



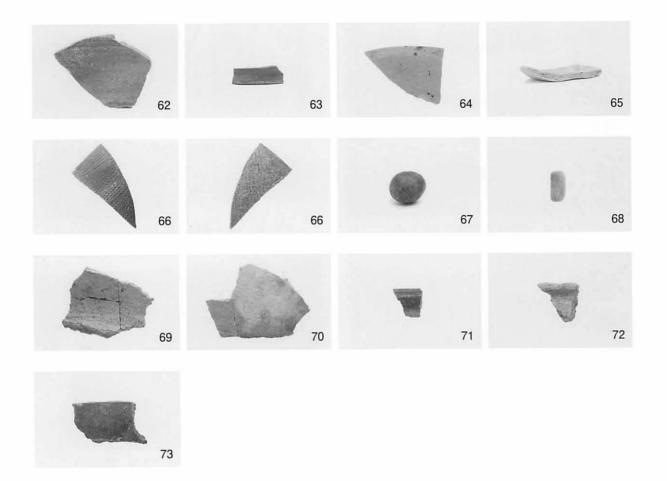
写真194 管理棟南東西部東端遺構検出状況 (東より)



# 図版58 1112·1113調査地点出土遺物2



## 図版59 1112·1113調査地点出土遺物3



#### 図版60 1112調査地点・同出土遺物

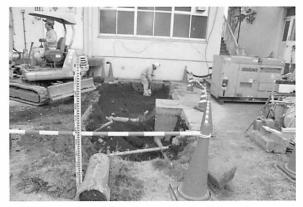


写真195 調査区掘削風景(北より)

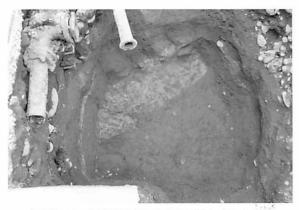


写真196 溝状遺構上場検出状況(南より)



写真197 溝状遺構土層断面(西より)



写真198 調査区被害壁土層(西より)



写真199 調査区西壁土層 (東より)

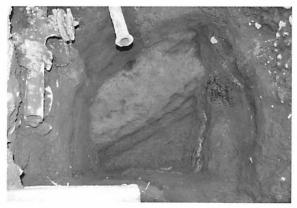


写真200 溝状遺構完掘状況(南より)









4



写真201 作業風景 (西より)



写真202 作業風景 (東より)



写真204 9号竪穴住居址掘削状況 (東より)



写真206 調査区東半ピット群 (東より)



写真203 調査区全景(東より)



写真205 3号ピット・18号溝掘削状況(南西より)



写真207 調査区東端ピット掘削状況 (東より)

## 図版62 1114調査地点出土遺物

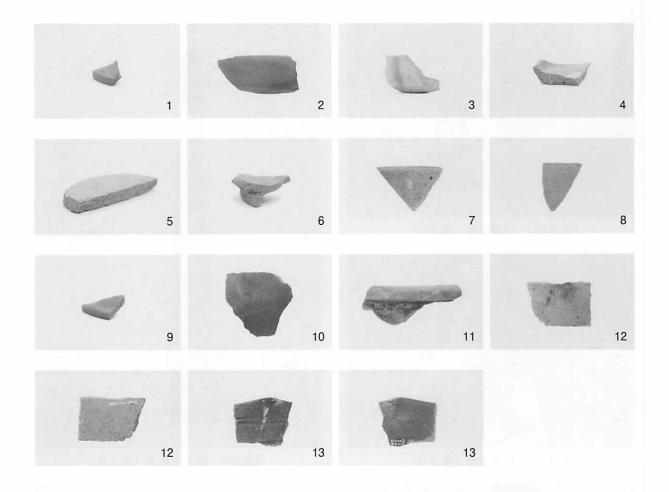




写真208 Ⅳ区掘削風景(北東より)



写真209 M区調査区西側包含層完掘状況(北東より)



写真210 M区調査区中央包含層完掘状況(北より)



写真211 Ⅳ区調査区東側包含層完掘状況(北西より)



写真212 1号溝土層断面(南西より)



写真213 1号溝完掘状況(南西より)

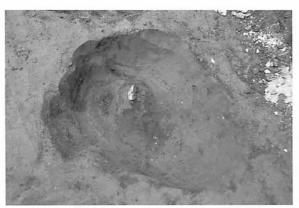


写真214 15号ピット遺物出土状況 (東より)



写真215 17号ピット(半裁)遺物出土状況(西より)

## 図版64 1129調査地点・同出土遺物



調査区完掘状況全景(東より)



写真218 4号土坑遺物(土器)出土状況(西より)



写真219 4号土坑遺物(石器)出土状況(西より)



写真217 建物外周部掘削状況(西より)





















写真220 掘削風景 (東より)



写真221 I区遺構検出面(南より)



写真222 I区遺構検出面(東より)



写真223 遺物出土状況(南西より)



写真224 I区掘り下げ後の状況(南より)

## 図版66 1145調査地点・同出土遺物



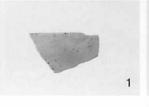
写真225 1号溝土層断面(北より)



写真226 2号土坑土層断面(西より)



写真227 1号土坑掘り上げ状況(北より)































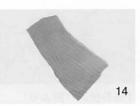








写真228 掘削風景 (東より)



写真229 南9スパン1号溝掘り上げ状況(北より)



写真230 南10スパン作業風景(南より)



写真231 南9・10スパン掘り上げ状況(南より)



写真232 北20・21スパン2号溝検出状況(北より)



写真233 2号溝掘削作業風景(南西より)



写真234 2号溝土層断面(北より)



写真235 2号溝掘り上げ状況(北より)

#### 図版68 1106調査地点・同出土遺物



写真236 南23スパン3号溝掘り上げ状況(南より)



写真237 南22スパン3号溝掘り上げ状況(南より)



写真238 南21スパン3号溝掘り上げ状況(南より)



写真239 北25スパンピット掘り上げ状況(南西より)

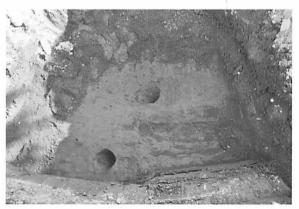


写真240 看板移籍先掘削後(北より)







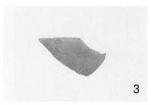














写真241 掘削風景(南西より)



写真242 1号溝検出面遠景(西より)



写真243 1号溝北側立ちあがり部検出状況(西より)



写真244 1号溝土層断面:東側(西より)



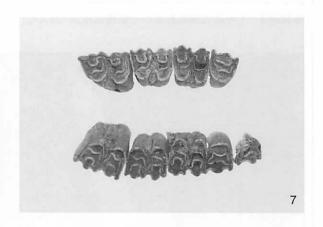
写真245 1号溝掘り下げ後の状況:東側部分(西より)

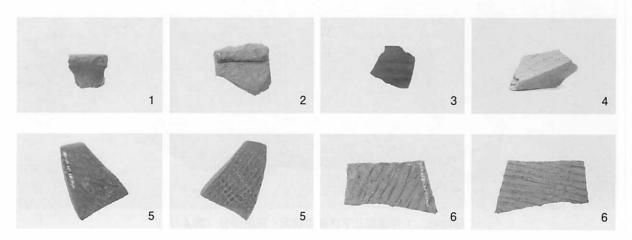


写真246 1号溝掘り上げ後の状況:全体(西より)



写真247 動物骨出土状況(北西より)





## 図版71 1125調査地点・同出土遺物



写真248 1号溝西側立ち上がり部検出状況(南より)



写真249 1号溝床面遺物出土状況(西より)

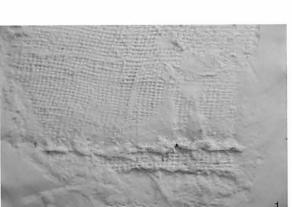


写真250 1号溝南壁土層断面(北より)



写真251 1号溝完掘状況(南より)











2

#### 報告書抄録

ふりがな	くまもとだいがくこうないいせきはっくつちょうさほうこくⅨ								
也 名	熊本大学構内遺跡発掘調査報告以								
副									
巻 次 シ リー ズ 名	作太士學問盡士化財物:	熊本大学埋藏文化財調査報告告							
シ リー ズ 号	X	化林口比							
編 著 者 名	大坪志子・石丸忠利子	・村田知聖							
44 集 機 関	熊本大学埋藏文化財調	在センター							
所 在 地	〒860-8555 熊本県熊本	市中央区黒髪2-	-39 - 1	TEL. 096-	342 - 3832 FA	XX. 096 – 342	- 3832		
発行年月日	2013年3月29日	- 10				· · · · · · ·			
新収遺跡名 	<b>新</b> 在地 市町村	コード 遺跡番号	北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因		
本 庄 遺跡 (0304地点)	熊本県 熊本市 43 201 本 荘	285	32° 47' 33"	130° 42' 54"	20030602	333.5㎡	学校敷地内の開発事 業に伴う		
(36年 黒髪町遺跡 (0603地点)	熊 本 県     熊 本 市   43 201   黒 髪	278	32° 49' 00"	130° 43' 39"	20060411	32.1 m²	学校敷地内の開発事 業に伴う		
無髮町遺跡 (0604地点)	熊 本 県 熊 本 市 43 201 黒 髪	278	32° 49' 00"	130° 43′ 39″	20060411 20060412	25.12m²	学校敷地内の開発事 業に伴う		
举 庄 迎跡 (1104地点)	熊 本 県 熊 本 市 43 201 本 荘	285	32° 47′ 49.9″	130° 42′ 47.6″	20110406 20110621 20110922	試掘31.2㎡ 発掘503.9㎡	学校敷地内の開発事 素に伴う		
本 庄 道跡 (1106地点)	熊本県熊本市 43 201	285	32° 47' 40.8"	130° 42' 45.4"	20110624 20111017 201111019 20111101 20111104 20111110 20111121 20111124 20111125 20111128 20111209 20111212 20111214	1556.04ml	学校敷地内の開発事業に伴う		
举注 <sup>2</sup> 違跡 (1112地点)	熊 本 県 熊 本 市 43 201 本 荘	285	32° 47′ 51″	130° 42' 42"	20110922 20110926 	500 m²	学校敷地内の開発事業に伴う		
本庄遺跡 (1113地点)	熊 本 県 熊 本 市 43 201 本 荘	285	32° 47′ 49.7″	130° 42′ 41.5″	20110921	264.83m	学校敷地内の開発事 業に伴う		
本生 遺跡 (1114地点)	熊 本 県 熊 本 市 43 201 本 荘	285	32° 47′ 50.3*	130° 42′ 40.6″	20111011	184.81 ㎡	学校敷地内の開発事 業に伴う		
黑髮町遺跡 (1116地点)	熊 本 県 熊 本 市 43 201 黒 髪	278	32° 49′ 0.8″	130° 43′ 37.8″	20111024 20111027	20 m²	学校敷地内の開発事 業に伴う		
(2000年) 黒髪町遺跡 (1121地点)	熊 本 県 熊 本 市 43 201 黒 髪	278	32° 48′ 46.9″	130° 43′ 37.8″	20111128 20120604	7748.6m	学校敷地内の開発事 業に伴う		
大江遺跡群 (1125地点)	熊 本 県 熊 本 市 43 201 大 江	283	32° 47′ 43.2*	130° 43′ 17.3″	20111219 20111220	8.37 m	学校敷地内の開発事 業に伴う		

本庄, 追跡 (1129地点)	熊 本 県 市 荘	43 201	285	32° 47′ 48″	130° 42′ 43.9°	20120117 20120118 20120120 20120203 20120206 20120207 20120216 20120217 20120220 20120221 20120227	716п	ť	学校敷地内の開発事業に伴う
举注 <sup>2</sup> 遺跡 (1130地点)	熊 本 県 熊 本 市 本 荘	43 201	285	32° 47′ 40.1″	130° 42′ 45.9″	20111209 20111213 20111214 20120124 20120126 20120127 20120208 20120215	1169.6	mi	学校敷地内の開発事 業に伴う
本庄 遺跡 (1145地点)	熊 本 県熊 本 市 荘	43 201	285	32° 47′ 47.2″	130° 42′ 41.9″	20120326 20120327 20120402 20120404 20120821 ~ 20120823	427.30	mi	学校敷地内の開発事業に伴う
所収遺跡	種別	主な時代	主な	<b>遺構</b>		主な遺物			特記事項
本庄 遺跡 (0304地点)	集 落 址	縄文・弥生・ 古墳・古代・ 近世	住居址・清	k J		・ - 純文石器・: 近代陶磁器	土師器・		
(36245 黒髪町遺跡 (0603地点)	集 落 址	古代	溝状遺構・		土師器・	須恵器			
黒髪町遺跡 (0604地点)	集 落 址	古代	住居址?・ ピット	溝状遺構・	土師器・				
本 庄 遺跡 (1104地点)	集落址・墓地	古代・近代	住居址・暑		土師器・ 泥面子・	須恵器・人骨 <b>翌</b> 棺	・銭货・		
本 庄 遺跡 (1106地点)	集 落 址	古墳・古代・ 近世	溝・ピット	•	土師器片	・須恵器			
本 庄 遺跡 (1112地点)	集 落 址	古墳・古代・	竪穴住居は構・ピット	止・溝状遺	土師器・	須惠器			
本 庄 遺跡 (1113地点)	1112調査地点 と同様	1112調査地点と 同様	1112調査均		1112調査	地点と同様			
本 庄 遺跡 (1114地点)	集 落 址	古代・近世	ŀ	・溝・ピッ	なし				
黑髮町遺跡 (1116地点)	集 落 址	古代	ト	止?・ピッ 	古代土師	器・須恵器			
	集 落 址	縄文・弥生中期・ 古代・中世期・ 近現代期	溝状遺構	土坑・溝・・ピット・ 構・畑址	須恵器片	文土器片・土角 ・円碟・黒曜石 ・碟塊石器(酸	チップ・		
大江遺跡群 (1125地点)	集落址	古代	溝		土師器片	・敵石・瓦片			
本 庄 遺跡 (1129地点)	集 落 址	古墳・古代	溝・土坑・	ピット	古代土師	器・須恵器・石	製品		
本 庄 遺跡 (1130地点)	集 落 址	中世以降	溝・土坑・	ピット	土師器片	・動物骨			
本 庄 遺跡 (1145地点)	集 落 址	古代・中世以降	溝・土坑・	ピット	土師器片	・甑の取手・須	恵器片		

熊本大学埋蔵文化財調査報告書 第9集 熊本大学構内遺跡発掘調査報告書IX (2003、2006、2011年度)

平成25年3月27日 印刷 平成25年3月29日 発行 編集・発行 熊本大学埋蔵文化財調査センター 〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目39-1 Tel 096(342)3832 FAX 096(342)3832 印 刷 シモダ印刷株式会社

